

# 設 計 書

## 鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)

場 所 鹿沼市上石川  
工 期 令和9年2月26日 まで

### 設 計 概 要

給水設備改修及びトイレリニューアルに伴う建築工事 一式

検算者

担当者

鹿 沼 市 役 所

(甲-1)

# 設 計 書

	変更前回実施			変 更 今 回		
設計金額	設	工 事 価 格		設	工 事 価 格	
内訳	計	消 費 税		計	消 費 税	
工事価格	額	請 負 工 事 費		額	請 負 工 事 費	
消費税相当額	請	請 負 価 格		請	請 負 価 格	
	負	消 費 税		負	消 費 税	
	額	請 負 代 金		額	請 負 代 金	
	請 負 率			増減額		
	変更理由					

工事費内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		
工事費	1	式		

共通仮設費(積上) 明細

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 46m 掛払い手間	1	式			
キャスターゲート	存置期間8ヶ月	1	式			
カラーコーン・コーンバー	コーンウェイト共 11.5m	1	式			
アスベスト粉じん濃度測定	大気中 作業中 1点 作業後 1点	1	式			
計						

# 工事種別内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
建築工事	1	式		
建築工事に伴う電気設備工事	1	式		
計				

建築工事 種目別内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接仮設工事	1	式		
給水設備改修工事	1	式		
消火栓設備改修工事	1	式		
トイレリニューアル工事	1	式		
発生材処分	1	式		
計				



建築工事 科目別内訳

直接仮設工事									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
直接仮設工事			1		式				
	計								

給水設備改修工事				
名 称	数 量	单 位	金 額	備 考
給水設備改修工事	1	式		
計				

建築工事 科目別内訳

消火栓設備改修工事									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
屋内消火栓設備改修工事		1		式					
	計								

建築工事 科目別内訳

トイレリニューアル工事				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
職員トイレ改修工事	1	式		
1階トイレ改修工事（南）	1	式		
2階トイレ改修工事（南）	1	式		
プールトイレ改修工事	1	式		
計				



建築工事に伴う電気設備工事 科目別内訳

給水設備改修工事									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
給水設備改修工事		1		式					
計									

建築工事に伴う電気設備工事 科目別内訳

トイレリニューアル工事				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
職員トイレ改修工事	1	式		
1階トイレ改修工事（南）	1	式		
2階トイレ改修工事（南）	1	式		
プールトイレ改修工事	1	式		
計				

直接仮設工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設工事	直接仮設工事	1	式		
直接仮設工事	仮設トイレ工事	1	式		
計					

建築工事 中科目別内訳

給水設備改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
給水設備改修工事	撤去工事	1	式		
給水設備改修工事	改修工事	1	式		
計					

消火栓設備改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
屋内消火栓設備改修工事	撤去工事	1	式		
屋内消火栓設備改修工事	改修工事	1	式		
計					

トイレリニューアル工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
職員トイレ改修工事	撤去工事	1	式		
職員トイレ改修工事	改修工事	1	式		
計					
1階トイレ改修工事（南）	撤去工事	1	式		
1階トイレ改修工事（南）	改修工事	1	式		
計					
2階トイレ改修工事（南）	撤去工事	1	式		
2階トイレ改修工事（南）	改修工事	1	式		
計					
プールトイレ改修工事	撤去工事	1	式		
プールトイレ改修工事	改修工事	1	式		
計					



給水設備改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
給水設備改修工事	撤去工事	1	式		
給水設備改修工事	改修工事	1	式		
計					

トイレリニューアル工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
職員トイレ改修工事	撤去工事	1	式		
職員トイレ改修工事	改修工事	1	式		
計					
1階トイレ改修工事（南）	撤去工事	1	式		
1階トイレ改修工事（南）	改修工事	1	式		
計					
2階トイレ改修工事（南）	撤去工事	1	式		
2階トイレ改修工事（南）	改修工事	1	式		
計					
プールトイレ改修工事	撤去工事	1	式		
プールトイレ改修工事	改修工事	1	式		
計					

建築工事 細目別内訳

直接仮設工事		直接仮設工事		直接仮設工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
墨出し	複合改修 トイレ部分 76.6㎡	1	式			
養生	複合改修 トイレ部分 76.6㎡	1	式			
養生	個別改修 通路部分 110㎡	1	式			
整理清掃後片付け	複合改修 トイレ部分 76.6㎡	1	式			
整理清掃後片付け	個別改修 通路部分 110㎡	1	式			
くさび緊結式足場 (手すり先行方式)	建柱 900 高さ20m未満 382㎡ 掛払い手間 基本料 修理費 150日賃料 運搬費	1	式			
安全手すり	くさび式 手すり先行足場用 63.6m 掛払い手間 基本料 修理費 150日賃料 運搬費	1	式			
小幅ネット張り (層間塞ぎ)	防災ポリエステル 63.6m 掛払い手間 基本料 修理費 140日賃料 運搬費	1	式			
災害防止	ネット養生シート張り 防煙 I 類 382㎡ 掛払い手間 基本料 修理費 140日賃料 運搬費	1	式			
内部仕上足場 (改修)(トイレ)	階高4.0m以下 脚立足場 一般 運搬費共 76.7㎡	1	式			
内部仕上足場 (改修)(通路)	階高4.0m以下 脚立足場 一般 運搬費共 10.6㎡	1	式			
仮設間仕切り	仕上B種(片面)石こうボード 下地B種 軽鉄下地 45.6㎡ 扉3か所含む	1	式			
計						

直接仮設工事		直接仮設工事		仮設トイレ工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設トイレ	学校用 水洗トイレ 照明付き 存置期間 7か月 固定費含む 給水接続別途 浄化槽接続別途	4	台			
仮設手洗い流し	全槽式 水栓 3 栓 存置期間 7か月	1	台			
計						

給水設備改修工事		給水設備改修工事		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
[屋外]						
受水槽フェンス撤去	扉共	25.4	m			
受水槽基礎解体		12.7	m <sup>3</sup>			
カッター入れ (フェールサイト)	コンクリート面	23.2	m			
コンクリート撤去 (フェールサイト)	鉄筋切断共 コンクリートブレイカ 集積共	0.8	m <sup>3</sup>			
小計						
[屋内]						
流し台撤去 (職員室)	集積共	1	か所			
流し台撤去 (コスモス1)	集積共	1	か所			
流し台撤去 (保健室)	集積共	1	か所			
コンロ台撤去 (保健室)	集積共	1	か所			
天井ボード撤去 再取付 (廊下)	厚9.5 化粧石こうボード張り 既存ボード再利用	10.6	m <sup>2</sup>			
天井ボード撤去 再取付 (屋外トイレ)	厚9.5 化粧石こうボード張り 既存ボード再利用	1	m <sup>2</sup>			
小計						
計						

給水設備改修工事		給水設備改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
[屋外]						
埋戻し(A種)	小規模土工 山砂の類	4.9	m <sup>3</sup>			
溶接金網敷	径4.0 100×100	6.4	m <sup>2</sup>			
コンクリート	FC=21(N/mm <sup>2</sup> ) 鹿沼 コンクリート打設手間共 ポンプ打設	0.8	m <sup>3</sup>			
構造体強度補正	6N/mm <sup>2</sup>	0.8	m <sup>3</sup>			
コンクリートポンプ圧送 基本料金		1	回			
小計						
[屋内]						
化粧ケイ酸カルシウム板 張り	厚6.0 金属痕跡防止 突付け	5.6	m <sup>2</sup>			
壁 シーリング せっこうボード 張り(GB-S)	厚12.5 不燃 LGS下地 突付け	6.1	m <sup>2</sup>			
シーリング	一般部 シリコン系(SR-1)防かびタイプ 10×10	17.1	m			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	5.2	m <sup>2</sup>			
ライニング甲板	奥行=370 L=1020 ニ方エアロン メラミンボードフォーム	1	か所			
ライニング甲板	奥行=120 L=3,600 メラミンボードフォーム	1	か所			
天井点検口 (職員室)	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	1	か所			

給水設備改修工事		給水設備改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
流し台設置 (職員室)	L=1500 搬入、取付共	1	か所			
流し台設置 (コスモス1)	L=1000 搬入、取付共	1	か所			
流し台設置 (保健室)	L=1800 搬入、取付共	1	か所			
足洗設置 (保健室)	L=600 搬入、取付共	1	か所			
小計						
計						



消火栓設備改修工事		屋内消火栓設備改修工事			改修工事	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
アルミパネル	t=2.0 600×600	3	か所			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		撤去工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
床タイル撤去	下地モルタル共 集積共	15	m <sup>2</sup>			
コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカ 集積共	3.5	m <sup>3</sup>			
ビニル床シート撤去	石綿含有 集積共	9.5	m <sup>2</sup>			
床見切撤去	テラゾブロック 集積共	2	か所			
壁塗膜除去	石綿含有吹付タイル 集塵機付きディスクグラインダー	22.2	m <sup>2</sup>			
壁コンクリートブレイカ撤去	コンクリートブレイカ 集積共	0.7	m <sup>3</sup>			
カッター入れ	コンクリート面	17.6	m			
天井ボード撤去	一重張り 一般 集積共	23.4	m <sup>2</sup>			
天井下地撤去	集積共	23.4	m <sup>2</sup>			
トイレアース撤去	集積共	22.4	m <sup>2</sup>			
木製建具撤去	片開き戸 枠共 集積共	4.3	m <sup>2</sup>			
ガラス撤去	集積共	0.6	m <sup>2</sup>			
額縁撤去	集積共	13.7	m			
和式便器撤去	再使用しない	3	組			
洋式便器撤去	再使用しない	1	組			



トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床コンクリート直均し仕上げ	金ごて 薄張物下地	19.3	m <sup>2</sup>			
ポリエチレンフィルム敷き	ポリエチレンフィルム 厚0.15	19.3	m <sup>2</sup>			
スタイロフォーム	3種bA 厚さ25mm	19.3	m <sup>2</sup>			
均し砂	厚30	0.1	m <sup>3</sup>			
ビニル床シート	マーブル 厚さ2.0 抗菌性積層ビニル床シートFS 防湿性 熱溶接工法	19.3	m <sup>2</sup>			
ビニル幅木	高さ100	33.4	m			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	57.1	m <sup>2</sup>			
軽量鉄骨壁下地	100形 下地張りあり @450	28.3	m <sup>2</sup>			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード 下地 下地張り -	94.3	m <sup>2</sup>			
化粧ケイ酸カルシウム板 張り	厚6.0 金属痕跡防止 突付け	94.3	m <sup>2</sup>			
壁グラスウール	厚100	18.6	m <sup>2</sup>			
構造用合板	厚12 針葉樹 特類 2級 手間共	2	m <sup>2</sup>			
構造用合板	厚24 針葉樹 特類 2級 手間共	1	m <sup>2</sup>			
構造用合板	厚12+24 針葉樹 特類 2級 手間共 2重張り	0.3	m <sup>2</sup>			
シーリング	一般部 シリコン系 (SR-1) 防かびタイプ 10×10	42.2	m			

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート含む	19.3	m <sup>2</sup>			
天井化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラパーチン 突付け	19.3	m <sup>2</sup>			
天井グラスウール	厚100 24kg/m <sup>3</sup>	19.3	m <sup>2</sup>			
天井廻縁	塩化ビニル製	35.4	m			
汚垂石	奥行=600 L=2300 厚5.0大型陶板貼り	1	か所			
ライニング 甲板	奥行=120 L=2,500 メラミンボ ストフォーム	1	か所			
ライニング 甲板	奥行=120 L=1,600 メラミンボ ストフォーム	1	か所			
ライニング 甲板	奥行=120 L=700 メラミンボ ストフォーム	1	か所			
TB-1	高圧メラミン化粧板	1	か所			
TB-2	高圧メラミン化粧板	1	か所			
TB-3	高圧メラミン化粧板	1	か所			
SD-1	片開き	1	か所			
LSD-1	片開き	2	か所			
SOP塗り	鉄鋼建具面 工程B種 塗料1種 錆止工程A種塗料A 素地ごしらえ(鉄鋼面 工程B種) 共	0.7	m <sup>2</sup>			
SOP塗り (糸幅300mm以下)	鉄鋼面 工程B種 錆止現場1回共	13.4	m			

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
アルミ額縁	25×180以下	6.4	m			
壁出隅ジョイナー	アルミ	2.4	m			
ステンレス製床見切	BPL共 L760 材工共	2	か所			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	2	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ホート等切込み共	2	か所			
軽量鉄骨壁 開口部補強	90形 扉等三方補強 900×2000mm程度	2	か所			
ビッドサイン	アクリル製(白) UV印刷 平付 200角 FK200同等品	2	か所			
あと施工アンカー	接着系 D10 ヨコ向き	94	本			
アンカー引張試験	1箇所(1本)	3	か所			
異形鉄筋	SD295A D10	149	kg			
異形鉄筋	SD295A D13	4.3	kg			
鉄筋加工組立	運搬共	147	kg			
スクラップ控除	ヘビーク H2	4.1	kg			
コンクリート	FC=21(N/mm <sup>2</sup> ) 鹿沼 コンクリート打設手間共 ポンプ打設	3.1	m <sup>3</sup>			
構造体強度補正	6N/mm <sup>2</sup>	3.1	m <sup>3</sup>			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事			改修工事	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートポンプ圧送 基本料金	※給水設備改修工事に含む					
計						

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事（南）		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ビニル床シート撤去	石綿含有 集積共	4.9	m <sup>2</sup>			
床下点検口撤去	600角 コンクリート充填蓋 枠共 集積共	2	か所			
床見切撤去	テラゾブロック 集積共	2	か所			
壁コンクリートブロック撤去	コンクリートブレイカ 集積共	1.3	m <sup>3</sup>			
天井ボード撤去	一重張り 一般 集積共	21.3	m <sup>2</sup>			
天井下地撤去	集積共	21.3	m <sup>2</sup>			
トイレベース撤去	集積共	20.5	m <sup>2</sup>			
鋼製戸撤去	片開き戸 枠共 集積共	3.6	m <sup>2</sup>			
ライニング甲板撤去	テラゾブロック 集積共	5	か所			
和式便器撤去	再使用しない	2	組			
洋式便器撤去	再使用しない	2	組			
小便器撤去	再使用しない	3	組			
手洗器撤去	再使用しない	2	組			
掃除流し撤去	再使用しない	2	組			
鏡撤去	再使用しない	2	枚			

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事（南）		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
大型鏡撤去	再使用しない	1	か所			
ステンレス流し撤去	再使用しない	1	か所			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事 (南)		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床コンクリート直均し仕上げ	金ごて 薄張物下地	14.2	m <sup>2</sup>			
溶接金網敷	径4.0 150×150	14.2	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	マーブル 厚さ2.0 抗菌性積層ビニル床シートFS 防湿性 熱溶接工法	18.5	m <sup>2</sup>			
ビニル幅木	高さ100	24.5	m			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	62.6	m <sup>2</sup>			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 GL工法 突付け	4	m <sup>2</sup>			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード 下地 下地張り	65.5	m <sup>2</sup>			
化粧ケイ酸カルシウム板 張り	厚6.0 金属痕跡防止 突付け	65.5	m <sup>2</sup>			
構造用合板	厚12 針葉樹 特類 2級 手間共	1.4	m <sup>2</sup>			
構造用合板	厚24 針葉樹 特類 2級 手間共	1	m <sup>2</sup>			
構造用合板	厚12+24 針葉樹 特類 2級 手間共 2重張り	0.3	m <sup>2</sup>			
シーリング	一般部 シリコン系 (SR-1) 防かびタイプ 10×10	70.8	m			
壁 EP-G	コンクリート面 工程B種(一般) 素地B種	2.9	m <sup>2</sup>			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート含む	18.5	m <sup>2</sup>			
天井 化粧 せっこうボード 張り (GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバーチン 突付け	18.5	m <sup>2</sup>			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事（南）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
天井廻縁	塩化ビニル製	34.7	m			
汚垂石	奥行=600 L=2300 厚5.0大型陶板貼り	1	か所			
ライニング 甲板	奥行=120 L=930 メラミンボ ストフォーム	1	か所			
ライニング 甲板	奥行=120 L=700 メラミンボ ストフォーム	1	か所			
ライニング 甲板	奥行=120 L=2,500 メラミンボ ストフォーム	1	か所			
TB-4	高压メラミン化粧板	1	か所			
TB-5	高压メラミン化粧板	1	か所			
TB-6	高压メラミン化粧板	1	か所			
TB-7	高压メラミン化粧板	1	か所			
SD-2	片開き	1	か所			
LSD-2	片開き	1	か所			
LSD-3	片開き	1	か所			
SOP塗り	鉄鋼建具面 工程B種 塗料1種 錆止工程A種塗料A 素地ごしらえ（鉄鋼面 工程B種）共	0.7	m <sup>2</sup>			
SOP塗り （糸幅300mm以下）	鉄鋼面 工程B種 錆止現場1回共	13.6	m			
アルミ額縁	25×180以下	8	m			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事 (南)		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
壁出隅ジョイナー	アルミ	4.8	m			
ステンレス製床見切	BPL共 L=1,600 材工共	1	か所			
床下点検口	ステンレス製 鍵付 600角	2	か所			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	3	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ホート等切込み共	3	か所			
軽量鉄骨壁 開口部補強	90形 扉等三方補強 900×2000mm程度	2	か所			
軽量鉄骨壁 開口部補強	90形 扉等四方補強 600×600mm程度	1	か所			
ビッドサイン	アクリル製(白) UV印刷 平付 200角 FK200同等品	2	か所			
ステンレス流し	W2600×D500 H600、400 搬入、取付費共	1	か所			
掃除用具掛け	SUSバー φ32 L-400	2	か所			
フレア溶接継手	D10	8	か所			
あと施工アンカー	接着系 D10 ヨコ向き	24	本			
異形鉄筋	SD295A D10	2.9	kg			
鉄筋加工組立	運搬共	2.8	kg			
スクラップ 控除	ヘビーク H2	0.1	kg			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事（南）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート	FC=21(N/mm <sup>2</sup> ) 鹿沼 コンクリート打設手間共 ポンプ打設	1	m <sup>3</sup>			
コンクリートポンプ圧送 基本料金	※給水設備改修工事に含む					
構造体強度補正	6N/mm <sup>2</sup>	1	m <sup>3</sup>			
型枠	普通合板型枠 運搬費共	0.9	m <sup>2</sup>			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事 (南)		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床コンクリート撤去		0.2	m <sup>3</sup>			
床 カッター入れ	コンクリート面	7.7	m			
ビニル床シート撤去	石綿含有 集積共	4.9	m <sup>2</sup>			
床見切撤去	テラゾブロック 集積共	2	か所			
床下点検口撤去	600角 コンクリート充填蓋 枠共 集積共	2	か所			
壁コンクリートブロック 撤去	コンクリートブレイカ 集積共	1.3	m <sup>3</sup>			
天井ボード撤去	一重張り 一般 集積共	21.3	m <sup>2</sup>			
天井下地撤去	集積共	21.3	m <sup>2</sup>			
トイレバス撤去	集積共	20.5	m <sup>2</sup>			
鋼製戸撤去	片開き戸 枠共 集積共	3.6	m <sup>2</sup>			
ライニング甲板撤去	テラゾブロック 集積共	5	か所			
和式便器撤去	再使用しない	2	組			
洋式便器撤去	再使用しない	2	組			
小便器撤去	再使用しない	3	組			
手洗器撤去	再使用しない	2	組			

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（南）			撤去工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掃除流し撤去	再使用しない	2	組			
鏡撤去	再使用しない	2	枚			
大型鏡撤去	再使用しない	1	か所			
ステンレス流し撤去	再使用しない	1	か所			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（南）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床コンクリート直均し仕上げ	金ごて 薄張物下地	14.2	m <sup>2</sup>			
溶接金網敷	径4.0 150×150	14.2	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	マーブル 厚さ2.0 抗菌性積層ビニル床シートFS 防湿性 熱溶接工法	18.5	m <sup>2</sup>			
ビニル幅木	高さ100	24.5	m			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	62.6	m <sup>2</sup>			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 GL工法 突付け	4	m <sup>2</sup>			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード 下地 下地張り	65.5	m <sup>2</sup>			
化粧ケイ酸カルシウム板 張り	厚6.0 金属痕跡防止 突付け	65.5	m <sup>2</sup>			
構造用合板	厚12 針葉樹 特類 2級 手間共	1.4	m <sup>2</sup>			
構造用合板	厚24 針葉樹 特類 2級 手間共	1	m <sup>2</sup>			
構造用合板	厚12+24 針葉樹 特類 2級 手間共 2重張り	0.3	m <sup>2</sup>			
シーリング	一般部 シリコン系 (SR-1) 防かびタイプ 10×10	70.8	m			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート含む	18.5	m <sup>2</sup>			
天井 化粧 せっこうボード 張り (GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバーチン 突付け	18.5	m <sup>2</sup>			
天井廻縁	塩化ビニル製	34.7	m			

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（南）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
汚垂石	奥行=600 L=2300 厚5.0大型陶板貼り	1	か所			
ライニング 甲板	奥行=120 L=930 メラミン <sup>®</sup> ストフォーム	1	か所			
ライニング 甲板	奥行=120 L=700 メラミン <sup>®</sup> ストフォーム	1	か所			
ライニング 甲板	奥行=120 L=2,500 メラミン <sup>®</sup> ストフォーム	1	か所			
TB-4	高圧メラミン化粧板	1	か所			
TB-5	高圧メラミン化粧板	1	か所			
TB-6	高圧メラミン化粧板	1	か所			
TB-7	高圧メラミン化粧板	1	か所			
SD-2	片開き	1	か所			
LSD-2	片開き	1	か所			
LSD-3	片開き	1	か所			
SOP塗り	鉄鋼建具面 工程B種 塗料1種 錆止工程A種塗料A 素地ごしらえ（鉄鋼面 工程B種）共	0.7	m <sup>2</sup>			
SOP塗り （糸幅300mm以下）	鉄鋼面 工程B種 錆止現場1回共	13.6	m			
アルミ額縁	25×180以下	8	m			
壁出隅 <sup>®</sup> ジョイナー	アルミ	4.8	m			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（南）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ステンレス製床見切	BPL共 L=1,600 材工共	1	か所			
床下点検口	ステンレス製 鍵付 600角	2	か所			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	3	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ホート等切込み共	3	か所			
軽量鉄骨壁 開口部補強	90形 扉等三方補強 900×2000mm程度	2	か所			
軽量鉄骨壁 開口部補強	90形 扉等四方補強 600×600mm程度	1	か所			
ピクトサイン	アクリル製(白) UV印刷 平付 200角 FK200同等品	2	か所			
ステンレス流し	W2600×D500 H600、400 搬入、取付費共	1	か所			
掃除用具掛け	SUSバー φ32 L-400	2	か所			
フレア溶接継手	D10	8	か所			
フレア溶接継手	D13	6	か所			
あと施工アンカー	接着系 D10 ヨコ向き	24	本			
異形鉄筋	SD295A D10	2.9	kg			
異形鉄筋	SD295A D13	2.6	kg			
鉄筋加工組立	運搬共	5.3	kg			

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（南）		改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
スクラップ 控除	ペーパー H2	0.1	kg			
コンクリート	FC=21(N/mm <sup>2</sup> ) 鹿沼 コンクリート打設手間共 ポンプ打設	1	m <sup>3</sup>			
コンクリートポンプ 圧送 基本料金	※給水設備改修工事に含む					
構造体強度補正	6N/mm <sup>2</sup>	1	m <sup>3</sup>			
型枠	小型構造物用型枠 擁壁、囲障の基礎等 -	0.9	m <sup>2</sup>			
型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復	0.9	m <sup>2</sup>			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		プールのトイレ改修工事		撤去工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
床見切撤去	テラゾブロック 集積共	1	か所			
カッター入れ	コンクリート面 厚さ20～30mm	3.7	m			
コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカ 集積共	3.1	m <sup>3</sup>			
スタイロフォーム撤去	ポリエチレンフィルム共	20.9	m <sup>2</sup>			
床タイル撤去	下地モルタル共 集積共	14.5	m <sup>2</sup>			
壁コンクリートブロック撤去	コンクリートブレイカ 集積共	0.6	m <sup>3</sup>			
トイレベース撤去	集積共	13	m <sup>2</sup>			
ライニング甲板撤去	テラゾブロック 集積共	3	か所			
和式便器撤去	再使用しない	2	組			
洋式便器撤去	再使用しない	1	組			
小便器撤去	再使用しない	2	組			
手洗器撤去	再使用しない	2	組			
鏡撤去	再使用しない	2	枚			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		プールのトイレ改修工事		改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
床コンクリート直均し仕上げ	金ごて 薄張物下地	20.9	m <sup>2</sup>			
ポリエチレンフィルム敷き	ポリエチレンフィルム 厚0.15	20.9	m <sup>2</sup>			
スタイロフォーム	3種bA 厚さ25mm	20.9	m <sup>2</sup>			
均し砂	厚30	0.1	m <sup>3</sup>			
床 厚膜型エポキシ樹脂系塗り床材	厚1.0 防滑	20.9	m <sup>2</sup>			
床コンクリート	金ごて ビニル系床材下地	20.9	m <sup>2</sup>			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード 下地 下地張り	3.8	m <sup>2</sup>			
化粧ケイ酸カルシウム板 張り	厚6.0 金属痕跡防止 突付け	3.8	m <sup>2</sup>			
構造用合板	厚12 針葉樹 特類 2級 手間共	2.6	m <sup>2</sup>			
構造用合板	厚24 針葉樹 特類 2級 手間共	0.5	m <sup>2</sup>			
軽量鉄骨壁下地	100形 下地張りあり @450	3.8	m <sup>2</sup>			
壁補修		3.8	m <sup>2</sup>			
シーリング	一般部 シリコン系 (SR-1) 防かびタイプ 10×10	5.7	m			
ライニング 甲板	奥行=120 L=1,600 メラミンボードフォーム	1	か所			
ライニング 甲板	奥行=120 L=930 メラミンボードフォーム	1	か所			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		プールのトイレ改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床 ステンレスノズリップ	SUS HL t=1.5 H100×W35×L1400	1	か所			
床 ステンレスノズリップ	SUS HL t=1.5 H100×W35×L800	2	か所			
TB-8	高圧メラミン化粧板	1	か所			
TB-9	高圧メラミン化粧板	1	か所			
TB-10	高圧メラミン化粧板	1	か所			
軽量鉄骨壁 開口部補強	90形 扉等三方補強 900×2000mm程度	2	か所			
ビッドサイン	アクリル製(白) UV印刷 平付 200角 FK200同等品	2	か所			
あと施工アンカー	接着系 D10 ヨコ向き	92	本			
アンカー引張試験	1箇所(1本)	3	か所			
異形鉄筋	SD295A D10	137	kg			
鉄筋加工組立	運搬共	132	kg			
スクラップ控除	ヘビーク H2	3.7	kg			
コンクリート	FC=21(N/mm <sup>2</sup> ) 鹿沼 コンクリート打設手間共 ポンプ打設	4.2	m <sup>3</sup>			
コンクリートポンプ圧送 基本料金	※給水設備改修工事に含む					
構造体強度補正	6N/mm <sup>2</sup>	4.2	m <sup>3</sup>			

トイレリニューアル工事		プールのトイレ改修工事		改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
計						

発生材処分		発生材処理		積込・運搬		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材積込み	コンクリート類 機械	25.3	m3			
発生材積込み	その他 機械	1.6	m3			
発生材積込み	アスベスト含有建材 機械	0.1	m3			
発生材積込み	ボード・木材類 機械	1	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.45m3 無筋コンクリート類 DID区間有り 3.0km以下	25.3	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホウ0.13m3 石こうボード類 DID区間有り 3.5km以下	1	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホウ0.13m3 アスベスト含有建材レベル3 DID区間有り	0.1	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホウ0.8m3 混合廃棄物 DID区間有り 3.5km以下	0.5	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホウ0.13m3 廃プラスチック DID区間有り 6.5km以下	0.6	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホウ0.13m3 木材類 DID区間有り 3.0km以下	3.5	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホウ0.45m3 タイル、ガラス類 DID区間有り 3.5km以下	1.4	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホウ0.13m3 スチール、アルミ、ステンレス DID区間無し 2.5km以下	0.2	m3			
計						

発生材処分		発生材処理		処分		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
残材処分	コンクリート	25.3	m3			
残材処分	廃石膏ボード	1	m3			
残材処分	アスベスト含有建材 レベル3	0.1	m3			
残材処分	解体系混合廃棄物	0.6	m3			
残材処分	廃プラスチック	0.6	m3			
残材処分	木材（木くず）	3.5	m3			
残材処分	タイル、ガラスくず	1.4	m3			
有価物控除	スチール	0.2	t			
有価物控除	アルミ	120	kg			
有価物控除	ステンレス	5.8	kg			
有価物控除	銅くず 銅くず 18kg程度 ナゲット処理 32kg程度	▲1	式			
計						

給水設備改修工事		給水設備改修工事			撤去工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(屋外)						
配線取外し	キュービクル P-1盤	1	式			
CVケーブル 撤去	5.5mm <sup>2</sup> - 3C FEP内 再使用しない	6	m			
CVケーブル 撤去	14mm <sup>2</sup> - 3C FEP内 再使用しない	21	m			
IV電線 撤去	14mm <sup>2</sup> × 1本 再使用しない	10	m			
IV電線 撤去	5.5mm <sup>2</sup> × 1本 再使用しない	3	m			
CVケーブル 撤去	3.5mm <sup>2</sup> - 2C FEP内 (PF・CD) 再使用しない	29	m			
IV電線 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	39	m			
CVVケーブル 撤去	2mm <sup>2</sup> -2C FEP内 再使用しない	35	m			
CVVケーブル 撤去	2mm <sup>2</sup> - 5C 管内 再使用しない	34	m			
波付硬質合成 樹脂管 (FEP) 撤去	(50) 再使用しない	4	m			
波付硬質合成 樹脂管 (FEP) 撤去	(30) 再使用しない	8	m			
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	16	m			
ねじなし電線管 撤去	(E25) 再使用しない	16	m			
コンセント(防雨形) 撤去	2P15A×2 再使用しない	3	個			

建築工事に伴う電気設備工事 細目別内訳

給水設備改修工事		給水設備改修工事			撤去工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
蛍光灯器具 撤去	露出形 FL 40W ×1 再使用しない	1	個			
プルボックス撤去	再使用しない 200×200×100	2	個			
電灯動力分電盤 P-2 撤去	再使用しない	1	面			
土工事	根切・埋戻 土工機械運搬	1	式			
(屋内コンセント)	校長室・職員室					
コンセント (プレート共) 撤去	連用形2P15A×2 再使用しない	2	個			
コンセント (金属プレート付)	2P20A×1 (プラグ共) 250V	2	個			
計						

建築工事に伴う電気設備工事 細目別内訳

給水設備改修工事		給水設備改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(屋内コンセント)	校長室・職員室					
1種金属線ひ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 1個用スイッチボックス	2	個			
1種金属線ひ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用スイッチボックス	2	個			
1種金属線ひ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) コーナーボックス	2	個			
1種金属線ひ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) コーナーボックス	2	個			
1種金属線ひ(MM1)	A型(25.4mm)	3	m			
1種金属線ひ(MM1)	B型(40.4mm)	4	m			
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	40	m			
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	9	m			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×2 - 125V	2	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×2 (接地極×2付 一体形) 125V	3	個			
コンセント (金属プレート付)	3P15A×1 250V	1	個			
計						

建築工事に伴う電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(電灯コンセント)						
照明器具A 撤去	再使用しない	3	台			
照明器具B 撤去	再使用しない	5	台			
照明器具C 撤去	再使用しない	1	台			
照明器具D 撤去	再使用しない	1	台			
IV電線 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	97	m			
タンポラススイッチ撤去 (プレート共)	1P 15A ×2 再使用しない	2	個			
タンポラススイッチ撤去 (プレート共)	1P 15A ×3 再使用しない	2	個			
(火災報知設備)						
スポット形感知器 撤去	差動式 2種 露出 再使用しない	1	個			
スポット形感知器 撤去	定温式 1種 露出 再使用しない	1	個			
AEケーブル 撤去	1.2 mm- 2C ビッド・天井 再使用しない	5	m			
計						

建築工事に伴う電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(電灯)						
LED照明器具A	LSS9-4-23	9	個			
LED照明器具B	LSS9-2-15	1	個			
LED照明器具J	LDS2-LRS1 - -17 LN	1	個			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ビット・天井	42	m			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ビット・天井	13	m			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C FEP内(PF・CD)	2	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	2	m			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	親器 8A	2	個			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	子機	2	個			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	子機 換気扇接続端子付	2	個			
操作ユニット	1回路用 金属P共	2	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー 付) (コンセント)	中四角 浅型 D44	12	個			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	31	m			

建築工事に伴う電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	35	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	35	m			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×1 (接地端子付) 125V	6	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー 付)	中四角 浅型 D44	7	個			
鉄筋探査		4	か所			
機械はつり(ダット カッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 32mm	4	か所			
金属短管貫通処理 (壁・床共用)	(31)	2	か所			
1AL分電盤 改修	MCB 50AF/20AT撤去 ELB 50AF/20AT取付	1	式			
(火災報知設備)						
スポット形感知器	定温式 1種 防水	3	個			
EM-AEケーブル	1.2mm- 4C スポット・天井	11	m			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー 付)	中四角 浅型 D44	1	個			
火災報知 立会検査	P型1級	1	式			
計						

建築工事に伴う電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事 (南)		撤去工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(電灯)						
照明器具D 撤去	再使用しない	3	台			
照明器具I2 撤去	再使用しない	2	台			
照明器具I1 撤去	再使用しない	1	台			
照明器具M 撤去	再使用しない	4	台			
IV電線 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	48	m			
タンススイッチ撤去 (プレート共)	1P 15A ×2 再使用しない	1	個			
タンススイッチ撤去 (プレート共)	1P 15A ×3 再使用しない	2	個			
コンセント (プレート共)	2P15A×1 再使用しない	1	個			
(火災報知設備)						
AEケーブル 撤去	1.2 mm- 2C ビッド・天井 再使用しない	5	m			
スポット形感知器 撤去	定温式 1種 露出 再使用しない	2	個			
(拡声設備)						
HPケーブル 撤去	1.2 mm- 3C ビッド・天井 再使用しない	5	m			
天井埋込スピーカー 撤去	再使用しない	2	個			

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事（南）			撤去工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
計						

建築工事に伴う電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事（南）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(電灯)						
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ヒット・天井	26	m			
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ヒット・天井	6	m			
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C FEP内(PF・CD)	3	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	3	m			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	親器 8A	3	個			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	子機 換気扇接続端子付	2	個			
操作ユニット	1回路用 金属P共	2	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー 付)	中四角 浅型 D44	13	個			
LED照明器具A	LSS9-4-23	6	個			
LED照明器具B	LSS9-2-15	4	個			
(コンセント)						
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ヒット・天井	31	m			
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	45	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	45	m			

建築工事に伴う電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事（南）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×1 (接地端子付) 125V	6	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー 付)	中四角 浅型 D44	10	個			
鉄筋探査		1	か所			
金属短管貫通処理 (壁・床共用)	(31)	1	か所			
機械はつり(パイロ ットカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 32mm	1	か所			
1BL-1分電盤 改修	MCB 50AF/20AT撤去 ELB 50AF/20AT取付	1	式			
(火災報知設備)						
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C ヒット・天井	5	m			
スポット形感知器	差動式 2種 露出	2	個			
スポット形感知器	定温式 1種 防水	2	個			
(拡声設備)						
EM-HPケーブル	1.2 mm- 3C ヒット・天井	5	m			
スピーカ	SC6Hi-1(3) V3	2	個			
計						

建築工事に伴う電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事 (南)		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(電灯)						
照明器具D 撤去	再使用しない	3	台			
照明器具I2 撤去	再使用しない	2	台			
照明器具I1 撤去	再使用しない	1	台			
照明器具M 撤去	再使用しない	4	台			
IV電線 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	48	m			
タンススイッチ撤去 (プレート共)	1P 15A ×2 再使用しない	1	個			
タンススイッチ撤去 (プレート共)	1P 15A ×3 再使用しない	2	個			
コンセント (プレート共)	2P15A×1 再使用しない	1	個			
(火災報知設備)						
AEケーブル 撤去	1.2 mm- 2C ビッド・天井 再使用しない	5	m			
スポット形感知器 撤去	定温式 1種 露出 再使用しない	2	個			
(拡声設備)						
HPケーブル 撤去	1.2 mm- 3C ビッド・天井 再使用しない	5	m			
天井埋込スピーカー 撤去	再使用しない	2	個			



建築工事に伴う電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（南）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(電灯)						
600Vホ <sup>レ</sup> リエチレン絶縁 耐燃性ホ <sup>レ</sup> リエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ヒット・天井	26	m			
600Vホ <sup>レ</sup> リエチレン絶縁 耐燃性ホ <sup>レ</sup> リエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ヒット・天井	6	m			
600Vホ <sup>レ</sup> リエチレン絶縁 耐燃性ホ <sup>レ</sup> リエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C FEP内(PF・CD)	3	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠べい・埋込配管 22mm	3	m			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	親器 8A	3	個			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	子機 換気扇接続端子付	2	個			
操作ユニット	1回路用 金属P共	2	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー 付)	中四角 浅型 D44	13	個			
LED照明器具A	LSS9-4-23	6	個			
LED照明器具B	LSS9-2-15	4	個			
(コンセント)						
600Vホ <sup>レ</sup> リエチレン絶縁 耐燃性ホ <sup>レ</sup> リエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ヒット・天井	31	m			
600Vホ <sup>レ</sup> リエチレン絶縁 耐燃性ホ <sup>レ</sup> リエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	45	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠べい・埋込配管 22mm	45	m			

建築工事に伴う電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（南）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×1 (接地端子付) 125V	6	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー 付)	中四角 浅型 D44	10	個			
鉄筋探査		1	か所			
金属短管貫通処理 (壁・床共用)	(31)	1	か所			
機械はつり(パイロ ットカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 32mm	1	か所			
2BL-1分電盤 改修	MCB 50AF/20AT撤去 ELB 50AF/20AT取付	1	式			
(火災報知設備)						
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C ヒット・天井	5	m			
スポット形感知器	差動式 2種 露出	2	個			
スポット形感知器	定温式 1種 防水	2	個			
(拡声設備)						
EM-HPケーブル	1.2 mm- 3C ヒット・天井	5	m			
スピーカ	SC6Hi-1(3) V3	2	個			
計						

トイレリニューアル工事		プールのトイレ改修工事		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(電灯)						
カンプレスイッチ撤去 (プレート共)	1P 15A ×1 再使用しない	1	個			
カンプレスイッチ撤去 (プレート共)	1P 15A ×2 再使用しない	4	個			
コンセント (プレート共)	2P15A×1 再使用しない	1	個			
照明器具A 撤去	40W ×2 再使用しない	2	個			
照明器具B 撤去	ブラケット型40W 再使用しない	1	台			
照明器具C 撤去	ブラケット型20W 再使用しない	2	台			
照明器具D 撤去	ブラケット型 再使用しない	2	個			
計						

建築工事に伴う電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		プールのトイレ改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(電灯)						
LED照明器具E	20型 片反射型 防水	2	個			
LED照明器具G	40型 片反射型 防水	1	個			
LED照明器具H	ブラケット灯 防水	2	個			
LED照明器具I	40型 防水	2	台			
壁付取付熱線センサ付自動スイッチ	親器 8A 壁付け型	1	個			
EEスイッチ	定刻消灯タイマ付	1	個			
ランプラスイッチ (金属プレート付)	3W15A(ネム無)×1 3W15A(ハ°イロットランプ°0.5A,ネム付)×1	4	個			
(コンセント)						
600Vホ°ポリエチレン絶縁耐燃性ホ°ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	15	m			
ねじなし電線管(E)	露出配管(塗装有) 25mm	15	m			
金属製露出スイッチボックス(塗装共)	25(22) 1個用1方出	3	個			
金属製露出丸形ボックス(塗装共)	25(22) 1方出	2	個			
金属製露出丸形ボックス(塗装共)	25(22) 2方出	2	個			
金属製露出丸形ボックス(塗装共)	25(22) 3方出	1	個			



共通仮設費(積上) 共通費別紙明細

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
カートフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 46m 掛払い手間	1	式			
カートフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 掛払い手間	46	m			
カートフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 供用240日賃料 修理費含む	46	m			
カートフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 基本料 修理費含む	46	m			
仮設材運搬 (カートフェンス)		46	m			
計						
キャスターゲート	存置期間8ヶ月	1	式			
キャスターゲート (組立解体共)	存置期間8ヶ月	1	か所			
計						
カラーコーン・コーンバー	コーンウエイト共 11.5m	1	式			
カラーコーン・コーンバー	コーンウエイト共 11.5m	11.5	m			
計						



# 建築工事仕様書

令和8年4月1日適用

## I 共通仕様

### 1. 工事積算について

本工事の積算は、栃木県県土整備部建築課発行の建築工事積算基準 令和6年4月1日改定(改修建築工事)による。

共通費算出の為の工期は9.0カ月とする。

新設材の加工等により発生するスクラップの控除価格は、一般工事として共通費等を算出する。

撤去および解体により発生する有価物の控除価格は、共通仮設費、現場管理費および一般管理費の対象外として共通費等を算出する。

### 2. 工事仕様について

設計書、図面、特記仕様書及び現場説明書(質問回答書含む)に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書」により施工するものとする。

最新情報及び改訂版等の管理は適宜行い、内容等に疑義が生じた場合は、監督職員と協議すること。

### 3. 下請業者の選定

受注者は、一次下請業者を選定する際、当該建設業者の社会保険等加入状況を確認のうえ、社会保険等に加入している建設業者を選定しなければならない。なお、二次下請以下の建設業者についても、原則、社会保険等に加入している建設業者を選定すること。

### 4. 成果品の電子納品について

受注者は、「鹿沼市電子納品運用ガイドライン」を遵守のうえ、成果品を電子納品すること。

### 5. 工事看板の設置基準について

工事看板の設置基準は、以下の URL を参照すること。

○鹿沼市 HP: <https://www.city.kanuma.tochigi.jp/manage/contents/upload/57d9000a825fd.pdf>

### 6. 提出書類

受注者は、工事資料の作成にあたって別紙の鹿沼市工事資料一覧表を参照すること。

## II 特記仕様

### 1. 法定外の労災保険の付保

受注者は、本工事において法定外の労災保険に付さなければならない。法定外の労災保険とは、業務や通勤に起因した労働者の負傷、疾病、障害、死亡などに対して、労働者災害補償保険法(労災保険法)による労災補償給付とは別に、企業が独自の立場から補償給付の上積みを行うための保険をいう。

### 2. 週休2日制工事

本工事は、「通期の週休2日」に取り組むことを前提とした発注者指定型の営繕工事である。受注者は契約後、「週休2日制工事の実施計画書(様式第1号)」により発注者と協議したうえで週休2日制工事に取り組むこと。

### 3. 契約保証費について

本工事は、契約保証費を含む。

### 4. 安全対策と工期について

施工にあたっては近隣及び通行人等安全面に十分注意した工事計画を立て、作業ごとに作業期間や作業手順等を明確にした工程表を作成し承諾を受けること。  
また、監督職員との工程管理協議を密にし極力工期短縮に努めること。

### 5. 現場作業期間及び施工条件について

(1) 施工にあたっては市監督員、鹿沼市教育委員会事務局職員並びに学校関係者と連絡・調整を行い、学校運営に支障をきたさぬよう、安全面に十分注意した改修工事計画を立て、作業エリアごとに作業期間や作業手順等を明確にした工程表を作成し承諾を受けること。

(※ 完成部分については順次使用させること。)

また施工に先立ち、現場を十分に調査し施工に支障がないこと等をあらかじめ確認し、監督員に施工図等で承諾を得ること

(2) 現場の事前調査及び施工は、学校の通常授業と並行しながらの作業になるため、安全面には十分注意すること。

(夏休み以前の現場調査及び施工については、学校との事前協議調整により可能とする。)

(3) 学校行事日(テスト、運動会、参観日等)の工事については、学校と十分に協議すること。

(4) 学校関係者への周知のため速やかに現場調査の上、工程表を作成すること。

(5)土曜、日曜、祝日等の学校閉庁日の作業は、学校との事前協議調整により可能とする。

(6)以下を考慮して、工事計画を行うこと。

・夏休み終了後から、校舎の仮設トイレが使用できること。

夏休み:令和8年7月21日～令和8年8月31日まで

冬休み:令和8年12月26日～令和9年1月7日まで

【学校の業務時間】

月曜から金曜 : 午前8:00から午後16:45まで(通常勤務時間)

土曜、日曜、祝日、8月13日～8月16日、12月27日～1月5日 : 休業

## 6. 猛暑による作業不能日数について

本工事は、猛暑による作業不能日数を8日間見込んでいる。

鹿沼市工事資料一覧表(営繕工事)

※1 1. 提出書類

No.	工事資料名	1000万円未満	検査資料	1000万円以上	検査資料	備考
1	施工体系図	△	△	△	△	建24-7、建則14の6
2	施工体制台帳	△	△	△	△	建24-7、建則14の6
3	工事部分下請通知書	○	●	○	●	契9
4	再生資源利用・利促進(実施)書(計画書は施工計画書)、データ※5	○	●	○	●	リサイクル法
5	建設副産物処理承認申請書・同処理調書(産廃処理業者及び収集運搬業者の許可証と契約書写し、処理場等書類と写真添付)	○	●	○	●	特記仕様書
6	設計図書照査表	○	●	○	●	契19
7	実施工管理図表(月毎及び完成時)	○	●	○	●	標準仕様書、契13
8	総合施工計画書	○※2	●	○	●	標準仕様書
9	工種別施工計画書(施工要領書)	○	●	○	●	標準仕様書
10	工種別施工報告書	○	●	○	●	標準仕様書
11	工事打合せ簿	○	●	○	●	契11の2、11の4
12	工事写真 ※6	○	●	○	●	契16、鹿沼市電子納品ガイドライン
13	材料機器承諾図	○	●	○	●	契15
14	主要資材(及び機器)数量比較調書	○	●	○	●	標準仕様書
15	施工図・見本・カタログ等見本帳	○	●	○	●	標準仕様書
16	工事検査記録	○	●	○	●	標準仕様書
17	工事材料試験検査記録	○	●	○	●	標準仕様書
18	製品の立会い検査願	△	△	△	△	標準仕様書
19	官公署届出書一覧(写し共)	○	●	○	●	標準仕様書
20	竣工図・施工図(製本)	○		○		
21	電子納品成果品(事前協議チェックシート、電子媒体納品書含む)	電子納品の範囲については監督員と協議による				鹿沼市電子納品ガイドライン
22	保全に関する書類(完成図、取扱い説明書、保証書等)	○	●	○	●	
23	その他	監督員が必要と認める資料				
		○:作成資料 ●:検査で確認する資料 △:該当する場合に作成する資料(検査で確認)				

※1 提出書類とは、施工に伴い作成する資料であって、完成時には現場とともに引き渡す書類である。

※2 1000万未満の総合施工計画書に記載する事項

- 1 工事概要
- 2 現場組織表
- 3 緊急時の体制及び対応
- 4 再生資源利用・利用促進(計画)書
- 5 その他(請負者・発注者が工事施工上必要な事項)

※3 請負額100万円未満の工事資料については、工事写真と出来形のわかる資料とする。(施工計画書等は不要)

※5 建設副産物情報交換システム(COBRIS)を利用して登録した場合は、電子データの提出不要。電子データで提出する場合、国土交通省のホームページより配布している様式(Excel版)で作成する。

※6 インデックスプリントは監督員が指示した場合作成する。(省略する場合は、検査時に電子データ(写真等)を確認できる用意をする。)

※4 2. 請負者手持ち資料

No.	工事資料名	検査資料	備考
1	産業廃棄物マニフェスト	△	廃掃12の3、特記仕様書
2	交通整理員集計表及び伝票		
3	安全教育実施記録簿(写真添付)		安59、安則35
4	建退共証紙購入報告書・建退共証紙受払簿		中小企業退職金共済法
5	有資格者証写し一覧表(元請け、下請け)		安14、安則16
6	新規入場者教育実施記録簿(状況写真添付)		安59、安則35
7	KY 活動等実施記録簿(状況写真添付)		安則35
8	作業員名簿(自社・下請)		安30
9	社内パトロール実施記録簿(状況写真添付)		考査
10	安全協議会等の実施記録簿(状況写真添付)		標準仕様書、考査
11	工事カルテ(請負額500万円以上)		特記仕様書
12	創意工夫提案資料(状況写真添付)	△	考査
13	地域コミュニケーション、ボランティア活動記録(状況写真添付)	△	考査
14	使用機器車両の点検記録		
15	休暇期間の巡視計画書		

※4 請負者手持ち資料とは、発注者に提出を要しないもの。ただし、施工段階あるいは完成検査時に、必要に応じて確認を求められることがあるもの。(原本・原稿等提示)

建	建設業法
建則	建設業法施行規則
廃掃	廃棄物処理法
安	労働安全衛生法
安則	労働安全衛生規則
労基	労働基準法
契	鹿沼市建設工事請負契約書
標準仕様書	公共建築工事標準仕様書(建築工事編、電気設備編、機械設備編) 公共建築改修工事標準仕様書、 建築物解体工事共通仕様書
考査	考査項目別運用表

# 鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造（トイレ改修）工事 （第2期）（建築工事）

株式会社 池澤設計

記 事	----- ----- ----- -----	株式会社 池澤設計	一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864号					年月日	工事名称	図面番号
		(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723	一級建築士 建設大臣登録 165937号					縮尺	図面名	

## 図面リスト 【建築工事】

番号	図面名称	番号	図面名称
A-01	図面リスト	A-31	建具表(1)(改修前)
A-02	改修工事特記仕様書(その1)	A-32	建具表(2)(改修後)
A-03	改修工事特記仕様書(その2)	A-33	プールのトイレ 平面詳細図(改修前)(改修後)
A-04	改修工事特記仕様書(その3)	A-34	プールのトイレ展開図(1)(改修前)
A-05	改修工事特記仕様書(その4)	A-35	プールのトイレ展開図(2)(改修後)
A-06	改修工事特記仕様書(その5)	A-36	部分詳細図(1)
A-07	改修工事特記仕様書(その6)	A-37	部分詳細図(2)
A-08	仕上表	A-38	部分詳細図(3)
A-09	配置図・案内図	A-39	部分詳細図(4)
A-10	1階平面図(改修前)	A-40	部分詳細図(5)
A-11	1階平面図(改修後)	A-41	部分詳細図(6)
A-12	2階平面図(改修前)	A-42	既存受水槽詳細図
A-13	2階平面図(改修後)	A-43	仮設計画図(参考図)
A-14	立面図(1)	A-44	1階仮設計画平面図(参考図)
A-15	立面図(2)	A-45	2階仮設計画平面図(参考図)
A-16	校舎断面詳細図(1)職員トイレ(改修前)(改修後)	E-01	特記仕様書(その1)
A-17	校舎断面詳細図(2)特別教室棟トイレ(改修前)(改修後)	E-02	特記仕様書(その2)
A-18	校舎平面詳細図(1)職員トイレ(改修前)(改修後)	E-03	特記仕様書(その3)
A-19	校舎平面詳細図(2)特別教室棟1階トイレ(改修前)(改修後)	E-04	受電設備 単線結線図(改修後)
A-20	校舎平面詳細図(3)特別教室棟2階トイレ(改修前)(改修後)	E-05	電灯・動力幹線 単線結線図(改修前)(改修後)
A-21	校舎展開図(1)職員トイレ(改修前)	E-06	電灯・動力幹線 1階平面図(改修前)(改修後)
A-22	校舎展開図(2)職員トイレ(改修後)	E-07	受水槽設備 撤去図
A-23	校舎展開図(3)特別教室棟1階トイレ(改修前)	E-08	1階平面図(改修前)(改修後)
A-24	校舎展開図(4)特別教室棟1階トイレ(改修後)	E-09	2階平面図
A-25	校舎展開図(5)特別教室棟2階トイレ(改修前)	E-10	照明設備姿図
A-26	校舎展開図(6)特別教室棟2階トイレ(改修後)	E-11	電灯分岐 管理棟職員トイレ(改修前)(改修後)
A-27	1階天井伏図(改修前)	E-12	電灯分岐 特別教室棟1・2階トイレ(改修前)(改修後)
A-28	1階天井伏図(改修後)	E-13	自動火災報知設備 管理棟職員トイレ(改修前)(改修後)
A-29	2階天井伏図(改修前)	E-14	拡声設備・自動火災報知設備 特別教室棟1・2階トイレ(改修前)(改修後)
A-30	2階天井伏図(改修後)	E-15	電灯設備 プールのトイレ(改修前)(改修後)

記事	.....	株式会社 <b>池澤設計</b> 一級建築士事務所 栃木県知事登録 (Aへ) 1864号 一級建築士 建設大臣登録 165937号 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目1-1-19 TEL 028(655)3723	年月日 R6.12.25	工事名称 鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号		
	.....					縮尺 A2: N.S	図面名 図面リスト
	.....						



## ○1-35 墜落制止用器具の着用

「労働安全衛生法施行令第13条第3項第28号」における墜落制止用器具の着用は、「墜落制止用器具の規格」（平成31年1月25日厚生労働省告示第11号）による墜落制止用器具（フルハーネス型墜落制止用器具）とする。

	<b>2章 仮設工事</b>	
--	----------------	--

### ○2-1 監督職員事務所等 (2.4.1)

・設ける
◎設けない
監督職員事務所
の規模
・10㎡程度
・20㎡程度
・35㎡程度
・65㎡程度
・100㎡程度
備品
種類・数量
（ ）

### ○2-2 工事用水

構内既存の施設
◎利用できない
●利用できる（◎有償
・無償）

### ○2-3 工事用電力

構内既存の施設
◎利用できない
●利用できる（◎有償
・無償）

### ○2-4 足場その他 (2.2.1)

内部足場
●設ける（◎脚立、足場板等
・
）
・設けない
外部足場
●設ける
・設けない

足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「動きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する足場とし、足場の組立て、解体または変更の作業時及び使用時には、常時同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式または(3)手すり先行専用足場方式により行う。

なお、これにより難い場合は監督職員と協議すること。

・本工事で定置したものを別契約の関係請負者が無償で利用できる。

防護シートによる養生
◎行う
・行わない

材料、撤去材等の運搬
・A種
◎B種
・C種
・D種
・E種

### ○2-5 養生 (2.3.1)

既存部分の養生
◎ビニールシート等
・合板等

既存家具等の養生
◎ビニールシート等
・

固定家具等の移動
◎行わない
・行う（図示）

### ○2-6 仮設間仕切 (2.3.2)

種別	下地	仕上材（厚さmm）	充填材（厚さ）	塗装
・A種	◎軽量鉄骨	・合板（◎9.0 ・ ）	・グラスウール（mm）	◎無
●B種	・木下地	◎せっこうボード（◎9.5 ・ ）		・片面
◎C種	◎単管下地	◎防炎シート		－
仮設扉	◎木製扉	◎合板張り程度		◎無
	・鋼製扉	・片面フラッシュ程度		・有

	<b>3章 防水改修工事</b>	
--	------------------	--

### ・3-1 アスファルト防水 (3.2.2.5) (3.3.2.3) (表 3.3.1.1) (表 3.3.3～10)

工法	施工箇所	種別
屋根保護	・PIB	・B-1 ◎B-2 ・B-3
防水絶縁	・PIB1 ・T1B1	・B1-1 ◎B1-2 ・B1-3
	・P2A1	・A1-1 ◎A1-2 ・A1-3
	・P2A	・A-1 ◎A-2 ・A-3
屋根露出	・M4C	・C-1 ◎C-2 ・C-3 ・C-4
防水	・M3D ・P0D	・D-1 ◎D-2 ・D-3 ・D-4
屋根露出	・P0D1	・D1-1 ◎D1-2
防水絶縁	・M3D1	
断熱	・M4D1	
屋内防水	・PIE ・P2E	・E-1 ◎E-2 （保護層は図示による）

アスファルトの種類
◎3種

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

◎改修標仕表3.3.3から表3.3.9による
・

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

◎改修標仕表3.3.3から表3.3.9による
・

保護コンクリートのコンクリート種別
・

P0D工法の改修用ドレン
・設ける
・設けない

M3D、P0D工法の脱気装置
・設ける
・設けない

PIE、P2E工法の保護層
・設ける
・設けない

既存露出防水層表面の仕上げ塗装（M4C工法の場合）
・除去する

断熱工法の断熱材
材質（
）厚さ（mm）（
）

立上り部の保護

・れんがの種類
◎普通れんが（JIS R 1250）

・乾式保護材の材料
◎押出成形セメント板厚さ15mm

屋根防水絶縁断熱工法の場合の、ルーフトレन回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置

◎図示
・

屋根排水溝
◎図示
・

脱気装置の種類及び設置数量

◎アスファルトルーフィング類製造所の指定による

・脱気装置の種類（
）
・設置数量（
）個/㎡

### ・3-2 改質アスファルトシート防水 (3.4.2.3) (表 3.1.1) (表 3.4.1～3)

工法	施工箇所	種別
・M4AS工法		・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2
・M3AS工法		・AS-T3 ・AS-T4
・POAS工法		・AS-J1 ・AS-J3
・M4ASI工法		・ASI-T1 ・ASI-J1
・M3ASI工法		
・POASI工法		

脱気装置の種類及び設置数量

◎アスファルトルーフィング類製造所の指定による

・脱気装置の種類（
）
・設置数量（
）個/㎡

防湿層
◎設けない
・設ける

改質アスファルトシートの種類及び厚さ

◎改修標仕表3.4.1から表3.4.3による
・

粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ

◎改修標仕表3.4.1から表3.4.3による
・

### ・3-3 合成高分子系ルーフィングシート防水 (3.5.2～4) (表 3.5.1, 2)

工法	施工場所	種別	仕上げ塗料等	使用分類
・POS工法		・S-F1 ・S-F2 ・S-M1	・カラー	◎非歩行
・S4S工法		・S-M2	・シルバー	・軽歩行
・S3S工法		・S-F1 ・S-F2		
・M4S工法		・S-M1 ・S-M2 ・S-M3		
・POS1工法		・S1-F1 ・S1-F2		
・S3S1工法		・S1-M1 ・S1-M2		
・S4S1工法				
・M4S1工法				

脱気装置
・設ける
・設けない

目地処理
PCコンクリートの場合（
）

ルーフィングシートの種類及び厚さ
◎改修標仕表3.5.1から表3.5.2による

脱気装置の種類及び設置数量

◎アスファルトルーフィング類製造所の指定による

・脱気装置の種類（
）
・設置数量（
）個/㎡

断熱工法の断熱材
材質（
）厚さ（mm）（
）

S1-M1及びS1-M2の場合の防湿フィルムの設置
◎設置する（厚さ0.15mm）
・設置しない

屋内防水

種別	施工箇所	保護層			立上り部の保護 モルタル塗り厚さ
		塗り厚さ	床張り工法	下地モルタル塗り	
・S-C1		◎標仕15.3.5(2) (イ)及び(ウ)に準ずる	◎標仕15.3.5(4) (フ)に準ずる		◎7mm以下

屋内防水で平場を保護コンクリート仕上げとする場合の厚さ
・

機械的固定工法の場合

・建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1
・1.15
・1.3）倍の風圧力に対応した工法

### ・3-4 塗膜防水 (3.6.3) (表 3.1.1) (表 3.6.1, 2) (3.2.6)

工法	施工場所	種別	仕上げ塗料塗り	高日射反射率防水
・POX工法		◎X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H	・カラー	・
・L4X工法		・X-1 ◎X-2 ・X-1H ・X-2H	・シルバー	・
・PIY工法		◎Y-2 ・		
・P2Y工法		◎Y-2 ・		

既存塗膜防水層表面の仕上げ塗装（L4X工法の場合）
・除去する

ゴリタワリ系塗膜防水の保護層
・設けない
・設ける

脱気装置の種類及び設置数量

◎アスファルトルーフィング類製造所の指定による

・脱気装置の種類（
）
・設置数量（
）個/㎡

	<b>○3-5 シーリング (3.1.4.3) (3.7.2.8) (表 3.1.2) (表 3.7.1)</b>	
--	---	--

◎シーリング再充填工法	●シーリング充填工法		
・拡幅シーリング再充填工法	・ブリッジ工法		
シーリング材の種類、施工箇所			
◎下表以外は、改修標仕表3.7.1を標準とする			
施工箇所	シーリング材の種類（記号）	幅	深さ
		・図示	・図示
接着性試験 ◎行う（◎簡易接着性試験 ・引張接着性試験） ・行わない			

### ・3-6 とい (3.8.2.3) (表 3.8.1)

といの材質
・配管用鋼管
・硬質塩化ビニル管
・着色亜鉛メッキ鋼板
・ステンレス鋼板
鋼管製といの防露[G]
・次の箇所は行わない（ ）
防露材のホルムアルデヒド放散量
◎規制対象外
・第三種掃除口
◎有
・無

### ・3-7 アルミニウム製笠木 (3.9.2) (表 3.9.1)

種類	呼称肉厚(mm)	表面処理	固定間隔	備考
・250形	1.6以上	種別（ ）種	固定方法及び間隔	隅角部及び突当たり
・300形	1.8以上	着色	は品質計画で定めたもの	部等の役物は本体製造所の仕様による。
・350形	2.0以上	（・アール ・ブロウズ ・フ ラクス ・スチカー）		
・				

板材折曲げ形の取付け工法
・図示

工法
既存笠木等の撤去
・行う（範囲
◎図示
・
）

下地補修の方法
◎図示

板材折り曲げ形の笠木の取付方法
◎図示

固定金具

・建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1
・1.15
・1.3）倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法

### ・3-8 長尺金属板葺き (標仕 13.2.2.3) (標仕表 13.2.1)

屋根葺き形式	長尺金属板の種類	塗装の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号	板厚（mm）
・	◎JIS G 3322（塗装耐融55%7%ニッケムー亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯）		・
屋根葺き工法 ◎図示 ・建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法			

### ・3-9 折板葺 (標仕 13.2.2) (標仕 13.3.2.3) (標仕表 13.2.1)

形式	◎重ね形 ・はせ締め形 ・かん合形
形状(mm)	山高（ ）山ピッチ（ ）板厚 ◎0.6 ・0.8
材料（規格等）	◎標仕表13.2.1による（ ） ・
耐力	
軒先面戸板	・有 ・無
断熱材	・有(種別 :厚さ mm) ・無
耐火性能	・有(30分耐火) ・無

	<b>塗装の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号</b>	
タイトフレームにJIS G 3302以外の鋼材を直接外気の影響を受けない屋内で使用する場合の表面処理（標仕表14.2.2による ・E種 ・F種）		
屋根葺き工法		
・建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法		

### ・3-10 保証書

責任施工の保証書を完了後速やかに提出する。（受注者、専門施工業者及び材料製造者の連名による）保証年限は下記による。

種別	保証年限	種別	保証年限
・アスファルト防水	年	・塗膜防水	年
・改質アスファルト防水	年	・リン酸質系塗布防水	年
・合成高分子系ルーフィングシート防水	年		

	<b>4章 外壁改修工事 共通事項</b>	
--	-----------------------	--

### ・4-1 施工数量調査 (1.6.2)

調査範囲	◎外壁改修範囲 ・図示の範囲
調査内容	ひび割れの幅及び長さを書面に表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。 モルタル壁仕上げ及びびタイル張り仕上げについては浮き部分を表面に表示し、また欠損部の形状寸法等を調査する。 コンクリート表面のはがれ及びひけ落部を書面に表示する。 塗り仕上げについては、コンクリートまたはモルタル表面のはがれ及びひけ落部を書面に表示する。また、既存塗膜と新規上塗材との適合性を確認する。
調査報告書の部数	◎2部 ・

### ・4-2 改修材料 (4.2.4) (4.3.5) (4.4.5) (4.5.2) (4.6.2) (4.7.2)

既製調合モルタル、ハテ状エポキシ樹脂、可とう性エポキシ樹脂、タイル部分張替え工法用材料、エポキシ樹脂モルタル、ポリマーセメントモルタル、吸水調整材等の材料は評価名簿による。

・ポリマーセメントスラリー

広がり速度	長さ変化率（収縮）	引張接着性（材齢28日）	曲げ性能（材齢28日）	吸水性（72時間）	耐久性（劣化曲げ強さ）
3cm/s以上	3%以下	0.5N/mm <sup>2</sup> 以上	5.0N/mm <sup>2</sup> 以上	15%以下	5.0N/mm <sup>2</sup> 以上
保水係数 0.35～0.55					
粘附係数 0.50～1.00					

	<b>4－1章 外壁改修工事 コンクリート打ち放し仕上げ外壁</b>	
--	------------------------------------	--

### ・4-1-1 ひび割れ部改修工法 (4.1.4) (4.2.4～7)

注入手法の種類	ひび割れ幅（mm）	注入口間隔（mm）	注入量（ml/m）	備考
◎自動式低圧エポキシ注入工法	0.2以上～1.0以下（挙動のあるひび割れを除く）	◎200～300	・	
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下（挙動のあるひび割れを除く）	◎50～100	◎40	・
・機械式エポキシ樹脂		◎100～200	◎70	・
		◎150～250	◎130	・

注入手法				
注入材料				
◎建築補修用注入エポキシ樹脂（JIS A 6024低粘度形または中粘度形）				
検査（コア抜き） ◎行わない ・行う（抜き後の補修方法： ）				
・Uカットシール材充填工法				
充填材料	品質・規格等	備考		

◎シーリング用材料
◎1成分形または2成分形ポリウレタン系シーリング材
◎行わない
・行う

・可とう性エポキシ樹
・シール工法
・ハテ状エポキシ樹脂
・可とう性エポキシ樹脂

### ・4-1-2 欠損部改修工法 (4.1.4) (4.2.4, 8)

◎充填工法
・エポキシ樹脂モルタル
・ポリマーセメントモルタル

	<b>4－2章 外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ外壁</b>	
--	--------------------------------	--

### ・4-2-1 既存モルタル塗りの撤去

・行う（◎全面
・図示の範囲）

### ・4-2-2 ひび割れ部改修工法 (4.1.4) (4.2.6) (4.3.5, 6, 8)

・既存モルタル撤去工法（範囲は図示
撤去部分の補修は、4-2-3.欠損部改修工法による）
・樹脂注入工法（◎既存モルタル面
・既存躯体コンクリート面）
樹脂注入工法

注入手法の種類	ひび割れ幅（mm）	注入口間隔（mm）	注入量（ml/m）	備考
◎自動式低圧エポキシ注入工法	0.2以上～1.0以下（挙動のあるひび割れを除く）	◎200～300	・	
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下（挙動のあるひび割れを除く）	◎50～100	◎40	・
・機械式エポキシ樹脂注入工法		◎100～200	◎70	・
		◎150～250	◎130	・

注入材料

◎建築補修用注入エポキシ樹脂（JIS A 6024低粘度形または中粘度形）

検査（コア抜き）
◎行わない
・行う（抜き後の補修方法：
）

・Uカットシール材充填工法

充填材料	品質・規格等	備考		
◎シーリング用材料	1成分形または2成分形ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充填 ◎行わない ・行う		
・可とう性エポキシ樹				
・シール工法（◎既存モルタル面 ・既存躯体コンクリート面）				
・ハテ状エポキシ樹脂				
・可とう性エポキシ樹脂				
・既存塗り仕上げ材の撤去及び補修（◎シール工法の範囲 ・ ）				

### ・4-2-3 欠損部改修工法 (4.1.4) (4.3.9, 10)

	<b>既存モルタル面の撤去部</b>	
改修工法の種類	品質・規格等	備考

・充填工法	ポリマーセメントモルタル			
・モルタル塗替え工法	改修標仕4.3.5(5)による	塗り厚25mmを超える場合の補強	◎行う（・図示）	・行わない

既製目地材
・適用する（形状
◎図示
・
）

樹脂注入工法	・	・			・
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	◎13	◎20	◎12	◎20	◎25ml/箇所
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	◎13	◎20	◎12	◎20	◎50ml/箇所
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	◎9	◎16	―	―	◎25ml/箇所
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	◎9	◎16	◎9	◎16	◎25ml/箇所
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	◎9	◎16	◎9	◎16	◎50ml/箇所
・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法	・	・	―	―	◎25ml/箇所
・タイル部分張り替え構法	―	―	―	―	―
・タイル張り替え構法	―	―	―	―	―

アンカーピン

材質　◎ステンレス SUS304、呼び径 4mm の丸棒で全ネジ切り加工したものを注入口付アンカーピン

材質　◎ステンレス SUS304、呼び径外径 6mm 改修工法の種類

伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地

位置　◎改修標仕表 4. 4. 2 による　・図示

タイル張り下地等の均しモルタルの接着力試験　・行う　・行わない

・セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り

タイル張りの工法

外装タイル　・密着張り　・改良圧着張り　・改良積上げ張り

外装ユニットタイル　・マスク張り　・モザイクタイル張り

・有機系接着剤による陶磁器質タイル張り

シーリング材の種類

打継目地、ひび割れ誘発目地　◎ポリウレタン系　・

伸縮調整目地その他の目地　◎変成シリコン系　・

#### ・ 4-3-5 目地改修工法（ 3. 7. 2）（4. 1. 4）（4. 4. 16）（表 3. 7. 1）

・目地ひび割れ部改修工法

・伸縮目地改修工法

シーリング用材料　種類　◎改修標仕表 3. 7. 1 による

#### ・ 4-3-6 陶磁器質タイル（ 4. 4. 5）（4. 4. 7～8）（表 4. 4. 4）

施工箇所	種類	形状寸法 (mm)	吸水率による区分			うわ薬			役物		色		再生材の適用 [G]	耐凍害性		備考
			I 類	Ⅱ類	Ⅲ類	無釉	施釉	有	無	標準	特注	有		無		

役物：標準的な曲がり（小口、標準、二丁、屏風）の役物は一体成形とする

タイルの見本焼き　◎行わない　・行う

壁タイル張りの工法

外壁タイル　・密着張り　・マスク張り

タイルの試験張り　◎行わない　・行う

--

--

4－4 章　外壁改修工事　仕上塗材仕上げ外壁															
<p>・<b>4-4-1 既存塗膜等の除去及び下地処理</b>（4. 5. 2）（4. 5. 4）（表 4. 5. 4～7）</p> <p>既存塗膜劣化部の除去、下地処理の工法</p> <table> <tbody><tr> <th>工法</th> <th>処理範囲</th> <th>下地面の補修</th></tr> <tr> <td>・サンダー工法</td> <td>◎既存仕上面全体</td> <td>・ひび割れ部改修工法</td></tr> <tr> <td>・高圧水洗工法 <p>加圧力・30Mpa　◎15MPa</p></td> <td>◎既存仕上面全体</td> <td>・浮き部改修工法</td></tr> <tr> <td>・塗膜はく離剤工法</td> <td>◎既存仕上面全体</td> <td>・欠損部改修工法</td></tr> <tr> <td>・水洗い工法</td> <td>◎上記処理範囲以外の既存仕上面全体</td> <td></td></tr> </tbody></table> <p>塗膜はく離剤　・</p>	工法	処理範囲	下地面の補修	・サンダー工法	◎既存仕上面全体	・ひび割れ部改修工法	・高圧水洗工法 <p>加圧力・30Mpa　◎15MPa</p>	◎既存仕上面全体	・浮き部改修工法	・塗膜はく離剤工法	◎既存仕上面全体	・欠損部改修工法	・水洗い工法	◎上記処理範囲以外の既存仕上面全体	
工法	処理範囲	下地面の補修													
・サンダー工法	◎既存仕上面全体	・ひび割れ部改修工法													
・高圧水洗工法 <p>加圧力・30Mpa　◎15MPa</p>	◎既存仕上面全体	・浮き部改修工法													
・塗膜はく離剤工法	◎既存仕上面全体	・欠損部改修工法													
・水洗い工法	◎上記処理範囲以外の既存仕上面全体														

#### ・ 4-4-2 下地調整塗材（ 4. 5. 2）（4. 5. 4）

◎下地調整塗材

・ポリマーセメントモルタル

#### ・ 4-4-3 仕上げ塗材仕上げ（ 4. 1. 4）（4. 5. 2）（表 4. 4. 1, 4）（4. 5. 1）（標仕 15. 6. 2）

種類、仕上げの形状、工法		
種類	呼び名	仕上げの形状
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材 Si <p>・可とう形外装薄塗材 Si</p> <p>・外装薄塗材 E</p> <p>・可とう形外装薄塗材 E</p> <p>・防水形外装薄塗材 E</p> <p>・外装薄塗材 S</p>	・砂壁状　・着色骨材砂壁状 <p>・砂壁状　・ゆず肌状　・さざ波状</p> <p>・ゆず肌状　・さざ波状　・凹凸状</p> <p>・砂壁状</p>
・複層仕上げ塗材	・複層塗材 CE <p>・可とう形複層塗材 CE</p> <p>・複層塗材 Si</p> <p>・複層塗材 E</p> <p>・複層塗材 RE</p> <p>・防水形複層塗材 CE</p> <p>・防水形複層塗材 E</p> <p>・防水形複層塗材 RE</p> <p>・防水形複層塗材 RS</p>	・ゆず肌状　・凸処理　・凹凸模様 <p>耐候性　◎耐候形 3 種</p> <p>上塗材</p> <p>溶媒　◎水系　・溶剤系</p> <p>樹脂　◎アクリル系</p> <p>外観　◎つやあり・つやなし</p> <p>・メタリック</p> <p>防水形の増塗材　◎行う</p>
・可とう形改修用仕上塗材	・可とう形改修塗材 E <p>・可とう形改修塗材 CE</p>	耐候性　◎耐候形 3 種 <p>・平たん状　・さざ波状　・ゆず肌状</p>

防火材料の指定が必要な場合

◎建築基準法に基づく認定を受けた材料とする。

#### ・ 4-4-4 マスチック塗材塗り

種類　・A種　・B種

#### ・ 4-4-5 外壁用塗膜防水材（ 4. 7. 1～7）

各項目を参照する

--

#### ○5-1 改修工法の適用（ 5. 1. 3）

建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	備考
・アルミニウム製建具	・	・	
・樹脂製建具	―	・	
・鋼製建具	・内部	・	
	・外部	・	
●鋼製軽量建具	・	●	
・ステンレス製建具	・	・	
●木製建具		●	

#### ・ 5-2 見本の製作等（ 5. 1. 5）

特殊な建具の仮組　・行う　◎行わない

#### ・ 5-3 防犯建物部品（ 5. 1. 6）

・適用する（・図示　・）

#### ・ 5-4 アルミニウム製建具（ 5. 2. 2, 4, 5）（表 5. 2. 1, 2）

外部に面する建具　※複層ガラスの引違いの場合は 100 とする。

種別	枠見込 (mm)	◎図示	施工箇所
・ A 種	◎70	◎図示	・
・ B 種	・	◎図示	・
・ C 種	100	◎図示	・

・防音ドアセット　・防音サッシ　遮音性の等級（　）

・断熱ドアセット　・断熱サッシ[G]　断熱性の等級（　）

・耐震ドアセット　　面内変形追随性の等級（　）

表面処理　種別◎BB-1　・BB-2（◎ﾌﾞﾗｯｸ　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝﾚｽ）

屋内置具

表面処理　種別・BC-1　・BC-2（◎ﾌﾞﾗｯｸ　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝﾚｽ）

結露水の処理方法　◎図示　・

水切り板、ぜん板　◎図示　・

公共住宅のアルミサッシの品質及び性能

・「品質・性能基準」による　・

#### ・ 5-5 網戸の網（ 5. 2. 3）

種類	材質	線径	網目
・防虫網	◎合成樹脂製 <p>・ガラス繊維入り合成樹脂製</p> <p>・ステンレス (SUS316) 製</p>	◎0. 25mm 以上	◎16～18 メッシュ
・防鳥網	ステンレス (SUS304) 線材	1. 5mm	網目寸法 15mm

#### ・ 5-6 樹脂製建具（ 5. 2. 5）（5. 3. 2～5）

種別	枠見込 (mm)	◎図示	施工箇所
・ A 種	・ 70	◎図示	・
・ B 種	・	◎図示	・
・ C 種	100	◎図示	・
・防音ドアセット　・防音サッシ		遮音性の等級（　）	
・断熱ドアセット　・断熱サッシ[G]		断熱性の等級（　）	
・耐震ドアセット		面内変形追随性の等級（　）	
表面色　◎標準色　・特注色			
水切り板、ぜん板　◎図示　・			
ガラス	◎複層ガラス　・		

#### ○5-7 鋼製建具（ 5. 2. 2）（5. 4. 2～4）（表 5. 4. 2）

簡易気密型ドアセット　・適用する　・適用しない

・S-4　・S-5　・S-6

外部に面する建具の耐風圧性

・防音ドアセット・防音サッシ　遮音性の等級（　）

・断熱ドアセット・断熱サッシ[G]　断熱性の等級（　）

・耐震ドアセット　　面内変形追随性の等級（　）

鋼板類	材　料	厚　さ
・JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板)		・標仕表 5. 4. 2 による
・JIS G 3317(溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板)		・
公共住宅の玄関ドアの品質及び性能	・「品質・性能基準」による　・	
公共住宅のバイブシャフトドアの品質及び性能	・「品質・性能基準」による　・	

#### ○5-8 鋼製軽量建具（ 5. 2. 2）（5. 5. 2～4）

簡易気密扉の簡易気密型ドアセット　・適用する（◎A-3　・）　・適用しない

・防音ドアセット・防音サッシ　遮音性の等級（　）

・断熱ドアセット・断熱サッシ[G]　断熱性の等級（　）

・耐震ドアセット　　面内変形追随性の等級（　）

材料　鋼板類　◎亜鉛めっき鋼板　・ビニル被膜鋼板　・カラー鋼板　・ステンレス鋼板

鋼板類の厚さ (mm)　◎改修標仕 5. 5. 4 による

召合せ、縦小包み板の材質　◎鋼板　・

品質規格　◎製造所標準仕様による

製造所　評価名簿による

公共住宅のクローゼットドアの品質及び性能

・「品質・性能基準」による　・

#### ・ 5-9 ステンレス製建具（ 5. 2. 2）（5. 4. 2）（5. 6. 2～5）

簡易気密扉の簡易気密型ドアセット性能値　・適用する　・適用しない

・防音ドアセット・防音サッシ　遮音性の等級（　）

・断熱ドアセット　・断熱サッシ[G]　断熱性の等級（　）

・耐震ドアセット　　面内変形追随性の等級（　）

ステンレス建具の鋼材の種類	
施工箇所	鋼材の種類
屋外	◎SUS304, SUS430J1L, SUS443J1　・
屋内	◎SUS304, SUS430J1L, SUS443J1　・

表面の仕上げ　◎HL仕上げ　・鏡面仕上げ

鋼板の曲げ加工　◎普通曲げ　・角出し曲げ

#### ・ 5-10 木製建具（ 5. 7. 2～4）

・フラッシュ戸		
合板の種類	規格等	備考

・普通合板[G]	表面の樹種 <p>生地、透明塗料塗り（◎ラワン合板程度　・　）</p> <p>不透明塗料塗り（◎しな合板程度　・　）</p> <p>板面の品質（　　）</p>	
・天然化粧合板[G]	樹種名（　　）	
・特殊加工化粧合板[G]	化粧加工の方法（・オーバーレイ　・プリント　・塗装）	
	表面性能（　　）タイプ	

防虫処理（・行う　・行わない）　接着の程度（・1 類・2 類）

表面板の厚さ　◎表 5. 7. 6 による　・

建具材の含水率　◎A種　・

・かまち戸　かまち樹種（　）　鏡板樹種（　）

・ふすま

張りの種別（・I 型　・Ⅱ型）

上張り（押入等の裏側以外）　・鳥の子　・新鳥の子またはビニル紙程度

建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量

◎規制対象外　・

公共住宅の内装ドアの品質及び性能

・「品質・性能基準」による

公共住宅の畳産ふすまの品質及び性能

・「品質・性能基準」による

#### ・ 5-11 建具用金物（ 5. 8. 2, 3）（表 5. 7. 1～3）

建具金物の種類	
種別	品質・規格
・本締まり付きモノロック	評価名簿による
◎シリング箱錠	
・シリング本締まり錠	
・ドアクローザ	
・ヒンジクローザ	
・フロアヒンジ	
・ハンドル	◎レバーハンドル　・

吊金物

・丁香 (内部建具については、軸を鉄芯としてもよい)

・ピボットヒンジ

◎ステンレス製 (軸は鋼製　外部用は軸も含めてステンレス製)

公共住宅の各住戸建具用金物（公仕住 16. 8. 2～4）

各住戸玄関扉用及び勝手口扉用錠前の品質及び性能

・「品質・性能基準」による　・

各住戸玄関扉用及び内装扉用ドアクローザの品質及び性能

・「品質・性能基準」による　・

コスト削減への使用　・可　・不可

玄関扉用ドアクローザ　◎A型　・B型　・C型　・D型　色彩　◎ｼﾊﾞﾙﾞ -

内装扉用ドアクローザ--使用する（◎E型 色彩　◎ｼﾊﾞﾙﾞ -　・ﾌﾞﾛｯｽﾞ）　◎使用しない

内装扉用戸当　材質　◎ステンレス

金属製建具用丁香　材質　◎ステンレス　・

形状、寸法（　　）

木製建具用丁香　材質　◎ステンレス　・

形状、寸法　◎102×2. 0

#### ○5-12 鍵（ 5. 8. 4）

マスターキー　◎製作する　●製作しない

その他の鍵　・各室 3 本 1 組　・

引渡し　・鍵箱に収納する

#### ・ 5-13 自動ドア開閉装置（ 5. 9. 2, 3）（表 5. 9. 1～5）

自動ドア	性能	引き戸用検出装置の種類	凍結防止	防錆
・SSLD-1	◎耐電圧、温度上昇、耐久性	・マットスイッチ	・行う	・適用する
・SSLD-2	◎耐電圧、温度上昇、耐久性	・光線（反射）スイッチ	(適用箇所は、建具表による)	・適用しない
・DSL-1	改修標仕表 5. 9. 1 による	(サイクル)は		
・DSL2-2	改修標仕表 5. 9. 1 による	改修標仕表 5. 9. 1 による	・行わない	
		・音波スイッチ		
		・光電スイッチ		
		・電波スイッチ		
		・タッチスイッチ		
		・押しボタンスイッチ		
		・ペダルスイッチ		
		・多機能トイレスイッチ		

多機能トイレ出入り口引き戸用駆動装置

開閉方法　◎片開き　・

耐電圧、温度上昇、耐久性 (サイクル)、防錆、電源

◎改修標仕表 5. 9. 2 による

・耐電圧（　　）　・温度上昇（　　）

・耐久性 (サイクル)(　　)　・防錆・電源（　　）

(　　)

引き戸用検出装置

放射無線周波数電磁界耐性、耐電圧、防錆、防滴、電源

◎改修標仕表 5. 9. 3 による

・放射無線周波数電磁界耐性（　　）　・耐電圧（　　）

・防錆（　　）　・防滴（　　）　・電源（　　）

戸の開閉方式　・図示

引き戸検出装置の種類（改修標仕表 5. 9. 4）

凍結防止装置　・適用する（図示）　・適用しない

#### ・ 5-14 自閉式上吊り引戸装置（ 5. 10. 3）（表 5. 10. 1）

品質規格　◎改修標仕表 5. 10. 1　・製造所標準仕様による

製造所　◎評価名簿による

#### ・ 5-15 重量シャッター（ 5. 11. 2, 3）（表 5. 11. 1）

シャッターの種類	耐風圧強度
・管理用シャッター	耐風圧強度（　　）N/m <sup>2</sup>
・外壁用防火シャッター	耐風圧強度（　　）N/m <sup>2</sup>
・屋内用防火シャッター	
・屋内用防煙シャッター	

開閉方式による種類　◎上部電動式（手動併用）　・上部手動式

危害防止機構　◎障害物感知装置（自動閉鎖型）

管理用シャッターのシャッターケース　◎設ける　・設けない

鋼板の種類　・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板）

・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）

めっきの付着量　◎Z12または F12　・

#### ・ 5-16 軽量シャッター（ 5. 12. 2, 3）（表 5. 12. 1）

開閉方式による種類　◎手動式　・上部電動式（手動併用）

耐風圧強度　・（　　）N/m<sup>2</sup>

スラットの材質

・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）めっき付着量（◎Z06または F06　・　）

・JIS G 3322（塗装溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板）めっき付着量（◎AZ90　・　）

スラットの形状　◎インターロックキング形　・オーバースラッピング形

#### ・ 5-17 オーバーヘッドドア（ 5. 13. 2, 3）（表 5. 13. 1, 2）

セクション材料による区分
--------------

・6-6 造作用単板積層材G (6.5.2)

ホルムアルデヒド放散量 ◎規制対象外 ・第三種

・JAS 0701 (単板積層材)による造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	防虫処理	表面の化粧加工	間伐材等の適用
		・適用する ・適用しない	・有(加工) ・無(等級)	

・JAS 0701 (単板積層材)以外の造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	防虫処理	表面の化粧加工	含水率	間伐材等の適用
		・適用する ・適用しない	・有(加工) ・無(等級)	◎14%以下	

・JAS 3079 (直交集成板)によるCLT(直交集成板)G

施工箇所	品名	曲げ性能(強度等級)	種別	接着性能(使用環境)	樹種	寸法(mm)	間伐材等の適用

◎6-7 合板等 (6.5.8) (表6.5.8)

ホルムアルデヒド放散量 ◎規制対象外 ・第三種

・「合板の日本農林規格」による普通合板G

施工箇所	厚さ(mm)	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
	◎5.5		◎1類 ・2類	広葉樹 ◎2等以上 ・1等以上 針葉樹 ◎C-D以上	・適用する ・適用しない	

●「合板の日本農林規格」による構造用合板G

施工箇所	厚さ(mm)	等級	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	有効断面係数比	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
トイレ	◎12以上	◎2級以上 ・1級		◎1類 ・特類	◎C-D以上		・適用する ●適用しない	・適用する ●適用しない	

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板G

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理の適用	間伐材等の適用
			・1類 ・特類		

・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板G

施工箇所	厚さ(mm)	化粧板に使用する単板の樹種名	接着の程度	防虫処理の適用	間伐材等の適用
			・1類 ・2類	・適用する( )	

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板G

施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	表面性能	化粧加工の方法	防虫処理の適用	間伐材等の適用
		・1類 ・2類			・適用する( )	

・パーティクルボードG

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)
		◎13タイプ	◎PまたはM		◎15

・構造用パネル

施工箇所	厚さ(mm)	等級
		・1級・2級・3級・4級

・MDFG

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分	間伐材等の適用

・6-8 防腐・防蟻処理 (6.5.5)

・防腐、防蟻処理を省略できる樹種による製材  
適用部位：( )

・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理

適用部材	保存処理性能区分
	・K2 ・K3 ・K4
	・K2 ・K3 ・K4

・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部材	処理の方法	薬剤の種類

・薬剤の接着材への混入による防腐・防蟻処理  
適用部位：( )

◎6-9 接着剤 (6.5.3)

接着剤のホルムアルデヒド放散量 ◎規制対象外 ・第三種

◎6-10 軽量鉄骨天井下地 (6.6.2~4) (表6.6.1)

野縁等の種類 屋外形(◎25形・19形) 屋内形(◎19形・25形)

・屋外の軒天井、ピロティ天井等の工法  
建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法

野縁、野縁受、つりボルト及びびん挿入と及び周辺部の間隔 図示

既存の埋込インサート ・使用する ・使用しない

あと施工アンカー施工後の確認試験 ◎行う ・行わない

補強方法

つりボルトの間隔(900mm超) ◎図示 ・

天井のふとところ(1.5m以上3.0m以下) ◎改修標丈6.6.4(8)(7)(4)による ・図示

天井のふとところ(3.0m超) ◎図示 ・

特定天井  
特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件(平成25年国土交通省告示第771号)に基づく工法 ◎適用する ・適用しない

◎6-11 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3) (表6.7.1)

スタッドの高さによる区分に応じた種類			
高さ2.7m以下	高さ4.0m以下	高さ4.0m超、4.5m以下	高さ4.5m超、5.0m以下
◎50形	◎65形	◎90形	◎100形
			・図示

◎6-12 ビニル床シートG (6.8.2.3)

種別	種類の記号	色柄	厚さ(mm)
●発泡層のないもの	◎FS(複層ビニル床シート)	◎無地 ●マーブル柄	◎2.0
・発泡層のあるもの	・	◎柄物 ・無地	・

目地処理する場合の工法 ◎熱溶接工法 ・突付け(施工箇所 )

・6-13 ビニル床タイルG (6.8.2)

種類の記号	色柄	寸法(mm)	厚さ(mm)	備考
◎KT(コンポジションビニル床タイル) ・FT(複層ビニル床タイル) ・FOA(置敷きビニル床タイル)	◎無地 ・柄物	・300×300 ・450×450 ・500×500	◎2.0	

・6-14 特殊機能床 (6.8.2)

シート種別	厚さ、寸法、形状(mm)	性能	種類
・帯電防止床シート	(mm)		
・帯電防止床タイル	× (mm)		
・視覚障害者用床タイル	(mm)		
・耐動荷重性床シート	(mm)		
・防滑性床シート	(mm)		
・防滑性床タイル	× (mm)		

◎6-15 ビニル幅木 (6.8.2)

材質	軟質	硬質
高さ(mm)	◎60 ・75	●100
厚さ(mm)	◎1.5以上	・

・6-16 ゴム床タイル (6.8.2)

種類	単層	複層
色柄( )		
厚さ(mm)	・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0	
寸法(mm)	( )	

・6-17 カーペット敷きG (6.9.3) (表6.9.2)

・織じゆうたん

種別	バイル形状	色柄	帯電性	糸の種類	工法
・A類 ・B類 ・C類	・カットバイル ・ループバイル ・カット、ループ併用	◎無地 ・柄物	◎適用する ・適用しない	・	◎ヒートボンド工法

・タフテッドカーペット

バイル形状	バイル長(mm)	工法	帯電性	備考
・カットバイル	◎5~7	・全面接着工法	・適用する( )	
・ループバイル	◎4~6	・グリッパー工法		
・カット、ループ併用	・	・	・適用しない	

・タイルカーペット

バイル形状	種別	寸法(mm)	総厚さ(mm)	備考
◎ループバイル ・カットバイル	◎第一種 ・第二種	◎500×500	◎6.5	平場 ◎市松敷き ・模様流し ◎模様流し ・市松敷き
・カット、ループ併用	・	・	・	

・6-18 合成樹脂塗床 (6.10.2.3)

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材(弾性ウレタン樹脂系塗床)			◎平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材(エポキシ樹脂系塗床)		・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂モルタル工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
・薄膜型塗床材			

塗料のホルムルデヒド放散量 ◎規制対象外 ・

・6-19 フローリング張りG (6.11.2~7) (表6.11.1~4)

単層フローリング張り

種別	樹種	厚さ(mm)	工法	備考
・フローリングボード1等	・ぶな ◎なら ・さくら ・いたや	◎15 ・12以上 ・	・釘止め工法(根太張り) ・釘止め工法(直張り) ・接着工法	
・フローリングボード1等(体育館用)	・	◎15	・接着工法	303×303

複合フローリング張り

種別	樹種	厚さ(mm)	工法	種別(住宅)
・天然木化粧複合フローリング張り	◎なら ・住宅用		・釘留め工法(根太張り) ・釘留め工法(直張り) ・発砲プラスチック系床下地張り工法 ・乾式遮音二重床下地張り工法 ・接着工法(合成樹脂発泡シート打ち)	◎A種 ・B種 ・C種 ◎D種
・体育館用	・	・18 ・27	・普通張り ◎特殊張り	

ホルムアルデヒドの放散量 ◎規制対象外 ・第三種  
現場塗装仕上げ ・行う(施工箇所 ) ・行わない  
◎ウレタン樹脂ワニス塗り  
・オイルステインの上、ワックス塗り  
・生地のままワックス塗り

・6-20 畳敷き (6.12.2.3) (表6.12.1)

下地の種類		畳の種類	
標丈表12.6.1による床組	・A種 ・B種 ・C種 ・D種( )		
ポリスチレンフォーム床下地	・A種 ・B種 ・C種 ・D種( )		
畳表及び畳床はVOC含有量が少ないものとする			

・6-21 ポリスチレンフォーム床下地材 (6.12.2.3) (表6.12.1)

ノンフロンのもの[G]

床	厚さ(mm)	備考
フローリング類	・80 ・95	(不燃)
畳	◎40 ・65 ・80	(不燃)

◎6-22 せっこうボードその他ボード及び合板張り (6.13.2.3) (表6.13.1.3.5)

種類	厚さ(mm)、規格等
・硬質木毛セメント板	・15 ・20 ・25 ・
・普通木毛セメント板	・15 ・20 ・25 ・
・普通木片セメント板	・30 ・
●けい酸カルシウム板	◎タイプ2(無石棉)
・ロックウール化粧吸音板	◎フラットタイプ◎9 ・12 (不燃) ・凸凹タイプ◎12 ・15 ・19 (不燃)
・ロックウール化粧吸音板(軒天井用)	◎フラットタイプ 9 (不燃) ・凸凹タイプ(・12 ・15) (不燃)
・せっこうボード	・9.5 (不燃) ・12.5 (不燃)
・不燃積層せっこうボード	◎9.5 (不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トランジツ模様)
●シージングせっこうボード	◎12.5 (不燃)
・強化せっこうボード	・12.5 (不燃) ・15.0 (不燃)
・せっこうラスボード	◎9.5
●化粧せっこうボード	◎9.5(・準不燃 ●不燃)
・化粧せっこうボード(木目)	◎12.5 (不燃)幅440程度 模様◎柱目・板目 専用下地材付
・普通合板	表面の材種 生地、透明塗料塗り (◎ラワン程度 ・ ) 不透明塗料塗り (◎しな程度 ・ ) 板面の品質( ) 厚さ(mm)( ) 接着の程度(・1類・2類) ・防虫処理・
・メラミン樹脂化粧板	JIS K 6903による厚さ1.2
・ミディアムファイバーボード	・3・7・9・12
・パーティクルボード	・軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材 ◎アクリル系シーリング材 ・ジョイントコンパウンド 工法合板の張り付け ・A種 ◎B種 せっこうボードの目地工法 ・目透し ・突付け ・継目処理 合板類、繊維板、及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量 ◎規制対象外 ・第三種

・質量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材  
◎アクリル系シーリング材 ・ジョイントコンパウンド  
工法合板の張り付け ・A種 ◎B種  
せっこうボードの目地工法 ・目透し ・突付け ・継目処理  
合板類、繊維板、及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量 ◎規制対象外 ・第三種

・6-23 吸音材 (6.13.2) (表6.13.1)

種類	JISの記号	厚さ(mm)
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	◎25
◎グラスウール吸音ボード32K	GW-B	◎25

◎6-24 壁紙張り (6.14.2.3) (表7.3.4.7)

施工箇所	壁紙の種類				防火性能	備考
	紙	繊維(織物)	フラ(ビニル)	その他(化学繊維)		
・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃	
・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃	

モルタル、せっこうプaster一面の下地調整 ・RA種 ◎RB種  
せっこうボード面の下地調整 ・RA種 ◎RB種  
壁紙のホルムアルデヒドの放散量 ◎規制対象外 ・第三種

◎6-25 モルタル塗り (6.15.3)

防水モルタルの防水剤 製造所 ◎評価名簿による

既製目地材 ・設ける 施工箇所( ) 形状( )

●設けない

モルタル床の目地 ・設ける  
(目地割り ◎2㎡程度(最大目地間隔3m程度) ・)  
(種類 ◎押し目地 ・)  
●設けない

・6-26 陶磁器質タイル (6.16.3.4)

施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率による区分			うわ菜			役物		色		再生材の適用[G]	耐凍害性		備考
		I類	II類	III類	無釉	施釉	有	無	標準	特注	有		無		

◎6-27 断熱材G (標丈19.9.2~4)

断熱材打込み工法

種類	施工箇所	厚さ(mm)	品質等
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・	・	
◎押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキン層なし)	・	・	
・硬質ウレタンフォーム断熱材	・	・	
・フェノールフォーム断熱材	・	・	

断熱材現場発泡工法  
断熱材の種類 ・A種1 ・A種1H  
厚さ(mm) ・25 ・30 ・  
施工箇所 ・図示 ・

断熱材あと張り工法(S1工法等)

種類	施工箇所	厚さ(mm)	品質等
◎ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・	・	
◎押出法ポリスチレンフォーム保温材	・	・	
・硬質ウレタンフォーム保温材(スキンなし)	・	・	
・A種硬質ウレタンフォーム保温材	・	・	
・フェノールフォーム保温材(3種2号を除く)	・	・	

ロックウール、グラスウール、ユリア樹脂またはメラミン樹脂を使用した断熱材のホルムアルデヒドの放散量  
◎規制対象外 ・第三種

・6-28 フリーアクセスフロア (標丈20.2.2)

施工箇所	構法	設定高さ(mm)	適用地震時水平力	耐荷重性能(N/㎡)	表面仕上げ材
	・パネル構法	・	・1.0G ・0.6G	・3,000 ・5,000	・帯電防止ビニル床タイル ・タイルカーベツト
	・溝工法	・	・1.0G ・0.6G	・3,000 ・5,000	・帯電防止ビニル床タイル ・タイルカーベツト

表面仕上げ材の品質・規格等は、標丈19章内装工事による  
配線用取出しパネル 配線取出し開口：パネル1枚につき40mm×80mm程度の開口1カ所以上  
フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 ◎20~30%  
空調用吹き出しパネル ◎無 ・有 (◎固定式 ・可変式；施工箇所は図示)  
製造所：評価名簿による

・6-29 可動間仕切 (標丈20.2.3)

構造形式	パネル部の総厚さ(mm)	表面材種厚さ(mm)	表面仕上げ	遮音性能	防火性能
・スタッド式 ・スタッドパネル式 ◎パネル式	・	◎鋼板(◎0.6・0.8)	◎メラミン樹脂またはアクリル樹脂焼付け	・有( ) ・無	・有 ・無

品質JIS A 6512によるものまたは評価名簿による  
パネル材のホルムアルデヒド放散量 ◎規制対象外

・6-30 移動間仕切 (標丈20.2.4)

遮音性能による区分	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法
・一般タイプ		・鋼板	・焼付塗装 ・壁紙張り	・手動式・電動式 ・部分電動式
・遮音タイプ(36db以上)		・鋼板	・焼付塗装 ・壁紙張り	・手動式・電動式 ・部分電動式

表面仕上げの壁紙張りの品質は標丈19章内装工事による  
製造所評価名簿による

◎6-31 トイレブース (標丈20.2.5)

表面仕上げ材 ◎メラミン樹脂系化粧板(標種色アルミ製コーナーエッジ付き)  
・ポリエステル樹脂系化粧板 ●高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF2.5T)

足形状 ◎幅木型 ・足金型  
製造所監督職員の承諾する製造所による  
パネル材のホルムアルデヒド放散量 ◎規制対象外

・6-32 階段滑り止め (標丈20.2.7)

材種 ◎ステンレス(SUS304)  
形状 ◎ビニルタイヤ入り両端フラットエンド ◎有(◎ビニル製 ・ステンレス製) ・無  
幅(mm) ◎約35  
取付工法 ◎接着工法 ・埋込み工法

・6-33 階段手すり

種別	施工箇所
◎集成材クリアラッカー仕上げ(市販品径：約40mm) ・ビニル製ハンドルール(幅：約40mm)	

・6-34 黒板及びホワイトボードG (標丈20.2.9)



## ・8-2-5 耐震スリットの施工（8.25.2）

- 耐震スリット部の配管等の探査
  - ◎探査器により探査し、配管等の位置の墨出しを行う
    - ・はつり出し
- 充填材
  - ◎外壁に配置された耐震スリット材は耐火性能及び止水性能を有するものとし、その他は図示による。

## 9章 環境配慮工事

### ○9-1 アスベスト粉じん濃度測定（9.1.1）

- アスベスト粉じん濃度測定
  - 行う（測定名称及び測定点は下表による）

測定名称	測定時期	測定場所	測定点（各施工箇所ごと）	備考
・測定1	処理作業前	処理作業室内	各点	—
・測定2		施工区画周辺または敷地境界	計点	—
・測定3	処理作業中	処理作業室内	各点	—
・測定4		セキュリティゾーン入口	各点	空気の流れを確認
・測定5		負圧・除じん装置の排出口（処理作業室外の場合）	各点	除じん装置の性能確認
●測定6		施工区画周辺または敷地境	計1点	—
・測定7	処理作業後	処理作業室内	各点	—
●測定8	隔離シート撤去前	施工区画周辺または敷地境界	計1点	—

アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K 3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法-第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」による位相差・分散顕微鏡法による。

	測定3	測定1、2、4、6、7、8	測定5
計測機器	位相差顕微鏡		
メンブレンフィルタの直径	25 mm		47 mm
試料の吸引流量	1 l/min	5 l/min	10 l/min
試料の吸引時間	5 min	120min	240min
試料の透明化	アセントートリアセチレン法またはシュウ酸ジエチル法		
計数条件	総アスベスト繊維数 200 本または視野数 50 視野		
計数アスベスト	直径3 μm 未満、長さ5 μm 以上、長さと同径比3：1 以上		
定量限界	50f/l	0.5f/l	0.3f/l

- 報告書の作成（記載する項目）
  - ア 測定結果
  - イ 測定時間
  - ウ 測定位置（測定高さとともに図面上に記載する）
  - エ サンプルング条件（メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量）
  - オ マウンティング方法
  - カ 顕微鏡視野面積、計数視野数
  - キ 測定時（各測定場所ごと）天候、温度、湿度、外気の風速及び風向

### ○9-2 アスベスト含有材の処理（9.1.3～6）

- アスベスト含有吹き付け材の除去
  - 除去範囲
    - ・図示
  - 除去工法
    - 改修標仕 9.1.3 によるほか、除去の部位・内容に応じた除去は専門工事業者の仕様による。

- 処理方法
  - ◎密封処理（二重袋梱包）
    - ◎湿潤化
      - ・セメント固化
  - 隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタについても密封処理を行う。

- 除去したアスベスト含有吹き付け材等の処分
  - 埋立処分（管理型最終処分場）
    - ・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

- アスベスト含有保温材の除去
  - 除去範囲
    - ・図示
  - 除去工法
    - 改修標仕 9.1.4 による（原形のまま、手ばらしが可能な場合）
  - 処理方法
    - ◎密封処理（二重袋梱包）
      - ◎湿潤化
        - ・セメント固化
  - 除去したアスベスト含有保温材の処分
    - ・埋立処分（管理型最終処分場）
      - ・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

- アスベスト含有成型板等の除去
  - 除去範囲
    - 図示
  - 除去工法
    - 改修標仕 9.1.5 による
  - 除去したアスベスト含有成形板等の処分
    - ・アスベスト含有石こうボード
      - ◎埋立処分（管理型最終処分場）
    - アスベスト含有石こうボードを除くアスベスト含有成形板等
      - 埋立処分（安定型最終処分場）
        - ・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

- アスベスト含有建築用仕上塗材の除去
  - 除去範囲
    - 図示
  - 除去工法
    - 改修標仕 9.1.6 による
  - 除去したアスベスト含有建築用仕上塗材の処分
    - ・埋立処分（管理型最終処分場）
    - 埋立処分（安定型最終処分場）
      - ・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

### ・9-3 外断熱改修工事（9.3.2～4）

材料名	厚さ（mm）
・ビーズ法ポリスチレンフォーム（ノンフロン〔G〕）	
・押出法ポリスチレンフォーム（ノンフロン〔G〕）	
・硬質ウレタンフォーム（ノンフロン〔G〕）	
・フェノールフォーム	
・ロックウール	
・グラスウール	
外装材の種類	
・	防火性能
既存外壁の仕上材の撤去 <ul style="list-style-type: none"><li>・有</li><li>・無</li></ul>	
下地面の清掃及び下地調整 <ul style="list-style-type: none"><li>◎断熱材製造所の指定する仕様</li></ul>	
通気層 <ul style="list-style-type: none"><li>・有（ mm）</li><li>・無</li></ul>	
試験施工、工法及び品質は、確認できる資料を提出し監督職員の承諾を受ける。特記なき事項は、製造所の仕様による。	

### ・9-4 屋上緑化改修工事〔G〕（9.4.1）

- 補栽基盤及び材料
  - ・屋上緑化軽量システム
- 芝及び地被類の樹種並びに種類等
  - ◎図示

### ・9-5 透水性アスファルト舗装改修工事〔G〕（9.5.3.4.9）（表 9.5.1.3,5）

- 凍上抑制層の材料
    - ・凍上抑制層
      - ◎再生クラッシュラン〔G〕
    - ・クラッシュラン切込み砂利
    - ・砂
  - 厚さは図示による
  - 盛り土に用いる材料
    - ・A種
      - ◎B種
    - ・C種
    - ・D種
  - 路床安定処理
    - ◎添加材料による安定処理
  - 種類
    - ・普通ポルトランドセメント
    - ・フライアッシュセメントB種
  - 生石灰（ ）
  - ・消石灰（ ）
  - 添加量
    - ・ kg/m3（目標C B R ・5以上
      - ・ ）
  - 路盤材料
    - ◎再生クラッシュラン（RC-40）〔G〕
    - ・クラッシュラン鉄鋼スラグ（CS-40）〔G〕
    - ・クラッシュラン（C-40）
  - 透水性アスファルト舗装に用いる場合は透水性の高いもの
  - 路床土の支持力比（C B R）試験
    - ◎行う（ 乱した土
      - ◎乱さない土）
  - ・行わない
- 路床締固め度の試験
  - ◎行う
- ・行わない
- 砂の粒度試験
  - ◎行う
- ・行わない
- 現場C B R試験
  - ◎行う
- ・行わない
- セメント及びセメント系固化剤を使用した路床安定処理を行った場合の六価クロム溶出試験
- ◎行う 「セメント及びセメント系固化剤を使用した六価クロム溶出試験要領(案)」による。
- アスファルト混合物等の抽出試験
  - ・行う
    - ◎行わない

### ・9-6 P C B含有シーリング材の処分

- (1) 事前調査等
    - シーリング材のサンプルについて、専門分析機関で分析を行うこと。
    - ・現場においてサンプルを採取
  - 採取箇所
    - ◎外壁目地
    - ・図示
  - 採取箇所数
    - ◎部材が異なる毎に1箇所
    - ・図示
  - 分析によりP C Bの含有が確認された場合は施工調査等を行い、適切に処理すること。
- (2) 施工調査等
- 調査範囲
    - ◎図示
  - 処分にあたり、あらかじめ次の事項について調査等を行うこと。
    - シーリング使用部位の確認
    - シーリング長さの確認
    - 施工範囲と工事管理区分の確認
  - 仮設計画
  - 廃棄物等の搬出方法
- (3) 除去処理工事
- 除去方法
- 「標準施工要領書（日本シーリング工事共同組合連合会/日本シーリング材工業会）」による。

- アスベスト含有吹付け材の除去
  - 除去範囲
    - ・図示
  - 除去工法
    - 改修標仕 9.1.3 によるほか、除去の部位・内容に応じた除去は専門工事業者の仕様による。

名称	仕様	数量	備考
・ C C A 処理木材			
・石綿含有石こうボード			
・ひ素・カドニウム含有石こうボード			
・上記以外の石こうボード			

石こうボードの撤去にあたっては、下記に事項について施工前調査を行う。調査結果は、図面及び写真に記録し、監督職員に提出する。

- (1) 石こうボードの使用部位の確認
- (2) 石こうボードの種類、製造会社名、厚さ等の確認、記録
- (3) 石こうボードの使用数量の確認
- (4) 施工範囲等の確認

処分を委託する際には、マニフェストの備考欄に石こうボードの有無、製造会社名等を記載する。

## 別表－1 他工事との取り合い

工事内容	建築工事	電気設備工事	機械設備工事	●印を適用する			
仮設足場	●	○	○				
仮設電力の引込み（分電盤・キュービクルまで）	●	○	○				
＃（上記以降）	●	●	●				
仮設電力の電気料	●	●	●				
本受電後の電気基本料金	○	○	○				
本受電後引渡しまでの電気使用料	●	●	●				
仮設水道の引込み	●	○	○				
仮設水道及び本設後引き渡しまでの使用料	●	●	●				
仮設トイレ及び手洗い器の設置	●	○	○				
同上給排水配管	○	○	●				
梁・壁・床の開口、貫通、埋込部のスリーブ・型枠（電気、機械の配管等）	○	●	●				
すべての開口、貫通、埋込部の補強	●	○	○				
点検口の開口及び取付、補強（床、壁、天井、PS等）	●	○	○				
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の位置・墨出し	○	●	●				
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の開口部補強を要しない場合の切込み	○	●	○				
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の開口部補強を要する場合の切込み	●	○	○				
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の開口部補強	●	○	○				
天井に吊り込む機器の中間受け材以降の吊り金物	○	●	●				
天井換気扇及び送風機等の取付（取付枠含む）	○	○	●				
同上下地補強	●	○	○				
同上のスイッチ及び配線配管工事	○	●	○				
床・壁仕上げ材の穴あけ（給排水管貫通部）	●	○	○				
機械設備の制御、操作盤への一次電源供給及びアース供給	○	●	○				
同上の二次側配線（受水槽の電極座、電極棒、フロート等）	○	○	●				
同上の電線管工事	○	●	○				
給水ポンプユニットから警報盤までの故障→水位警報信号線	○	●	○				
受水槽ポンプ室の換気扇及び温度スイッチ	○	○	●				
同上の電源配線工事	○	●	○				
大便器、小便器、手洗器、紙巻器、SK、手すり、多機能シート等	○	○	●				
同上下地補強	●	○	○				
流し台、排水トラップ（保健室、職員室、家庭科室）	●	○	○				
同上混合水栓及び配管接続	○	○	●				
足洗い、排水トラップ（保健室）	●	○	○				
同上混合水栓及び配管接続	○	○	●				

小型鏡（化粧鏡等 450×600程度）	○	○	●				
姿見	●	○	○				
トイレ内設備撤去（衛生器具）	●	○	○				
トイレ内設備撤去（換気扇）	○	○	●				
トイレ内設備撤去（照明器具）	○	○	○				
天井内、ビツ内及びトイレ内の露出配管、配線撤去	○	●	●				
既存受水槽の撤去	○	○	●				
受水槽基礎の撤去→新設	●	○	○				
受水槽廻りネットフェンスの撤去→新設	●	○	○				
受水槽廻りの防草シート→砕石仕上げ	●	○	○				
給水ポンプ基礎の撤去→新設	●	○	○				
樹木の伐採→伐根	●	○	○				
既存屋内消火栓廻りの壁仕上げ下地撤去→新設	●	○	○				
バツケージ型消火設備総合壁一体型、表示灯、表示灯ガード	○	○	●				
同上発信機、発信機ガード、音響ベル	○	○	●				
同上下地補強	●	○	○				
同上廻りの壁仕上げ下地撤去→新設	●	○	○				
同上配線、電線管	○	○	●				
既存屋内消火栓箱の撤去	○	○	●				

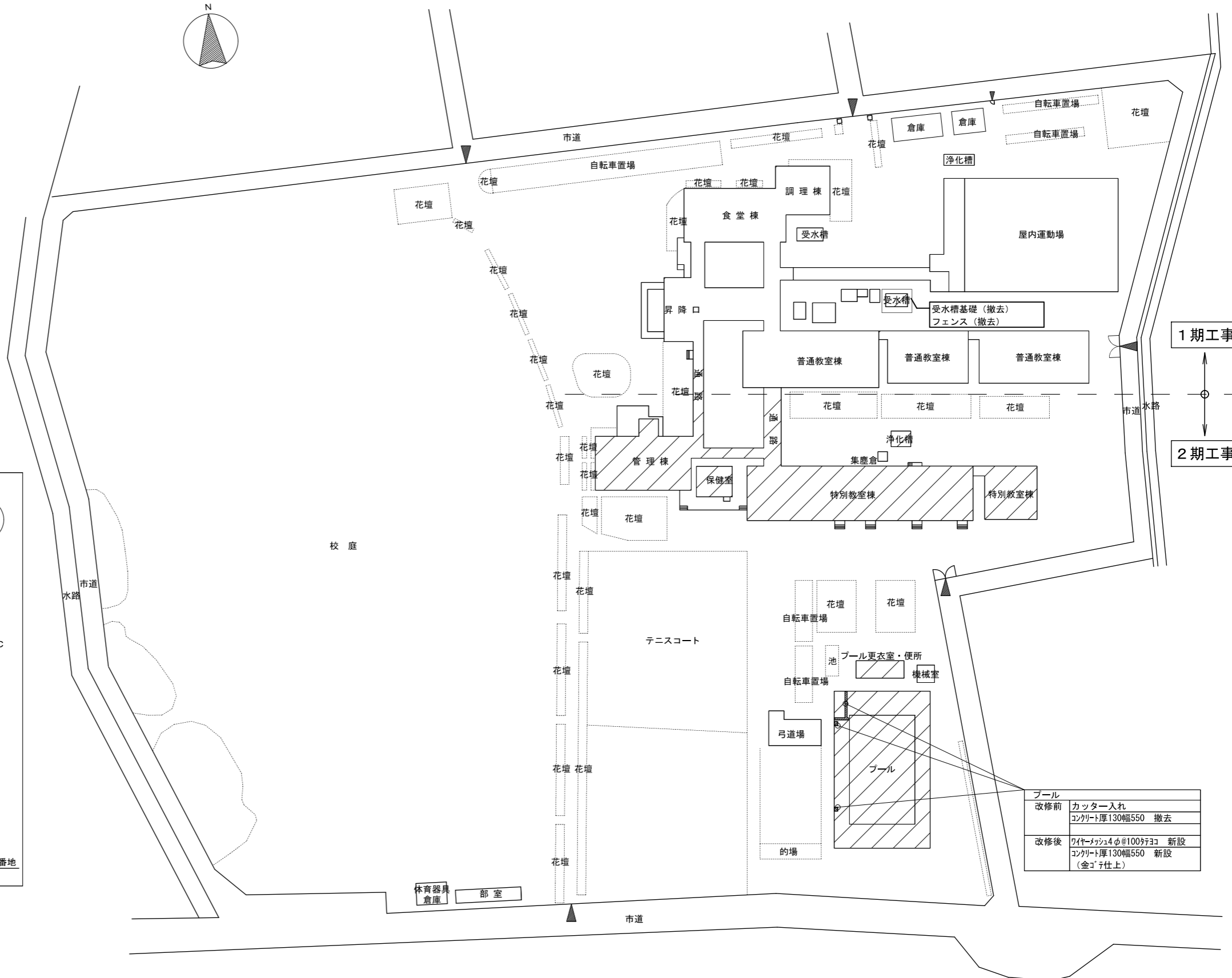
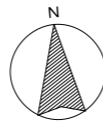
工事名称	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造（トイレ改修）工事（第2期）（建築工事）						
図面名称／縮尺	特記仕様書（その6）				図面番号		
設計年月日	令和6年12月25日				A-07		
設計者	1級建築士（第165937号） 池澤 達夫						
発注者	鹿沼市						

一般事項	工事項目	特記
床高さは図示による。	<p>1. 給水設備改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受水槽、給水ポンプ、水栓類の更新</li> <li>・校舎、屋外全ての給水管更新（量水器～受水槽含む）</li> <li>・上記に伴う建築、電気設備工事の改修</li> </ul> <p>2. トイレリニューアル工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理教室棟1か所（1階職員トイレ）及び特別教室棟2か所（1階、2階）、のトイレ全面改修（レイアウト変更含む）</li> <li>・建築（内装改修）</li> <li>・機械設備（給排水管改修・換気設備改修・衛生器具改修）</li> <li>・電気設備（照明器具改修、機械設備改修に伴うコンセント・火災報知設備改修）</li> </ul> <p>3. 消火栓設備改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての消火配管の更新（消火ポンプ、屋内消火栓箱は既存利用）</li> <li>・既存受水槽撤去、新設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●壁化粧ケイ酸カルシウム板 出隅：アルミジョイナー 入隅：シーリング</li> <li>●掃除用具掛：SUSバー32φ</li> <li>●ピクトサイン：アクリル製フィルム貼</li> <li>●床下点検口：ステンレス製鍵付（防水・防臭）600角</li> </ul>

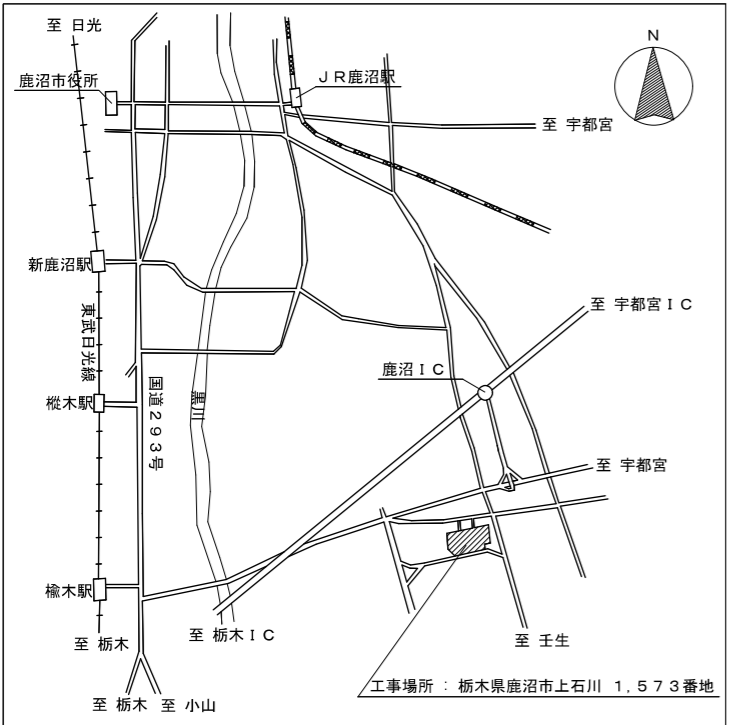
外部仕上表		改修前		改修後	
棟名	屋根	外壁	軒天	外巾木	
管理棟					
特別教室棟 (S57増築建物)	コンクリートの上 合成高分子ルーフィング防水塩化ビニル樹脂系 t=2 密着工法	弾性吹付タイル 伸縮形複層仕上塗材 アクリルゴム系Eアクリルウレタン仕上	弾性吹付タイル	モルタル金ゴテ仕上	
プール棟	ルーフデッキ t=0.8	コンクリートブロック化粧積 コンクリート打放シ APカラークリアー コンクリートコーン位置 VP	ルーフデッキ t=0.8 断熱材t=4 裏貼	コンクリート打放シ APカラークリアー	
保健室	ALC t=75の上 塩化ビニル樹脂系 シート防水 t=2	ALC t=100 アクリル系吹付タイル	石綿けい酸カルシウム板t=6 AEP	コンクリート打放シ H=100	

内部仕上表	改修前						改修後						備考	
	床	巾木	腰・壁	天井	天井高 床高	廻縁	床	巾木	腰・壁	天井	天井高 床高	廻縁		
管理棟	職員用トイレ（男） ↓ 職員用トイレ（女）	25角モザイクタイル貼 モルタル下地 【仕上材・下地材撤去】	壁に同じ	吹付タイル（アスベスト含有） モルタル下地 【一部仕上材・下地材撤去】	化粧石膏ボードt=9張 LGS下地 【仕上材・下地材撤去】	2,500 ----- -50	塩ビ製 【撤去】	抗菌性複層ビニル床シートt=2.0貼 コンクリートt=163 金ゴテ仕上【新設】	ソフト巾木 H=100 【新設】	化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0 「金属痕跡防止及び鉛筆硬度試験2H以上」 目地：突付け シーリング石こうボードt=12.5 LGS65形下地	化粧石こうボードt=9.5張 LGS19形（インサート共） 【仕上材・下地材新設】 ガラスケールt=100(24K)【新設】	2,400 ----- ±0	塩ビ製 【新設】	トイレブース【新設】 ライニング甲板【新設】 ピクトサイン、柵【新設】
	職員用トイレ（女） ↓ 職員用トイレ（男）	25角モザイクタイル貼 モルタル下地 【仕上材・下地材撤去】	壁に同じ	吹付タイル（アスベスト含有） モルタル下地 【一部仕上材・下地材撤去】	化粧石膏ボードt=9張 LGS下地 【仕上材・下地材撤去】	2,500 ----- -50	塩ビ製 【撤去】	抗菌性複層ビニル床シートt=2.0貼 コンクリートt=163 金ゴテ仕上【新設】	ソフト巾木 H=100 【新設】	化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0 「金属痕跡防止及び鉛筆硬度試験2H以上」 目地：突付け シーリング石こうボードt=12.5 LGS65形下地	化粧石こうボードt=9.5張 LGS19形（インサート共） 【仕上材・下地材新設】 ガラスケールt=100(24K)【新設】	2,400 ----- ±0	塩ビ製 【新設】	トイレブース【新設】 汚垂石、ライニング甲板【新設】 ピクトサイン、柵【新設】
	洗面所 ↓ 職員用トイレ（男）	長尺塩ビシート t=2 （アスベスト含有） モルタル下地 【仕上材・下地材撤去】	塩ビ製 H=100 【撤去】	薄付仕上塗材（アスベスト含有） モルタル下地 【一部仕上材・下地材撤去】	化粧石膏ボードt=9張 LGS下地 【仕上材・下地材撤去】	2,400 ----- ±0	塩ビ製 【撤去】	抗菌性複層ビニル床シートt=2.0貼 コンクリートt=163 金ゴテ仕上【新設】	ソフト巾木 H=100 【新設】	化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0 「金属痕跡防止及び鉛筆硬度試験2H以上」 目地：突付け シーリング石こうボードt=12.5 LGS65形下地	化粧石こうボードt=9.5張 LGS19形（インサート共） 【仕上材・下地材新設】 ガラスケールt=100(24K)【新設】	2,400 ----- ±0	塩ビ製 【新設】	トイレブース【新設】 汚垂石、ライニング甲板【新設】 ピクトサイン、柵【新設】
	洗面所 ↓ 職員用トイレ（女）	長尺塩ビシート t=2 （アスベスト含有） モルタル下地 【仕上材・下地材撤去】	塩ビ製 H=100 【撤去】	薄付仕上塗材（アスベスト含有） モルタル下地 【一部仕上材・下地材撤去】	化粧石膏ボードt=9張 LGS下地 【仕上材・下地材撤去】	2,400 ----- ±0	塩ビ製 【撤去】	抗菌性複層ビニル床シートt=2.0貼 コンクリートt=163 金ゴテ仕上【新設】	ソフト巾木 H=100 【新設】	化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0 「金属痕跡防止及び鉛筆硬度試験2H以上」 目地：突付け シーリング石こうボードt=12.5 LGS65形下地	化粧石こうボードt=9.5張 LGS19形（インサート共） 【仕上材・下地材新設】 ガラスケールt=100(24K)【新設】	2,400 ----- ±0	塩ビ製 【新設】	トイレブース【新設】 ライニング甲板【新設】 ピクトサイン、柵【新設】
廊下	長尺塩ビシート t=2.8	AEP	マステックBエナメル モルタル下地	化粧石膏ボードt=9.5張 LGS下地	2,800 ----- ±0	塩ビ製								
特別教室棟	トイレ（男）	50角モザイクタイル貼 モルタル下地	100角タイル貼 モルタル下地	100角タイル貼 モルタル下地	けい酸カルシウム板t=6 AEP LGS下地 【仕上材・下地材撤去】	2,400 ----- -50	塩ビ製 【撤去】	抗菌性複層ビニル床シートt=2.0貼 コンクリートt=48 金ゴテ仕上 【新設】	ソフト巾木 H=100 【新設】	化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0 「金属痕跡防止及び鉛筆硬度試験2H以上」 目地：突付け シーリング石こうボードt=12.5 LGS65形下地 【新設】	化粧石こうボードt=9.5張 LGS19形（インサート共） 【仕上材・下地材新設】	2,400 ----- ±0	塩ビ製 【新設】	トイレブース【新設】 汚垂石、ライニング甲板【新設】 ピクトサイン【新設】
	トイレ（女）	50角モザイクタイル貼 モルタル下地	100角タイル貼 モルタル下地	100角タイル貼 モルタル下地 【一部仕上材・下地材撤去】	けい酸カルシウム板t=6 AEP LGS下地 【仕上材・下地材撤去】	2,400 ----- -50	塩ビ製 【撤去】	抗菌性複層ビニル床シートt=2.0貼 コンクリートt=48 金ゴテ仕上 【新設】	ソフト巾木 H=100 【新設】	化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0 「金属痕跡防止及び鉛筆硬度試験2H以上」 目地：突付け シーリング石こうボードt=12.5 LGS65形下地 【新設】	化粧石こうボードt=9.5張 LGS19形（インサート共） 【仕上材・下地材新設】	2,400 ----- ±0	塩ビ製 【新設】	トイレブース【新設】 ライニング甲板【新設】 ピクトサイン【新設】
	手洗場	長尺塩ビシート t=2 （アスベスト含有） モルタル下地 【仕上材撤去】	100角タイル貼 モルタル下地	腰：100角タイル貼 壁：マステックBエナメル モルタル下地	けい酸カルシウム板t=6 AEP LGS下地 【仕上材・下地材撤去】	2,400 ----- ±0	塩ビ製 【撤去】	抗菌性複層ビニル床シートt=2.0貼 【新設】	ソフト巾木 H=100 【新設】	化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0 「金属痕跡防止及び鉛筆硬度試験2H以上」 目地：突付け シーリング石こうボードt=12.5 LGS65形下地 【新設】	化粧石こうボードt=9.5張 LGS19形（インサート共） 【仕上材・下地材新設】	2,400 ----- ±0	塩ビ製 【新設】	
	廊下	長尺塩ビシート t=2.8	AEP	マステックBエナメル モルタル下地	化粧石膏ボードt=9.5張 LGS下地	2,800 ----- ±0	塩ビ製							

記事	株式会社 池澤設計		一級建築士事務所 栃木県知事登録 (Aへ) 1864号	年月日	工事名称	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造（トイレ改修）工事 （第2期）（建築工事）	図面番号
	池澤設計		一級建築士 建設大臣登録 165937号	R6.12.25	図面名		
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫		TEL 028(655)3723	縮尺			
A2:—					A-08		



1期工事  
↑  
○  
↓  
2期工事

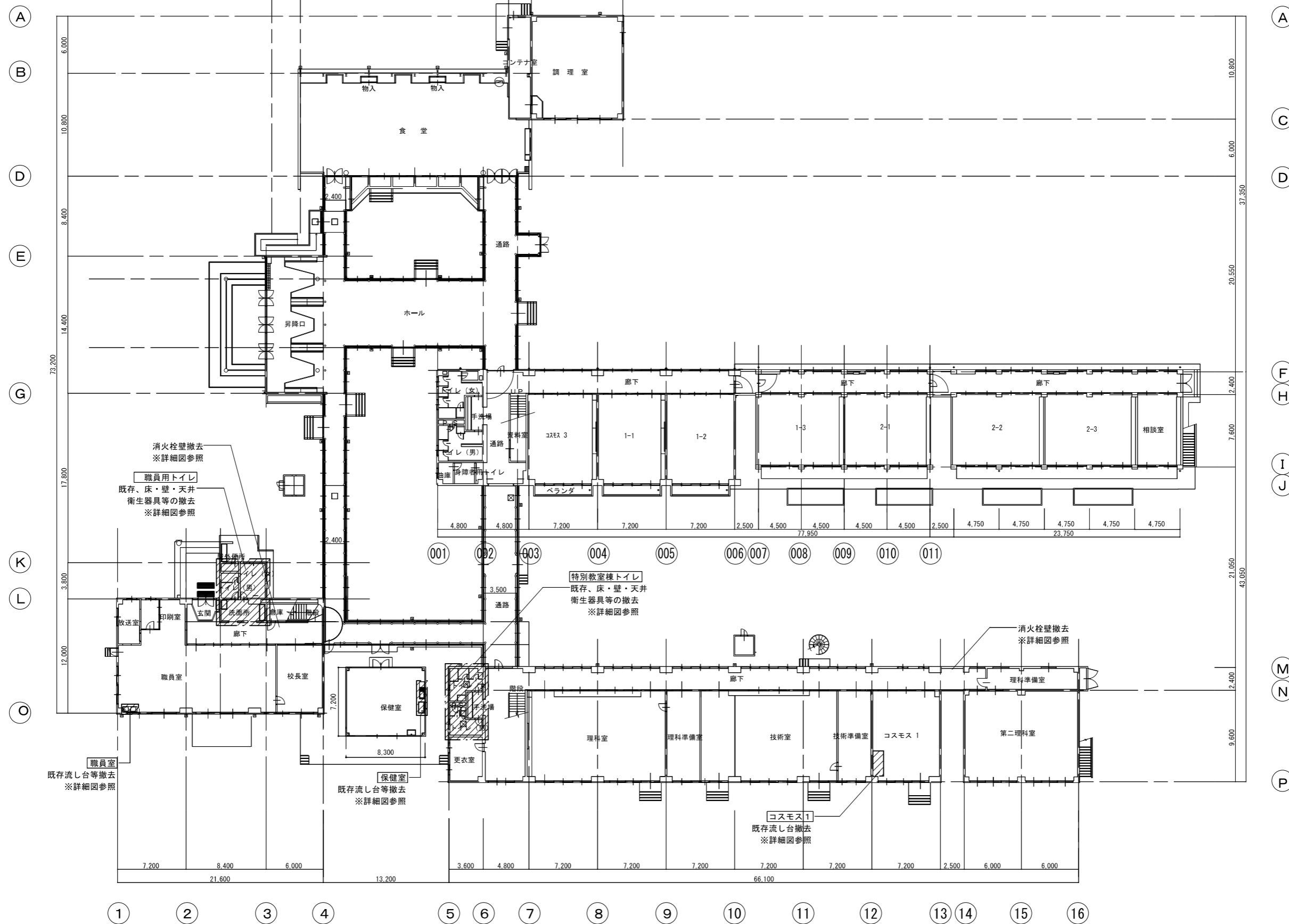


案内図

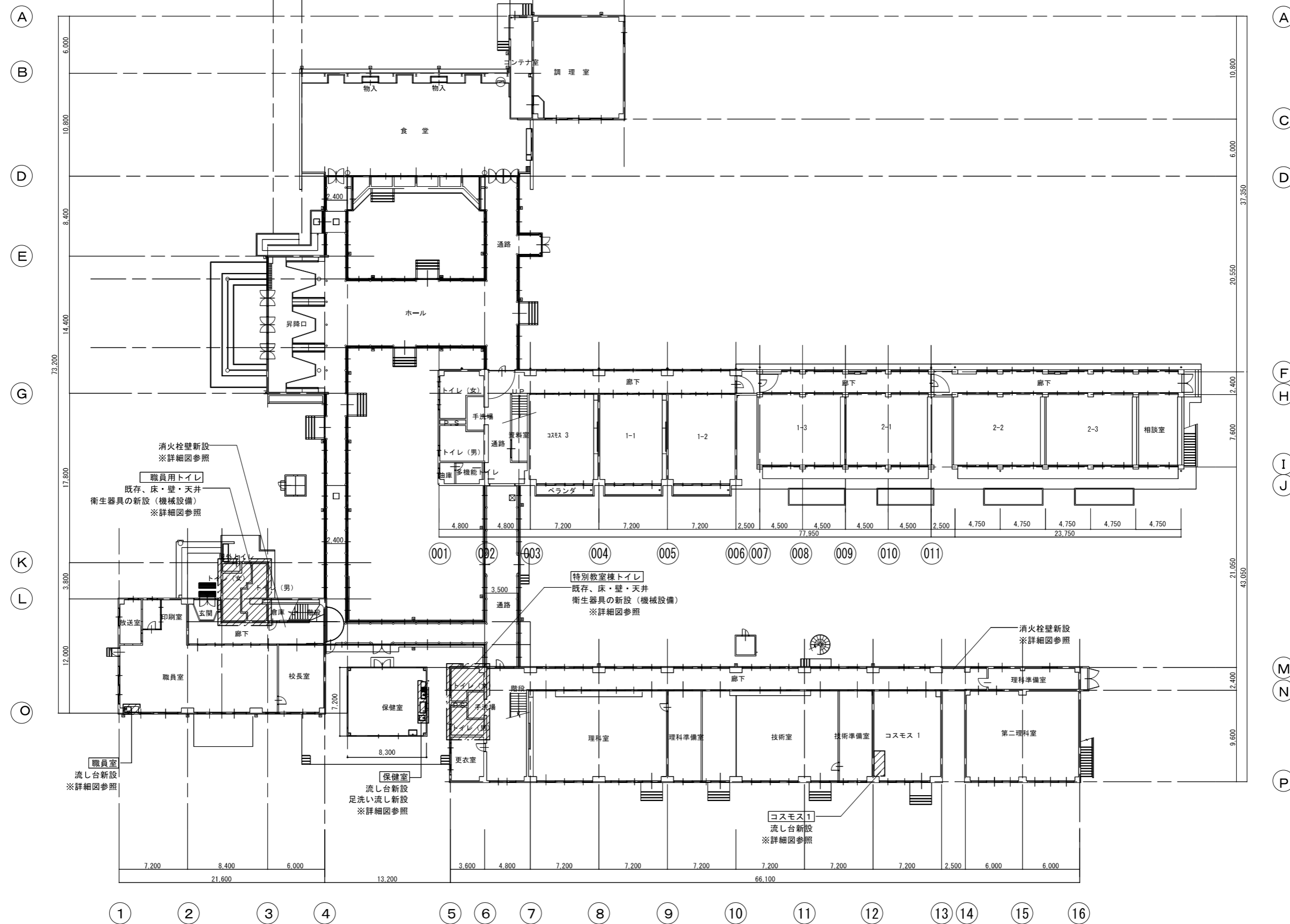
配置図 1:700

：工事対象建物を示す。

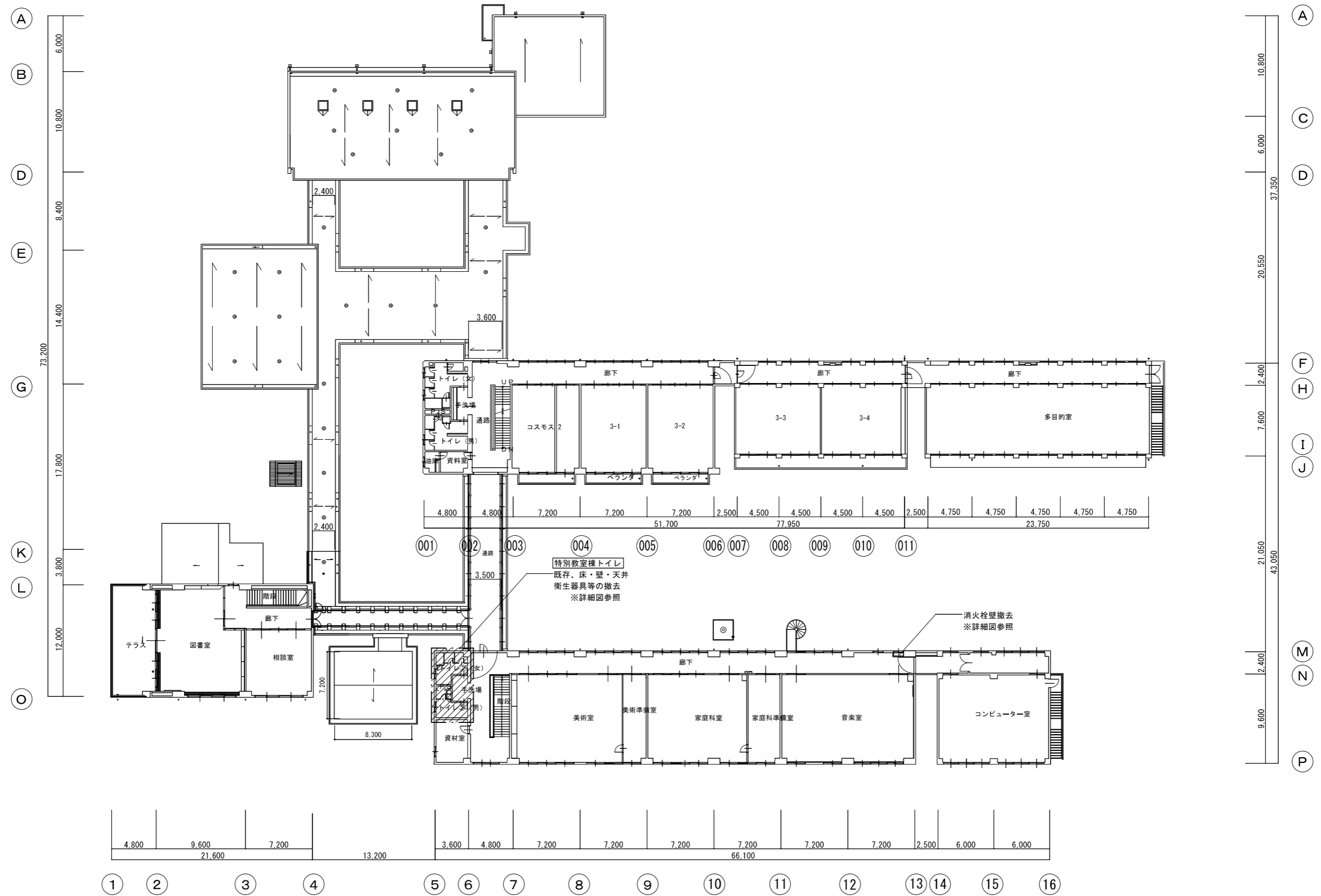
プール	
改修前	カッター入れ コンクリート厚130幅550 撤去
改修後	ワイヤーメッシュφ4@100×730 新設 コンクリート厚130幅550 新設 (金ゴ子仕上)



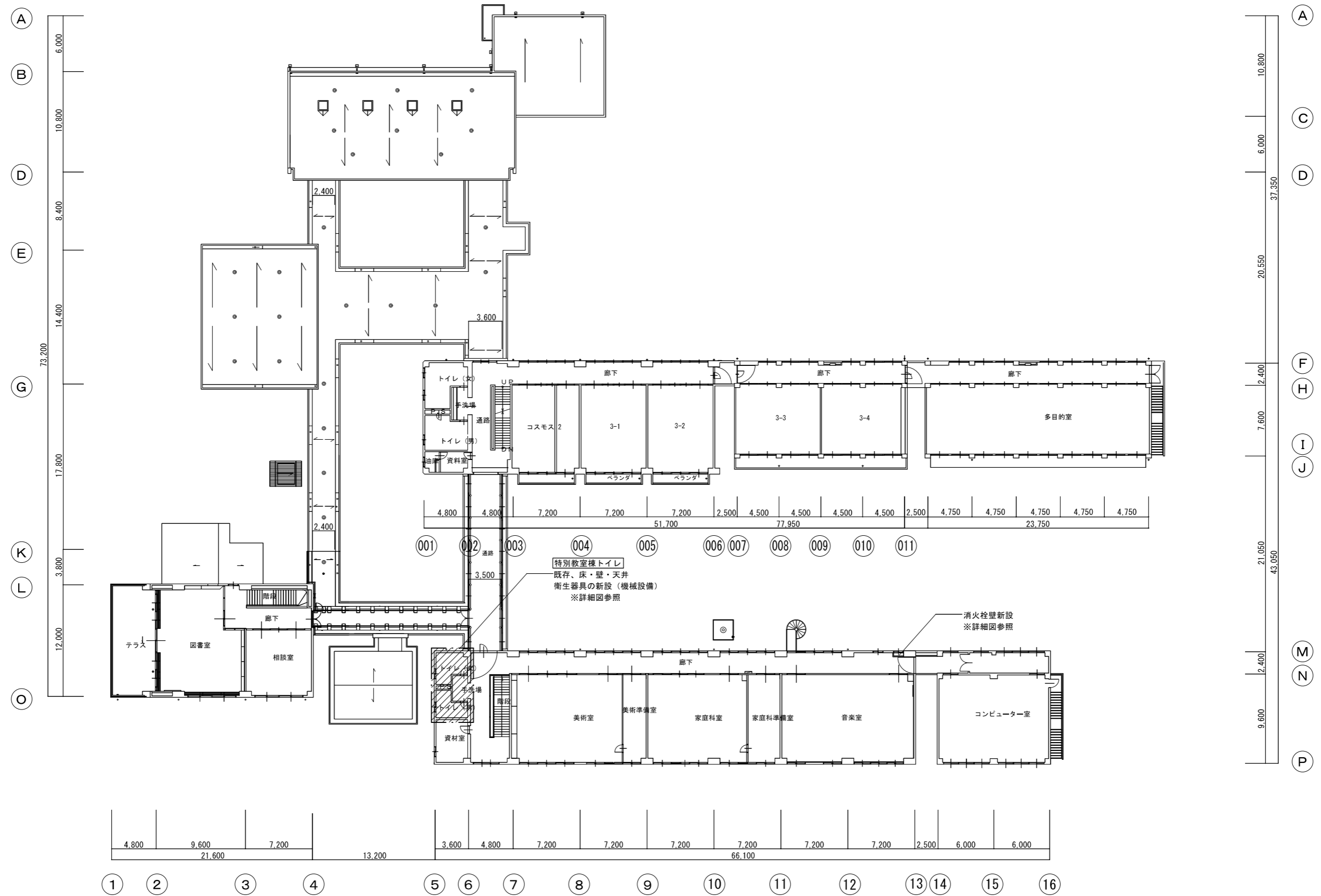
記事	株式会社 池澤設計		一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864号	年月日	工事名称	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号 A-10
	池澤設計		一級建築士 建設大臣登録 165937号	R6.12.25	図面名		
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上水野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723			縮尺 A2:S=1/300	1階平面図(改修前)		



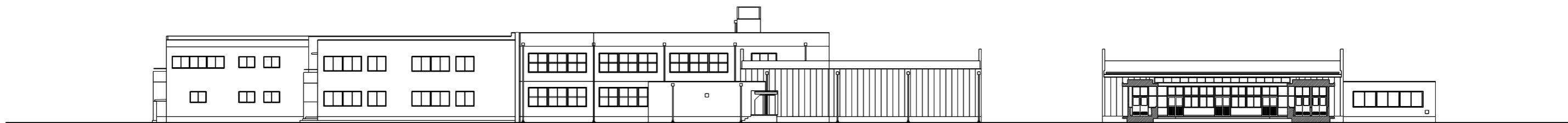
記事	株式会社 池澤設計		年月日	工事名称	図面番号
	一級建築士事務所 橋木県知事登録 (A~) 1864号 一級建築士 建設大臣登録 165937号		R6.12.25	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	A-11
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723		縮尺 A2:S=1/300	図面名 1階平面図(改修後)	



記事	.....	株式会社 <b>池澤設計</b> (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野217-1 株式会社 池澤設計 一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A) 1864号 一級建築士 建設大臣登録 165937号 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723	年月日 R6.12.25 縮尺 A2:S=1/300	工事名称 鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号
	.....			図面名	A-12
	.....			2階平面図(改修前)	

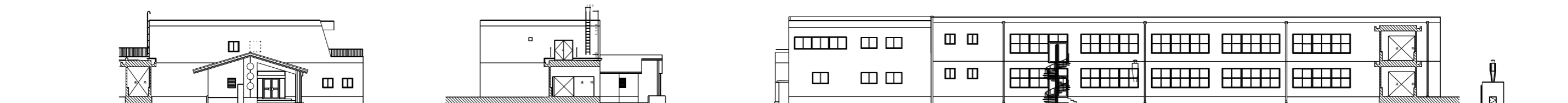


記事	株式会社 池澤設計					年月日	工事名称	図面番号
	一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864号 一級建築士 建設大臣登録 165937号					R6.12.25	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	A-13
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 (栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19) TEL 028(655)3723					縮尺 A2:S=1/300	図面名 2階平面図(改修後)	



北立面図 1/300

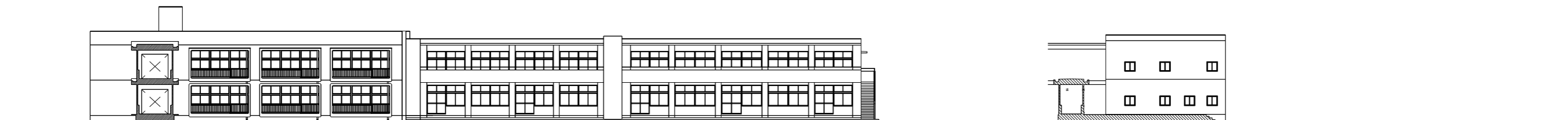
食堂棟・調理室棟 南立面図 1/300



管理棟 北立面図 1/300

管理棟 東立面図 1/300

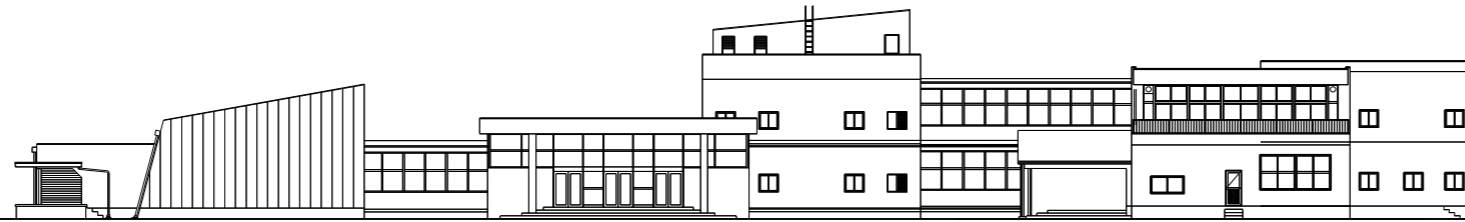
特別教室棟 北立面図 1/300



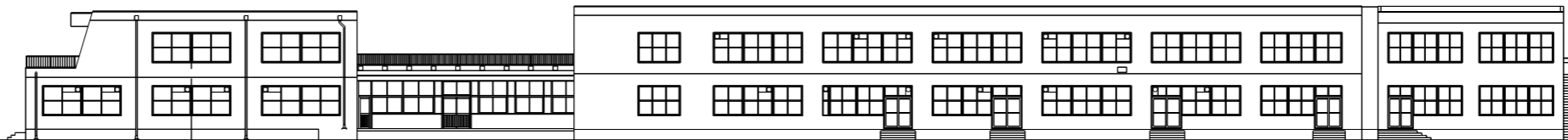
普通教室棟 南立面図 1/300

普通教室棟 西立面図 1/300

記 事	株式会社 池澤設計		一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864号	年月日	工事名称	図面番号
			一級建築士 建設大臣登録 165937号	R6.12.25	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723			縮尺	図面名	立面図(1)



西立面図 1/300



南立面図 1/300

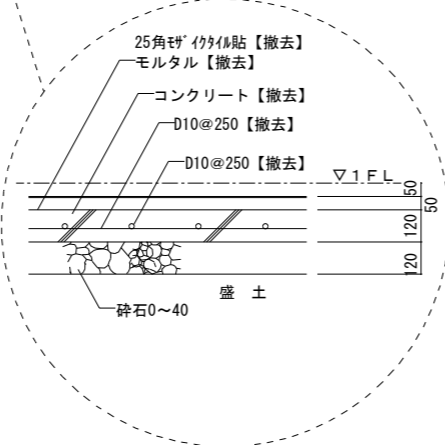
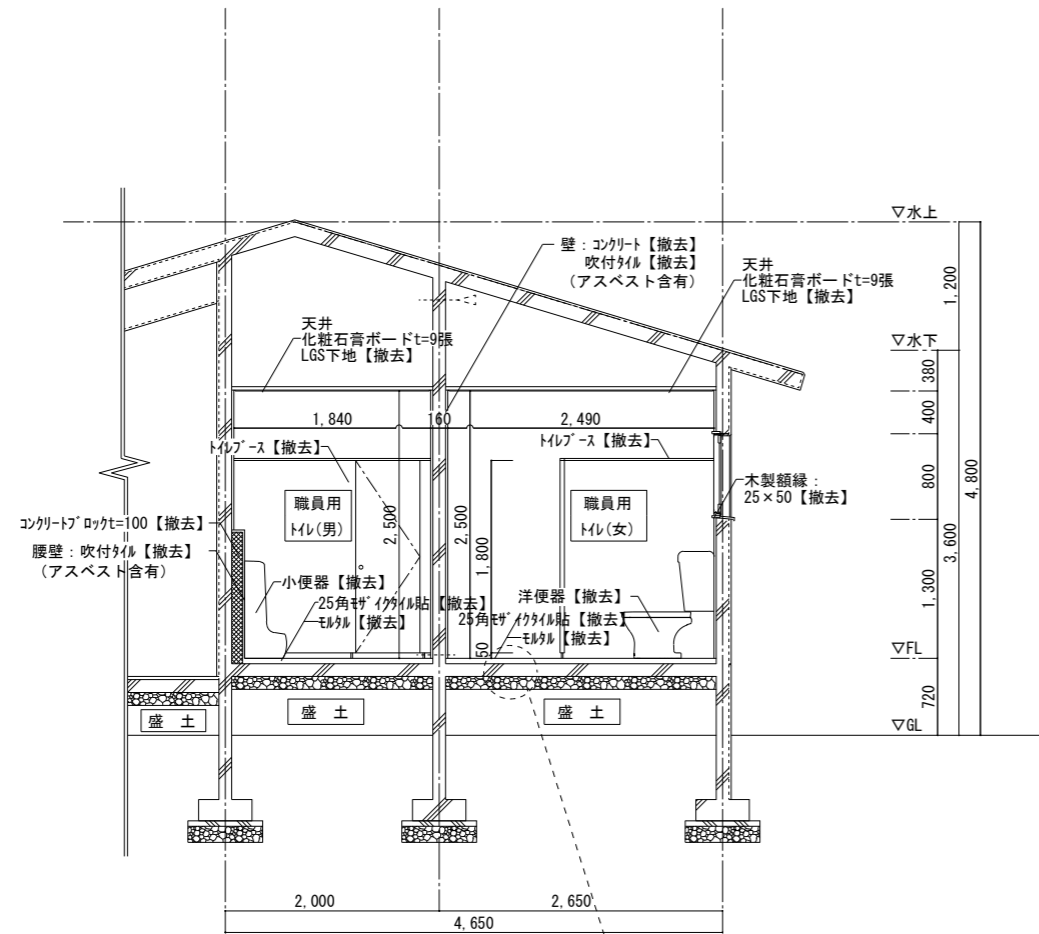


東立面図 1/300

記 事	株式会社 池澤設計		一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864号	年月日	工事名称	図面番号
	池澤設計		一級建築士 建設大臣登録 165937号	R6.12.25	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	A-15
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723			縮尺 A2:S=1/300	立面図(2)	

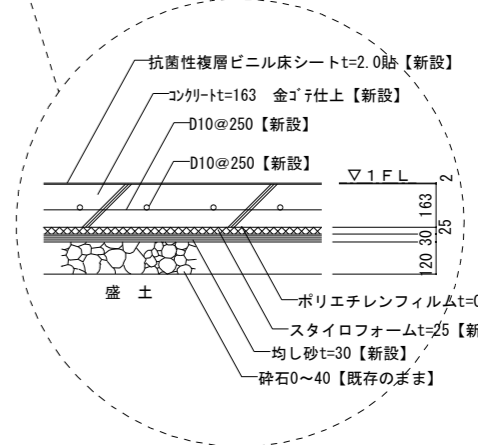
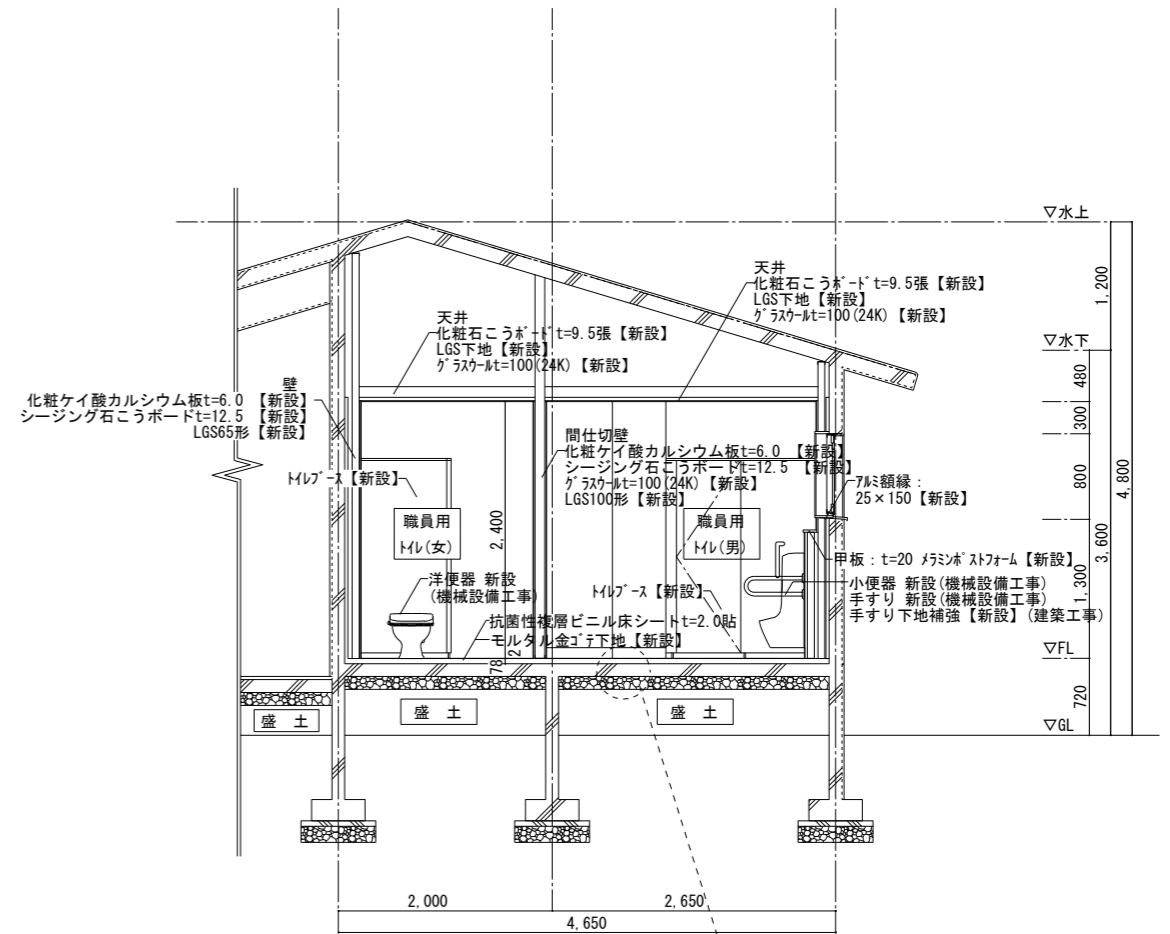
改修前

改修後



床詳細図1/20

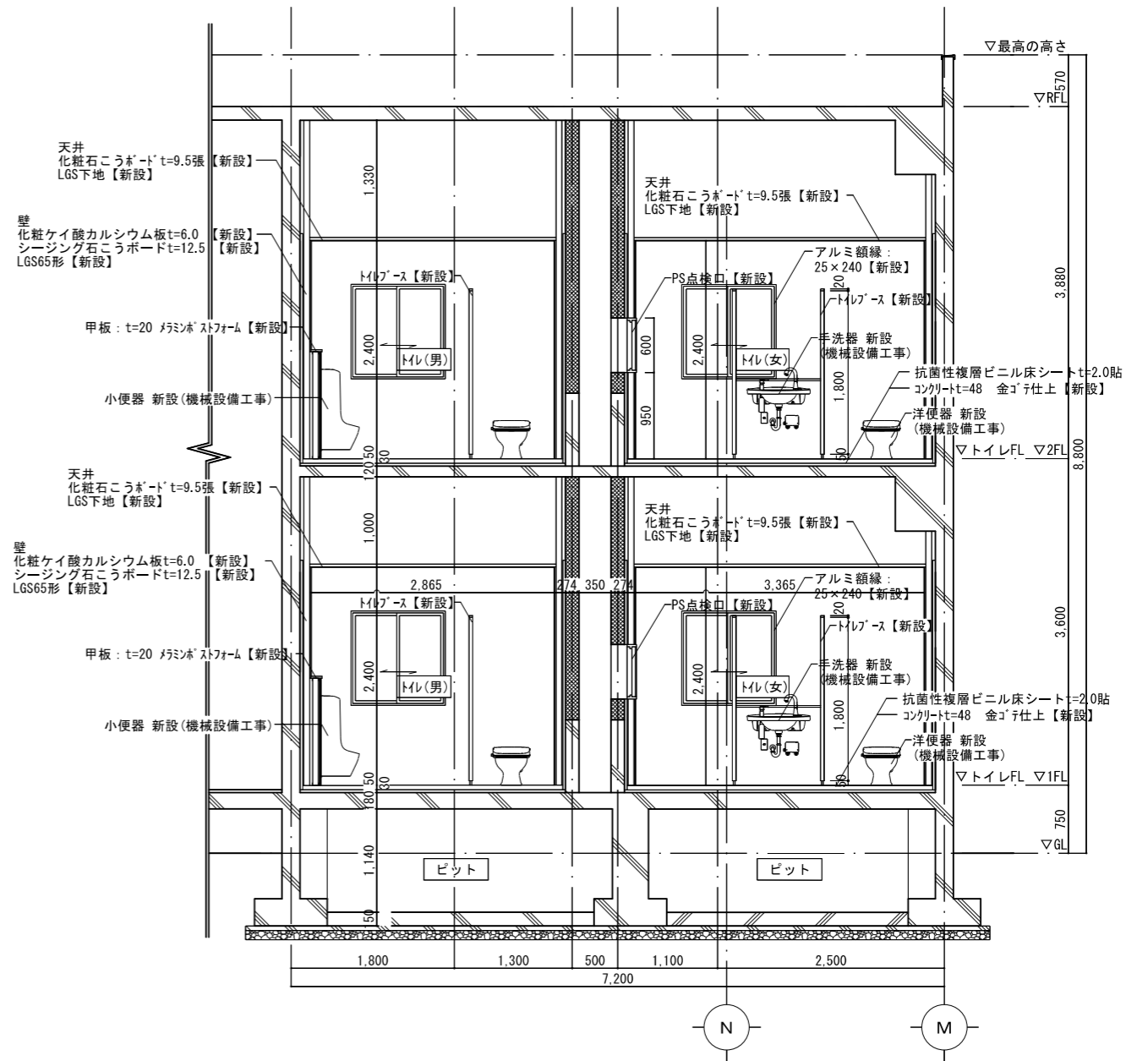
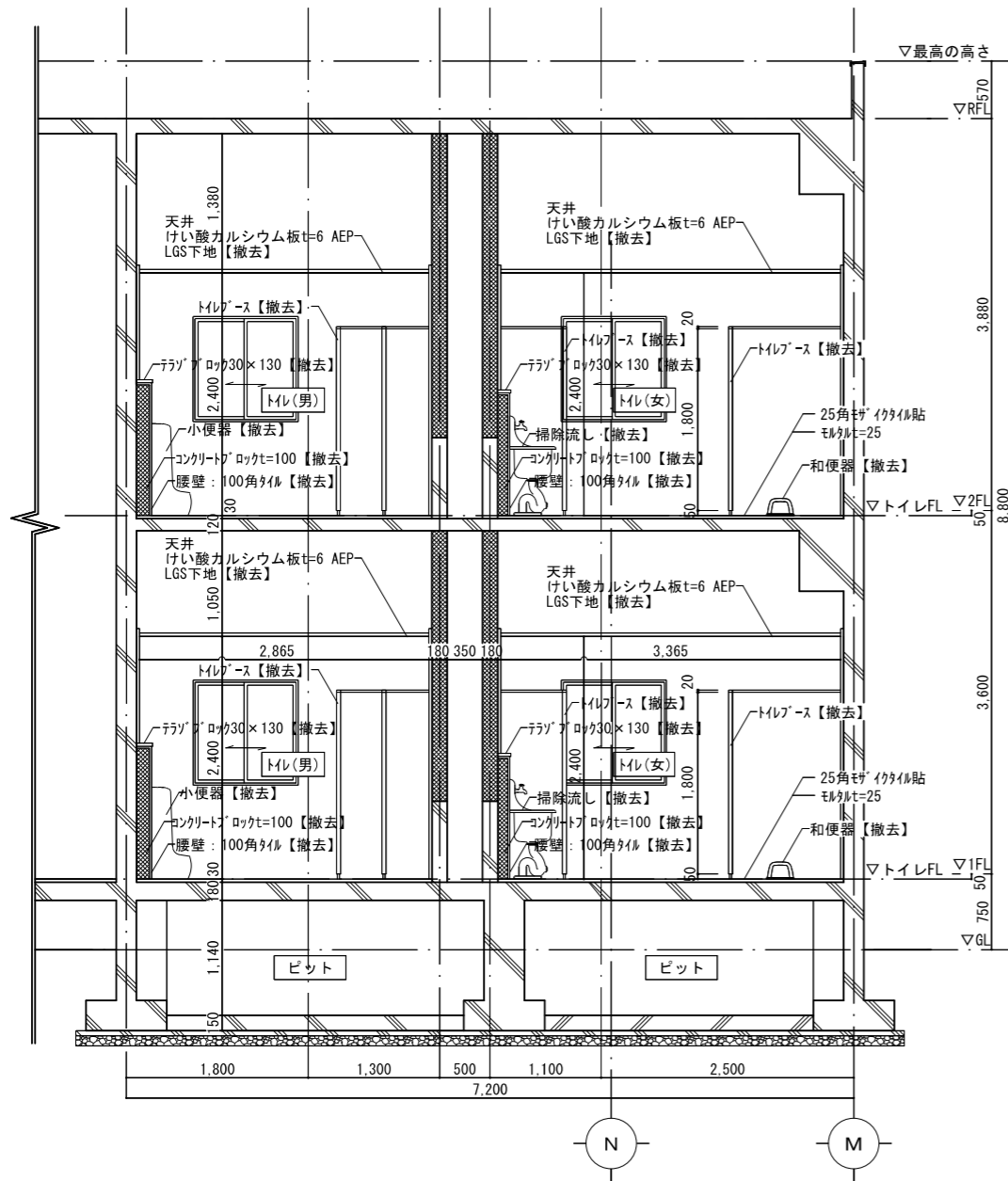
.....: 壁カッター入れ



床詳細図1/20

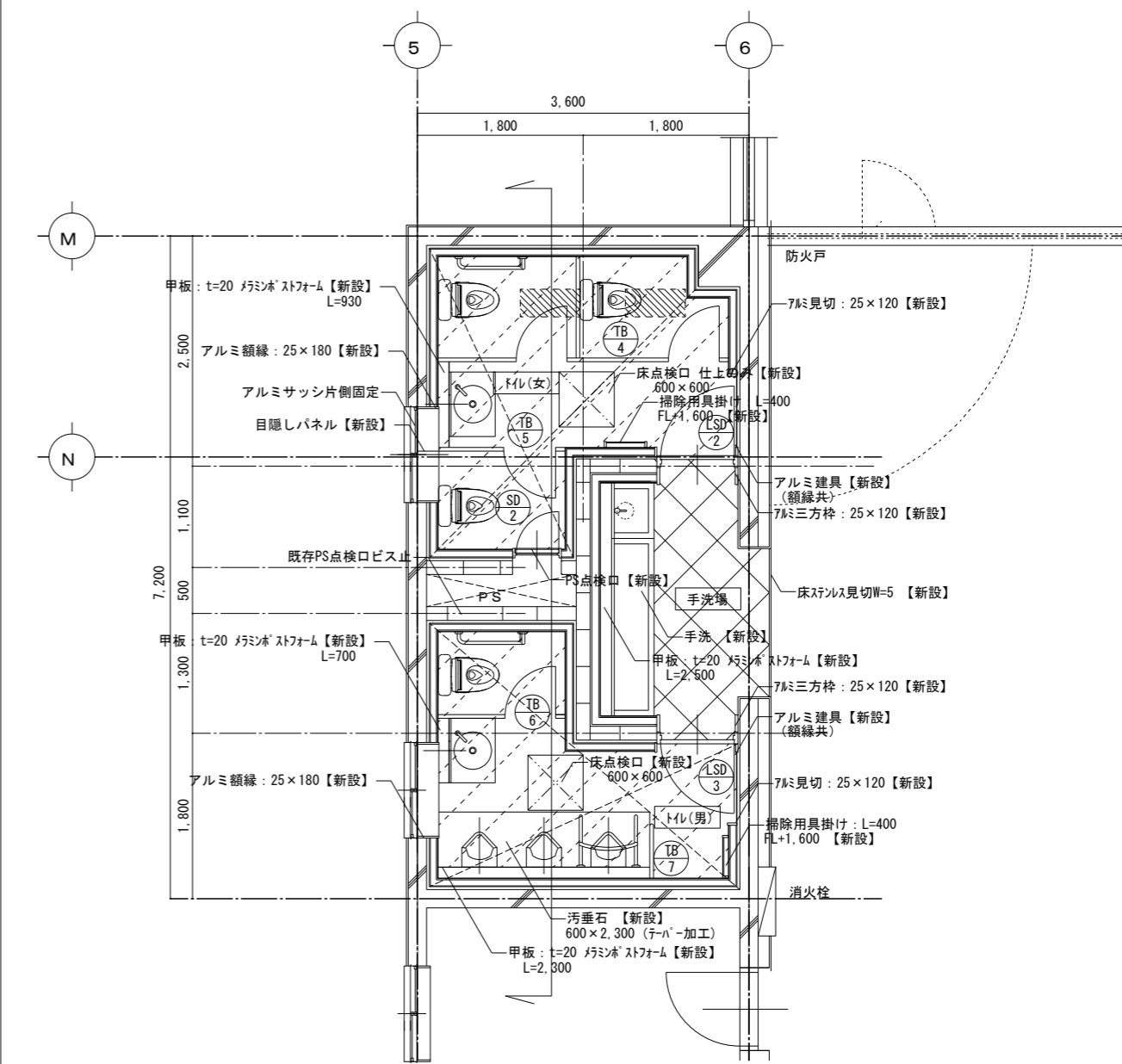
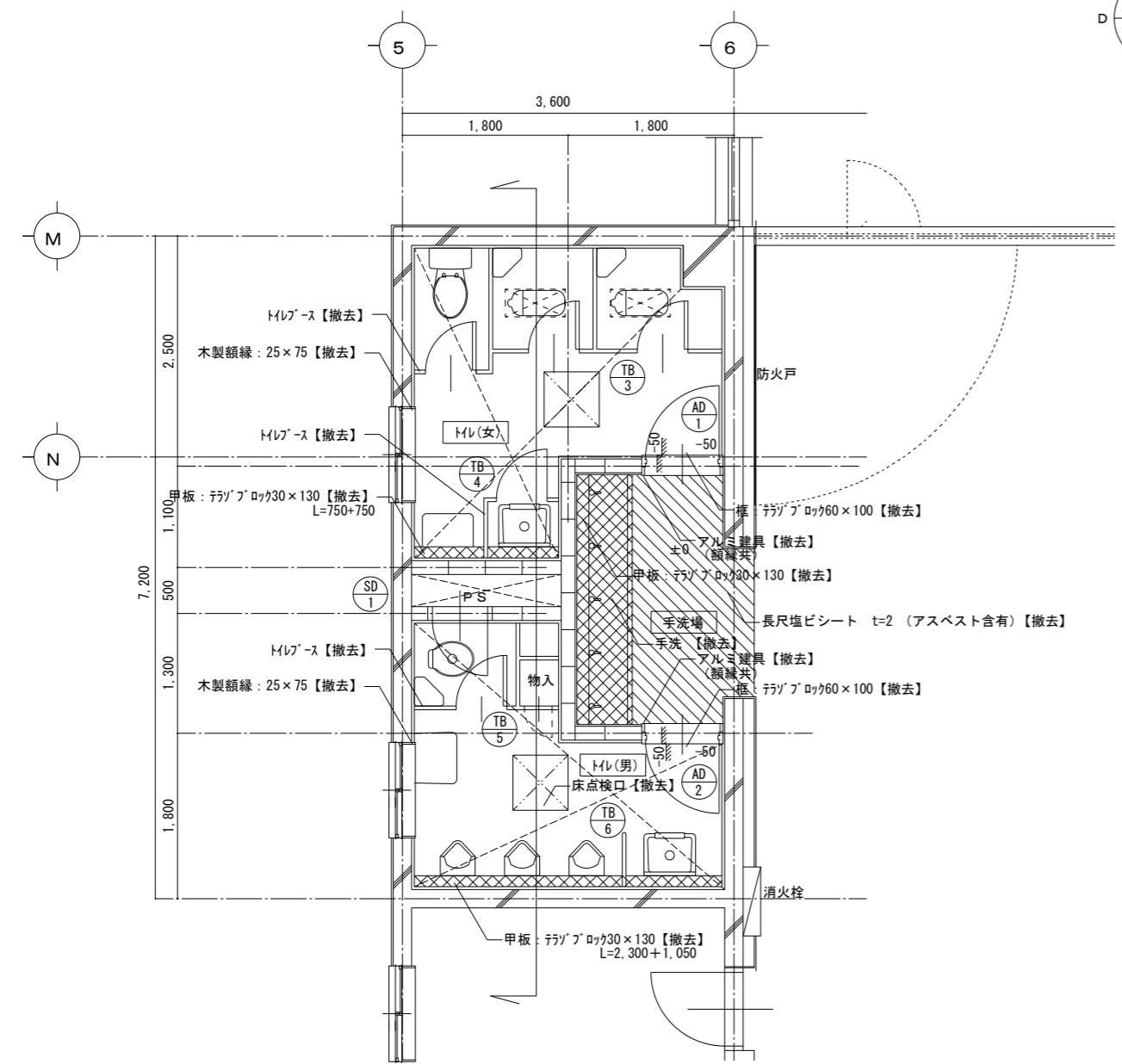
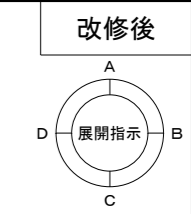
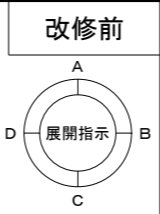
内部仕上表	床	巾木	腰・壁	天井	天井高	廻縁	備考	内部仕上表	床	巾木	腰・壁	天井	天井高	廻縁	備考
					床高								床高		
職員用トイレ(男)	25角モザイクタイル貼 モルタル下地 【仕上材・下地材撤去】	壁に同じ	吹付タイル (7Aベスト含有) モルタル下地 【一部仕上材・下地材撤去】	化粧石膏ボードt=9張 LGS下地 【仕上材・下地材撤去】	2.500	塩ビ製	トイレブース【撤去】	職員用トイレ(女)	抗菌性複層ビニル床シートt=2.0貼 コンクリートt=163 金ゴテ仕上【新設】	ソフト巾木 H=100 【新設】	化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0 LGS19形(インサート共) 【仕上材・下地材新設】 シーリング石こうボードt=12.5 LGS65形下地	化粧石膏ボードt=9.5張 LGS19形(インサート共) 【仕上材・下地材新設】 グラスウールt=100(24K)【新設】	2.400	塩ビ製	トイレブース【新設】 ライニング甲板【新設】 ビクトサイン、柵【新設】
職員用トイレ(女)	25角モザイクタイル貼 モルタル下地 【仕上材・下地材撤去】	壁に同じ	吹付タイル (7Aベスト含有) モルタル下地 【一部仕上材・下地材撤去】	化粧石膏ボードt=9張 LGS下地 【仕上材・下地材撤去】	2.500	塩ビ製	トイレブース【撤去】	職員用トイレ(男)	抗菌性複層ビニル床シートt=2.0貼 コンクリートt=163 金ゴテ仕上【新設】	ソフト巾木 H=100 【新設】	男女間壁切壁 LGS100形下地 グラスウールt=100(24K)【新設】	化粧石膏ボードt=9.5張 LGS19形(インサート共) 【仕上材・下地材新設】 グラスウールt=100(24K)【新設】	2.400	塩ビ製	トイレブース【新設】 汚垂石、ライニング甲板【新設】 ビクトサイン、柵【新設】

記事	株式会社 池澤設計		一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A) 1864号	年月日	工事名称 鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号
	池澤設計		一級建築士 建設大臣登録 165937号	R6.12.25		
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野217-1		TEL 0289(84)0252 池澤 達夫	縮尺		
		(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野217-1	TEL 0289(84)0252 池澤 達夫	A2:S=1/10、50	校舎断面詳細図(1)職員トイレ(改修前)(改修後)	A-16



内部仕上表	床	巾木	腰・壁	天井	天井高	廻縁	備考	内部仕上表	床	巾木	腰・壁	天井	天井高	廻縁	備考
					床高								床高		
トイレ(男)	50角モザイクタイル貼 モルタル下地	100角タイル貼 モルタル下地	100角タイル貼 モルタル下地 【一部仕上材・下地材撤去】	けい酸カルシウム板t=6 AEP LGS下地 【仕上材・下地材撤去】	2,400	塩ビ製	トイレブース【撤去】	トイレ(男)	抗菌性複層ビニル床シートt=2.0貼 コンクリートt=48 金ゴテ仕上【新設】	ソフト巾木 H=100 【新設】	化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0 目地：突付け シーリング石こうボードt=12.5 LGS65形下地【新設】	化粧石こうボードt=9.5張 LGS19形(インサート共) 【仕上材・下地材新設】	2,400	塩ビ製	トイレブース【新設】 汚垂石、ライニング甲板【新設】 ピクトサイン【新設】
トイレ(女)	50角モザイクタイル貼 モルタル下地	100角タイル貼 モルタル下地	100角タイル貼 モルタル下地 【一部仕上材・下地材撤去】	けい酸カルシウム板t=6 AEP LGS下地 【仕上材・下地材撤去】	2,400	塩ビ製	トイレブース【撤去】	トイレ(女)	抗菌性複層ビニル床シートt=2.0貼 コンクリートt=48 金ゴテ仕上【新設】	ソフト巾木 H=100 【新設】	化粧石こうボードt=9.5張 LGS19形(インサート共) 【仕上材・下地材新設】	2,400	塩ビ製	トイレブース【新設】 ライニング甲板【新設】 ピクトサイン【新設】	

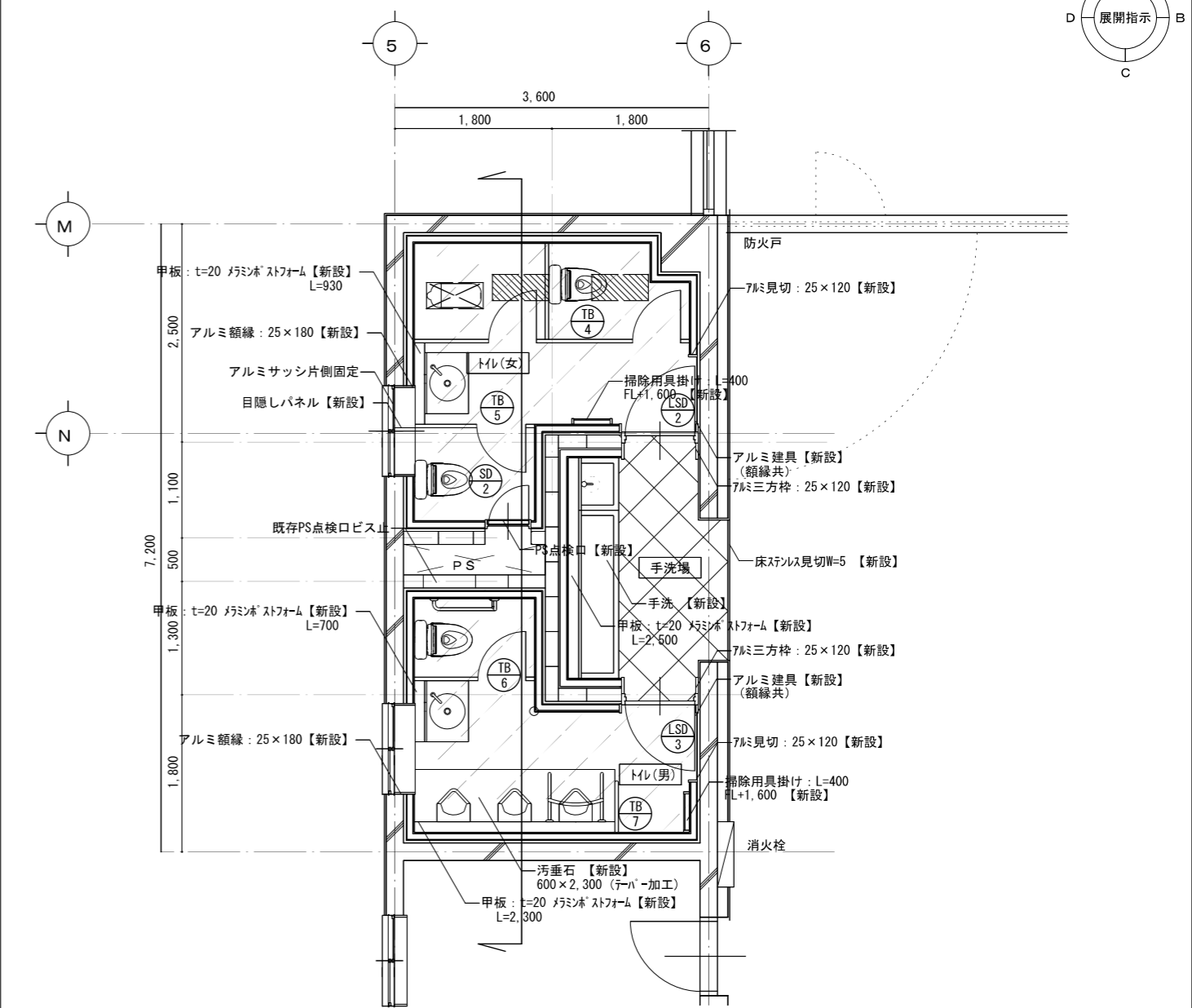
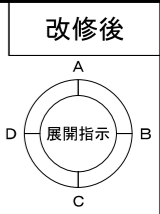
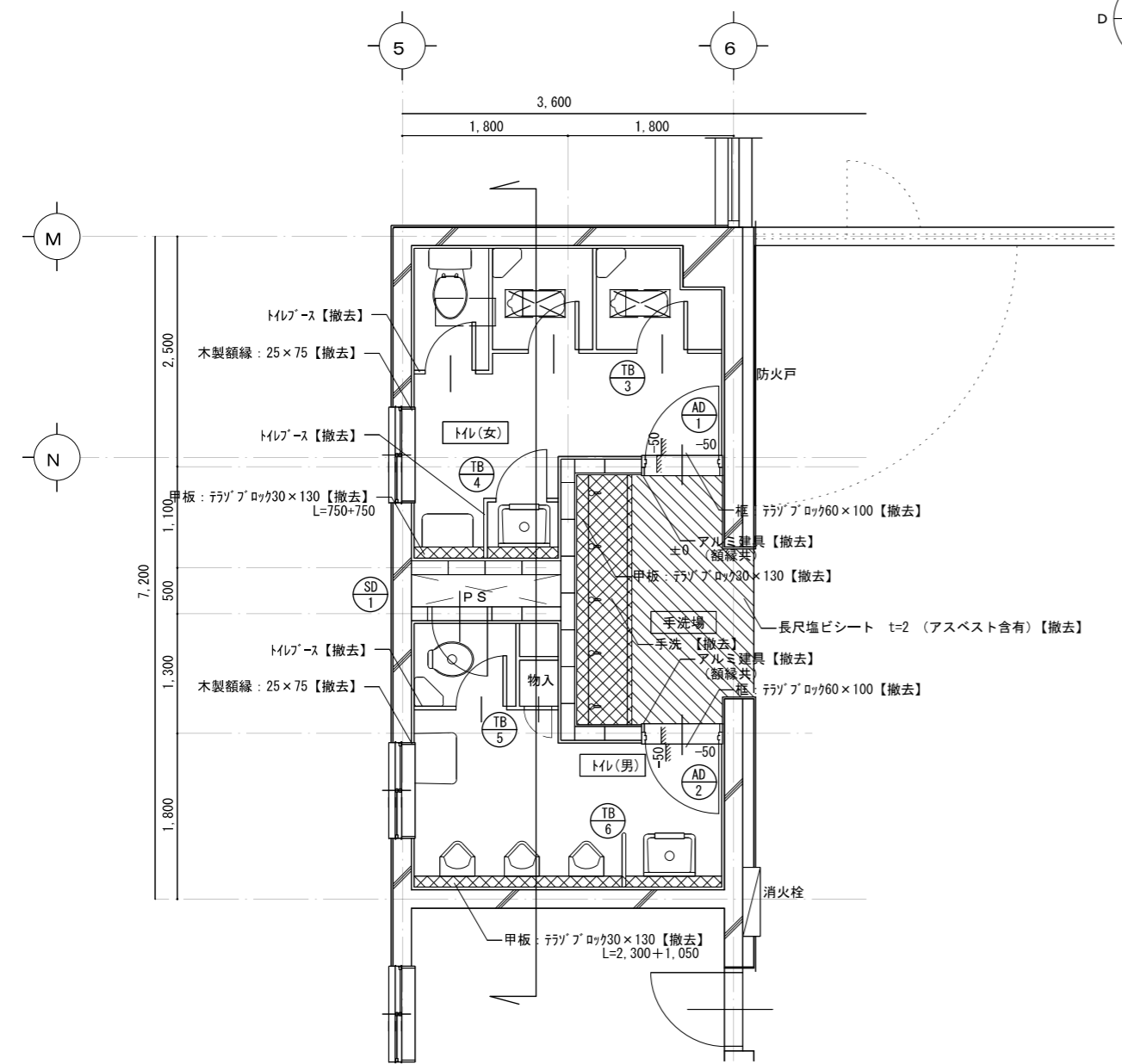
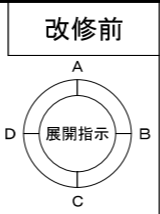




- : 既存大便器撤去穴復旧
- : ピット部分
- : 撤去範囲
- : 仕上材撤去範囲

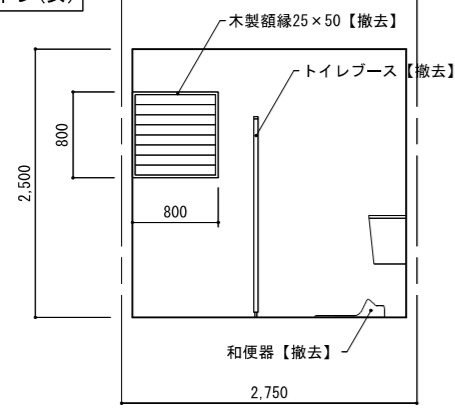
- : 床補強範囲
- : 仕上材新設範囲
- : 下地補修範囲 (コンクリートt=48 金ゴテ仕上 溶接金網φ150×150)

記事	株式会社 池澤設計 一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 186号 建設大臣登録165937号 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723		年月日 R6.12.25	工事名称 鹿沼市立北犬飼中学校大規模改修(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号
			縮尺 A2:S=1/50	図面名 校舎平面詳細図(2)特別教室棟1階トイレ(改修前)(改修後)	A-19

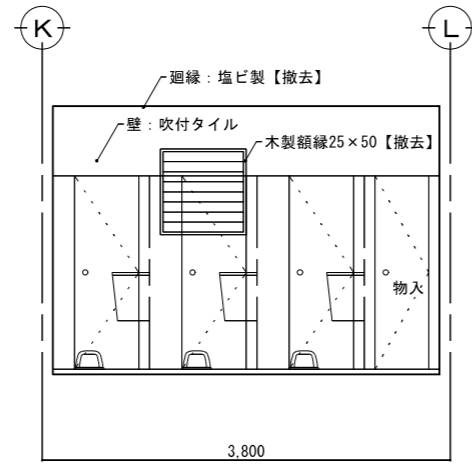


記事	株式会社 池澤設計		一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A) 1864号	年月日	工事名称	図面番号
	池澤設計		一級建築士 建設大臣登録 165937号	R6.12.25	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫		栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723	縮尺	図面名	A-20

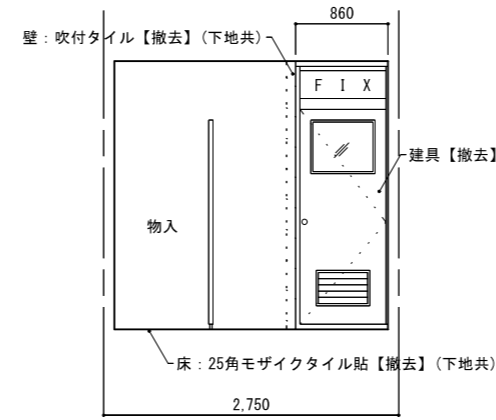
職員用トイレ(女)



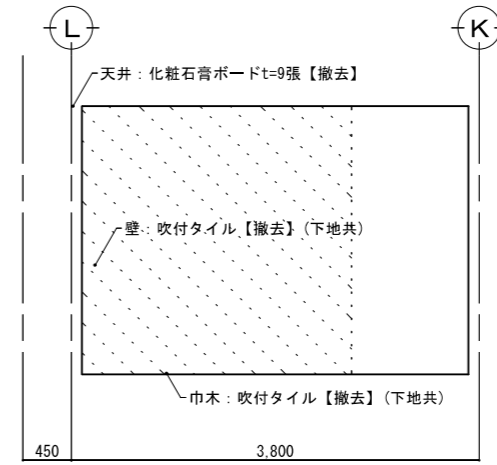
A



B

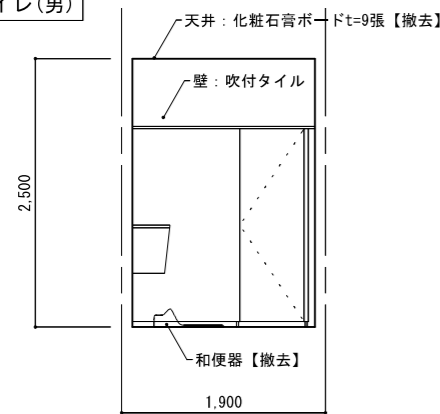


C

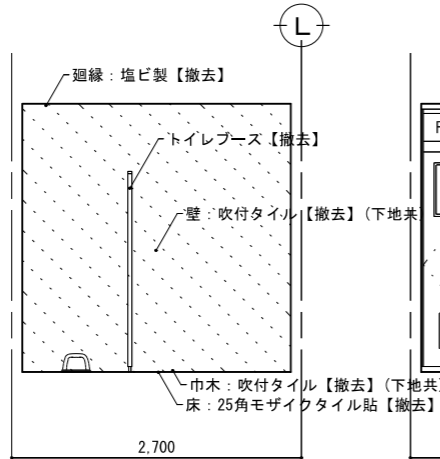


D

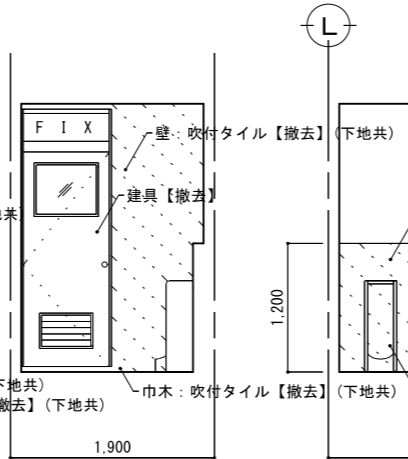
職員用トイレ(男)



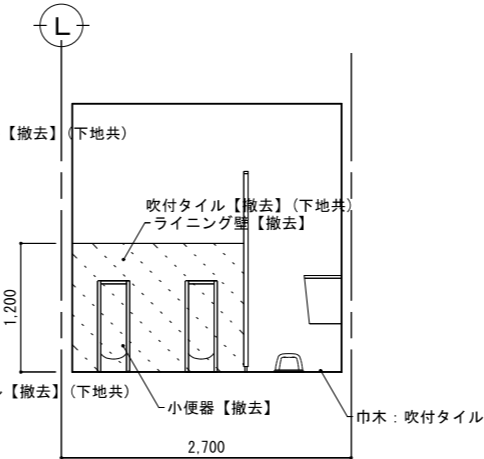
A



B

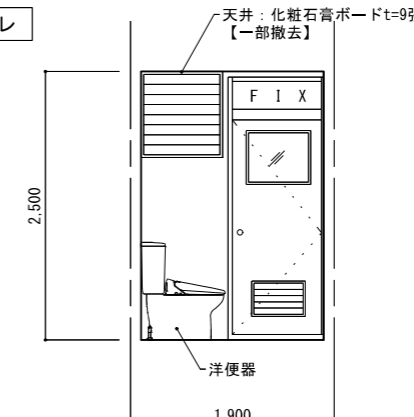


C

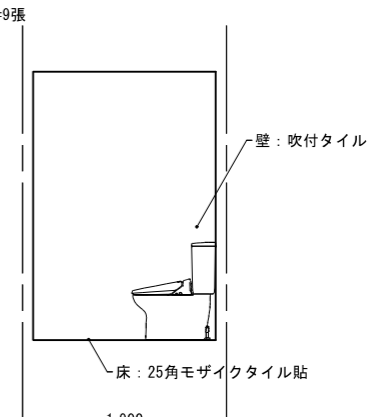


D

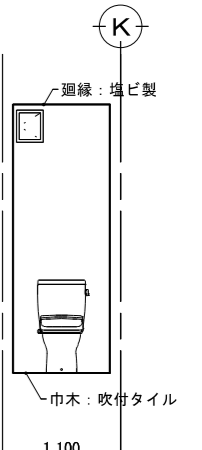
外部トイレ



A

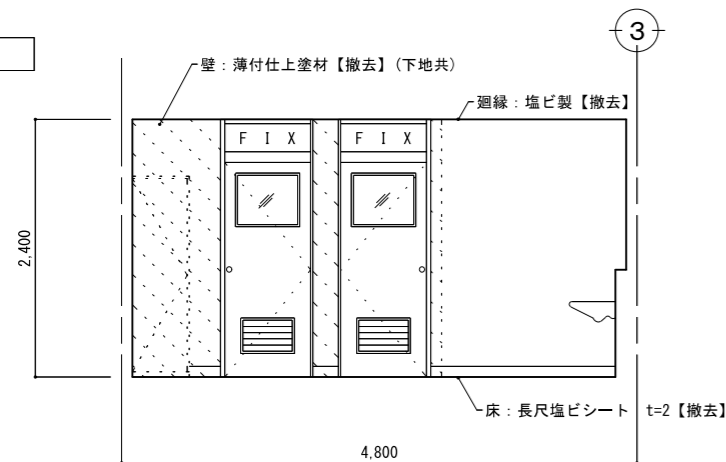


C

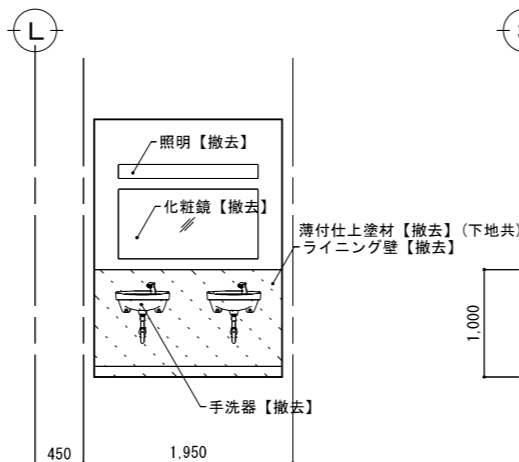


D

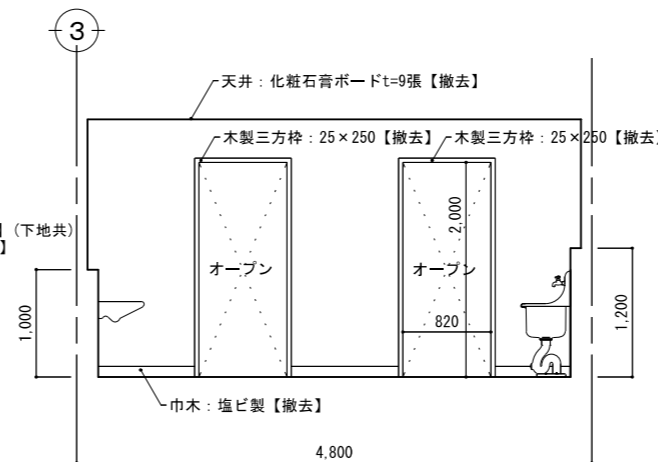
洗面所



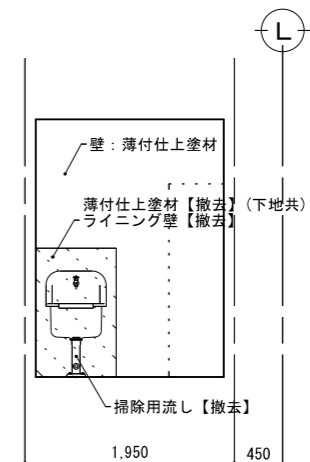
A



B



C

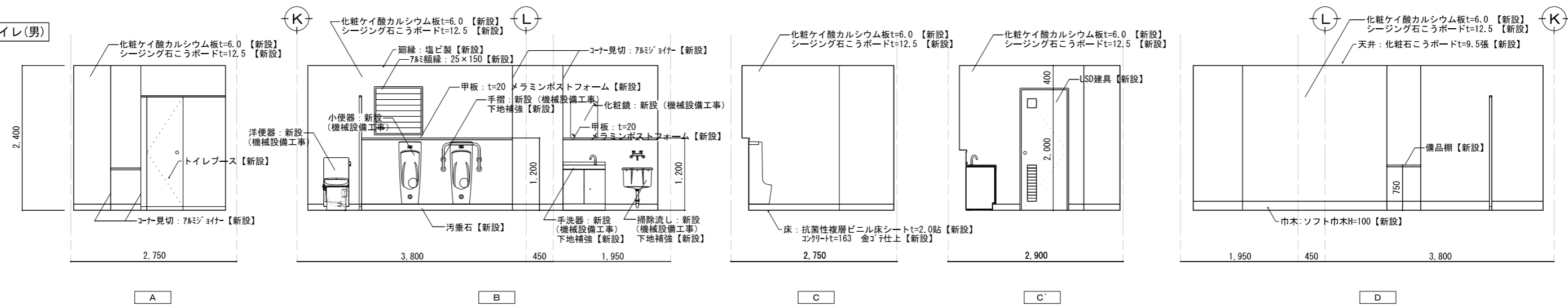


D

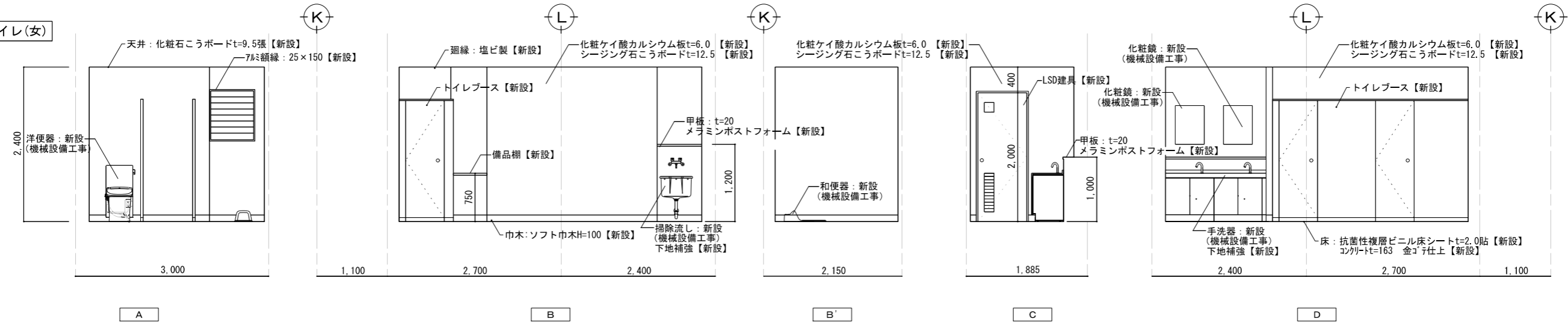
: アスベスト含有撤去部分を示す。

記事	株式会社 池澤設計		一級建築士事務所 橋本県知事登録 (A~) 1864号	年月日	工事名称	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号
	一級建築士 建設大臣登録 165937号		TEL 0289(84)0252 池澤 達夫	R6.12.25	(第2期)(建築工事)		
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上水野2-17-1		TEL 028(655)3723	縮尺	図面名		
		橋本県宇都宮市北若松原2丁目11-19		A2:S=1/50	校舍展開図(1)職員トイレ(改修前)		A-21

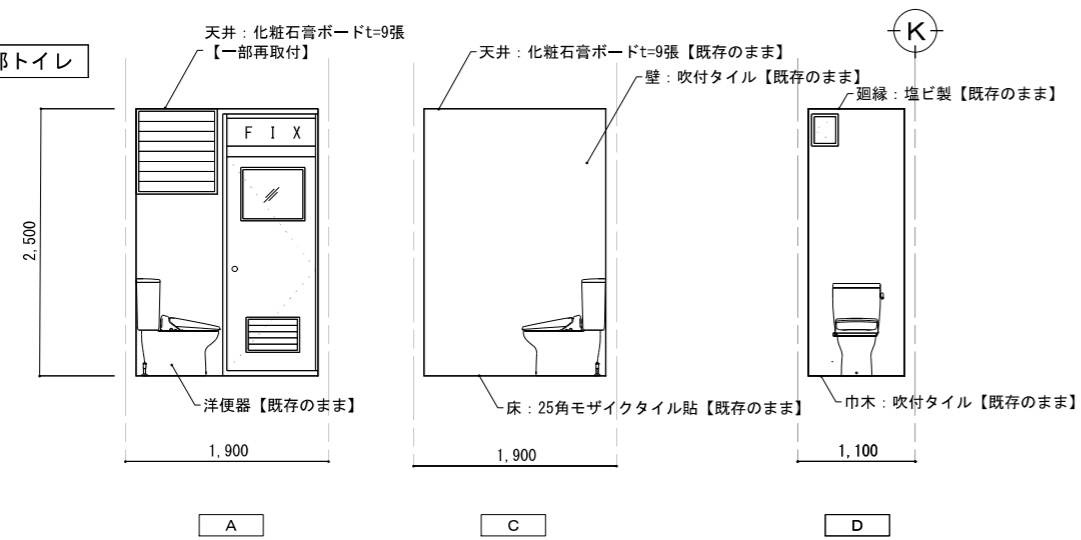
職員用トイレ(男)



職員用トイレ(女)

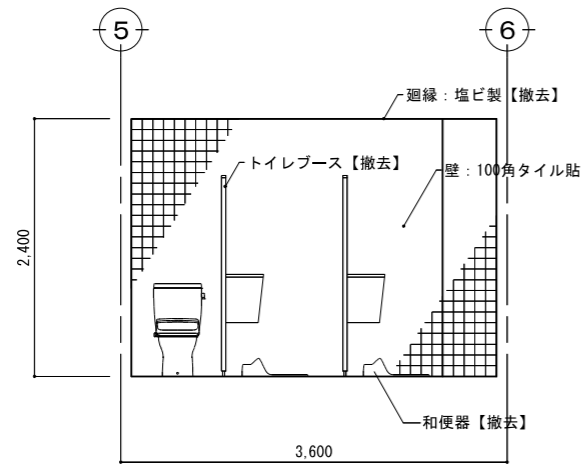


外部トイレ

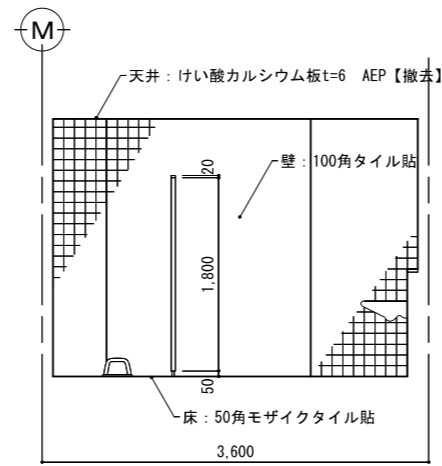


記事	株式会社 池澤設計		一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864号	年月日	工事名称	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号
	一級建築士 建設大臣登録 165937号		TEL 0289(84)0252 池澤 達夫	R6.12.25	(第2期)(建築工事)		
	(鹿沼事務所)鹿沼市上永野217-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫		TEL 028(655)3723	縮尺	図面名		
		栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19		A2:S=1/50	校舎展開図(2)職員トイレ(改修後)		A-22

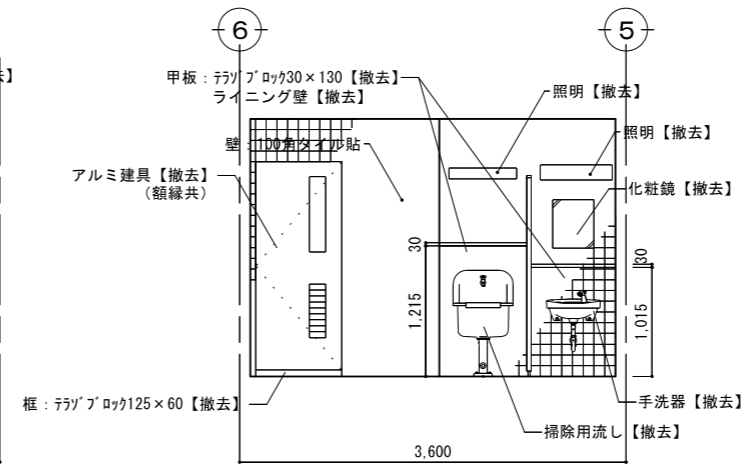
トイレ(女)



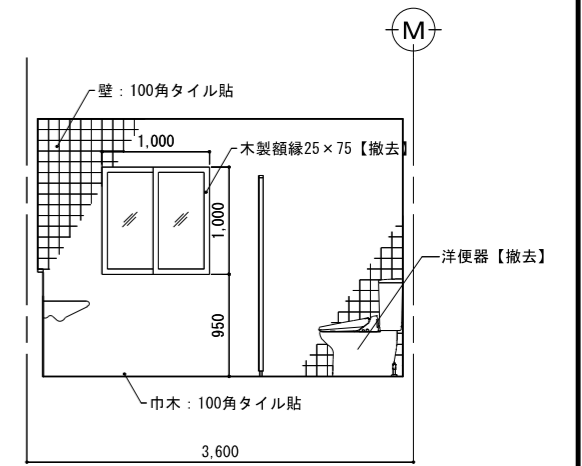
A



B

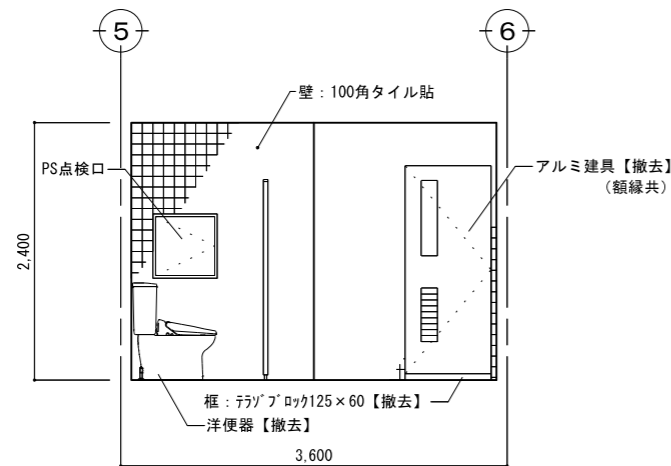


C

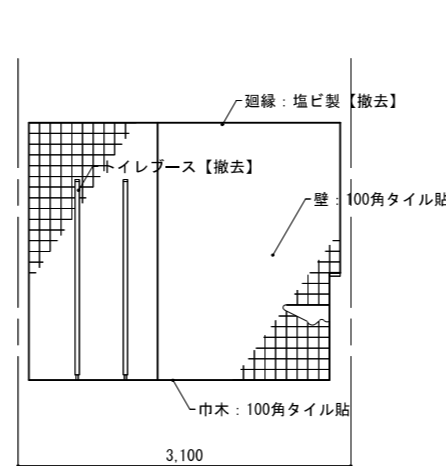


D

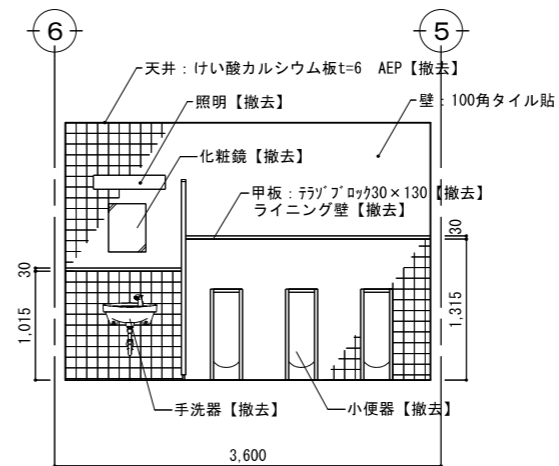
トイレ(男)



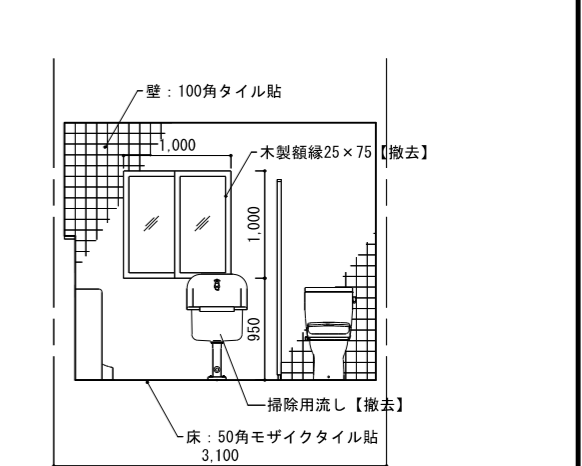
A



B

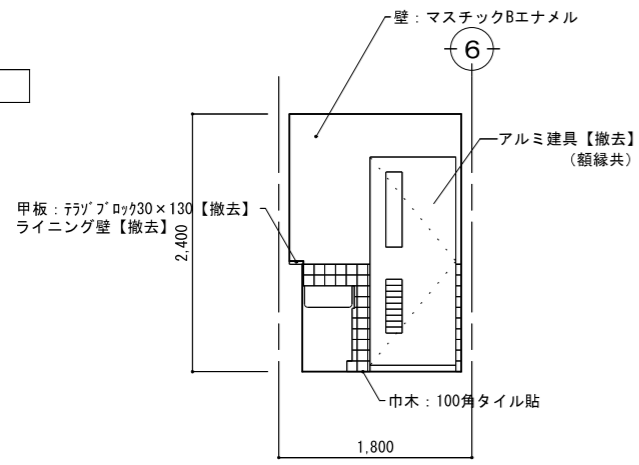


C

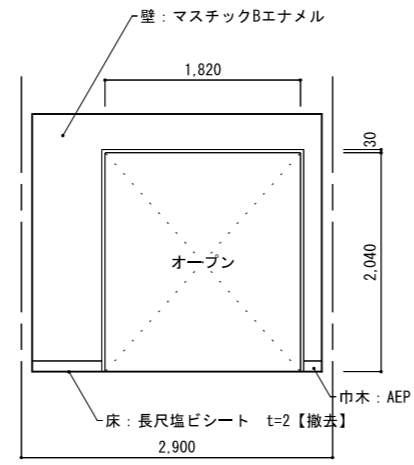


D

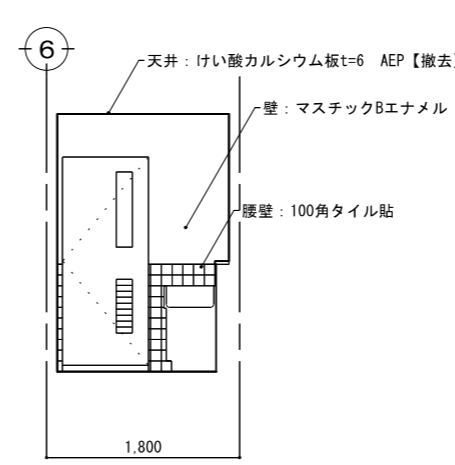
手洗場



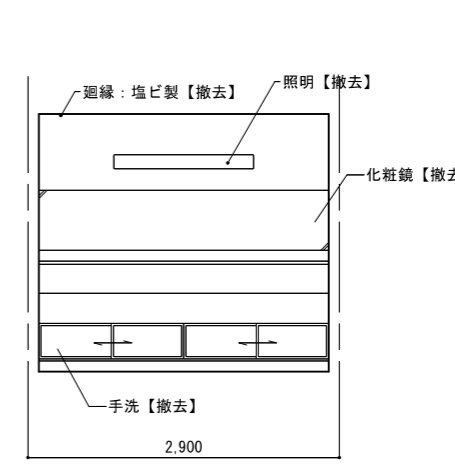
A



B



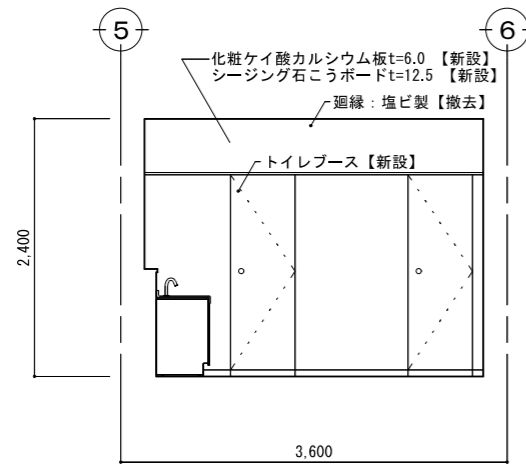
C



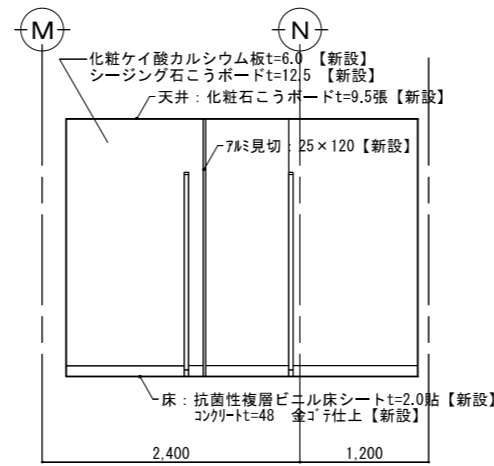
D

記事	株式会社 池澤設計 一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864号 建設大臣登録 165937号 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723					年月日	工事名称	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号
						R6.12.25	校舎展開図(3)特別教室棟1階トイレ(改修前)		
						縮尺	図面名		

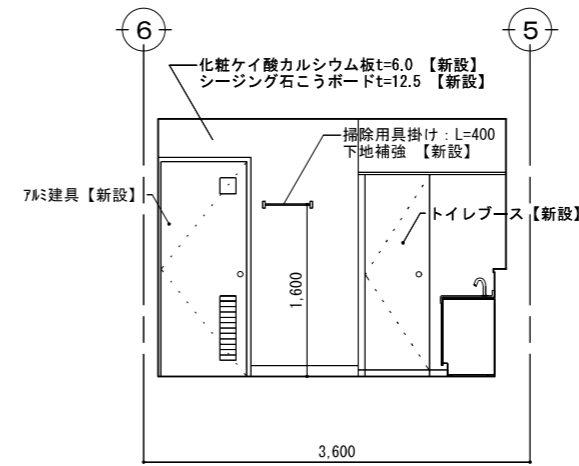
トイレ(女)



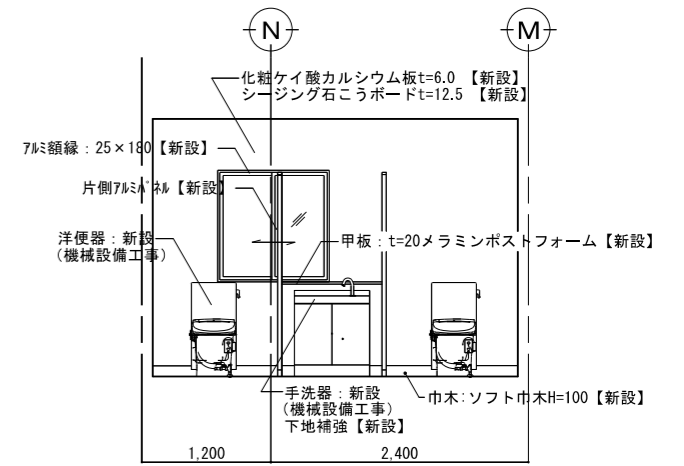
A



B

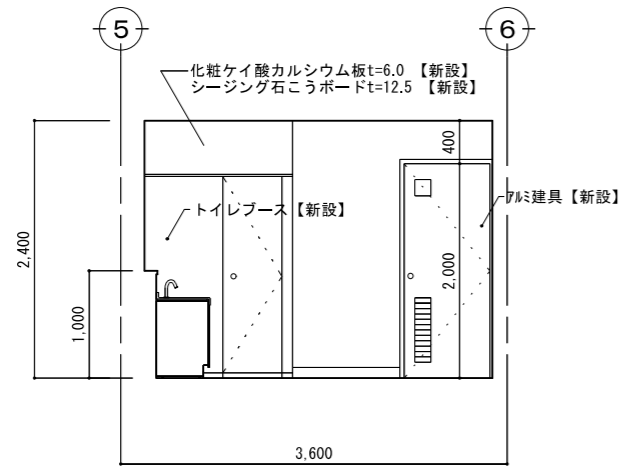


C

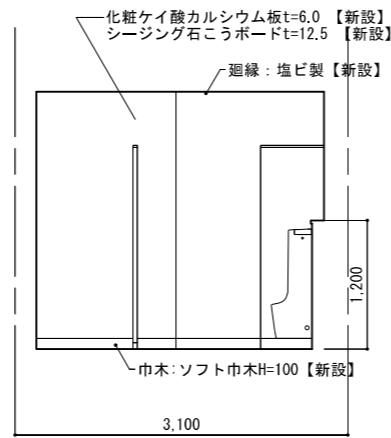


D

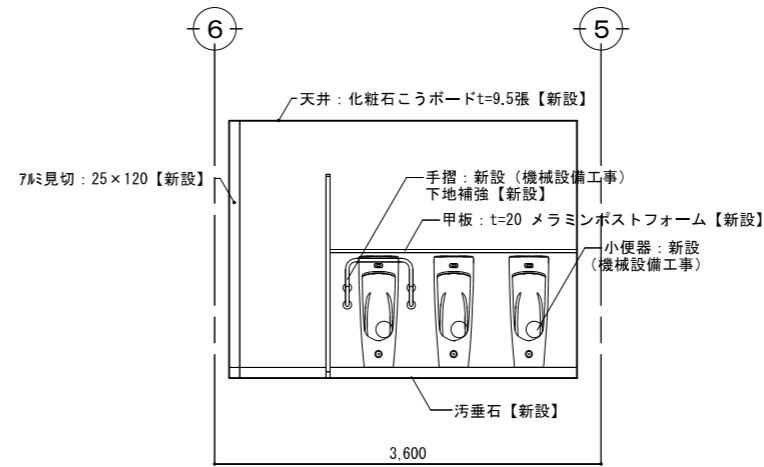
トイレ(男)



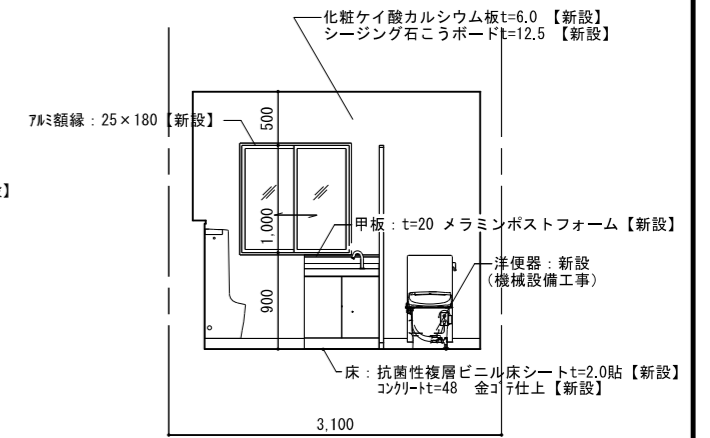
A



B

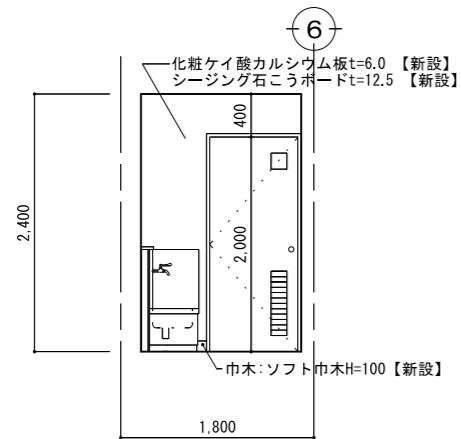


C

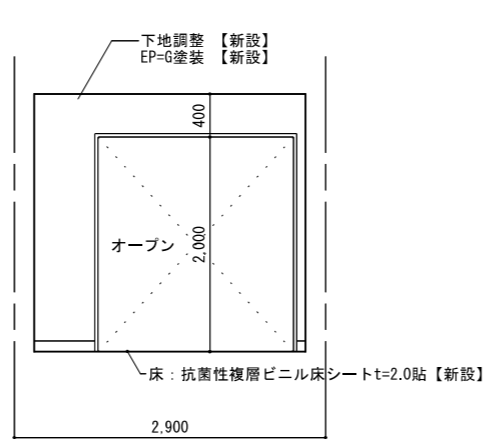


D

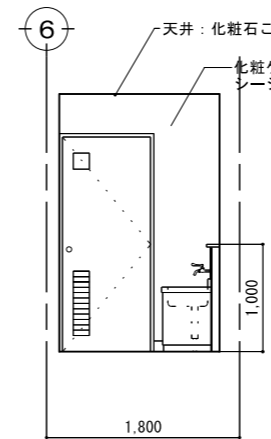
手洗場



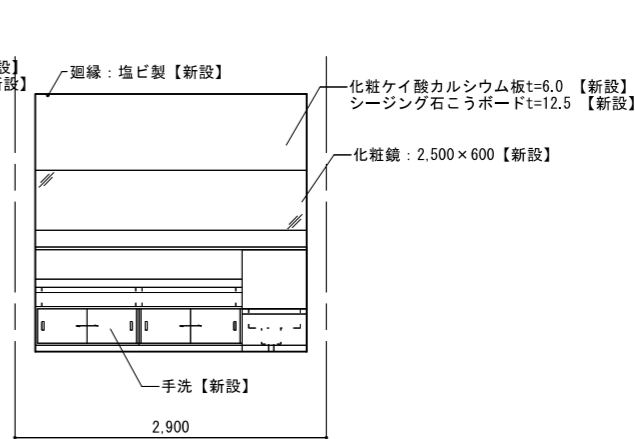
A



B



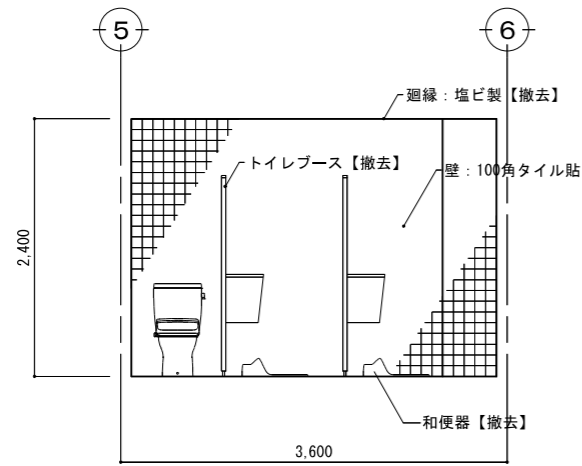
C



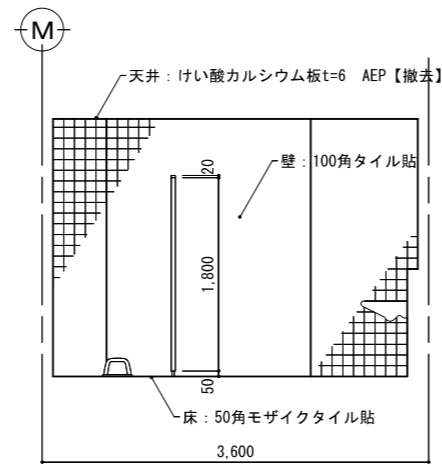
D

記事	株式会社 池澤設計 一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A) 1864号 一級建築士 建設大臣登録 165937号 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723					年月日	工事名称	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号
						R6.12.25	校舎展開図(4)特別教室棟1階トイレ(改修後)		
						縮尺	A2:S=1/50		

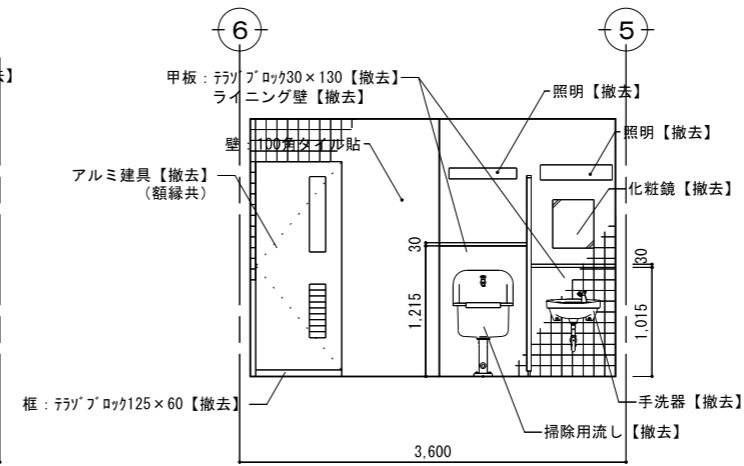
トイレ(女)



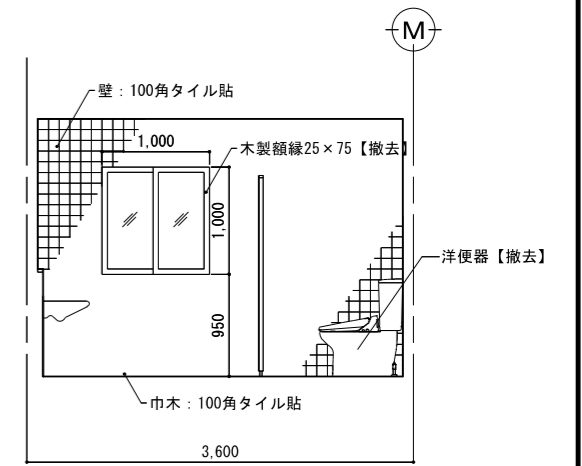
A



B

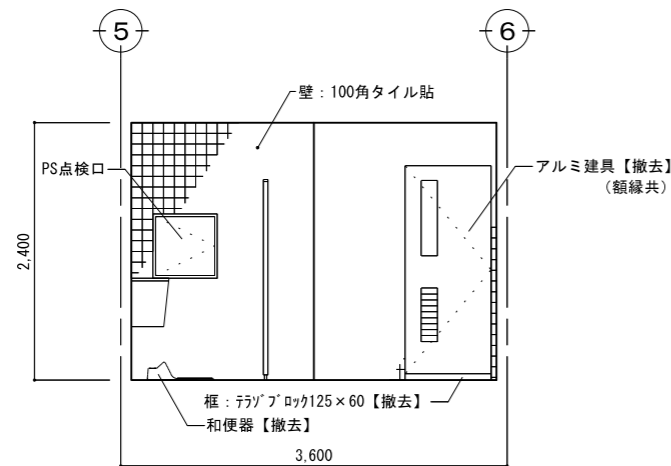


C

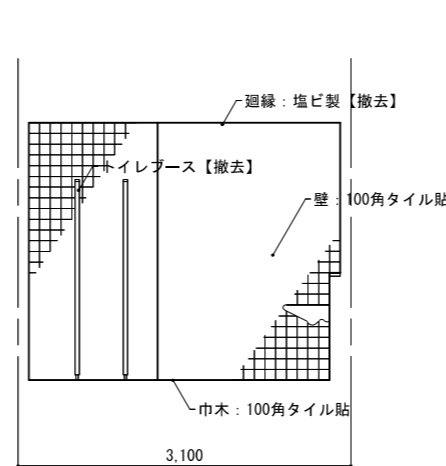


D

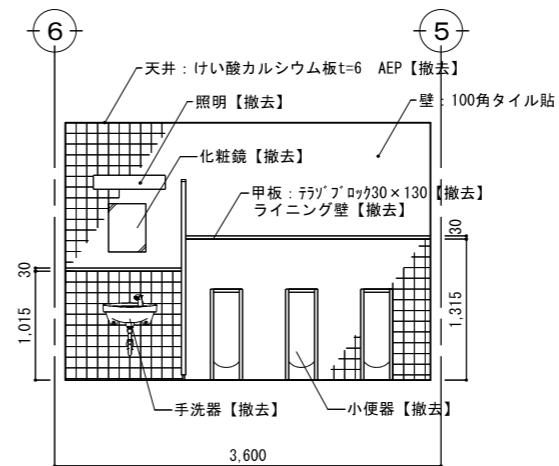
トイレ(男)



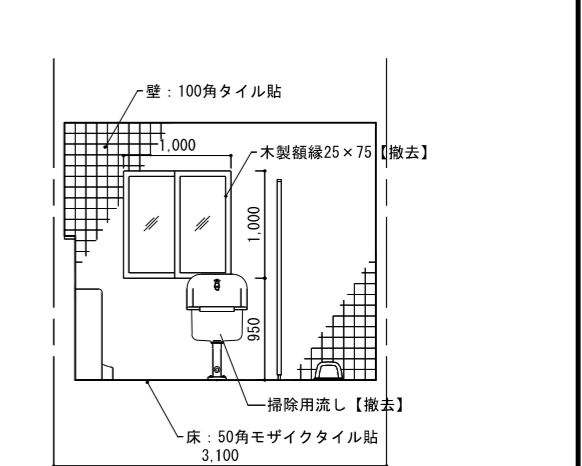
A



B

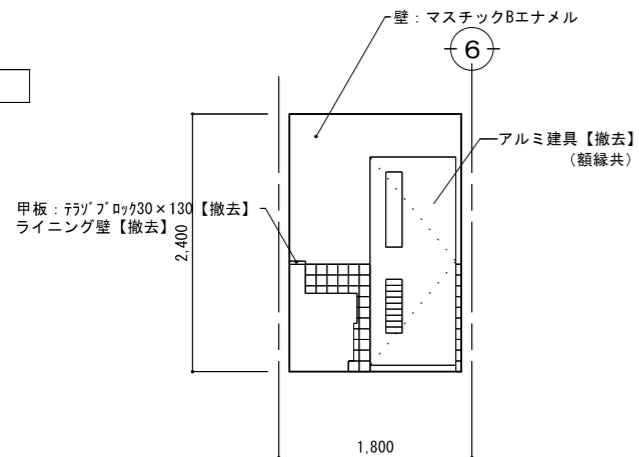


C

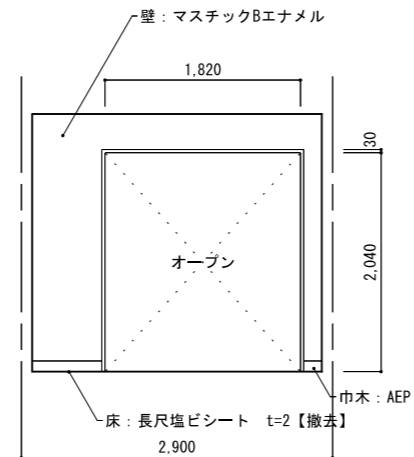


D

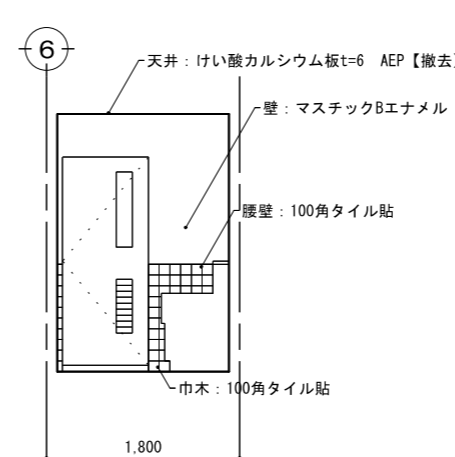
手洗場



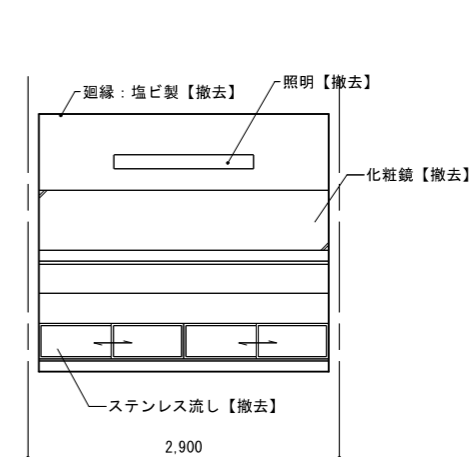
A



B



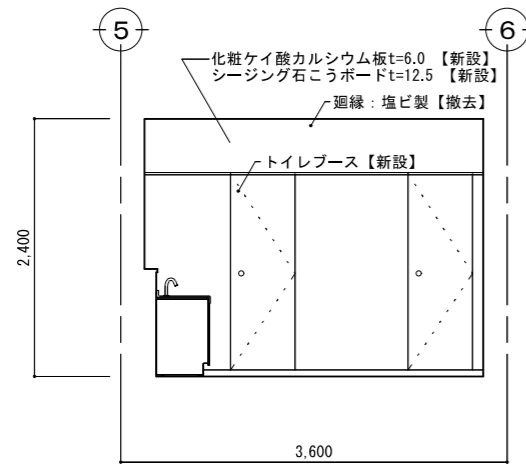
C



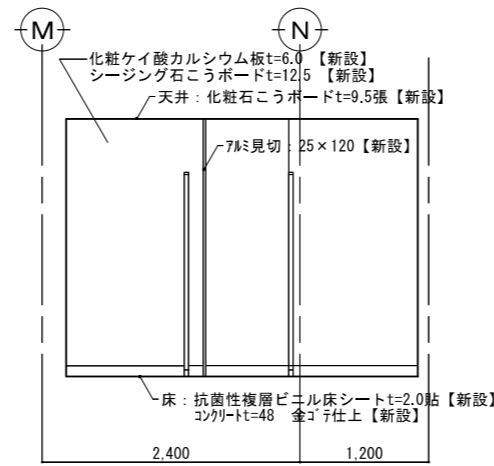
D

記事	株式会社 池澤設計		一級建築士事務所 橋本県知事登録 (A~) 1864号	年月日	工事名称	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改修(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号 A-25
	鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1		TEL 0289(84)0252 池澤 達夫	R6.12.25	(第2期)(建築工事)		
	栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19		TEL 028(655)3723	縮尺	図面名		
				A2:S=1/50	校舎展開図(5)特別教室棟2階トイレ(改修前)		

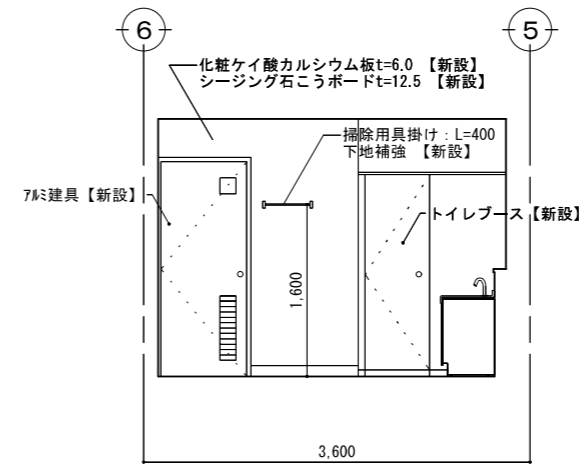
トイレ(女)



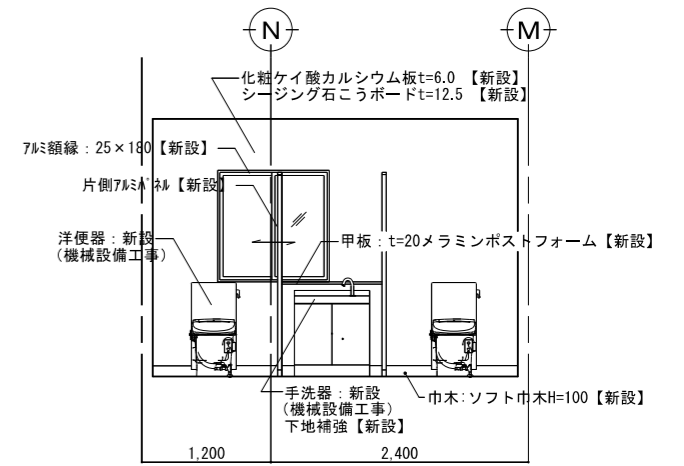
A



B

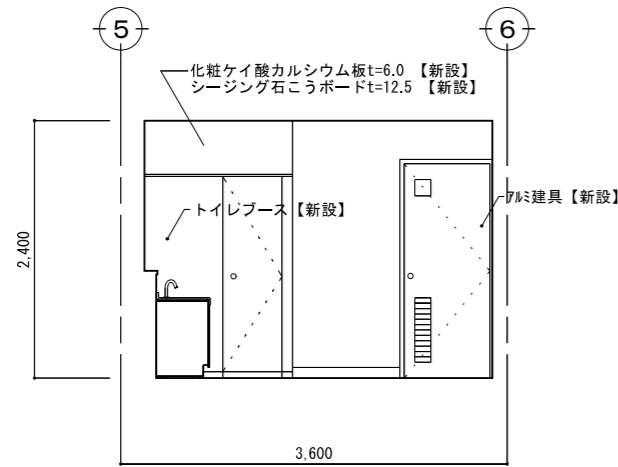


C

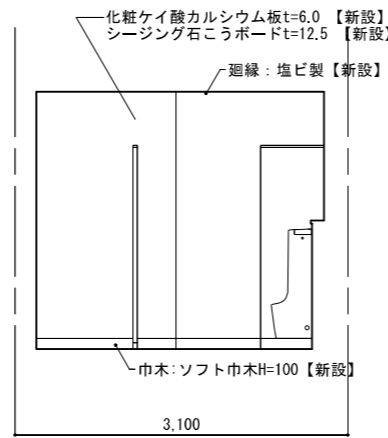


D

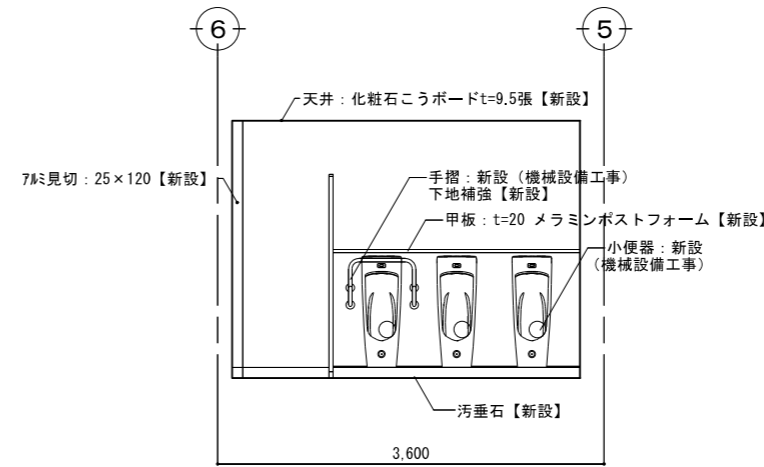
トイレ(男)



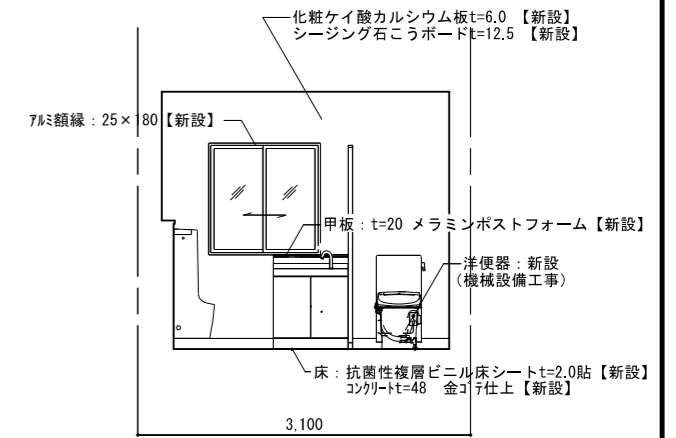
A



B

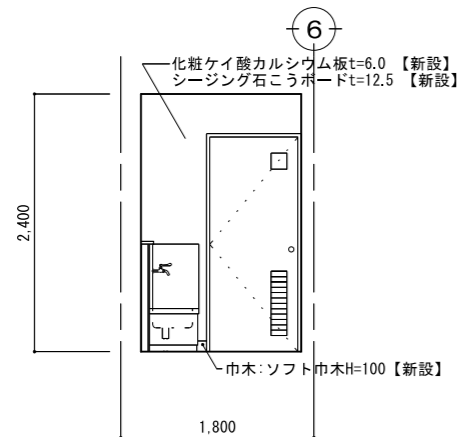


C

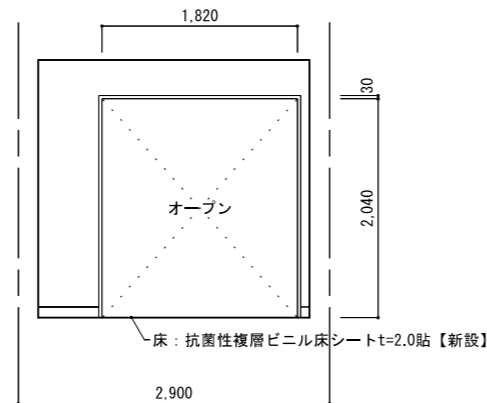


D

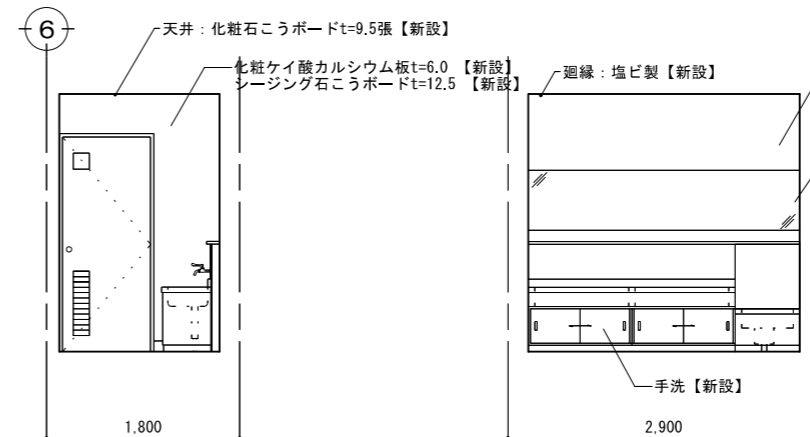
手洗場



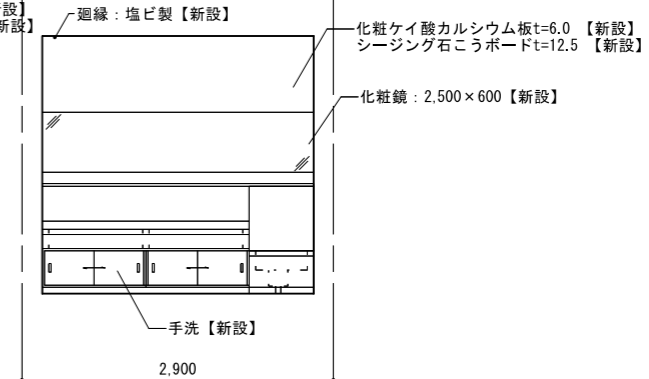
A



B

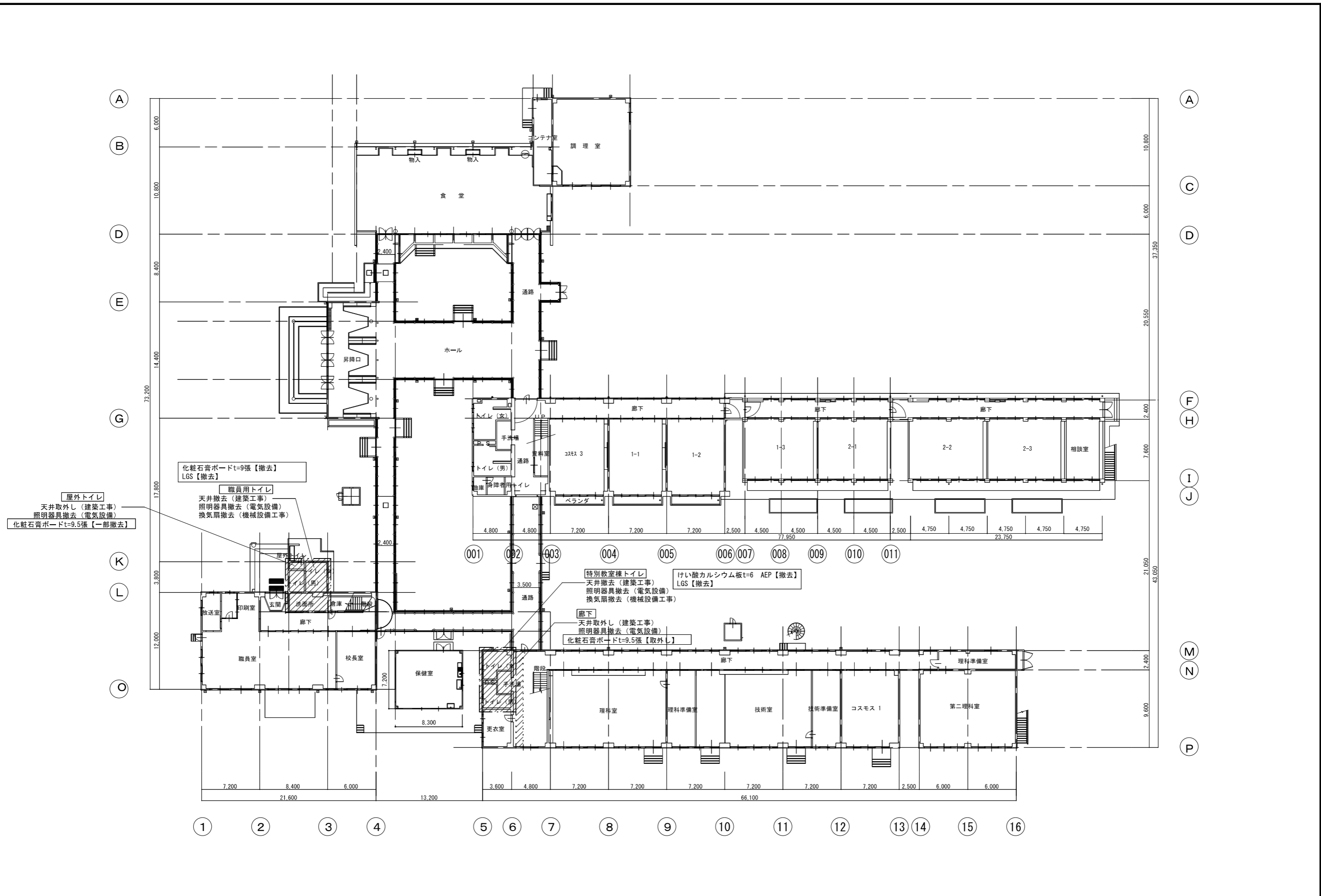


C

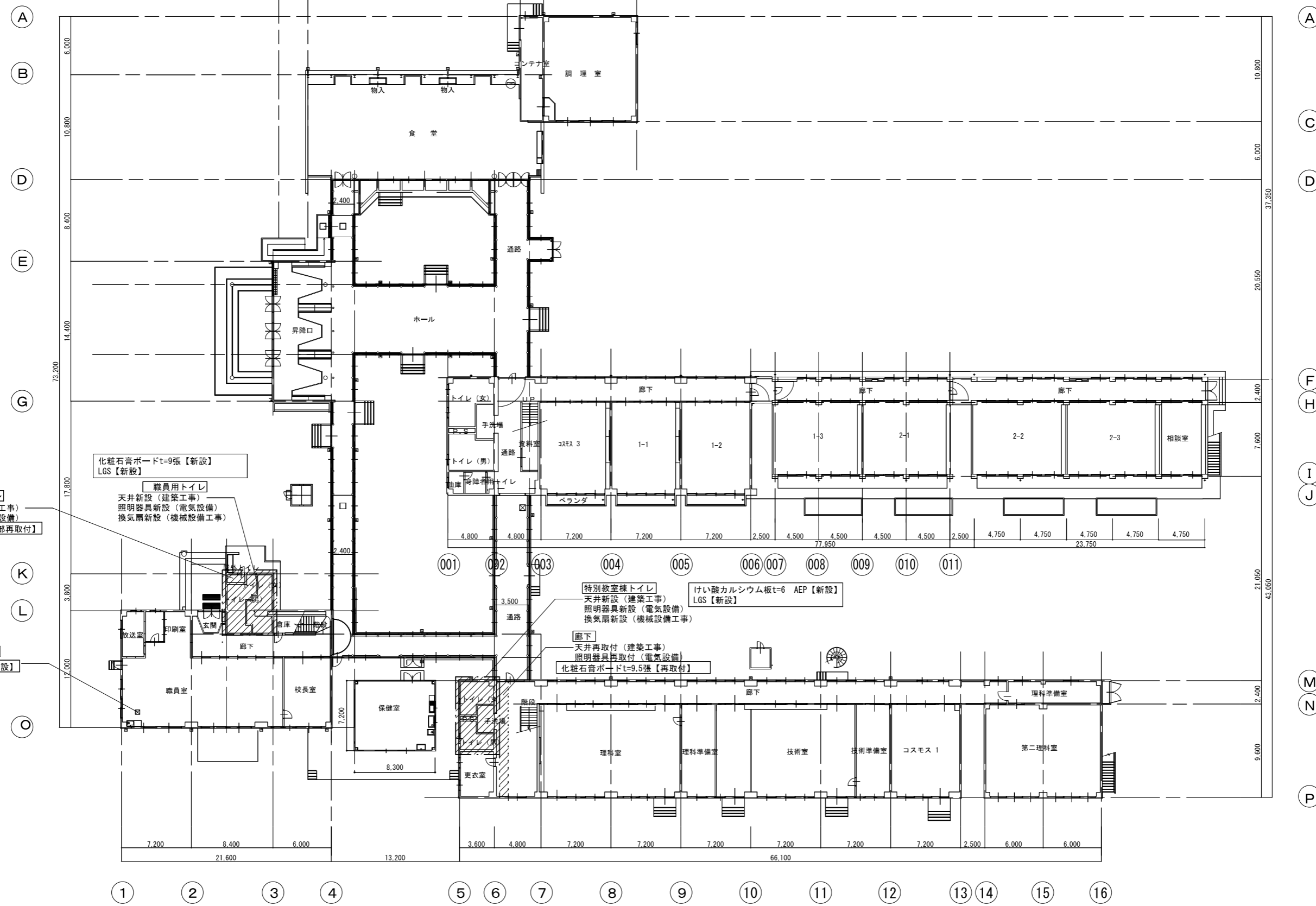


D

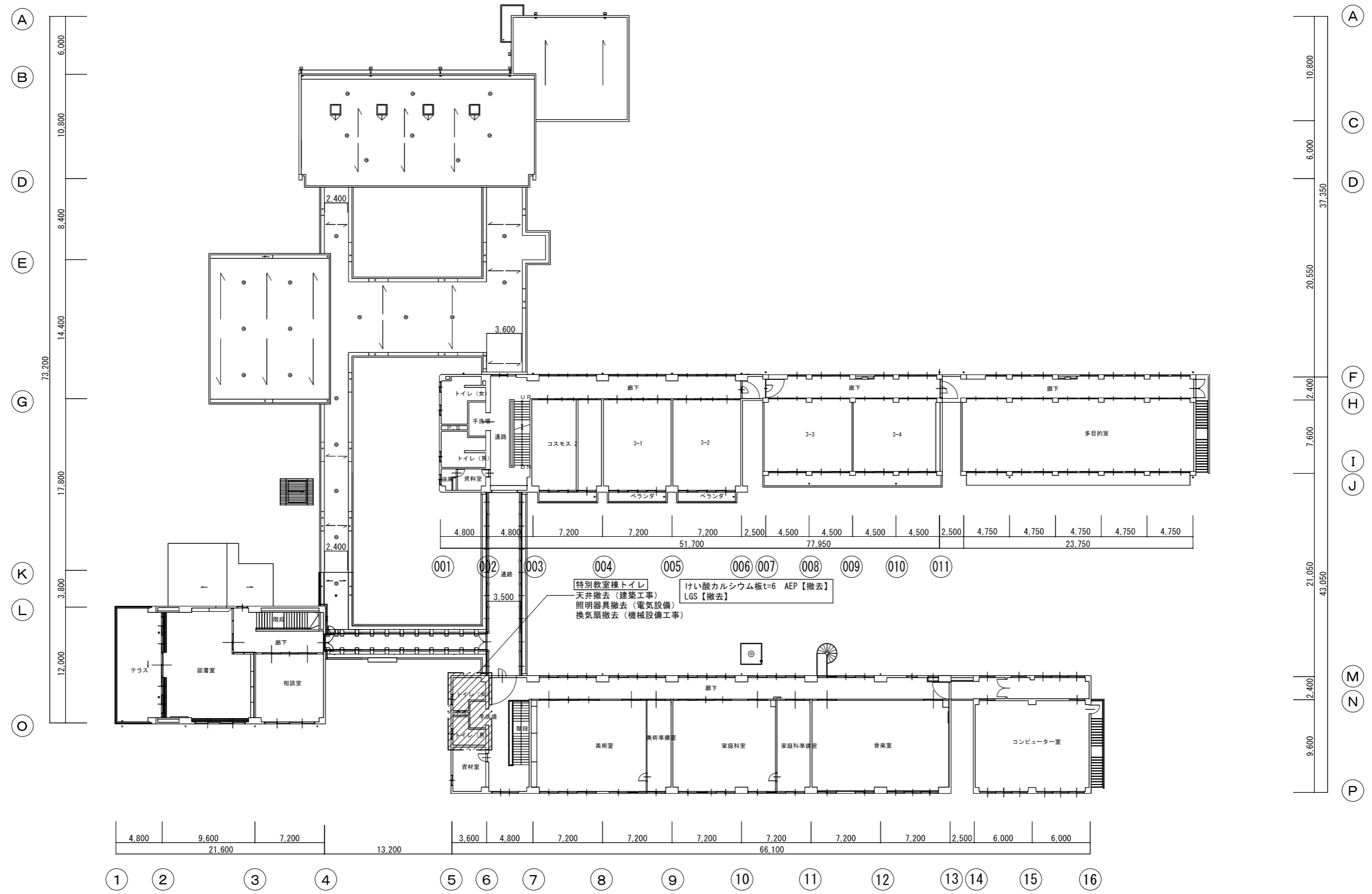
記事	株式会社 池澤設計 一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A) 1864号 建設大臣登録 165937号 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723					年月日	工事名称	図面番号
						R6.12.25	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	
						縮尺	図面名	A-26



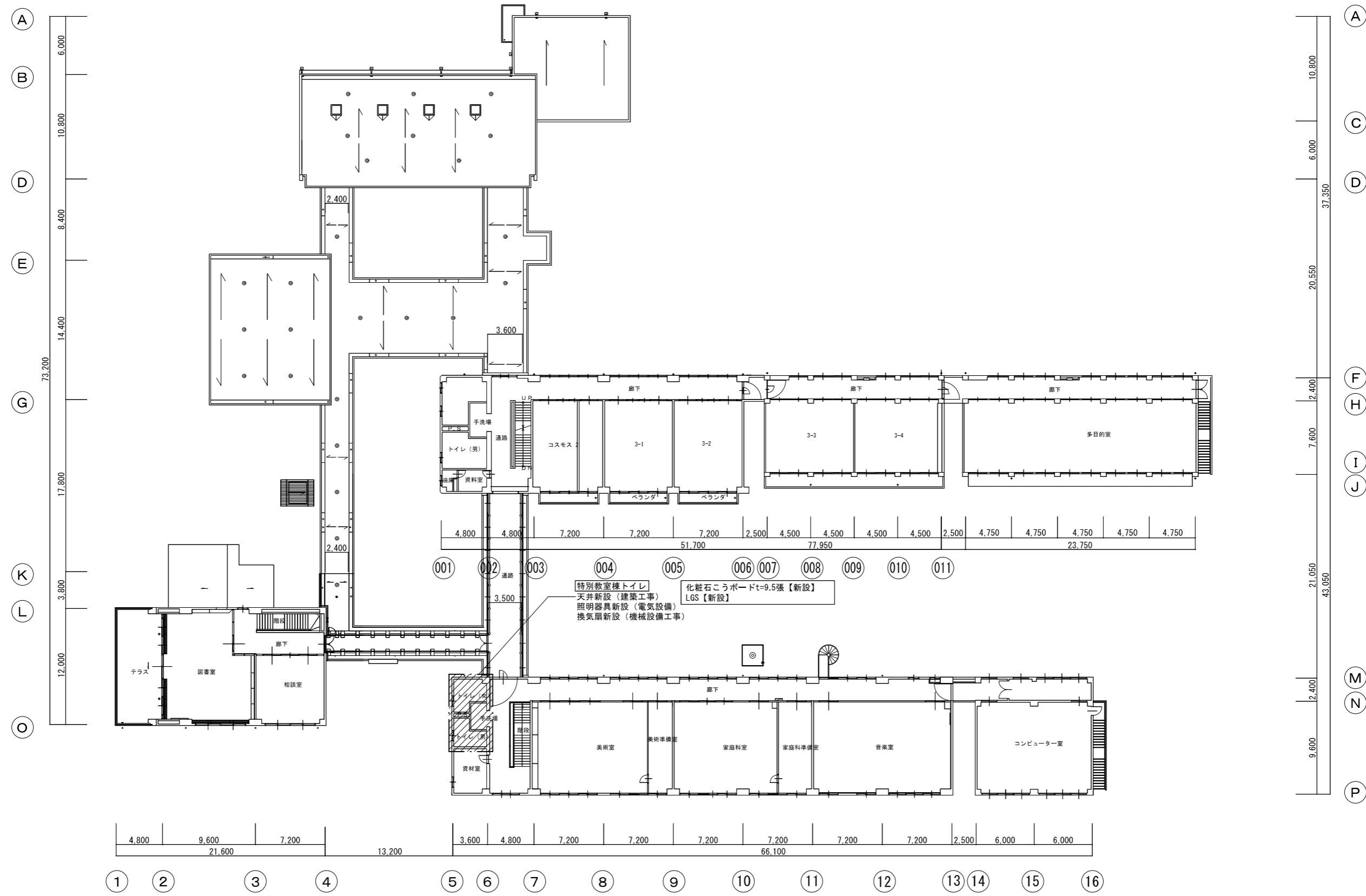
記事	株式会社 池澤設計	一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864号	年月日	工事名称	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号 A-27
	池澤設計	一級建築士 建設大臣登録 165937号	R6.12.25	図面名		
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723	縮尺	A2:S=1/300	1階天井伏図(改修前)		



記事	株式会社 池澤設計		一級建築士事務所 橋本県知事登録 (A~) 1864号	年月日	工事名称	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号 A-28
	池澤設計		一級建築士 建設大臣登録 165937号	R6.12.25	縮尺		
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1		TEL 0289(84)0252 池澤 達夫	A2:S=1/300	図面名		
(栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19)		TEL 028(655)3723					



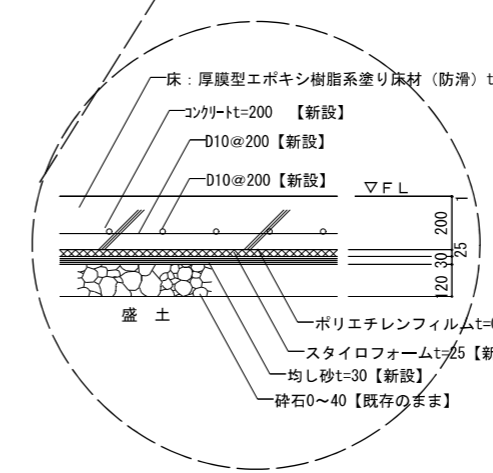
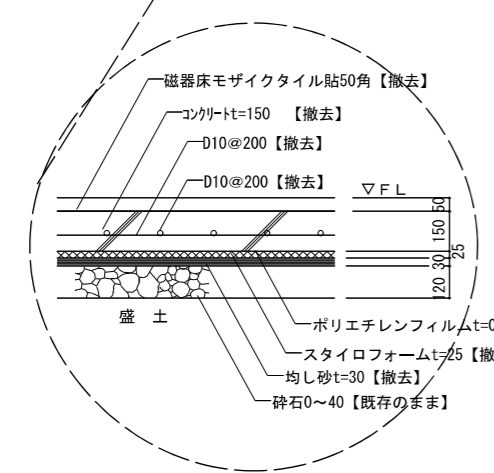
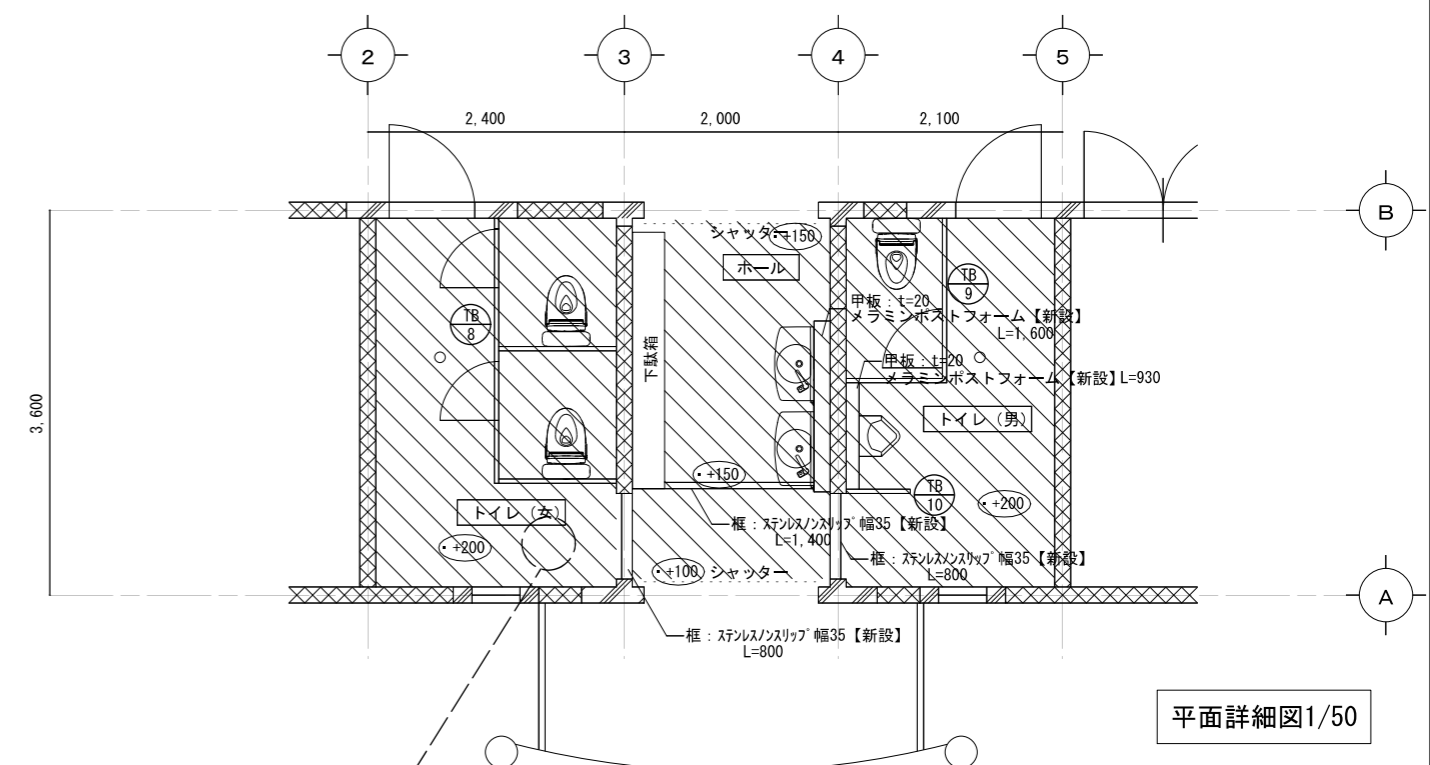
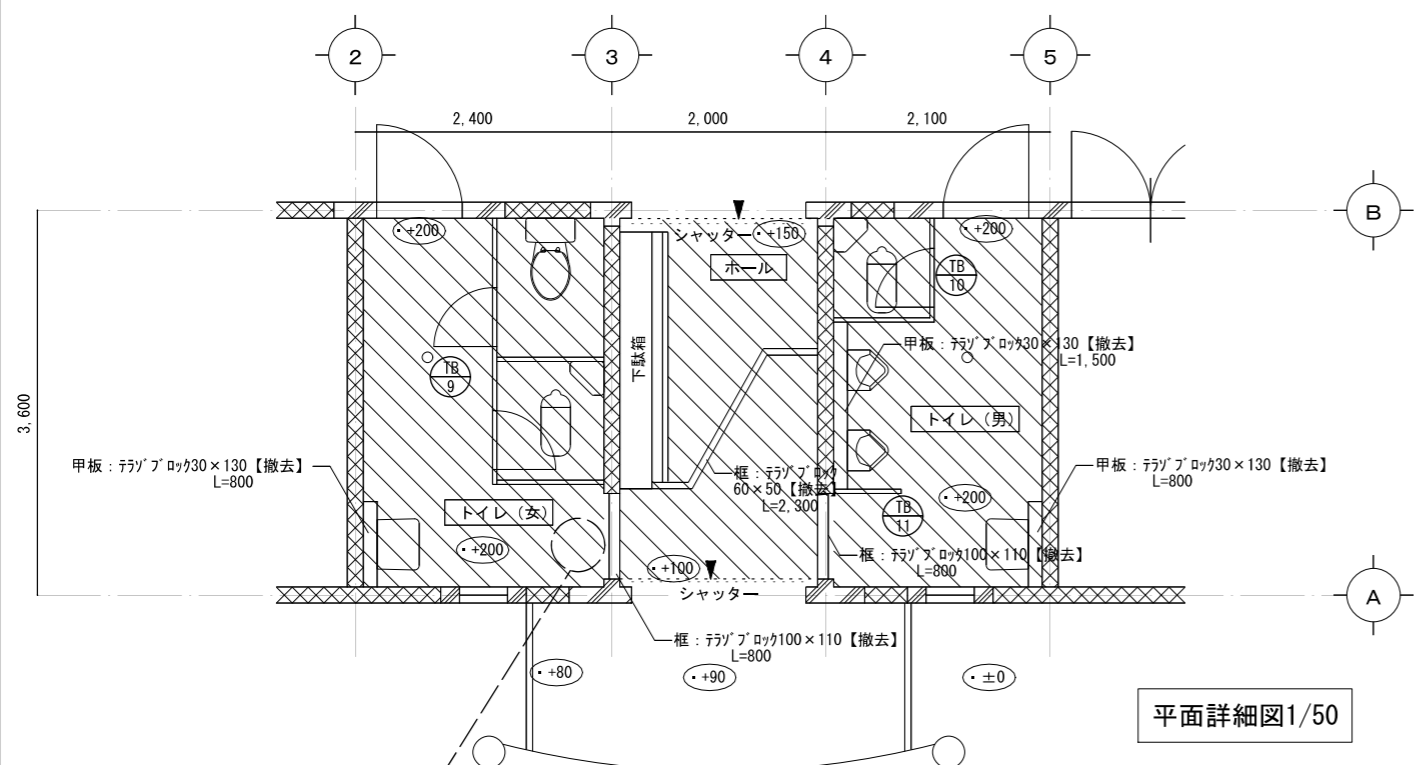
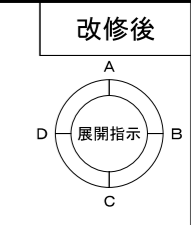
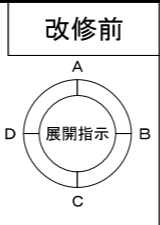
記事	株式会社 池澤設計		一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864号	年月日	工事名称
	池澤設計		一級建築士 建設大臣登録 165937号	R6.12.25	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723			縮尺	図面名
				A2:S=1/300	2階天井伏図(改修前)



記事	株式会社 池澤設計		一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A〜) 1864号	年月日	工事名称	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造 (トイレ改修) 工事	図面番号
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1		TEL 0289(84)0252 池澤 達夫	R6.12.25	(第2期) (建築工事)		A-30
	栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19		TEL 028(655)3723	縮尺	図面名	2階天井伏図 (改修後)	

符号・見込み・数量	① 36 1 箇所	② 36 1 箇所	③ 40 2 箇所	④ 40 2 箇所
形状				
型式	トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース
仕上	両面ポリエステル合板	両面ポリエステル合板	両面ガラス	両面ガラス
硝子				
金物	ラバトリーヒンジ・笠木・アングル・T字サポート 枠アルミアングル	ラバトリーヒンジ・笠木・アングル・T字サポート 枠アルミアングル	ラバトリーヒンジ・笠木・アングル・T字サポート 枠アルミアングル	ラバトリーヒンジ・笠木・アングル・T字サポート 枠アルミアングル
室名	職員用トイレ(男)	職員用トイレ(女)	1階、2階特別教室棟トイレ(女)	1階、2階特別教室棟トイレ(女)
備考	撤去	撤去	撤去	撤去
符号・見込み・数量	⑤ 40 2 箇所	⑥ 40 2 箇所	⑨ 40 1 箇所	⑩ 40 1 箇所
形状				
型式	トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース
仕上	両面ガラス	両面ガラス	両面ポリエステル化粧合板 (アルミエッジ付)	両面ポリエステル化粧合板 (アルミエッジ付)
硝子				
金物	ラバトリーヒンジ・笠木・アングル・T字サポート 枠アルミアングル	ラバトリーヒンジ・笠木・アングル・T字サポート 枠アルミアングル	ステンレス笠木、ラッチ付表示錠、帽子掛戸当り ラバトリーヒンジ、隔てアングル、Tサポート、付属金物一式	ステンレス笠木、ラッチ付表示錠、帽子掛戸当り ラバトリーヒンジ、隔てアングル、Tサポート、付属金物一式
室名	1階、2階特別教室棟トイレ(男)	1階、2階特別教室棟トイレ(男)	プールトイレ (女)	プールトイレ (男)
備考	撤去	撤去	撤去	撤去
符号・見込み・数量	① 36 2 箇所	② 70 2 箇所	② 70 2 箇所	① 50 2 箇所
形状				
型式	片開きドア	片開きドア	片開きドア	片開きドア
仕上	両面ポリエステル化粧合板	アルミ、ポリエステル化粧合板	アルミ、ポリエステル化粧合板	スチール
硝子	F-4	F-4	F-4	
金物	丁番・シリンダー錠・木製ガラリ 標準金物一式	ステンレス丁番、押板、ドアクローザー 標準金物一式	ステンレス丁番、押板、ドアクローザー 標準金物一式	丁番、点検口錠 標準金物一式
室名	職員用トイレ(男)、職員用トイレ(女)	1階、2階特別教室棟手洗場	1階、2階特別教室棟手洗場	1階、2階特別教室棟トイレ(男)
備考	撤去	撤去	撤去	撤去

符号・見込み・数量	TB 1 40 1 か所		TB 2 40 1 か所		TB 3 40 1 か所		TB 4 40 2 か所					
形状												
型式	トイレベース		トイレベース		トイレベース		トイレベース					
仕上	高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T) (扉: Rエッジ)		高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T) (扉: Rエッジ)		高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T) (扉: Rエッジ)		高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T) (扉: Rエッジ)					
硝子												
金物	アルミ笠木・SUS巾木(H=100)・目板・戸当り 表示付スライドロックSK・箱型ストライク・中心吊ヒンジ		アルミ笠木・SUS巾木(H=100)・目板・戸当り 表示付スライドロックSK・箱型ストライク・中心吊ヒンジ		アルミ笠木・SUS巾木(H=100)・目板・戸当り 表示付スライドロックSK・箱型ストライク・中心吊ヒンジ		アルミ笠木・SUS巾木(H=100)・目板・戸当り 表示付スライドロックSK・箱型ストライク・中心吊ヒンジ					
室名	職員用トイレ(女)		職員用トイレ(女)		職員用トイレ(男)		1階、2階特別教室棟トイレ(女)					
備考	新設		新設		新設		新設					
符号・見込み・数量	TB 5 40 2 か所		TB 6 40 2 か所		TB 7 40 2 か所		TB 8 40 1 か所		TB 9 40 1 か所			
形状												
型式	トイレベース		トイレベース		トイレベース		トイレベース		トイレベース			
仕上	高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T) (扉: Rエッジ)		高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T) (扉: Rエッジ)		高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T)		高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T) (扉: Rエッジ)		高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T) (扉: Rエッジ)			
硝子												
金物	アルミ笠木・SUS巾木(H=100)・目板・戸当り 表示付スライドロックSK・箱型ストライク・中心吊ヒンジ		アルミ笠木・SUS巾木(H=100)・目板・戸当り 表示付スライドロックSK・箱型ストライク・中心吊ヒンジ		アルミ笠木・SUS巾木(H=100)		アルミ笠木・SUS巾木(H=100)・目板・戸当り 表示付スライドロックSK・箱型ストライク・中心吊ヒンジ		アルミ笠木・SUS巾木(H=100)・目板・戸当り 表示付スライドロックSK・箱型ストライク・中心吊ヒンジ			
室名	1階、2階特別教室棟トイレ(女)		1階、2階特別教室棟トイレ(男)		1階、2階特別教室棟トイレ(男)		プールトイレ(女)		プールトイレ(男)			
備考	新設		新設		新設		新設		新設			
符号・見込み・数量	TB 10 40 1 か所		SD 1 30 1 か所		SD 2 30 2 か所		LSD 1 2 か所		LSD 2 2 か所		LSD 3 2 か所	
形状												
型式	トイレベース		PS扉		PS扉		片開きドア		片開きドア		片開きドア	
仕上	高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T)		スチールアングル戸 t=1.6 SOP塗り		スチールアングル戸 t=1.6 SOP塗り		扉: 厚0.6化粧鋼板、枠: 1.6垂鉛めっき鋼板、防錆塗装の上SOP 型板強化ガラス t=4		扉: 厚0.6化粧鋼板、枠: 1.6垂鉛めっき鋼板、防錆塗装の上SOP 型板強化ガラス t=4		扉: 厚0.6化粧鋼板、枠: 1.6垂鉛めっき鋼板、防錆塗装の上SOP 型板強化ガラス t=4	
硝子												
金物	アルミ笠木・SUS巾木(H=100)		平面ハンドル(鍵付)・ステンレス丁番 付属金物一式		平面ハンドル(鍵付)・ステンレス丁番 付属金物一式		丁番・レバーハンドル錠・アルミガラリ 標準金物一式		丁番・レバーハンドル錠・アルミガラリ 標準金物一式		丁番・レバーハンドル錠・アルミガラリ 標準金物一式	
室名	プールトイレ(男)		職員用トイレ(男)		1階、2階特別教室棟トイレ(女)		職員用トイレ(男)、職員用トイレ(女)		1階、2階特別教室棟手洗場		1階、2階特別教室棟手洗場	
備考	新設		新設		新設		新設		新設		新設	

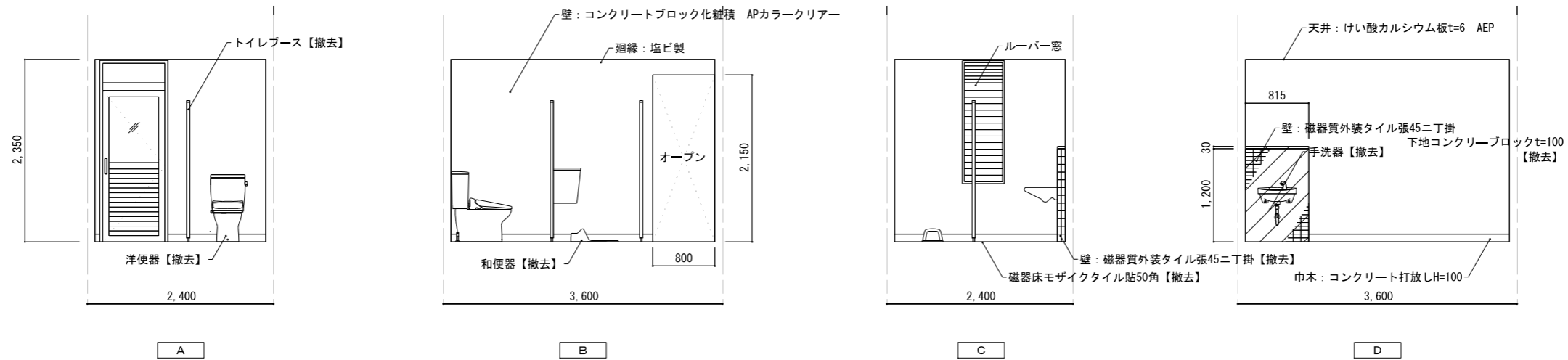


撤去範囲  
床カッター入れ

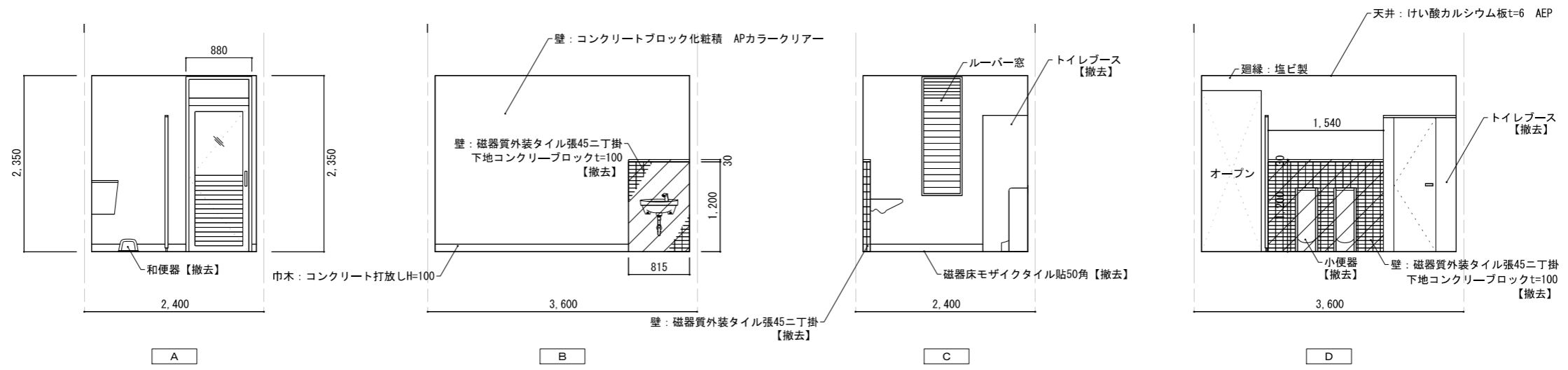
改修範囲

記事	株式会社 池澤設計				年月日	工事名称	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号 A-33
	一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A) 1864号 一級建築士 建設大臣登録 165937号				R6.12.25	図面名		
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723				縮尺 A2:S=1/50	プールのトイレ 平面詳細図(改修前)(改修後)		

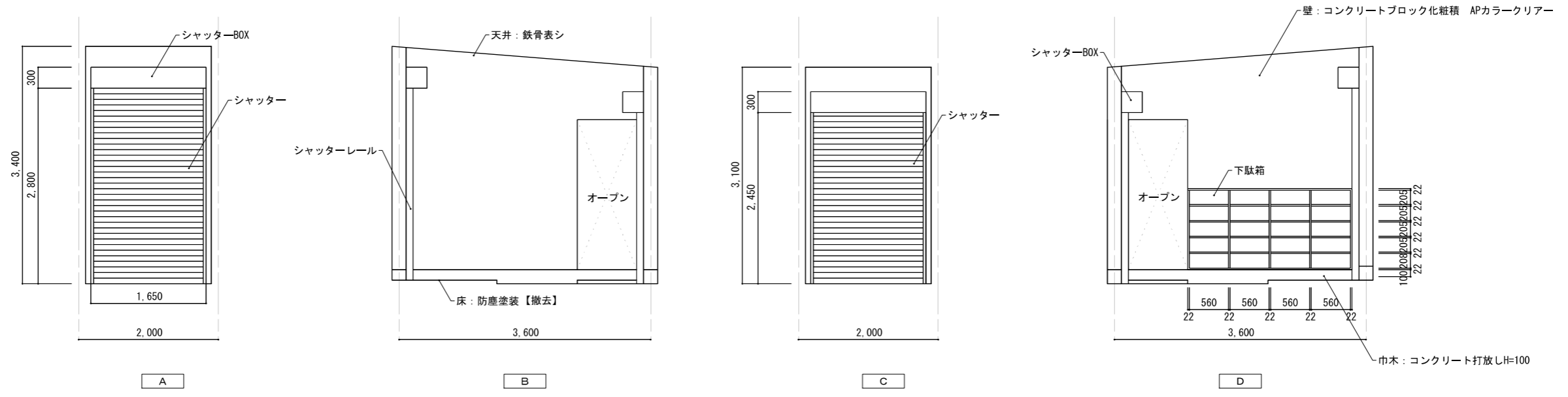
トイレ(女)



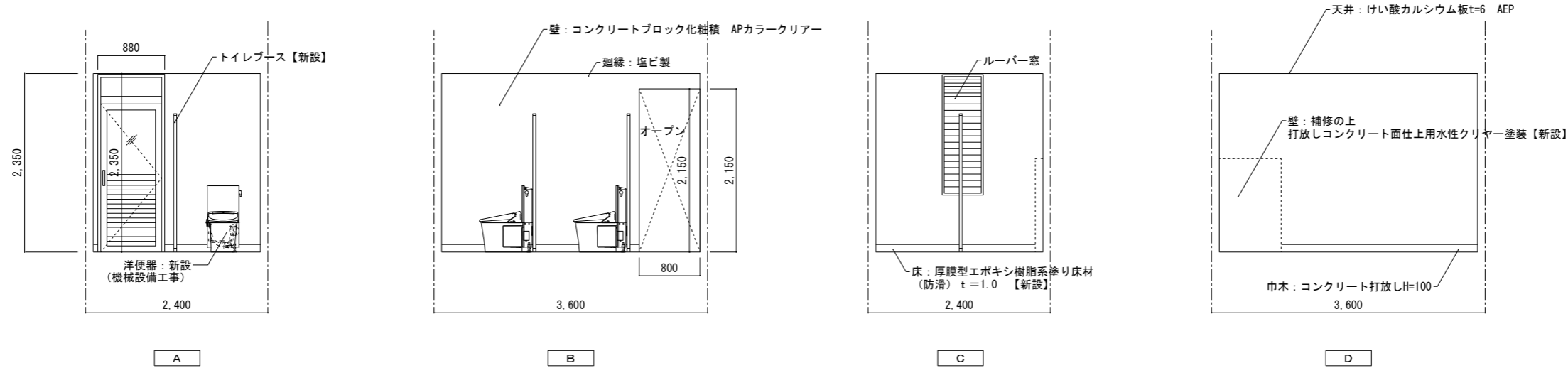
トイレ(男)



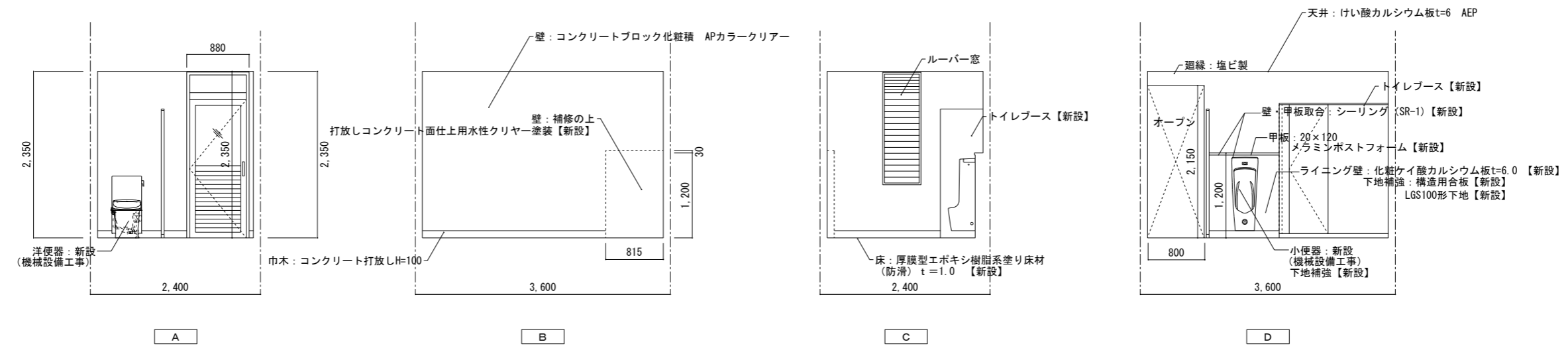
ホール



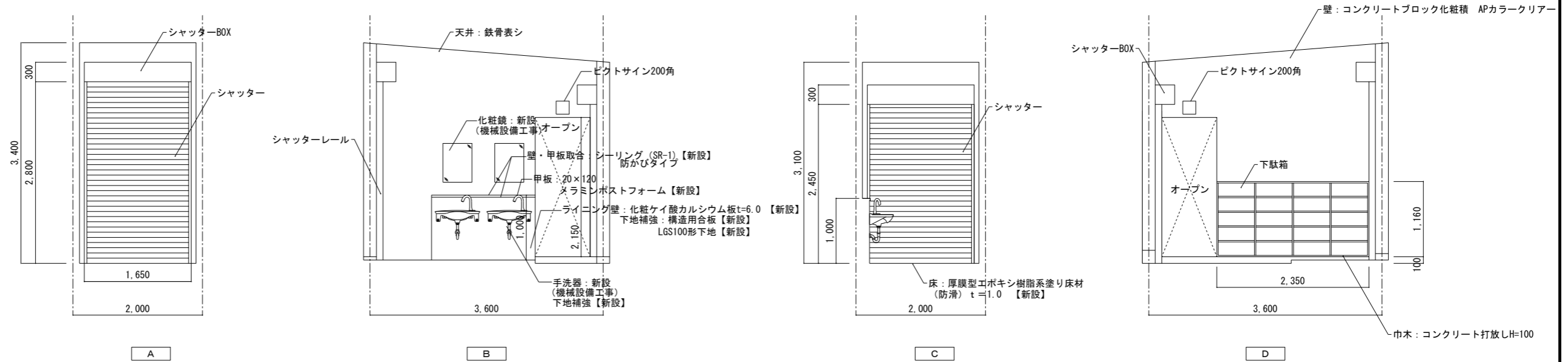
トイレ(女)



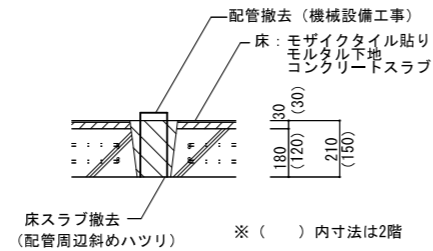
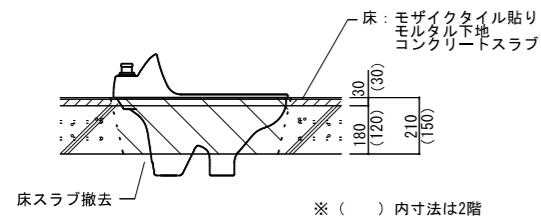
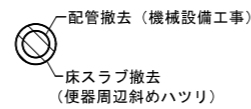
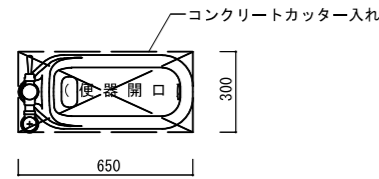
トイレ(男)



ホール

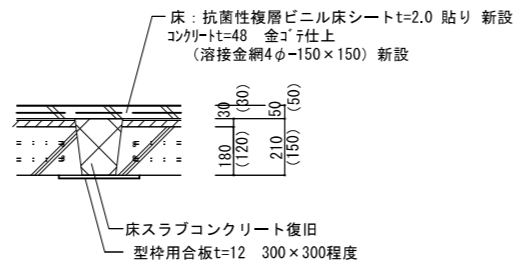
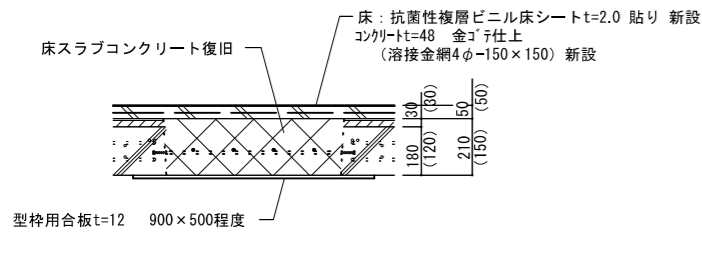
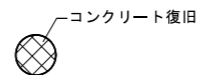
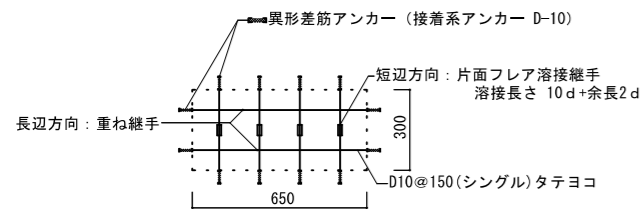


記事	株式会社 池澤設計				年月日	工事名称	図面番号	
	一級建築士事務所 栃木県知事登録 (Aへ) 1864号				R6.12.25	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事(第2期)(建築工事)		
	一級建築士 建設大臣登録 165937号				縮尺	図面名	A-35	
(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野217-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫				A2:S=1/50				プールトイレ 展開図(2)(改修後)
栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723								



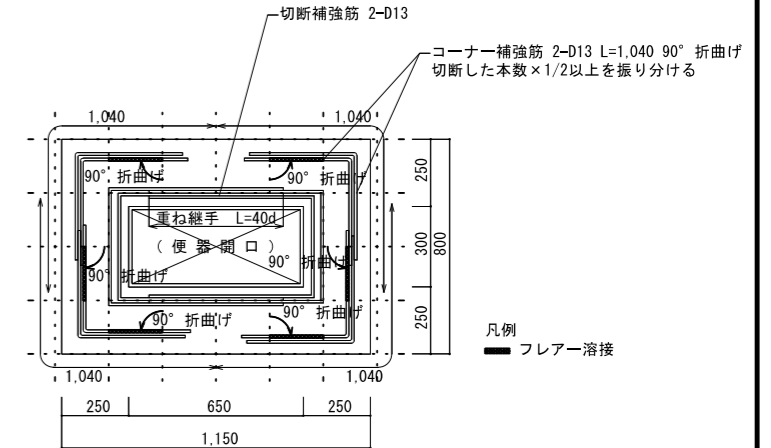
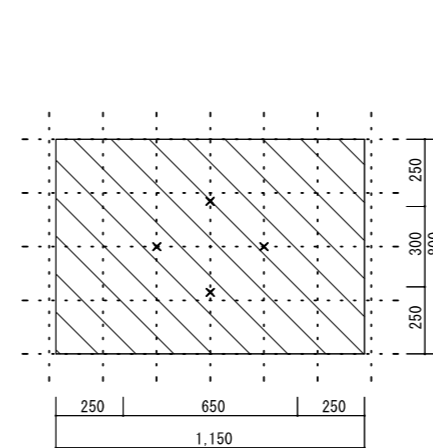
..... : 既存配筋 : D13-@200(ダブルタテヨコトモ)  
(ただし、現場配筋を優先とする。)

改修前  
↓  
改修後



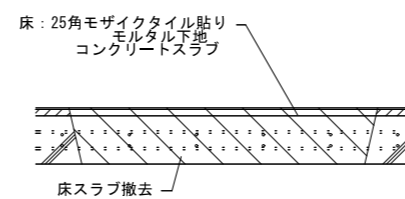
※ ( ) 内寸法は2階

※ ( ) 内寸法は2階

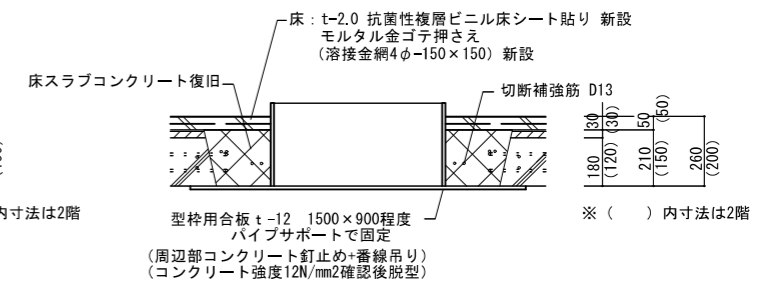


※タテ・ヨコから出ている既存鉄筋は、  
上部の鉄筋にフレアー溶接(L=20d 片面)で  
補強筋に溶接すること  
※切断補強筋は切断筋と同径とする

改修前 → 改修後



※ ( ) 内寸法は2階

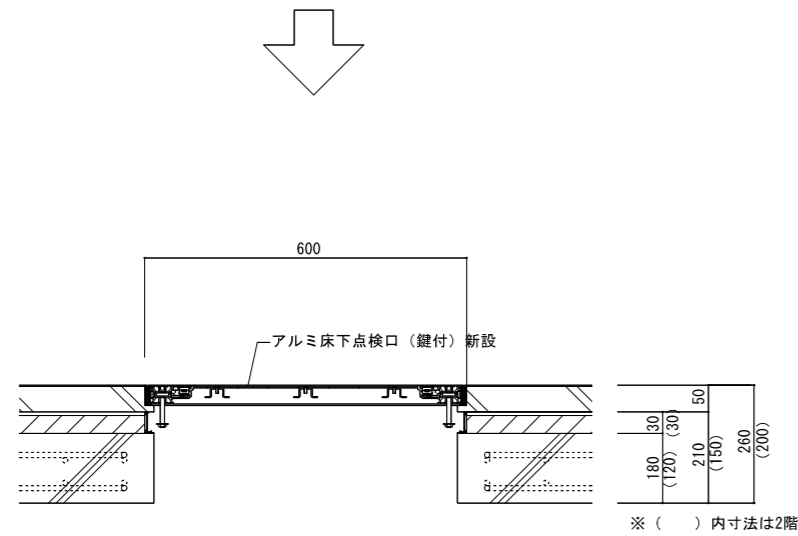
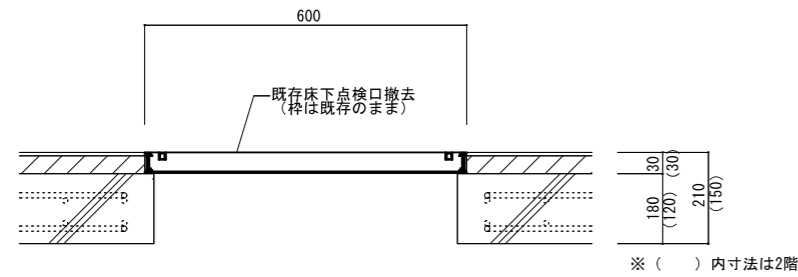


※ ( ) 内寸法は2階

凡例

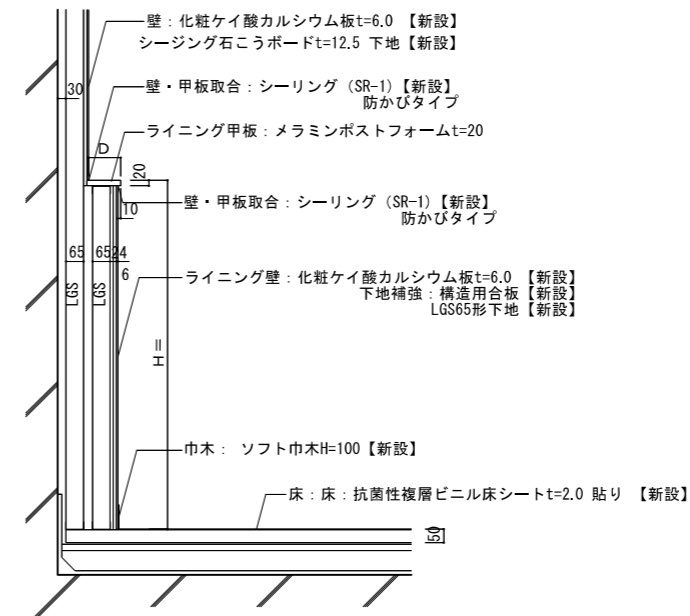
- ▨ : 便器開口及び既存配筋切り出し部分
- ✕ : 配筋切断部分
- ▨ : コンクリート復旧部分 ※普通コンクリート使用

..... : 既存配筋 : D13-@200(ダブルタテヨコトモ)  
(ただし、現場配筋を優先とする。)



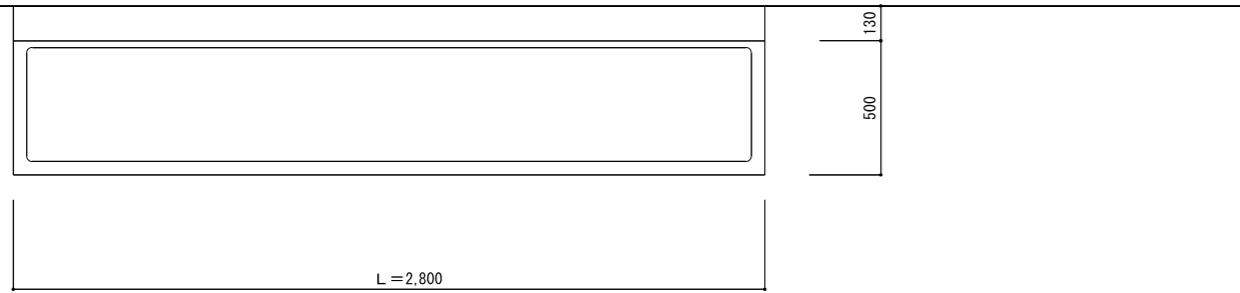
改修後

	高さ (H)	奥行 (D)	厚さ (t)	長さ (L)	か所	数量
小便器ライニング	1,200	120	20	2,500	職員トイレ トイレ (男)	1
				2,300	特別教室棟 トイレ (男)	2
				930	プール トイレ (男)	1
手洗ライニング	1,000	120	20	1,600	職員トイレ トイレ (男)	1
				930	特別教室棟 トイレ (女)	2
				700	特別教室棟 トイレ (男)	2
				2,600	特別教室棟 手洗場	2
				1,600	プール ホール	1
SK	1,200	120	20	700	職員トイレ トイレ (女)	1
流し台	1,180	370	26	1,020	コスモス 1	1
調理台・流し台・ステンレス流し台・足洗い流し	3,600	120	20	600	保健室	1

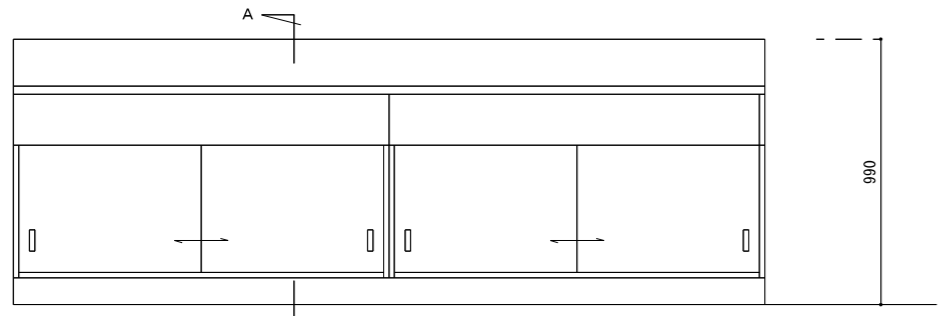


屋内消火栓 改修リスト

	か所	壁	配管	改修前	改修後
管理棟	1階職員トイレ 廊下	1	コンクリート	埋込 コンクリート300×400	撤去 アルミプレート t=2 600×600 ビス止め 新設
	2階図書室 廊下	1	パーテーション	露出	
特別教室棟	1階トイレ東 廊下	1	コンクリート	露出	
	1階技術室 廊下	1	コンクリート	露出	
	1階コスモス1 廊下	1	ボード	埋込 石こうボードt=12 300×400	撤去 アルミプレート t=2 600×600 ビス止め 新設
	2階トイレ東 廊下	1	コンクリート	露出	
	2階家庭科室 廊下	1	コンクリート	露出	
	2階音楽室 廊下	1	ボード	埋込 石こうボードt=12 300×400	撤去 アルミプレート t=2 600×600 ビス止め 新設

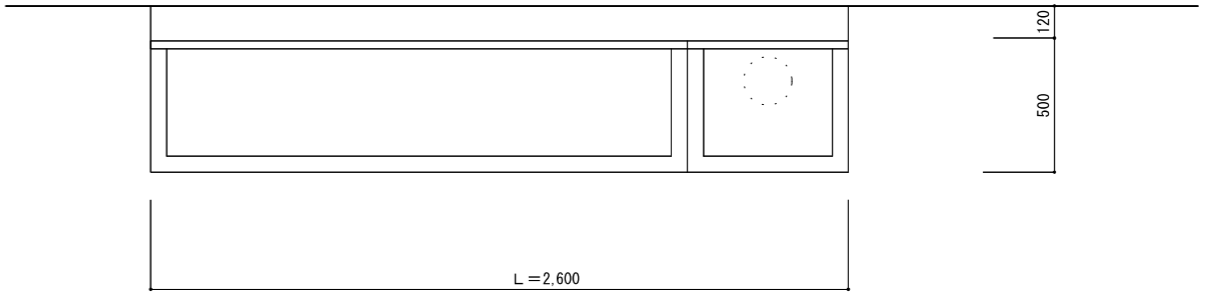


平面図

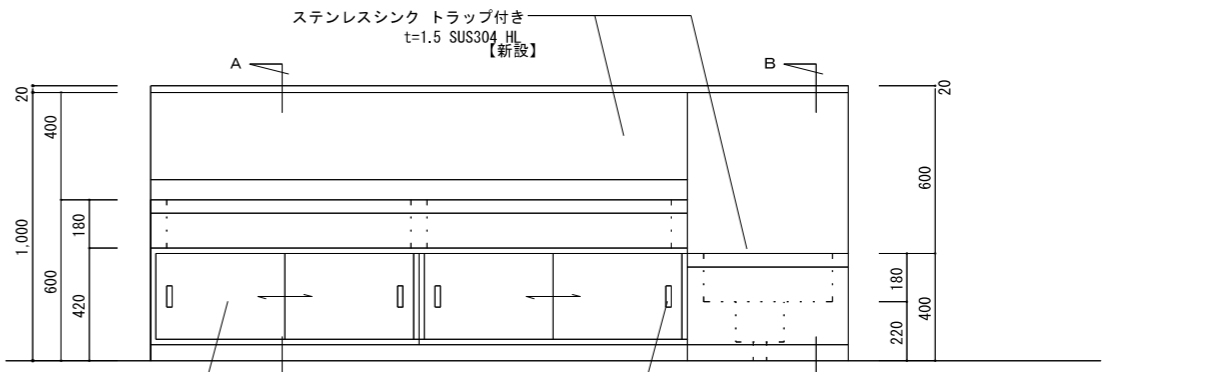


側面図

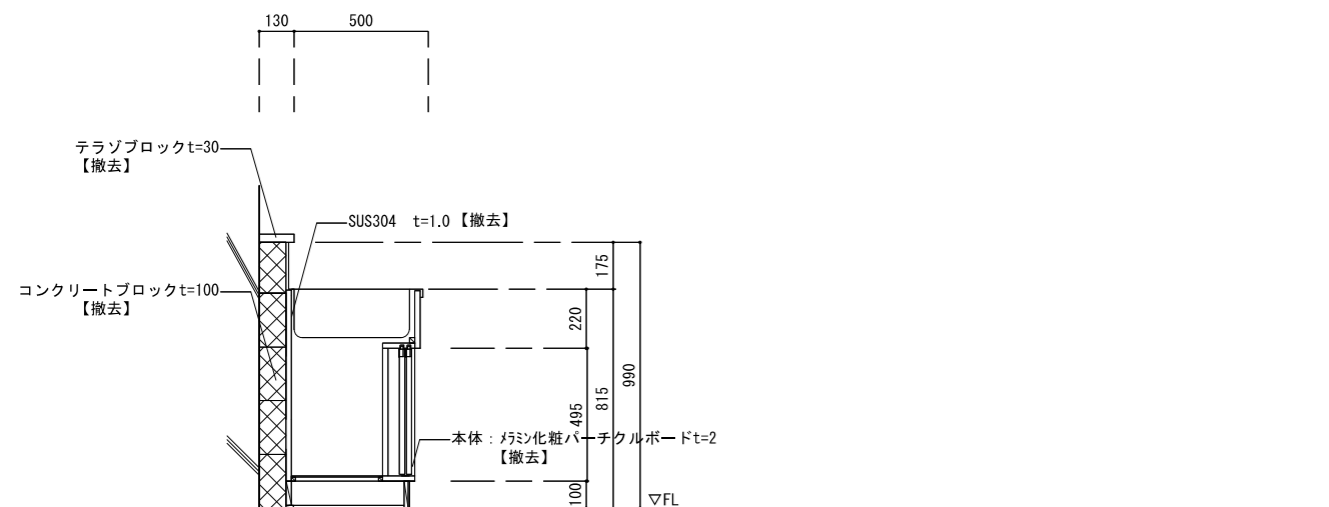
改修前 → 改修後



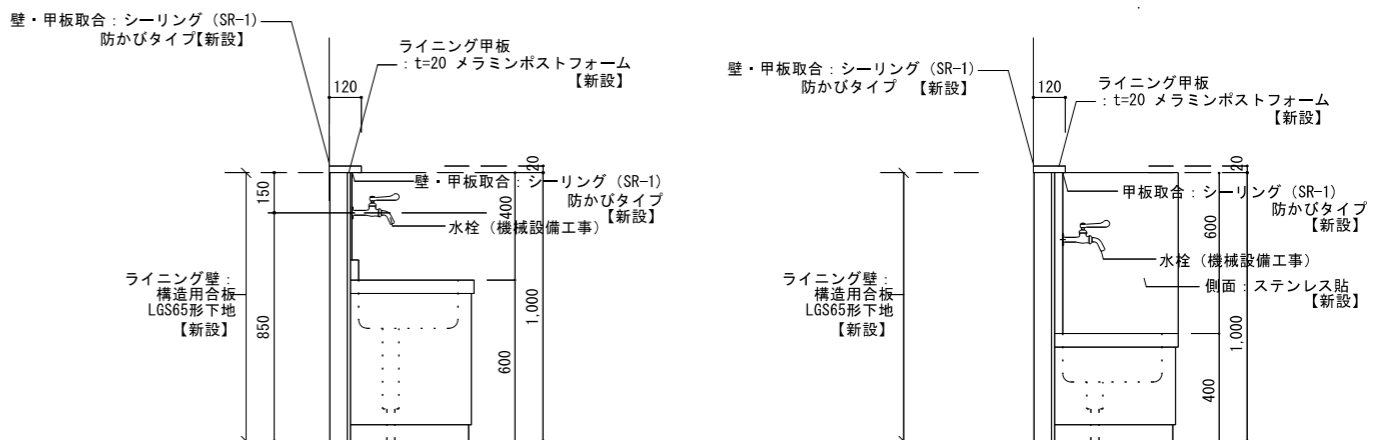
平面図



側面図



A-A断面図

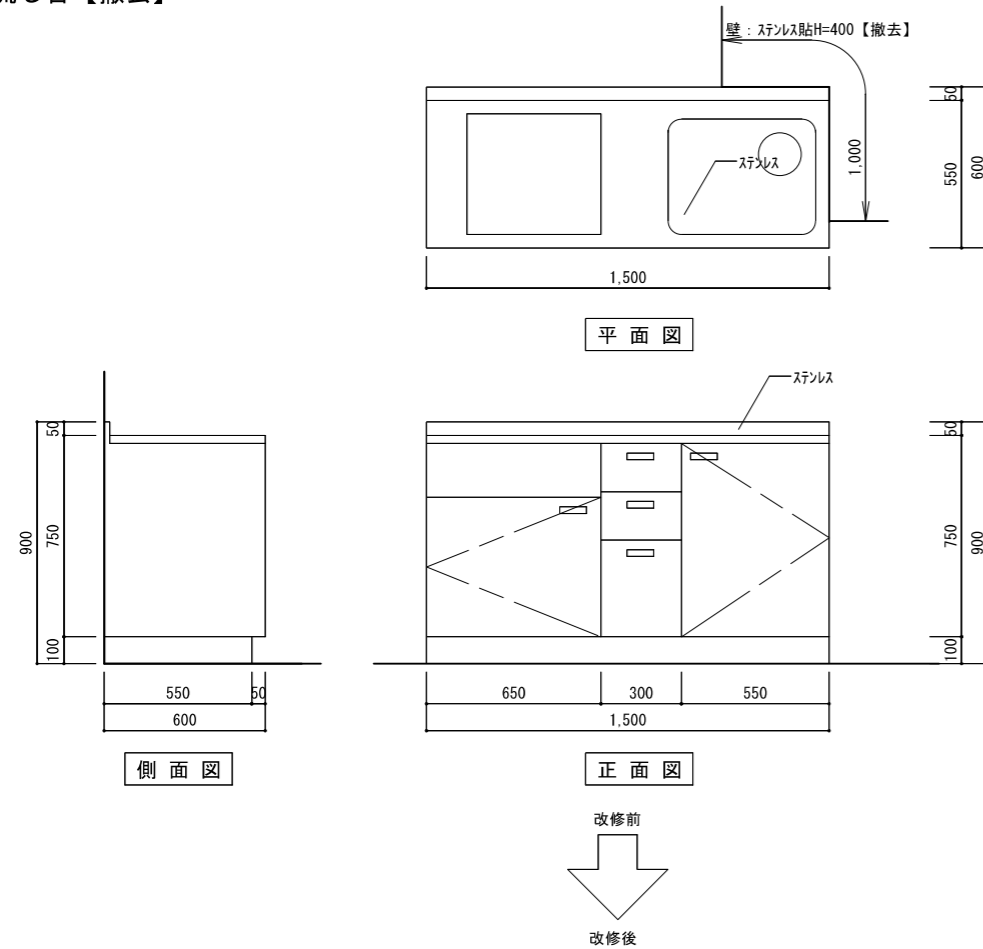


A-A断面図

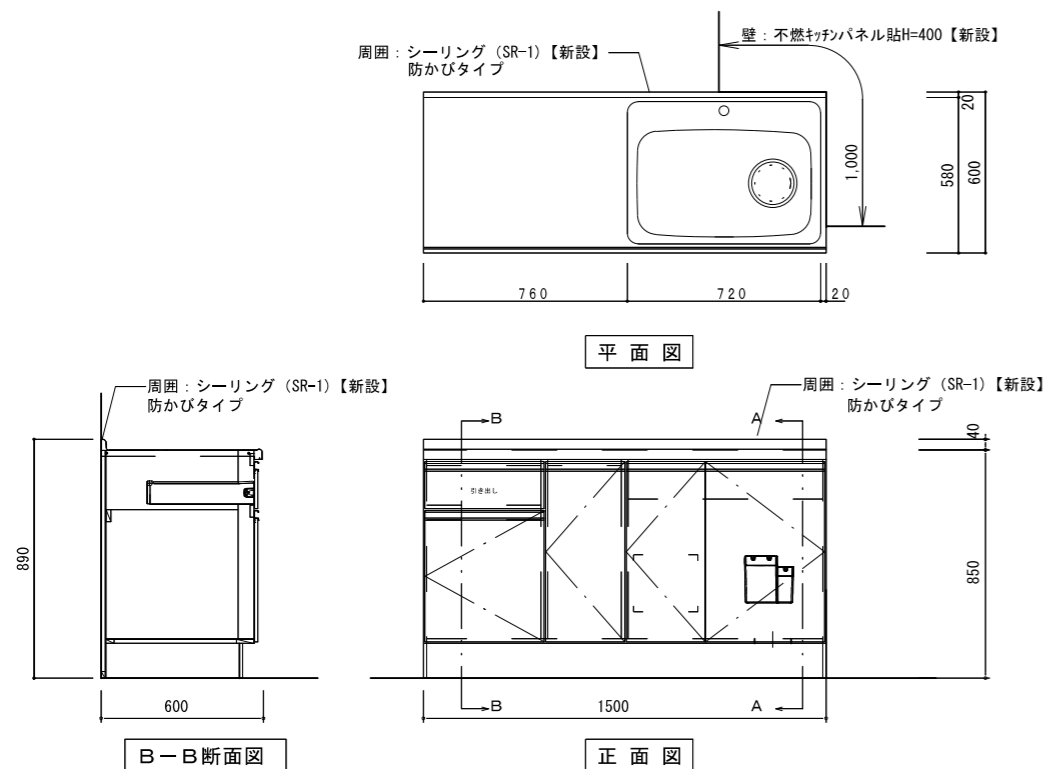
B-B断面図

記事	株式会社 池澤設計 一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864号 一級建築士 建設大臣登録 165937号 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723					年月日	工事名称	図面番号
						R6.12.25	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	
						縮尺	図面名	A-38

流し台【撤去】

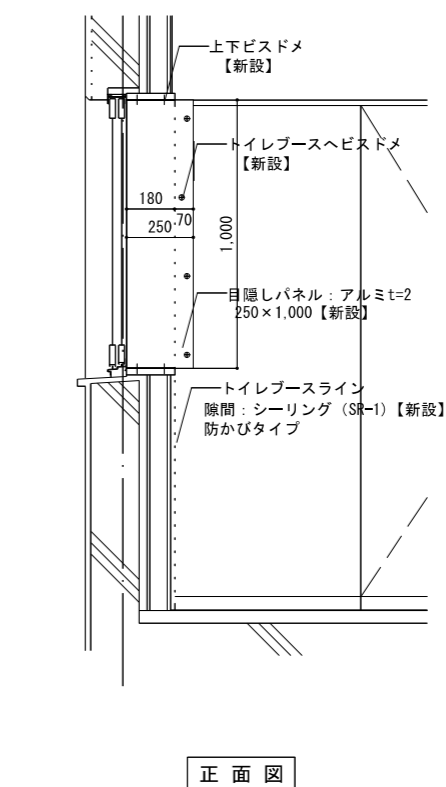
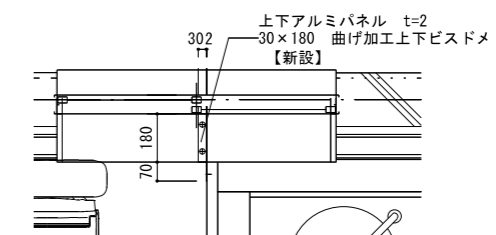
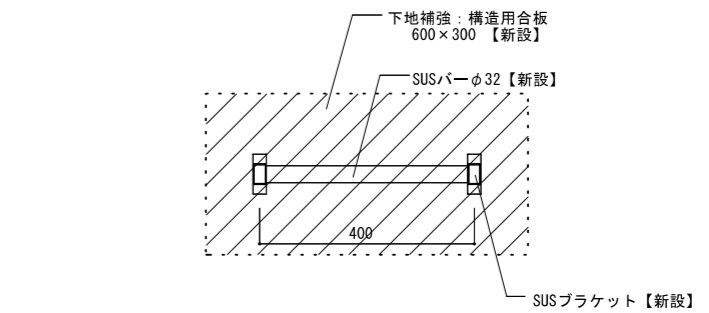


流し台・コンロ台【新設】



仕様	
トップ	ステンレス 鏡面エンボス 0.6t ゴミ収納器
側板	低圧メラミン化粧パーティクルボード 12t
地 板	片面フラッシュ 17.5t EBコーティング化粧板
背 板	MDF 2.5t
台 輪	両面化粧パーティクルボード 12t
扉	両面化粧パーティクルボード 12t
丁 番	ワンタッチスライド式丁番
把 手	アルミ文字把手
引き出し	メタルボックス スライドレール
	引き出しトレイ付き
その他	小物入れ 包丁差し

目隠しパネル詳細図

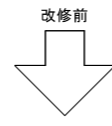
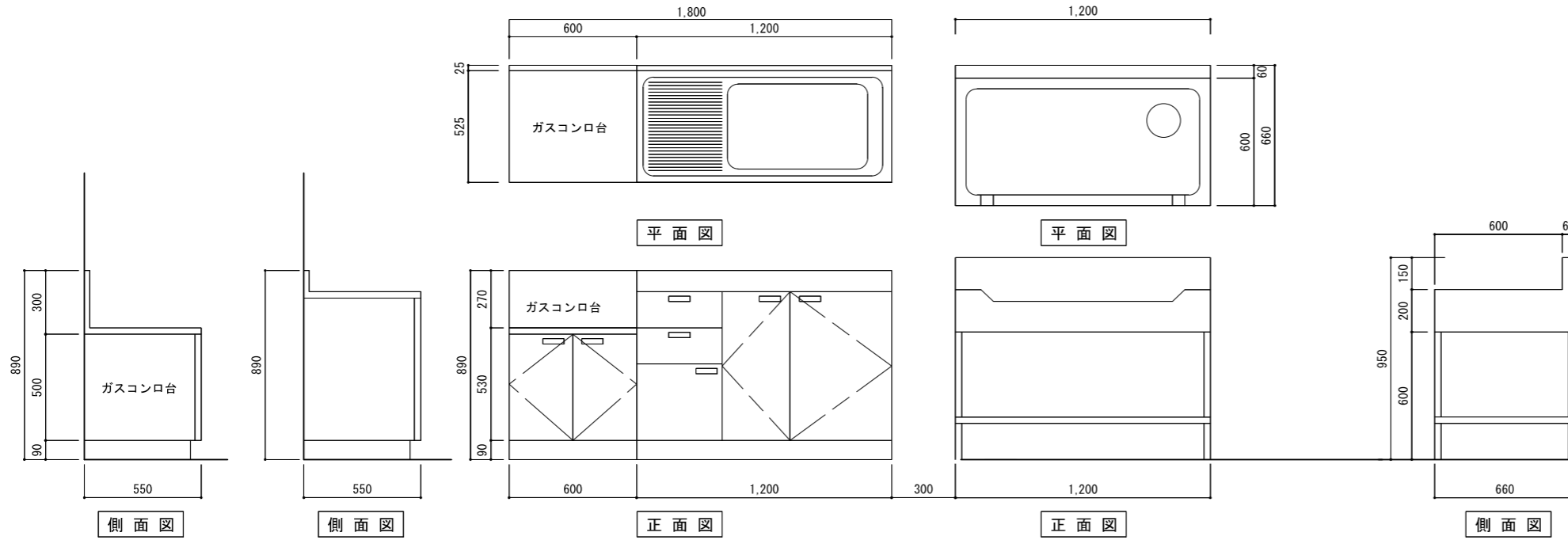


記 事

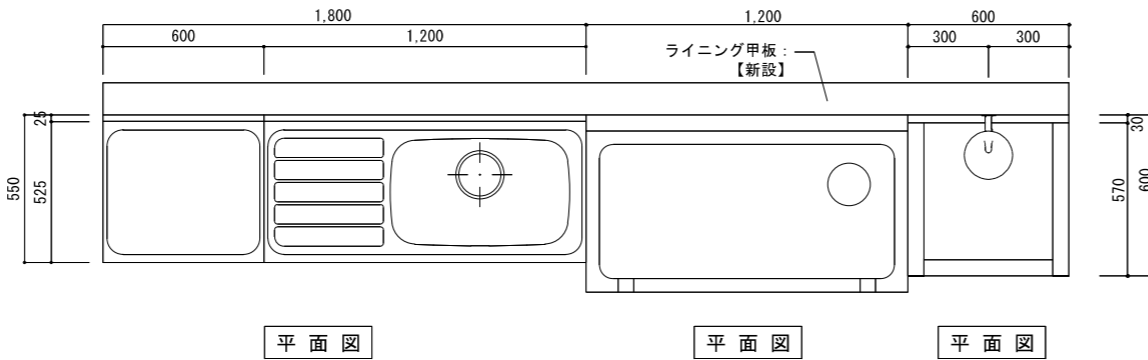
株式会社 池澤設計  
 一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864号  
 一級建築士 建設大臣登録 165937号  
 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫  
 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723

年月日 R6.12.25  
 縮尺 A2:S=1/20  
 工事名称 鹿沼市立北犬飼中学校大規模改修(トイレ改修)工事(第2期)(建築工事)  
 図面番号 図面名 部分詳細図(4) A-39

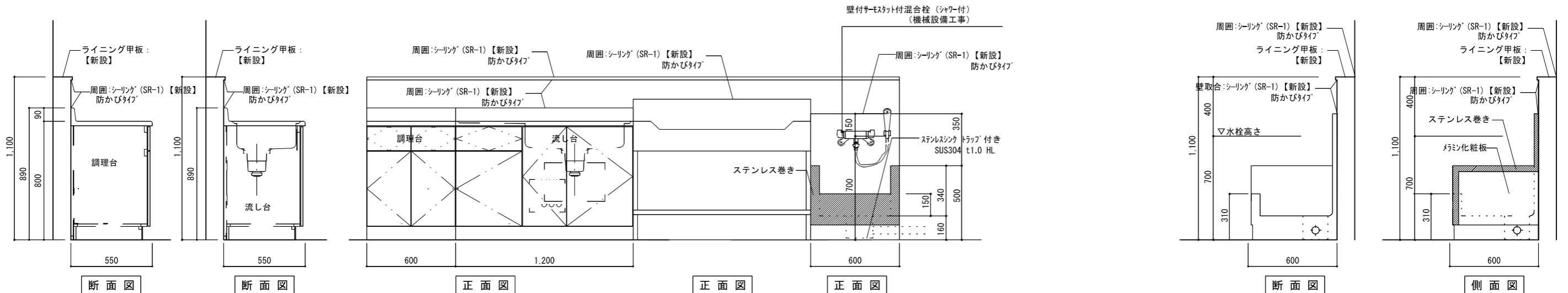
ガスコンロ台【撤去】 流し台【撤去】 ステンレス流し台【既存のまま】



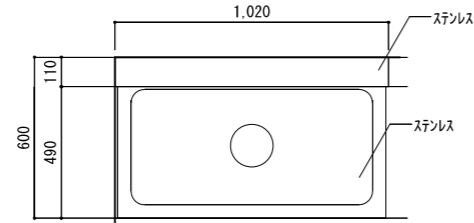
調理台【新設】 流し台【新設】 ステンレス流し台【既存のまま】 足洗い流し台【新設】



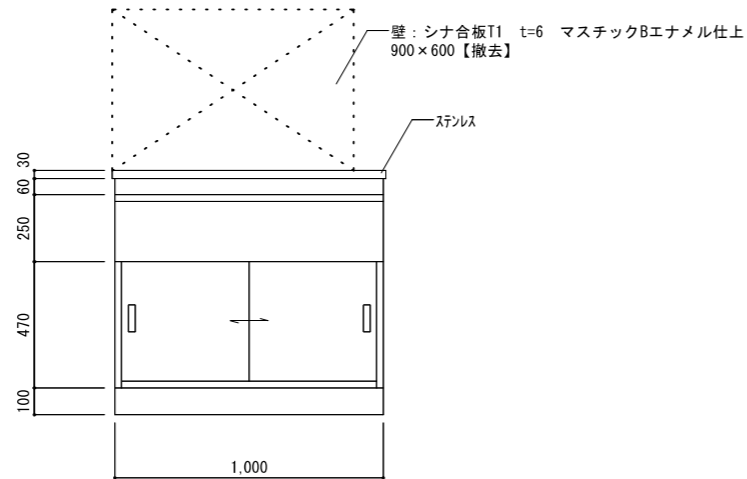
調理台・流し台 仕様	
トップ	ステンレスSUS443CT ゴミ収納器
側板	低圧メラミン化粧パーティクルボード t=12
地板	ステンレス貼り 片面フラッシュ
背板	MDF t=2,5
扉	両面化粧パーティクルボード t=12
丁番	スライド式丁番
把手	アルミ文字把手
引き出し	メタルボックス スライドレール
	引き出しトレー付き



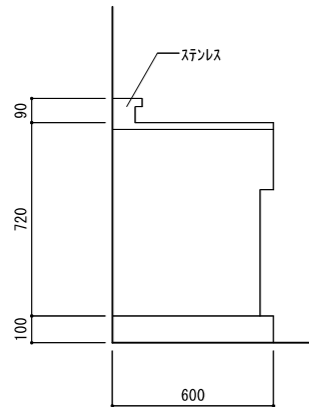
流し台【撤去】



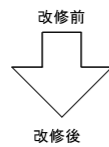
平面図



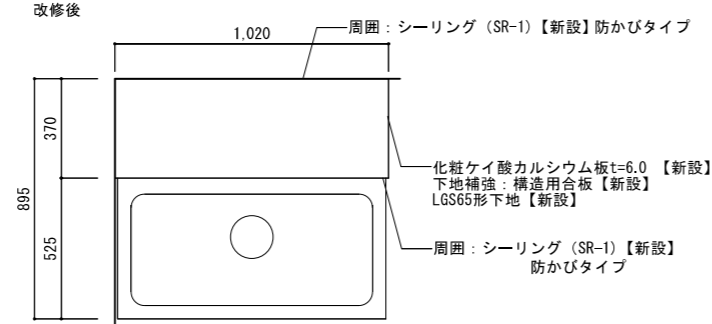
正面図



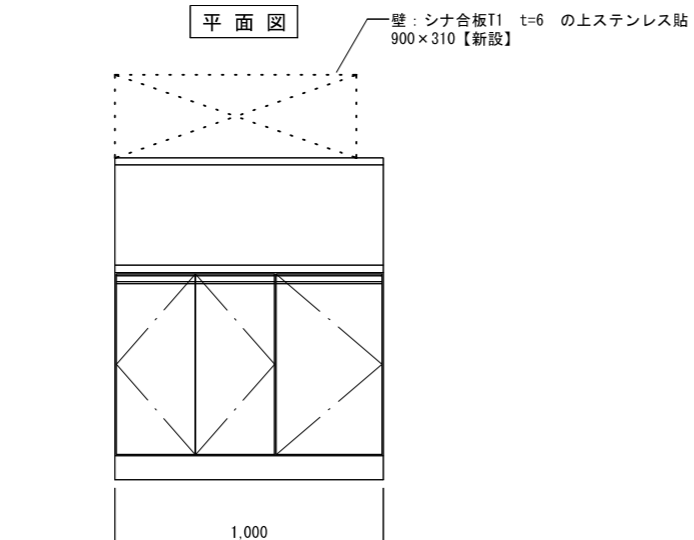
側面図



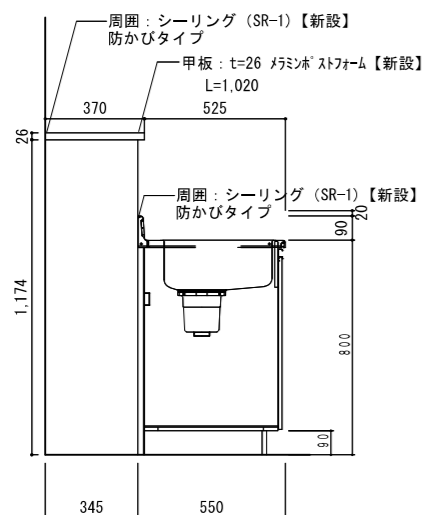
流し台【新設】



平面図



正面図



断面図

仕 様	
ト ッ プ	ステンレスSUS443CT ゴミ収納器
側 板	低圧メラミン化粧パーティクルボード t=12
地 板	ステンレス貼り 片面フラッシュ
背 板	MDF t=2.5
扉	両面化粧パーティクルボード t=12
丁 番	ワンタッチスライド式丁番
把 手	アルミー文字把手

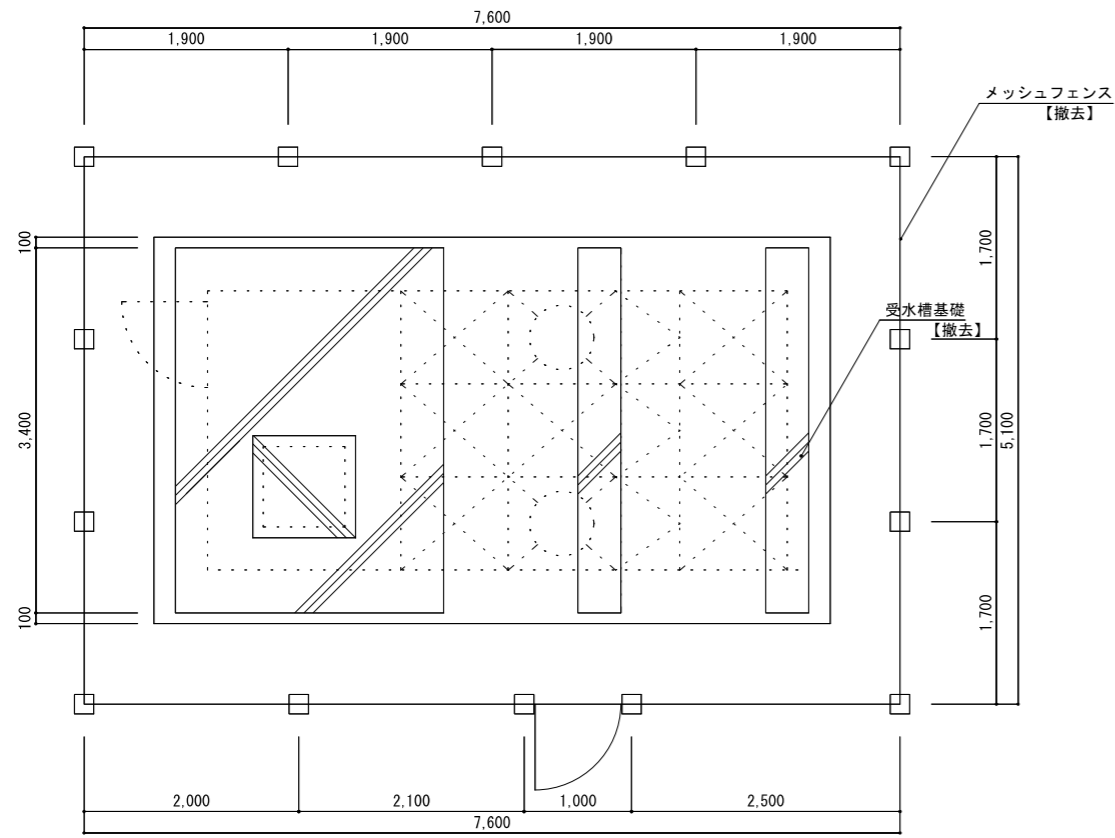
記 事

株式会社 池澤設計  
 一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864号  
 一級建築士 建設大臣登録 165937号  
 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫  
 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723

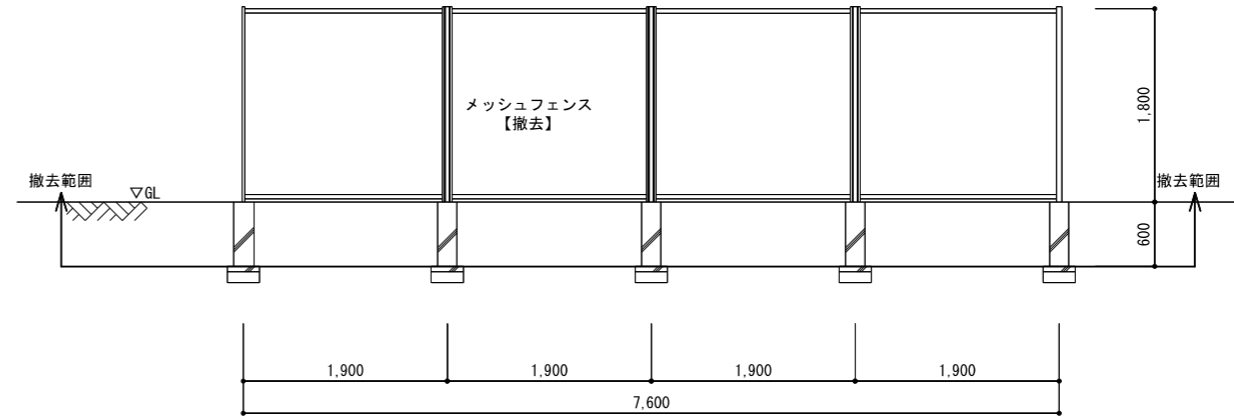
年月日  
 R6.12.25  
 縮尺  
 A2:S=1/20

工事名称 鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事  
 (第2期)(建築工事)  
 図面番号  
 部分詳細図(6)

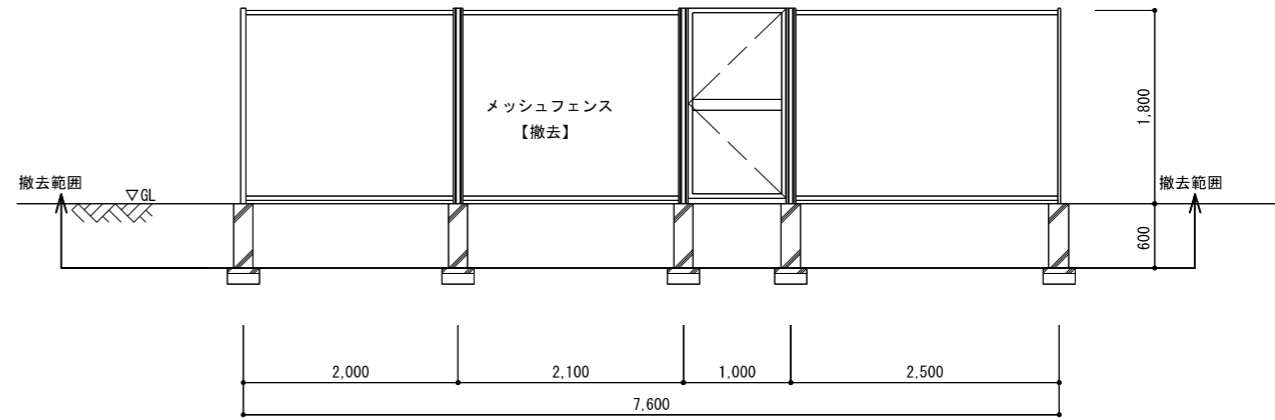
図面番号  
 A-41



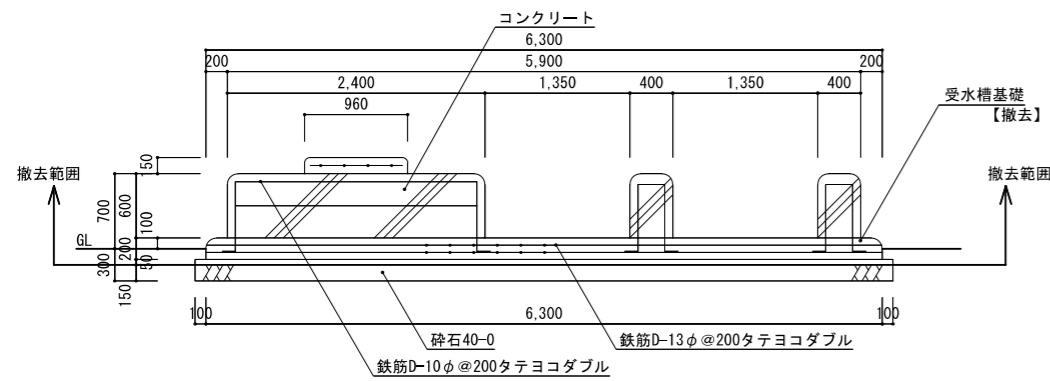
受水槽平面図 S=1/50



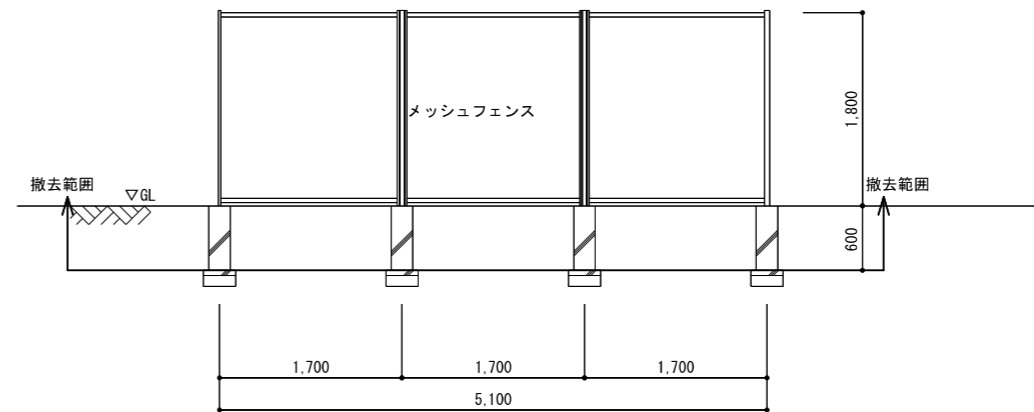
受水槽フェンス北立面図 S=1/50



受水槽フェンス南立面図 S=1/50

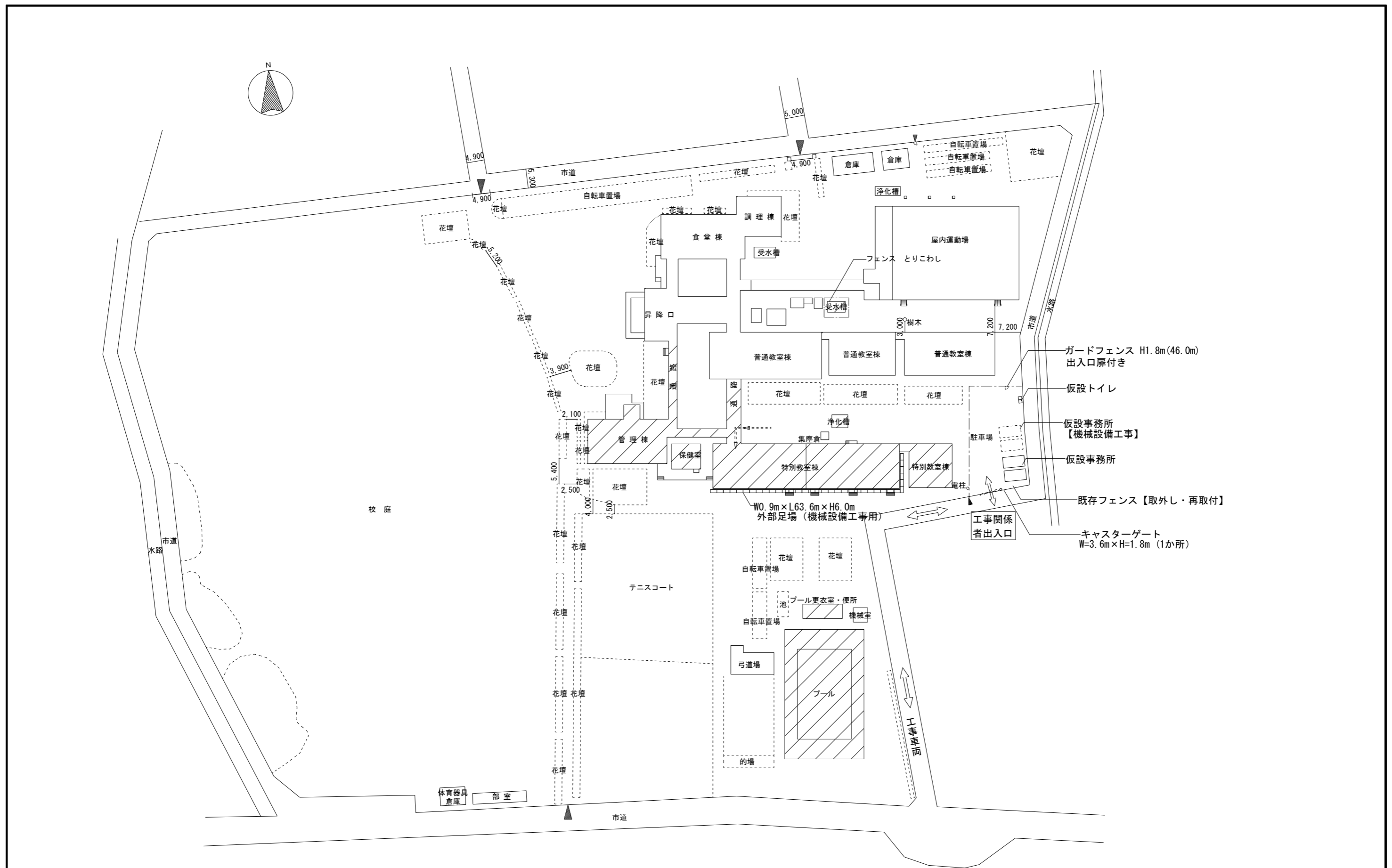


受水槽基礎断面図 S=1/50



受水槽フェンス東・西立面図 S=1/50

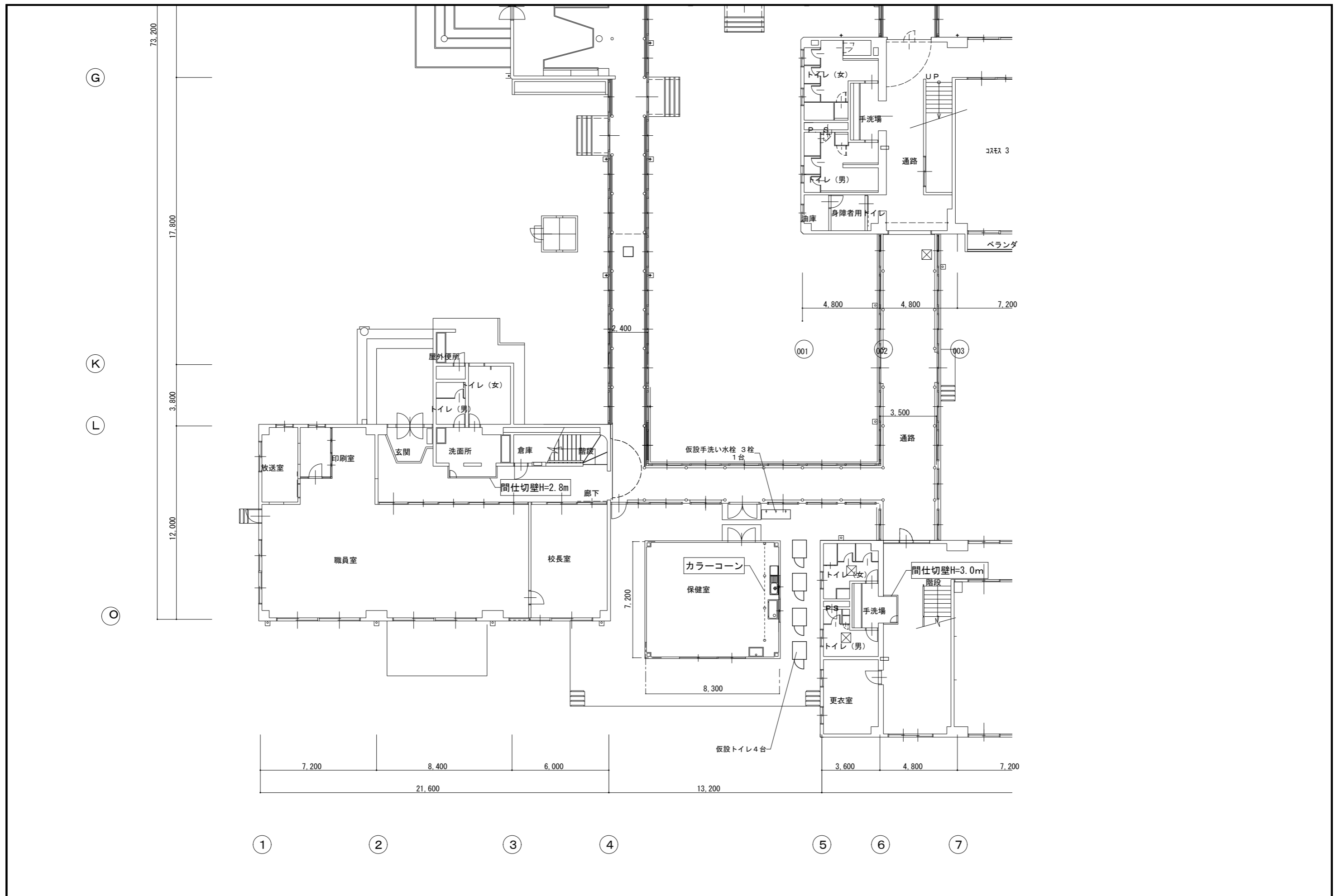
記事	株式会社 池澤設計					年月日 R6.12.25 縮尺 A2:S=1/50	工事名称 鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号 A-42
	一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864号 一級建築士 建設大臣登録 165937号							
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723							
図面名 既存 受水槽基礎 詳細図								



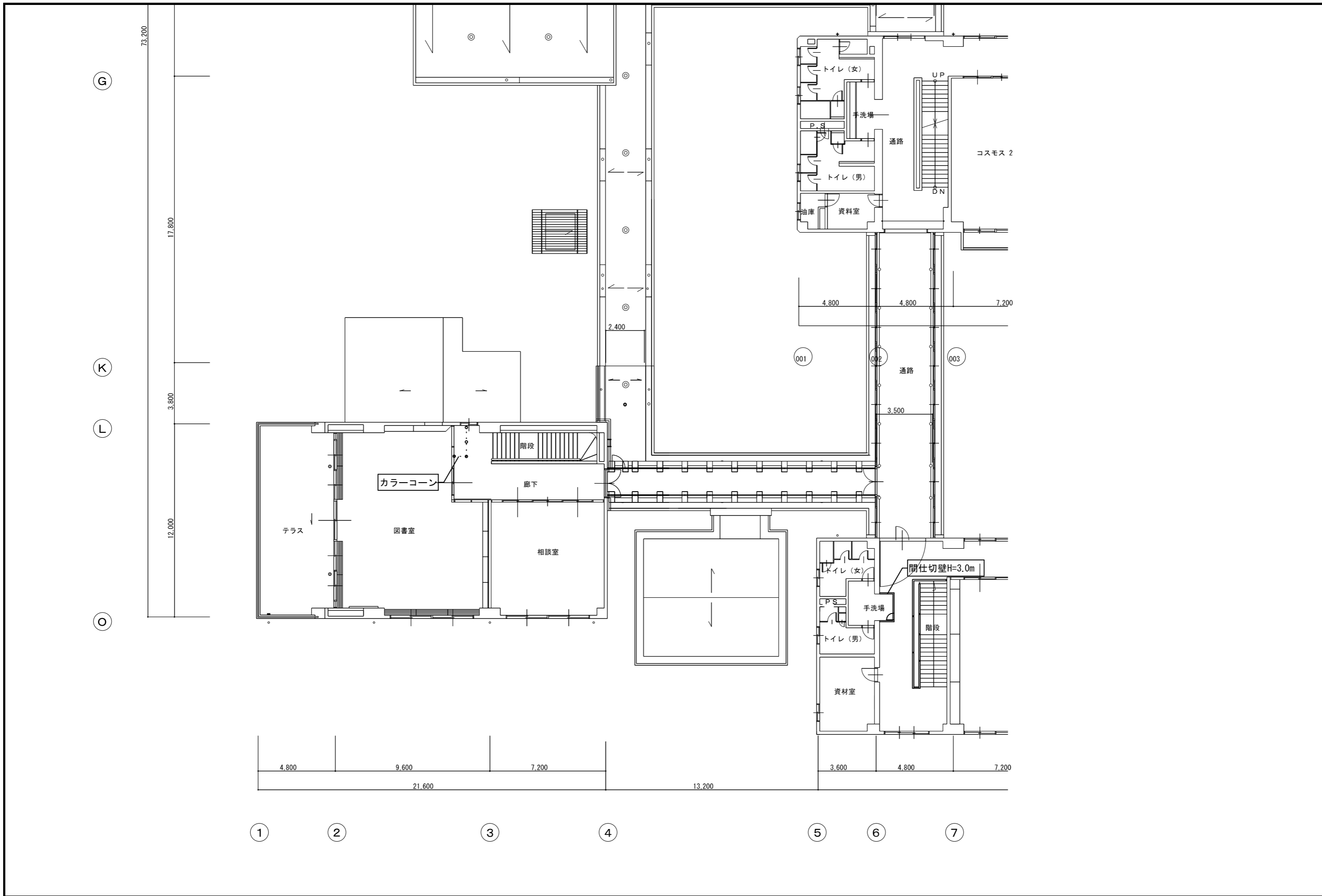
配置図 1:700

：工事対象範囲を示す。

記事	株式会社 池澤設計				年 月 日	工事名称	図面番号
	一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864 号				R6.12.25	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造 (トイレ改修) 工事 (第2期) (建築工事)	A-43
	一級建築士 建設大臣登録 165937 号				縮 尺	図面名	
(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫				A2:S=1/700	仮設計画図 (参考図)		
栃木県宇都宮市北若松原2丁目1-1-19 TEL 028(655)3723							



記事	株式会社 池澤設計		一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864号	年月日	工事名称	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事	図面番号
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1		TEL 0289(84)0252 池澤 達夫	R6.12.25	(第2期) (建築工事)		
	栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19		TEL 028(655)3723	縮尺	図面名	1階仮設平面図(参考図)	A-44



記 事	.....	株式会社 池澤設計 一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A~) 1864号 建設大臣登録 165937号 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723	年月日 R6.12.25	工事名称 鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号 A-45
	.....				



## ● 電灯設備

### ・1 非常用照明器具

- 電池内蔵形
- 電源別置形
- 蓄電池(10分)＋自家発電設備

### ・2 誘導灯

- 電池内蔵形
- 電源別置形
- 標識

### ○3 配線器具

- 防災設備、コンセントについては消防法に適合すること。
- 住宅用スイッチ、コンセント類は
  - 大角形（金属プレート）―共用部
  - ワイドハンドル部
  - ―住戸内

### ・4 住宅用分電盤

<p>主開閉器・分岐開閉器の定格遮断電流</p> <table> <tbody><tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">〔単位A〕</td></tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">定格電流</td> <td style="text-align: center;">定格遮断電流</td></tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">主開閉器</td> <td style="text-align: center;">30 以下</td> <td style="text-align: center;">2,500 以上</td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">30 を超え 100 以下</td> <td style="text-align: center;">5,000 以上</td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">100 を超え 150 以下</td> <td style="text-align: center;">10,000 以上</td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">分岐開閉器</td> <td style="text-align: center;">－</td> <td style="text-align: center;">2,500 以上</td></tr> </tbody></table> <p>住宅用分電盤内に設置する過電流警報装置の品質及び性能(公住仕1.1.4)</p> <p>(○「品質・性能基準」<span> </span>○<span> </span> )</p>			〔単位A〕		定格電流	定格遮断電流	主開閉器	30 以下	2,500 以上	30 を超え 100 以下	5,000 以上	100 を超え 150 以下	10,000 以上	分岐開閉器	－	2,500 以上		
		〔単位A〕																
	定格電流	定格遮断電流																
主開閉器	30 以下	2,500 以上																
	30 を超え 100 以下	5,000 以上																
	100 を超え 150 以下	10,000 以上																
分岐開閉器	－	2,500 以上																

### ○5 その他

- 特殊コンセントにはプラグを付属させる。
  - 別途機械設備工事機器仕様コンセント（エッチング）については打合せすること。
- 次のコンセントのプレートには、電圧等の表示を行う。
  - ・単相 200V
  - ・三相 200V
  - ・一般電源用以外（※発電機回路、※UPS 回路等）※赤字等で表示する。
- アウトレットボックスには、電気方式及び回路番号を表示すること。
- コンセントプレートの表裏両方に適切な方法で盤名称と回路番号の表示を行うこと。
- プルボックス内のケーブルに適切な方法で内容表示を行うこと。
- 吊ボルト長が1 5 0 0mmを超える照明器具は、振れ止め施工すること。

## ● 動力設備

### ○1 機器への接続

- 本工事制御盤より別途電動機等への配線の接続は、原則として
  - 本工事
  - 別途工事とする。
- 電動機等への接続は、ビニル2 種金属製可とう電線管（防水ブリカ）を使用する。
- 遮断器の定格電流は、メーカー推奨品を優先とする。

### ○2 電動機の接地

- 金属管接地
- 専用接地線

## ○ 電熱設備

### ・1 制御盤

標仕によるが、盤内の器具類の構成配置は監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。

### ・2 温度調節器

- 電気式
- 電子式

### ・3 その他

## ○ 雷保護設備

### ・1 突針支持管

- 鋼製（溶融亜鉛メッキ HDZ35 以上）
- ステンレス製（強度計算書を監督職員に提出すること）

### ・2 避雷導線

- 引下げ導線
- 建築構造体利用

### ・3 接地極

- 接地極埋設
- 建築構造体利用

### ・4 その他

- 接続部分については、異種金属接触腐食（電食）を起こさないように施工すること。

## ● 受変電設備

### ○1 高圧開閉器（屋外用）

- 高圧気中開閉器（SDG）は（方向性 VT 内蔵 LA 内蔵） ●既存
- 高圧気中開閉器（UAS）は（方向性 VT 内蔵） ●既存

### ○2 主遮断装置

- 高圧交流遮断器（VCB）は（手動式 電磁式） ●既存

### ○3 設備内容

- 進相コンデンサー（自動力率制御 有 無） ●既存
- デマンド監視装置（●有(既存) ○無）

### ○4 配電盤

- 屋内形（開放形 閉鎖形）
- 屋外形
- キュービクル式非常電源専用受電設備認定品

### ○5 その他

- キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考にして計算すること。
- 保護継電器の保護協調曲線を作成し、監督職員に提出し、承諾を受けること。なお、改修工事についても同様とする。
- 防振材・防振装置を介して設置する機器の耐震支持は、耐震ストッパの機構を有すること。

## ○ 電力貯蔵設備

### ・1 直流電源装置

- 非常用照明器具の電源と共用
- 受変電設備専用蓄電池
  - 鉛蓄電池
  - 種別（CS 形 PS 形 MSE 形 長寿命 MSE 形 HSE 形）
  - アルカリ蓄電池
  - 種別（AMP 形 AMHP 形 AHP 形 AHS 形 AHS 形 AHHS 形 AHHE 形）

### ・2 交流無停電電源装置（UPS）

- 常時インバータ給電方式
- 常時インバータ給電方式（簡易型）
- ラインインタラクティブ方式
- 常時商用給電方式

### ・3 電力貯蔵装置(電力平準化等用)

- リチウム二次電池
- 鉛蓄電池
- ニッケル水系電池

### ・4 その他

- キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考にして計算すること。
- 簡易形については、監督職員 of 承諾のうえ、製造者の標準として良い。

## ○ 発電設備

### ・1 自家発電設備

- 発電装置の用途
  - 防災用自家発電装置
  - 常用自家発電装置
  - 常用防災兼用自家発電装置
- 原動機
  - 種類
    - ディーゼルエンジン
    - ガスエンジン
    - ガスタービン
    - マイクロガスタービン
  - 始動方式
    - 電気始動式
    - 空気始動式
- 起動蓄電池
  - （標準 長寿命型）
- 冷却方式
  - 水冷式（循環方式 ラジエーター方式）
  - 空冷式
- 燃料
  - 種類
    - A 重油
    - 軽油
    - 灯油
  - 燃料小出タンク
    - （本工事 別途工事）
  - 主燃料タンク
    - （専用 他設備と共用）
- 形式
  - キュービクル式（一級用 寒冷地仕様 低騒音仕様）
  - オープン式
  - 普通形自家発電装置
  - 即時普通形自家発電装置
  - 長時間形自家発電装置
  - 即時長時間形自家発電装置
- 運転時間
  - 72 時間
  - 時間
- 配電盤
  - 監督職員 of 承諾のうえ、製造者の標準として良い。

### ・2 太陽光発電設備

- 太陽電池モジュール
  - 結晶シリコン系（単結晶 多結晶）
  - 薄膜系（アモルファス CIS CIGS）
- 接続方式
  - 三相 3 線式 200V
  - 単相 3 線式 200/100V
  - ・JET 認証品とする。
  - ・JIS C 8955 に基づき、荷重計算を実施し監督職員 of 承諾を得ること。
  - ・OVGR の設置 有 無
  - ・太陽電池アレイ用支持物の荷重計算に係わる用途係数
  - 極めて重要な太陽光発電システム
  - 通常設置する太陽光発電システム

## ○ 構内情報通信網設備

### ・1 構内情報通信網装置

構内情報通信網装置 有 無

### ・2 構内情報通信網装置の構成性能

図示による。

- その他追加機能
  - 
  -

## ○ 構内交換設備

### ・1 交換装置

- IP-PBX
- VoIP サーバ
- 既存

### ・2 電話機

- 一級形
- 多機能形
- IP 形
- ファクシミリ
- デジタルコードレス形
- IP コードレス形
- 停電用電話機

### ・3 その他

- 追加サービス機能
- 

## ○ 情報表示設備

### ・1 マルチサイン

- 表示方式
  - LED 式
  - 液晶（LCD）式
  - 有機 EL 式
- 種類
  - 壁掛型
  - 自立型

### ・2 時刻表示装置

- 観時計
  - プログラムタイマ
  - 子時計
  - 電子チャイム
- 時刻同期装置
- 標準電波方式
  - 公衆回線方式
  - ラジオ放送方式
  - GNSS 方式
  - 地上デジタル放送方式
  - NTP サーバー方式

### ・3 出退表示装置

- 制御方式
  - 多線直接式
  - パルス伝送式
- 表示方式
  - LED 式
  - 液晶（LCD）式
  - 有機 EL 式

### ・4 水道隔測検針設備

- 検針盤
  - 手動式
  - 自動式
- 配線
  - 3 線式
  - 5 線式

## ○ 映像・音響設備

### ・1 プロジェクタ

- 本工事
- 別途工事
- 種類
  - 液晶形
  - DLP 形
- 投写方式
  - 前面式
- スクリーン形式
  - 反射マット形
  - 反射ビーズ形
  - 反射細密ビーズ形
  - 反射ストライプ形
- 設置方式
  - 上巻タイプ
  - 下巻タイプ
  - 張込タイプ
- その他
  - 機器収納ラックは監督職員 of 承諾のうえ、製造者標準として良い。

### ・2 テレビ

- 本工事
- 別途工事

## ● 拡声設備

### ○1 拡声装置

- 種類
  - 一般放送用
  - 非常放送用(既存)
  - スピーカー等改修
- 形式
  - 卓上形
  - キャビネットラック形
- アンテナ
  - AM（ステンレス鋼製
  - FM（耐食アルミニウム製 ステンレス鋼製）

## ○ 誘導支援設備

### ・○1 誘導支援装置

- 音声誘導装置（無線式 磁気式 画像認識式）
- インターホン装置（テレビインターホン 外部受付用インターホン）
- トイレ等呼出装置（壁掛式 ラック収納式 卓上式 複合防災盤相談）
- 住宅情報盤装置
  - 消防法に適合した旨 of 表示をすること
  - 公共住宅 of 住宅情報盤装置 of 品質及び性能（「品質・性能基準」
  - インターホンオートドアロック装置
  - 宅配ボックス装置
  - 公共住宅 of 宅配ボックス of 品質及び性能（「品質・性能基準」

## ○ テレビ共同受信設備

### ・1 テレビ共同受信装置

- 種類
  - UHF
  - BS
  - CS
  - CATV
  - FM
  - AM
- 画質
  - 2K
  - 4K
  - 8K
  - 16K
- その他
  - 増幅器を収容する場合は、AC125V2P15A 接地端子付き of コンセントを設ける。
  - テレビ端子及び直列ユニットは CS・BS・UV・FM 共用形、プラグ付きとする。
  - 地上デジタル放送を受信できるものとする。
  - 公共住宅 of テレビ機器・FM アンテナ of 品質及び性能（「品質・性能基準」

## ○ 監視カメラ設備

### ・1 監視カメラ装置

- 伝送方式
  - ネットワーク伝送方式
  - 同軸伝送方式
- 録画装置
  - デジタルレコーダ
  - 録画サーバ
- その他
  - ・高所に設置する場合は落下防止 of 措置を施すこと。

## ○ 駐車場管制設備

### ・1 駐車場管制装置

- 検知方式
  - 光線式
  - ループコイル式
  - 超音波センサ式
- 信号灯・警報灯
  - 天井つり下げ形
  - 自立形
  - 壁掛形

## ○ 防犯入室管理設備

### ・1 防犯装置

- 本工事
- 本工事(配管のみ)
- 別途工事
- 制御装置
  - 基本機能以外 of 追加機能
- 方式
  - 磁気カード
  - 暗証番号
  - IC カード(接触式)
  - IC カード(非接触式)
  - バイオメトリックス

### ・2 電気錠

## ● 火災報知設備

### ○1 自動火災報知装置

- 受信機
  - P 型 1 級
  - R 型
  - GP 型 級
  - GR 型
- 30 回線
- （新設 既設）
- 回線
  - （新設 既設）
  - （新設 既設）
  - （新設 既設）
  - （新設 既設）
- 副受信機
  - 回線
    - （新設 既設）

### ・2 自動閉鎖設備

- 連動制御器（盤）
- 回線（単独 受信機と一体）

### ・3 非常警報装置（非常ベル）

- 機器一体形
- 各機器単独に設置

### ・4 ガス漏れ火災警報装置

- 個別式
- 集中監視式
- 回線
  - （都市ガス（種類）
  - 液化石油ガス
  - 冷媒ガス

### ・5 住宅用自動火災報知装置

- 共同住宅用非常警報設備（共用部分）
- 非常警報装置 of 蓄電池は、警報操作盤に組み込む 機器一体型
- 住戸用自動火災報知設備（住戸等と非開放 of 共用部分）
- 共同住宅用自動火災報知設備

## ○ 中央監視制御設備

### ・1 中央監視制御装置

- 警報盤
- 簡易型監視制御装置
- 監視制御装置

### ・2 中央監視制御装置 of 構成・性能

図示による。

## ● 構内配電線路

### ○1 配線方式

- 地中線式(撤去)
- 架空線式

### ・2 地中線路 of 余長

- マンホール、ハンドホール内でのケーブル of 余長を見込むこと。

### ・3 装柱器材

## ・4 付属品

- マンホール用梯子
- ハンドホール用手カギ

### ・5 屋外灯設備

- （1）電源供給方式
  - 共用盤から供給
  - 単独引込（定額料金）

- （2）点滅方式
  - 自動点滅器
  - タイマ
  - （廊下共用灯は、自動点滅器 タイマ）

- （3）鋼管柱
  - 塩ビコーティング
  - 耐候性鋼製

### ・6 その他

- ハンドホール内 of ケーブル及び指定する箇所には、先行表示プレート（プラスチック製等に刻字）を取付け、プルボックス及びカバープレートについても適当な方法により内容表示を行うものとする。
- 地中配線には、埋設シート等を管頂と地表面 of ほぼ中間に設けるものとする。
- 電柱等立ち上がり部 of ケーブルについては、電線管により保護すること。

## ○ 構内通信線路

### ・1 配線方式

- 地中線式
- 架空線式

### ・2 地中線路 of 余長

- マンホール、ハンドホール内でのケーブル of 余長を見込むこと。

### ・3 地中線保護材料

- ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管（GLT）
- 波付硬質合成樹脂管（FEP）
- 硬質ビニル管（VE）

## ・4 付属品

- マンホール用梯子
- ハンドホール用手カギ

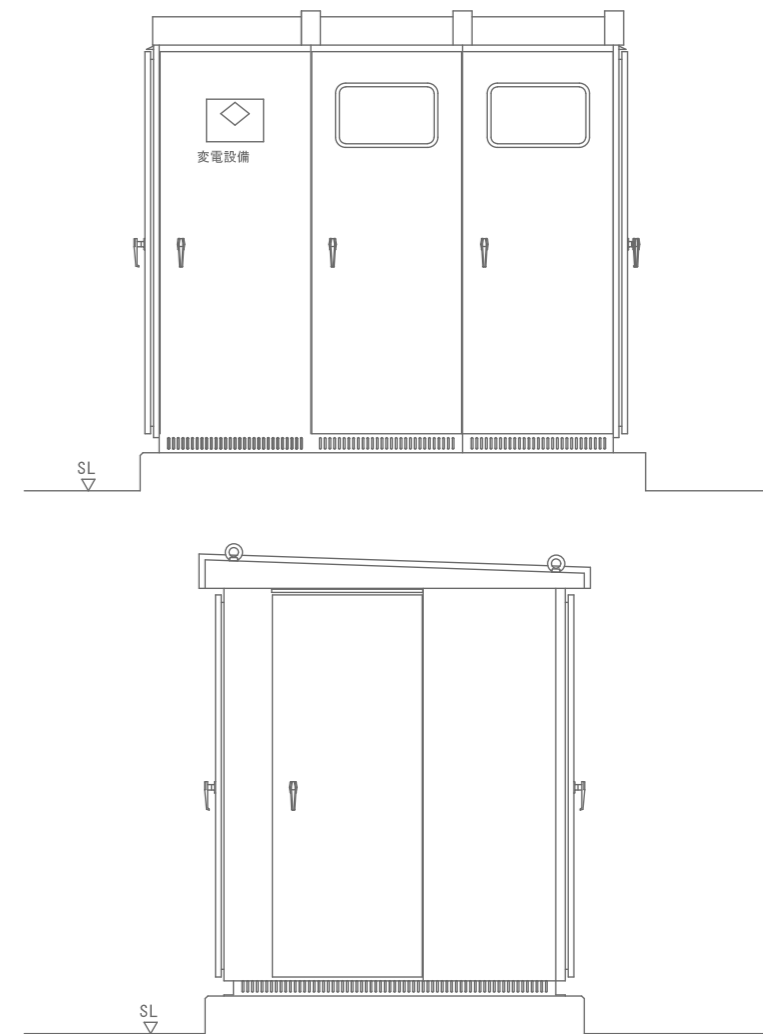
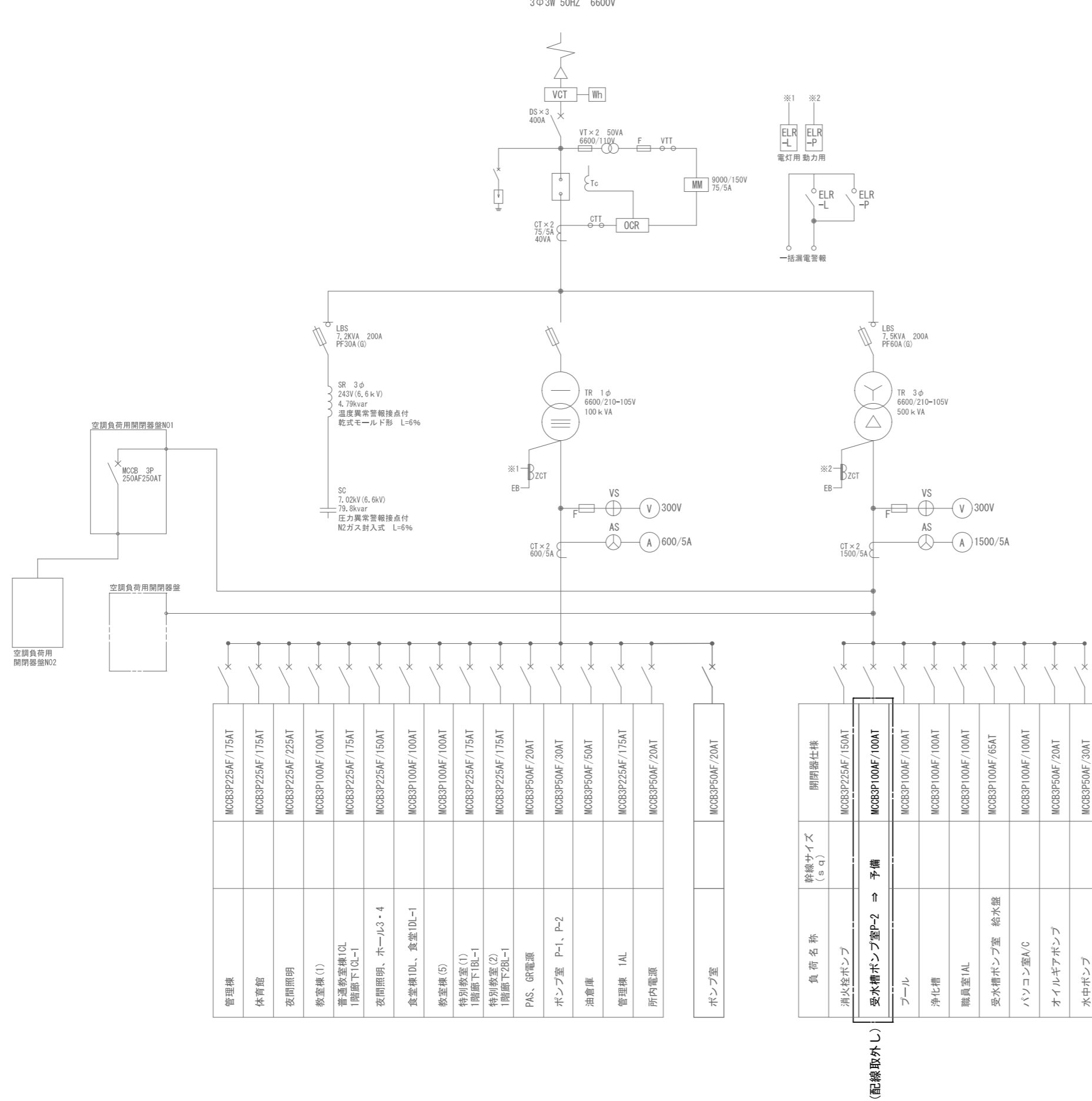
### ・5 その他

- ハンドホール内 of ケーブル及び指定する箇所には、先行表示プレート（プラスチック製等に刻字）を取付け、プルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。
- 地中配線には、埋設シート等を管頂と地表面 of ほぼ中間に設けるものとする。
- 電柱等立ち上がり部 of ケーブルについては、電線管により保護すること。

工事名称	鹿沼市北犬飼中学校大規模改造（トイレ改修）工事(第2期)(建築工事)		
図面名称/縮尺	特記仕様書（その2）	図面番号	
設計年月日	令和6年12月25日	E-02	
設計者	管理建築士(登録番号 165937号)池澤達夫		
発注者	鹿沼市		(鹿沼市R6.4)



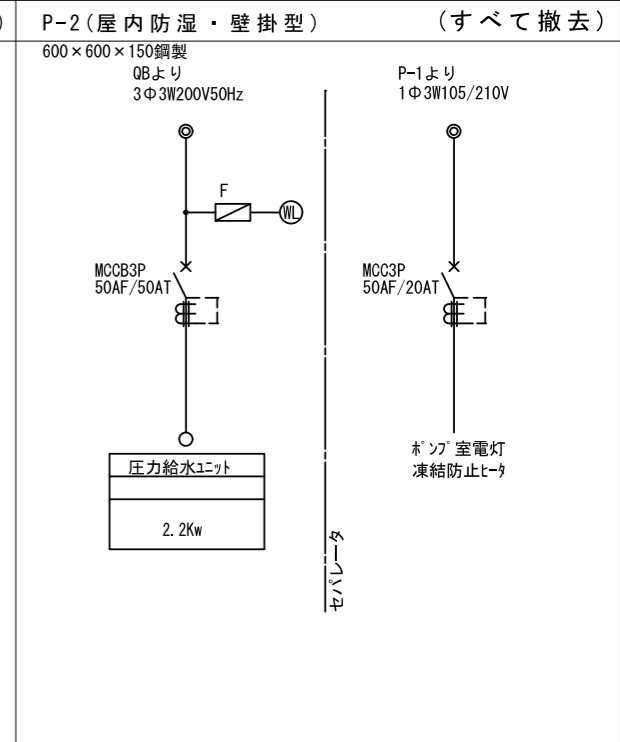
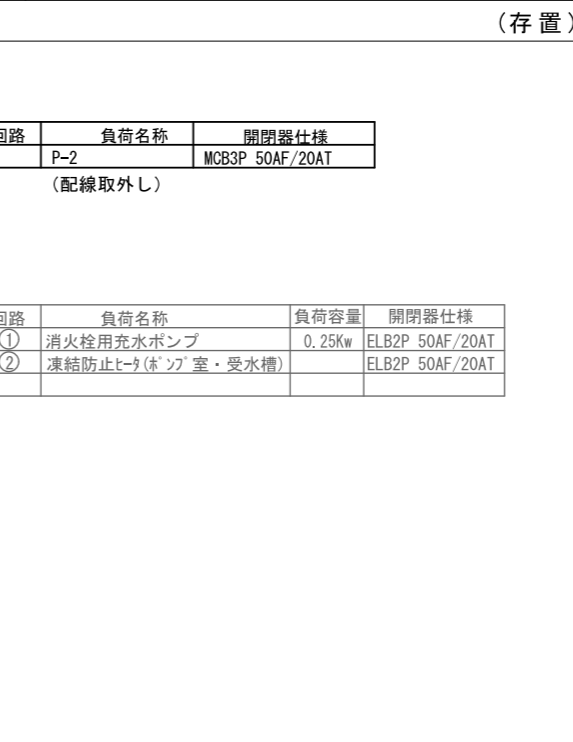
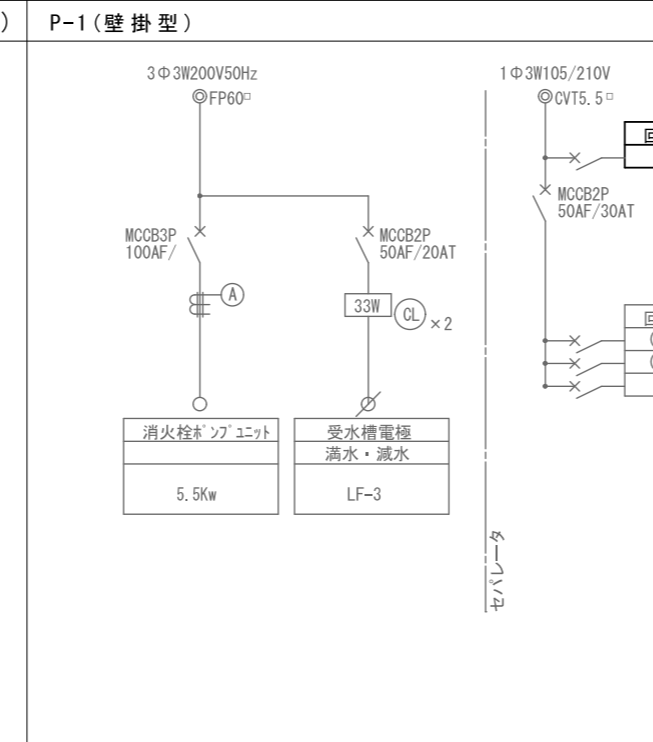
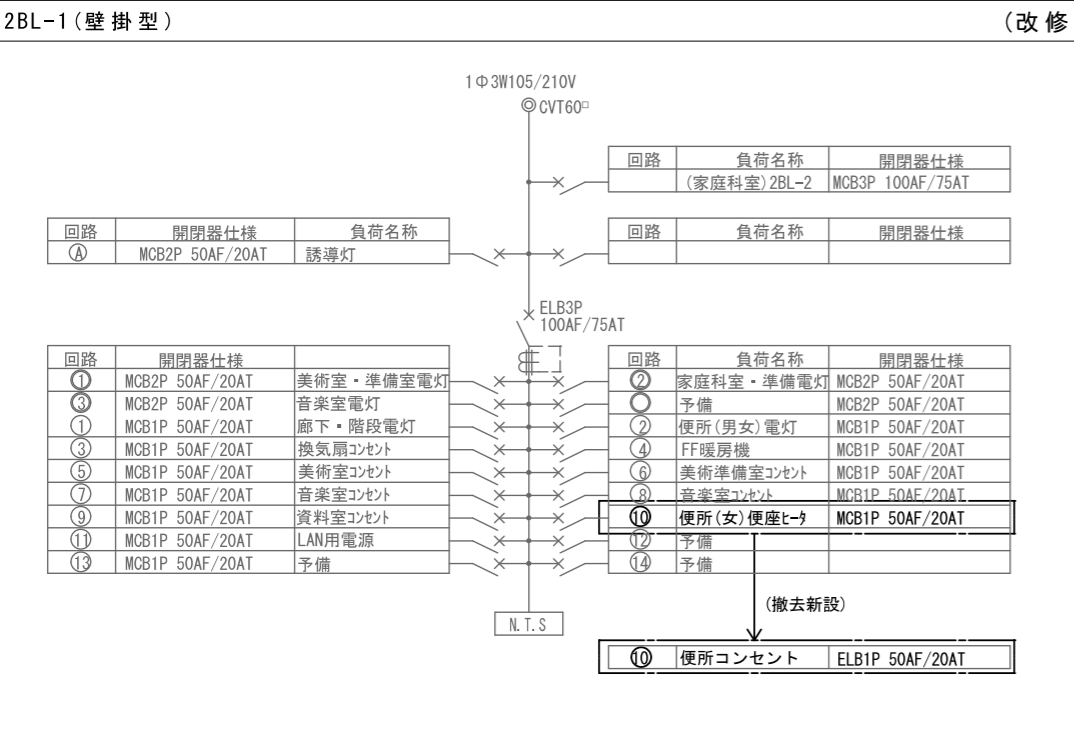
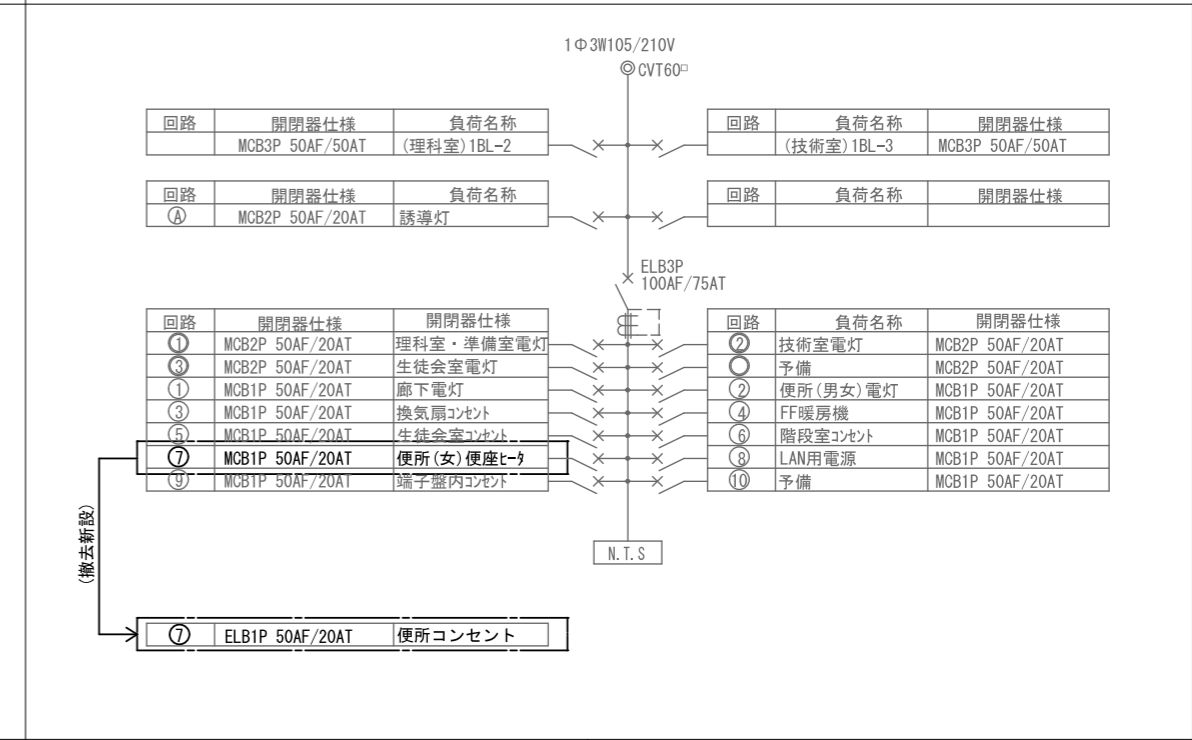
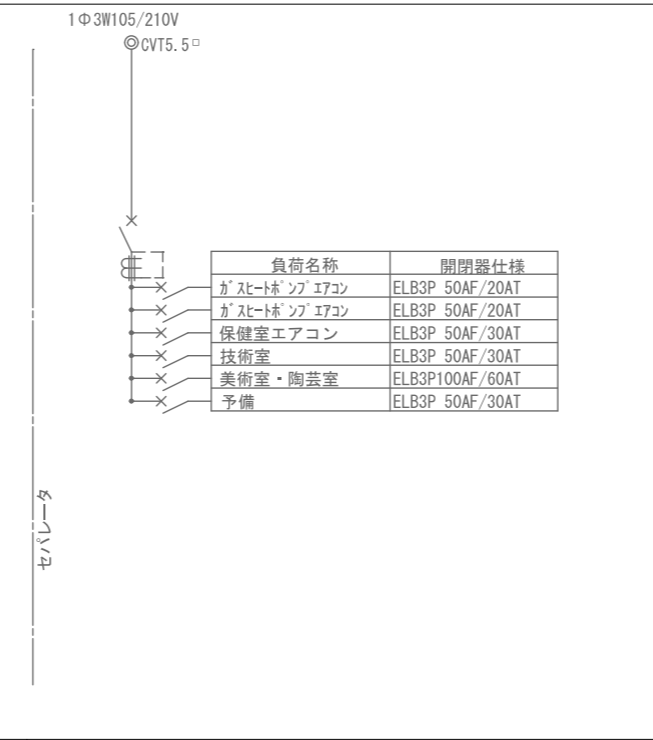
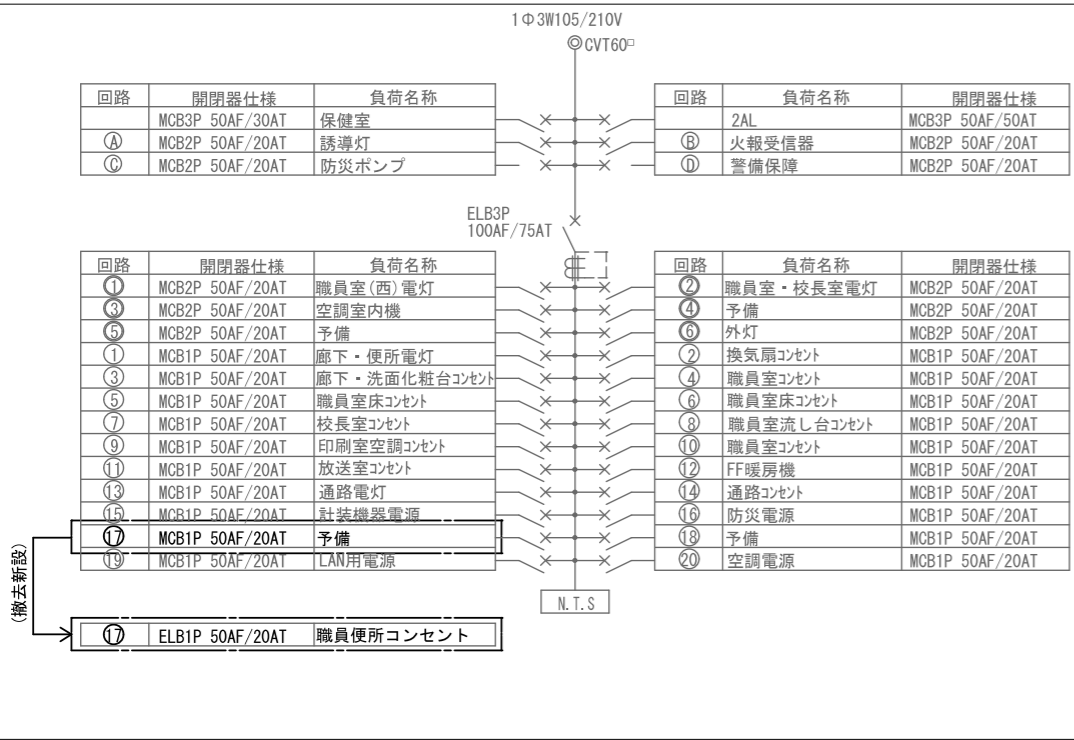
3Φ3W 50HZ 6600V

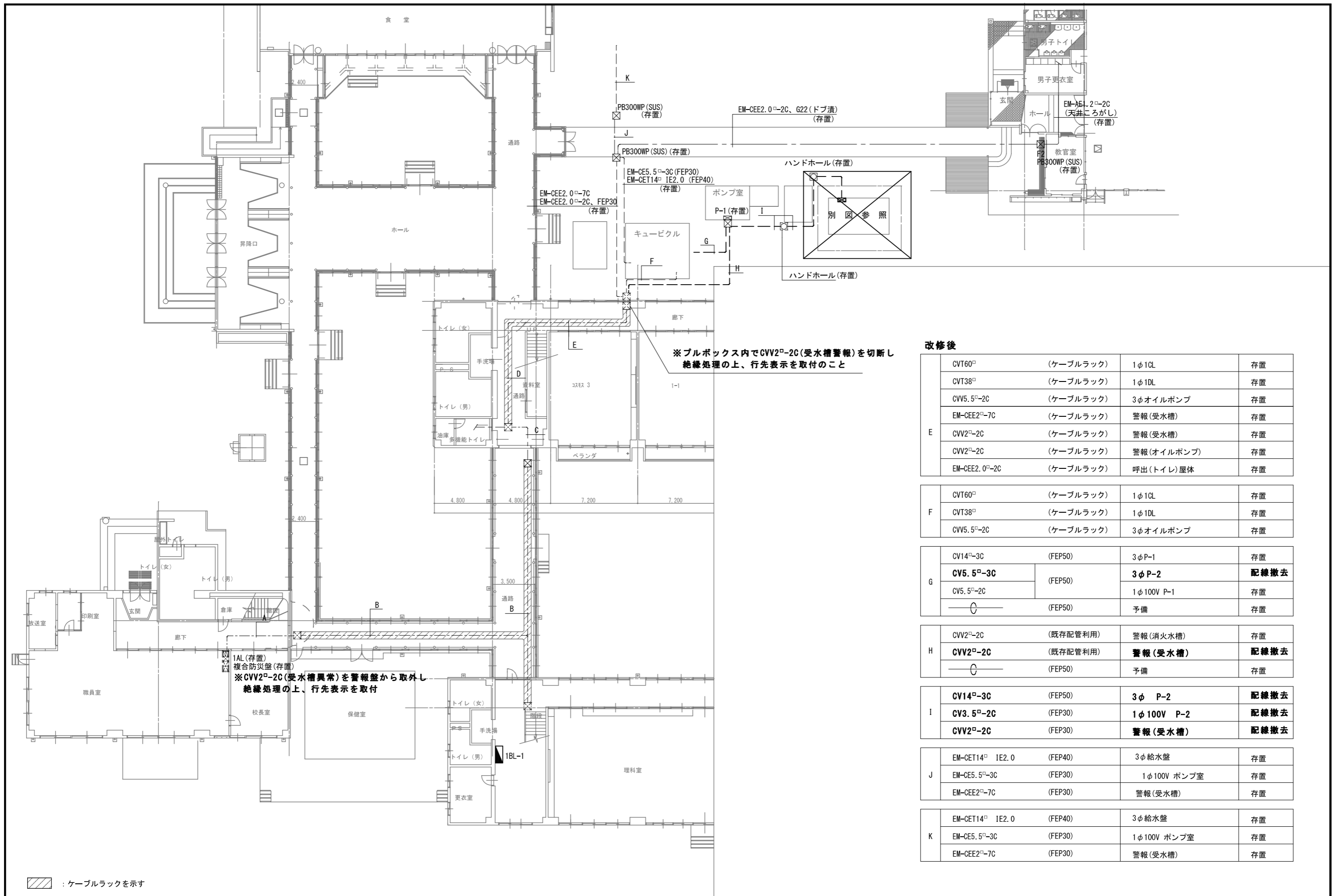


受変電設備 姿図 S-N.S

負荷名称	開閉器仕様	幹線サイズ (sq)
管理棟	MCCB3P225AF/175AT	
体育館	MCCB3P225AF/175AT	
夜間照明	MCCB3P225AF/225AT	
教室棟(1)	MCCB3P100AF/100AT	
普通教室棟1CL 1階廊下1CL-1	MCCB3P225AF/175AT	
夜間照明、ホール3・4	MCCB3P225AF/150AT	
食堂棟1DL、食堂1DL-1	MCCB3P100AF/100AT	
教室棟(5)	MCCB3P100AF/100AT	
特別教室(1) 1階廊下1BL-1	MCCB3P225AF/175AT	
特別教室(2) 1階廊下2BL-1	MCCB3P225AF/175AT	
PAS、GR電源	MCCB3P50AF/20AT	
ポンプ室 P-1、P-2	MCCB3P50AF/30AT	
油倉庫	MCCB3P50AF/50AT	
管理棟 1AL	MCCB3P225AF/175AT	
所内電源	MCCB3P50AF/20AT	
ポンプ室	MCCB3P50AF/20AT	
消火栓ポンプ	MCCB3P225AF/150AT	
受水槽ポンプ室P-2 ⇒ 予備	MCCB3P100AF/100AT	
プール	MCCB3P100AF/100AT	
浄化槽	MCCB3P100AF/100AT	
職員室1AL	MCCB3P100AF/100AT	
受水槽ポンプ室 給水盤	MCCB3P100AF/65AT	
パソコン室A/C	MCCB3P100AF/100AT	
オイルギアポンプ	MCCB3P50AF/20AT	
水中ポンプ	MCCB3P50AF/30AT	

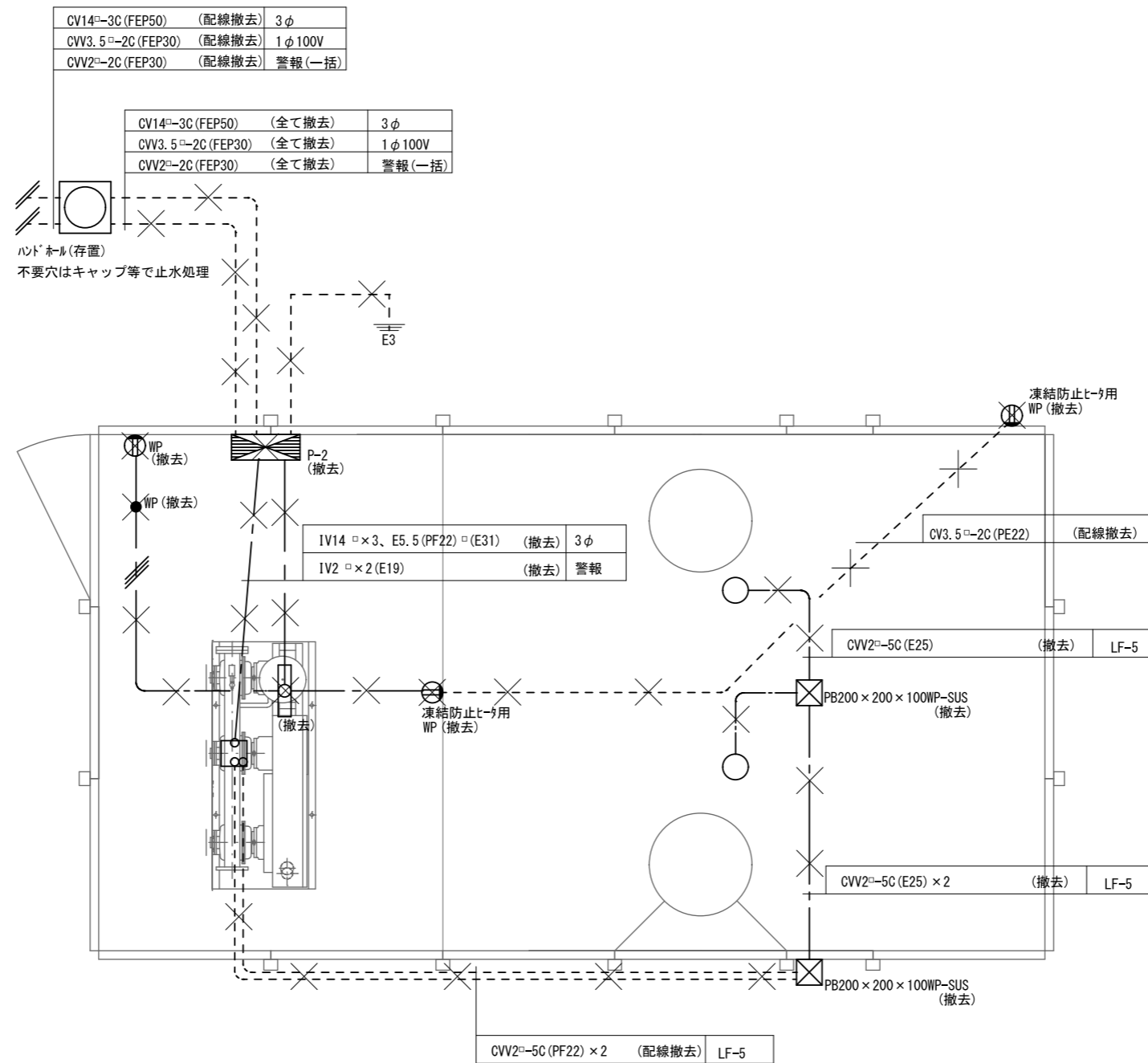
(配線取外し)






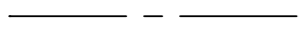
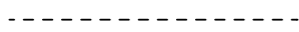
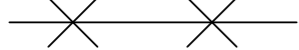

改修後

E	CVT60 <sup>□</sup>	(ケーブルラック)	1φ1CL	存置
	CVT38 <sup>□</sup>	(ケーブルラック)	1φ1DL	存置
	CVV5.5 <sup>□</sup> -2C	(ケーブルラック)	3φオイルポンプ	存置
	EM-CEE2 <sup>□</sup> -7C	(ケーブルラック)	警報(受水槽)	存置
	CVV2 <sup>□</sup> -2C	(ケーブルラック)	警報(受水槽)	存置
	CVV2 <sup>□</sup> -2C	(ケーブルラック)	警報(オイルポンプ)	存置
	EM-CEE2.0 <sup>□</sup> -2C	(ケーブルラック)	呼出(トイレ)屋体	存置
F	CVT60 <sup>□</sup>	(ケーブルラック)	1φ1CL	存置
	CVT38 <sup>□</sup>	(ケーブルラック)	1φ1DL	存置
	CVV5.5 <sup>□</sup> -2C	(ケーブルラック)	3φオイルポンプ	存置
G	CV14 <sup>□</sup> -3C	(FEP50)	3φP-1	存置
	CV5.5 <sup>□</sup> -3C	(FEP50)	3φP-2	配線撤去
	CV5.5 <sup>□</sup> -2C	(FEP50)	1φ100V P-1	存置
	○	(FEP50)	予備	存置
H	CVV2 <sup>□</sup> -2C	(既存配管利用)	警報(消火水槽)	存置
	CVV2 <sup>□</sup> -2C	(既存配管利用)	警報(受水槽)	配線撤去
	○	(FEP50)	予備	存置
I	CV14 <sup>□</sup> -3C	(FEP50)	3φ P-2	配線撤去
	CV3.5 <sup>□</sup> -2C	(FEP30)	1φ100V P-2	配線撤去
	GVV2 <sup>□</sup> -2C	(FEP30)	警報(受水槽)	配線撤去
J	EM-CET14 <sup>□</sup> IE2.0	(FEP40)	3φ給水盤	存置
	EM-CE5.5 <sup>□</sup> -3C	(FEP30)	1φ100V ポンプ室	存置
	EM-CEE2 <sup>□</sup> -7C	(FEP30)	警報(受水槽)	存置
K	EM-CET14 <sup>□</sup> IE2.0	(FEP40)	3φ給水盤	存置
	EM-CE5.5 <sup>□</sup> -3C	(FEP30)	1φ100V ポンプ室	存置
	EM-CEE2 <sup>□</sup> -7C	(FEP30)	警報(受水槽)	存置



受水槽廻り撤去詳細図 S=1/50

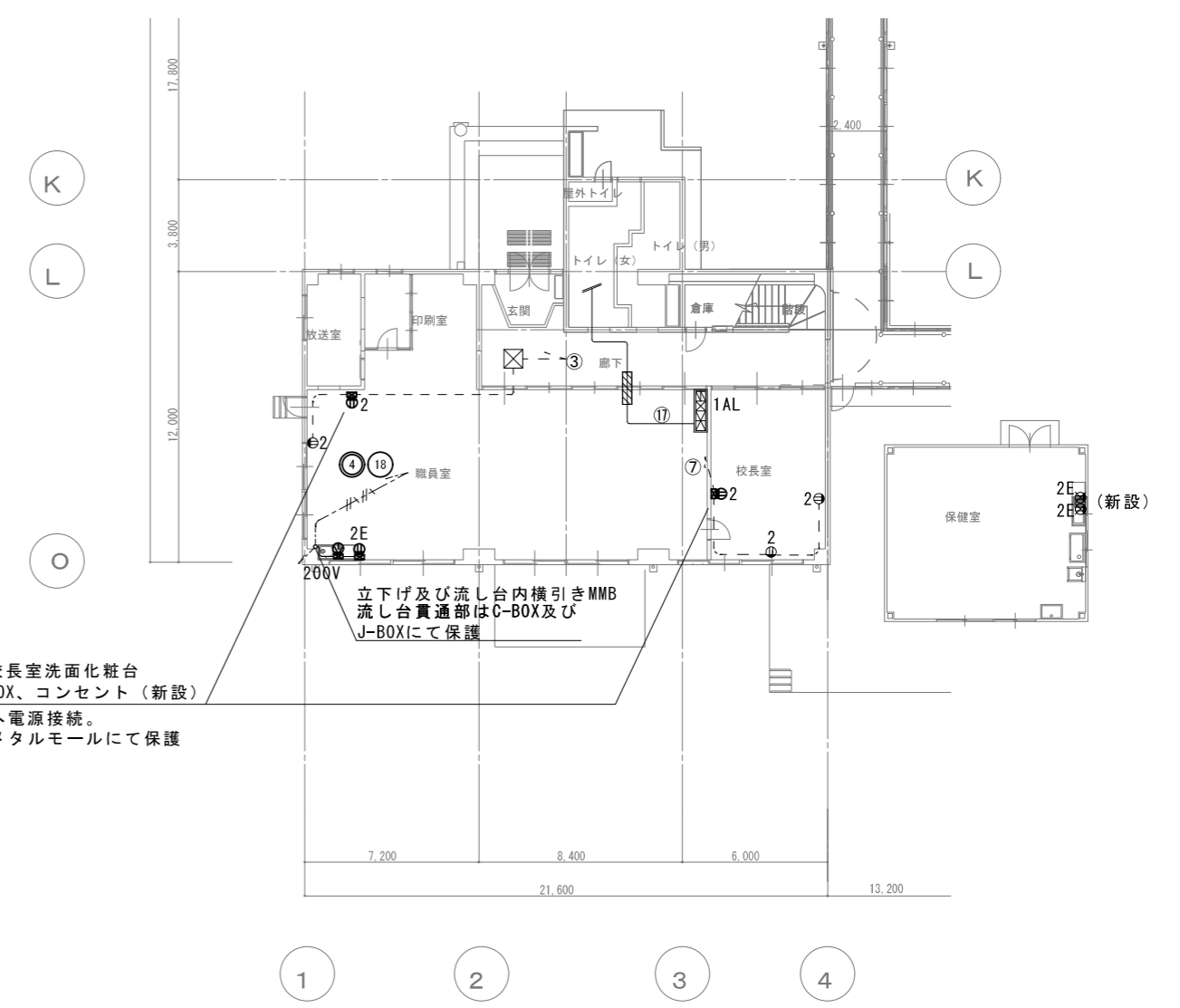
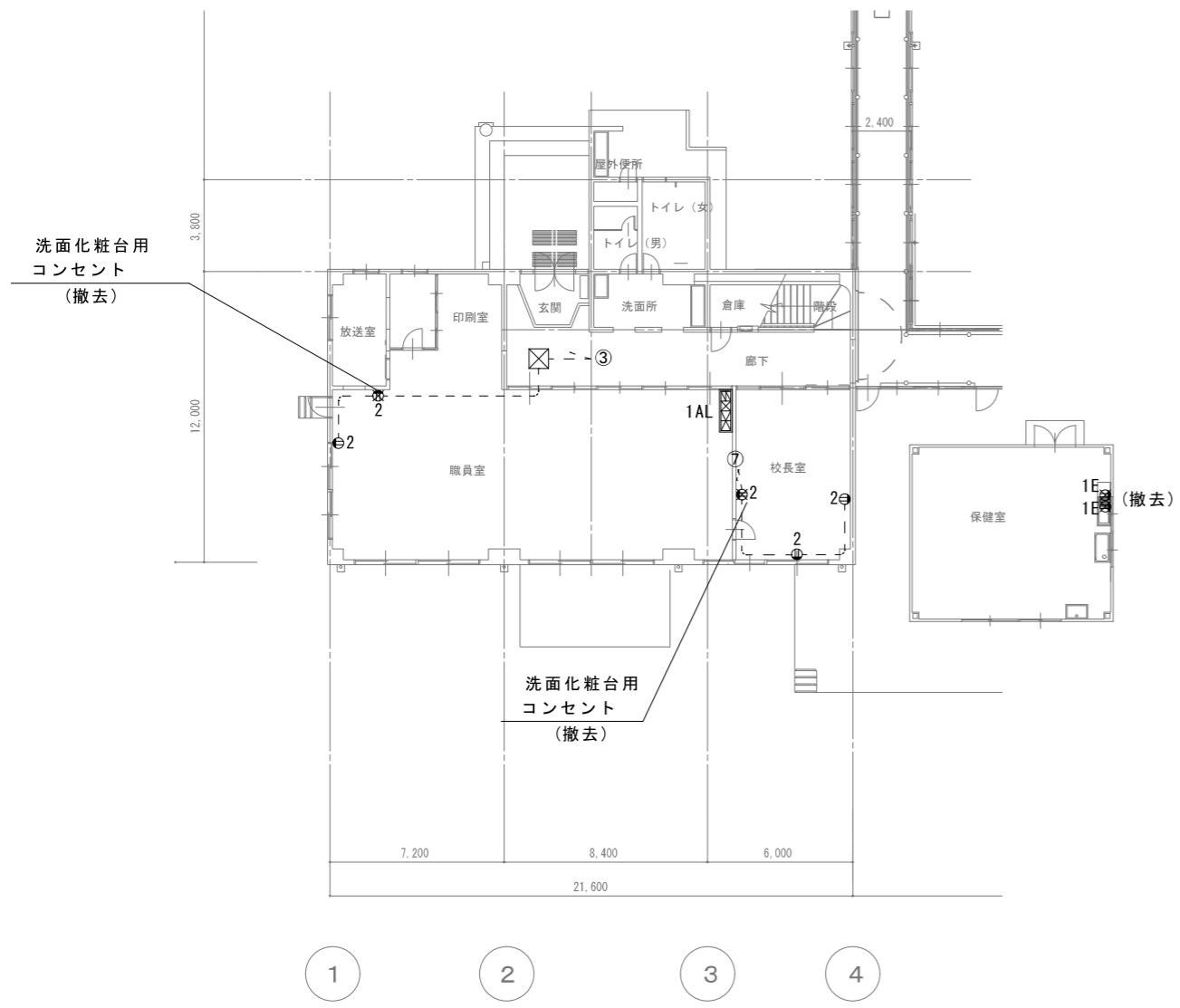
凡例

-  2.0×3 (E19) 露出
-  2.0×2 (E19) 露出
-  CV3.5<sup>□</sup>-2C (PE22) 埋設
-  撤去を示す
-  : 直付型蛍光灯 (FSS1MPA-401)

記事	株式会社 池澤設計	一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A) 1864号 一級建築士 建設大臣登録 165937号	年月日 R6.12.25	工事名称 鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号 E-07
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫	TEL 028(655)3723	縮尺 A2:1/50	図面名 受水槽設備 撤去図	
	栃木県宇都宮市北若松原2丁目11-19				

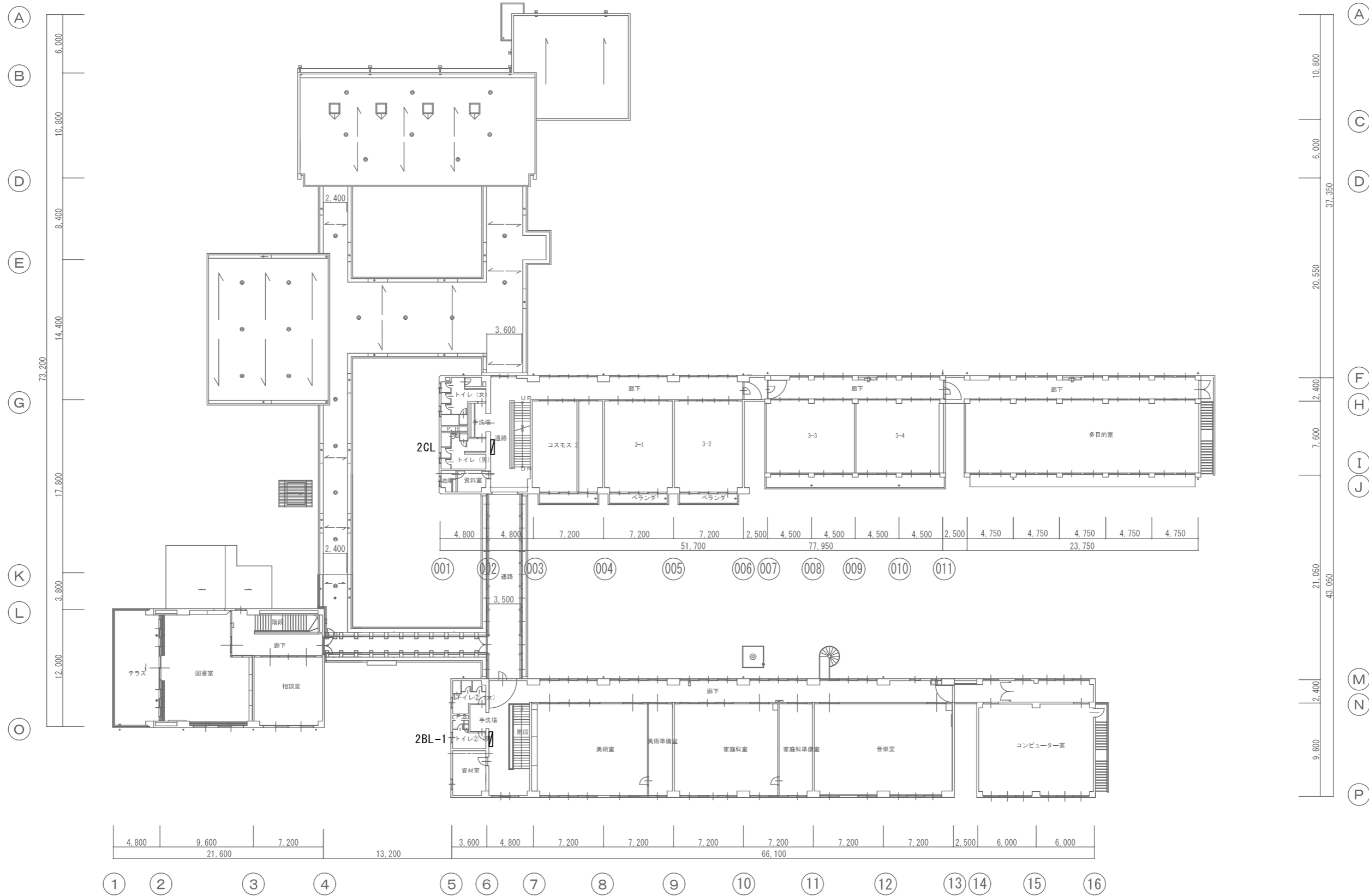
改修前

改修後

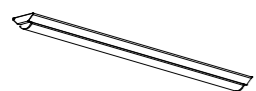
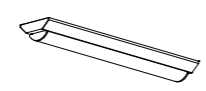
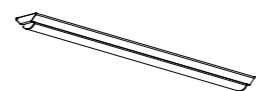

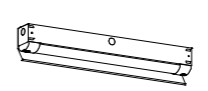
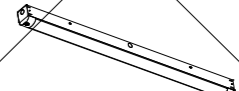
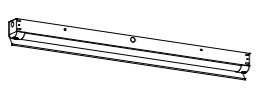
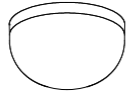
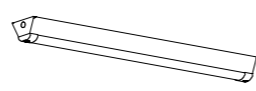
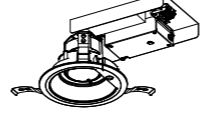


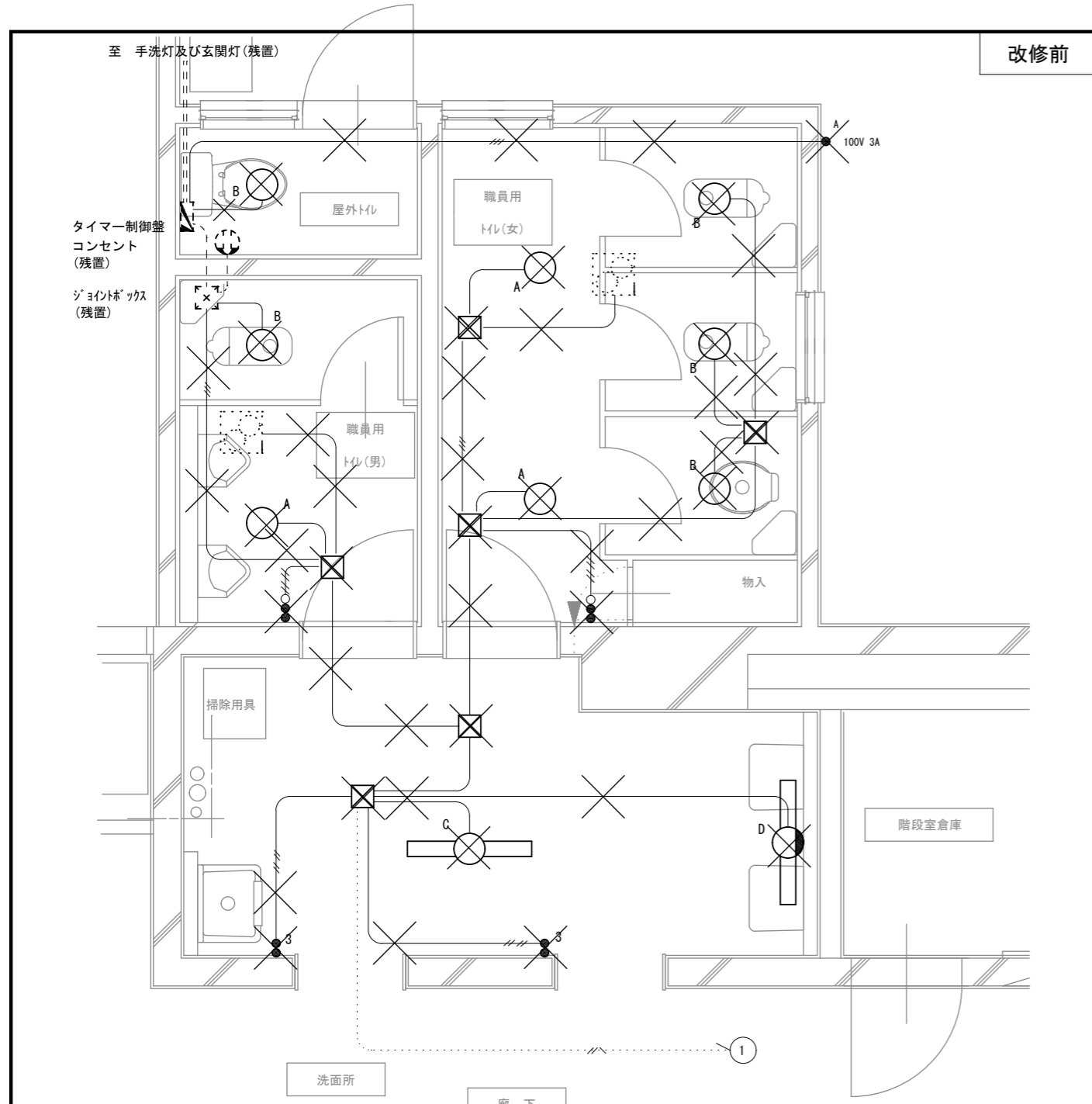
職員室、校長室洗面化粧台  
分岐用MMBOX、コンセント (新設)  
※洗面台へ電源接続。  
配線はメタルモールにて保護

	照明器具記号 天井直付
	熱線センサー 親器 8 A 広角型 参考型番: WTK24818
	熱線センサー 親器 1.2 A 換気扇連動用 (遅れOFF) 参考型番: WTK2604
	熱線センサー 子器 参考型番: WTK2910K
	熱線センサー 子器 換気扇連動用 (遅れOFF) 参考型番: WTK29318
	ジャンクションボックス
	熱線センサー用操作ユニット (1回路) 「換気扇用」金属P共 参考型番: WTC5820W
	2E 埋込コンセント 2P15AE×2 金属P共
	ET 埋込コンセント 2P15A×1 ET付 金属P共
	壁貫通 (補修共) 防火区画処理



記事	株式会社 池澤設計	一級建築士事務所 柳木県知事登録 (A) 1864号	年月日	工事名称	鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号 E-09
	(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1	TEL 0289(84)0252 池澤 達夫	R6.12.25	図面名		
	柳木県宇都宮市北若松原2丁目11-19	TEL 028(655)3723	縮尺 A2:S=1/300	2階平面図		

A			B			C			D			E			F		
光源	LED40形	-	光源	LED20形	-	光源	LED40形	-	光源	LED20形	-	光源	LED20形	-	光源	LED40形	-
器具電圧	100~242V	-	器具電圧	100~242V	-	器具電圧	100~242V	-	器具電圧	100~242V	-	器具電圧	100V	-	器具電圧	100~242V	-
器具型式	直付型	-	器具型式	直付型	-	器具型式	直付型	-	器具型式	直付型	-	器具型式	ブラケット	-	器具型式	直付型	-
備考	2500lm 光色昼白色	-	備考	1600lm	-	備考	4000lm 光色昼白色	-	備考	3200lm 光色昼白色	-	備考	2730lm 光色昼白色	-	備考	5000lm 光色昼白色	-
公共型番	LSS9-4-23		公共型番	LSS9-2-15		公共型番	LSS9-4-37		公共型番	LSS9-2-30					公共型番	LSS1MP/RP-4-46	
147.0 lm/w (17.0W) 			134.4 lm/w (11.9W) 			161.2 lm/w (24.8W) 			148.1 lm/w (21.6W) 			126.3 lm/w (21.6W) 			153.8 lm/w (32.5W) 		
												【参考】LEKTW207324N-LS9 + HR-2185W同等品					
G			H			I			J			-			-		
光源	LED40形	-	光源	LED形	-	光源	LED40形	-	光源	DLφ150	-	光源	-	-	光源	-	-
器具電圧	100~242V	-	器具電圧	100~242V	-	器具電圧	100~242V	-	器具電圧	100V~242V	-	器具電圧	-	-	器具電圧	-	-
器具型式	直付型	-	器具型式	直付型	-	器具型式	直付型	-	器具型式	埋込型	-	器具型式	-	-	器具型式	-	-
備考	5850lm 光色昼白色	-	備考	1020lm	-	備考	3840lm 光色昼白色	-	備考	2100lm	-	備考	-	-	備考	-	-
公共型番			公共型番			公共型番			公共型番	LDS2-LRS1-17							
136.0 lm/w (43.0W) 			114.6 lm/w (8.9W) 			154.8 lm/w (24.8W) 			150.0 lm/w (14.0W) 								
【参考】LEKTW407694N-LS9+HR-4185W同等品			【参考】LEDG85902(K)N+LDF9NHGX/C20/12/2同等品			【参考】LEKTW412404N-LS9同等品											
-			-			-			-			-			-		
光源	-	-	光源	-	-	光源	-	-	光源	-	-	光源	-	-	光源	-	-
器具電圧	-	-	器具電圧	-	-	器具電圧	-	-	器具電圧	-	-	器具電圧	-	-	器具電圧	-	-
器具型式	-	-	器具型式	-	-	器具型式	-	-	器具型式	-	-	器具型式	-	-	器具型式	-	-
備考	-	-	備考	-	-	備考	-	-	備考	-	-	備考	-	-	備考	-	-
-			-			-			-			-			-		
光源	-	-	光源	-	-	光源	-	-	光源	-	-	光源	-	-	光源	-	-
器具電圧	-	-	器具電圧	-	-	器具電圧	-	-	器具電圧	-	-	器具電圧	-	-	器具電圧	-	-
器具型式	-	-	器具型式	-	-	器具型式	-	-	器具型式	-	-	器具型式	-	-	器具型式	-	-
備考	-	-	備考	-	-	備考	-	-	備考	-	-	備考	-	-	備考	-	-



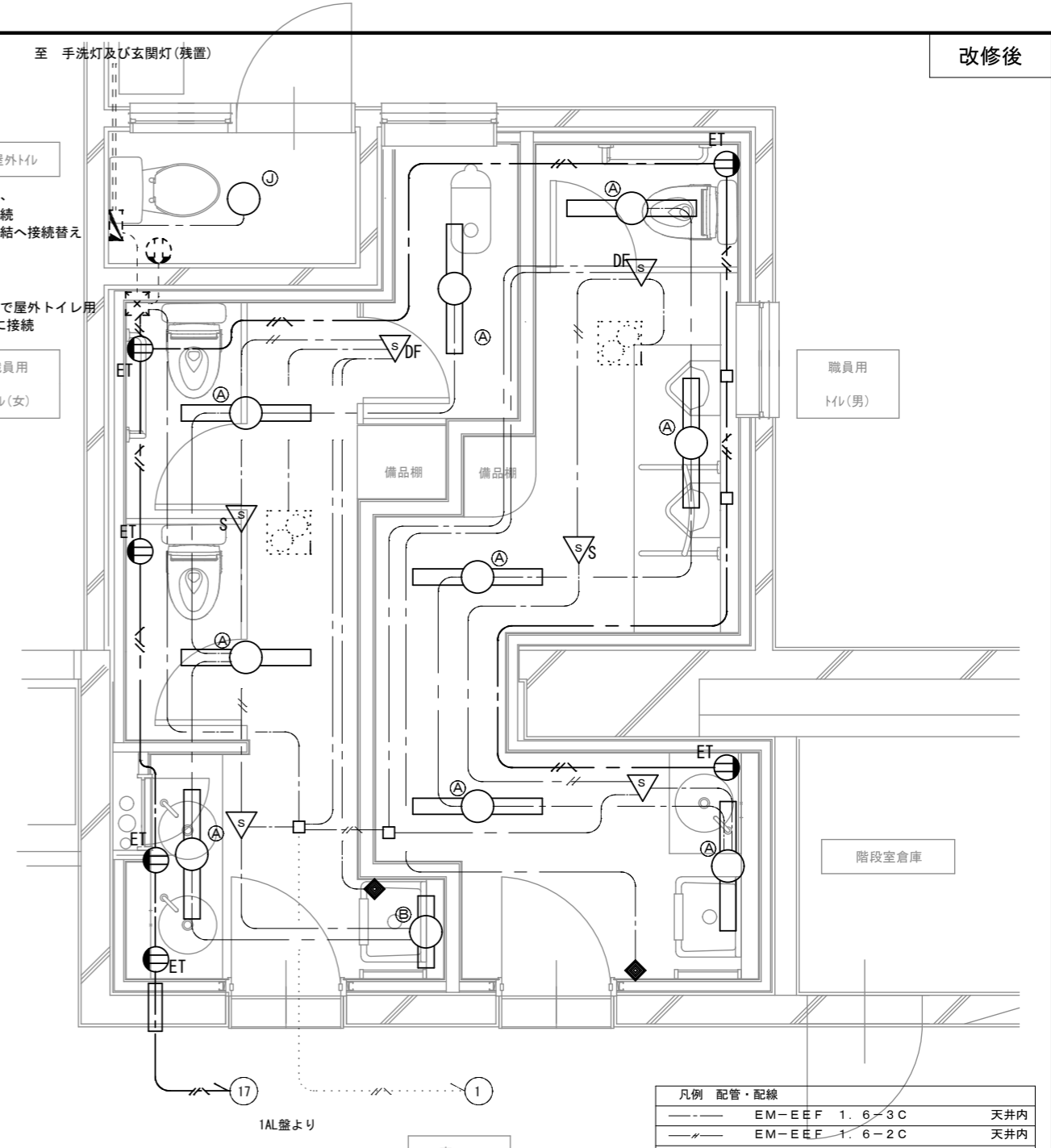
改修前

照明器具撤去リスト

記号	公共型番	トイレ(男)	トイレ(女)	手洗場	屋外トイレ
A	ダウンライト100W	1台	1台		
B	ダウンライト60W	2台	2台		1台
C	逆富士型蛍光灯40W×2			1台	
D	逆富士型蛍光灯40W×1			1台	

凡例

- ×印は撤去工事とする。
- I V 2.0×2 E(19)
- I V 2.0×3 E(19)
- ..... 既存配線
- ・図中の配線器具類及び照明器具類は全て撤去（再使用なし）とすること。
- ・図中の既存打込配管（金属管）打込ボックス類はそのままとすること。
- ・作業前に十分に現地・動作・絶縁確認をすること。
- ・撤去蛍光灯照明器具の安定器は、全台数の製造メーカーと製造年数を確認し、「PCB含有、有無証明書」を提出し、確認の上処分すること。
- ・埋込スイッチ 1P15A×2+1P4A×1撤去（再使用なし）
- ・工事期間中も隣接する廊下等の照明、コンセントが使用できるようにすること。



改修後

照明器具新設リスト

記号	公共型番	台数		
		トイレ(男)	トイレ(女)	屋外トイレ
(A)	LSS9-4-23	5	4	
(B)	LSS9-2-15		1	
(J)	LDS2-LRS1-17			1

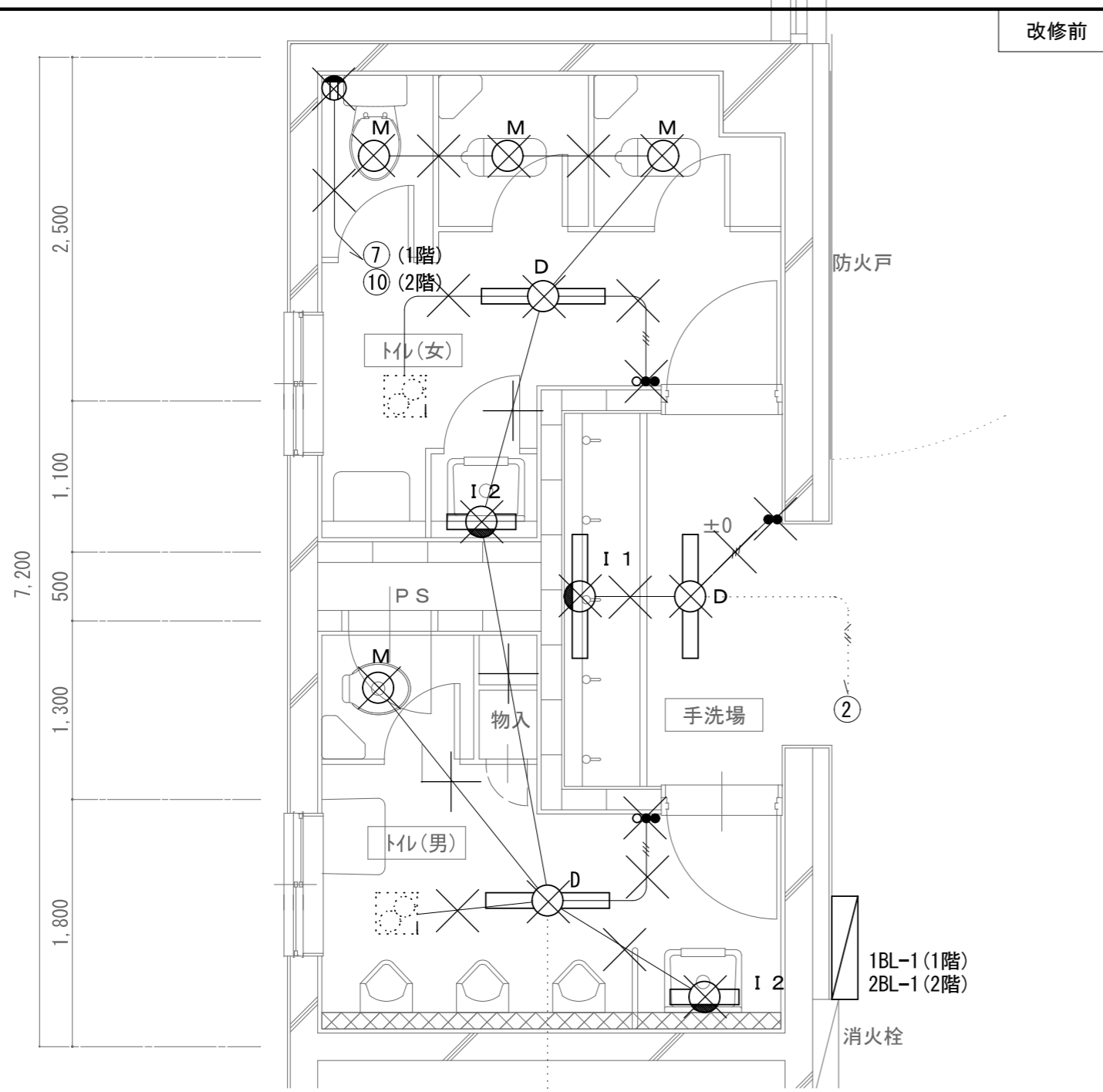
凡例 配管・配線

—	EM-E E F 1.6-3C	天井内
—	EM-E E F 1.6-2C	天井内
—	EM-E E F 1.6-2C×2	天井内
—	EM-E E F 1.6-3C	天井内
—	EM-E E F 2.0-3C	天井内
.....	既存配線	

- ・新設壁部は、電線管（PF22）にて保護すること。
- ・貫通部は防火区画貫通処理を行うこと。
- ・ジャンクションボックスに先行、回路番号、用途を表示すること。
- ・露出部配線はメタルモールにて保護すること。

照明器具記号 天井直付

▽	熱線センサー 親器 8A 広角型	参考型番：WTK24818
▲	熱線センサー 親器 1.2A 換気扇連動用（遅れOFF）	参考型番：WTK2604
▽S	熱線センサー 子器	参考型番：WTK2910K
▽DF	熱線センサー 子器 換気扇連動用（遅れOFF）	参考型番：WTK29318
⊠	ジャンクションボックス	
◆	熱線センサー用操作ユニット（1回路）「換気扇用」金属P共	参考型番：WTC5820W
⊖2E	埋込コンセント 2P15A×2	金属P共
⊖ET	埋込コンセント 2P15A×1 ET付	金属P共
▨	壁貫通（補修共） 防火区画処理	

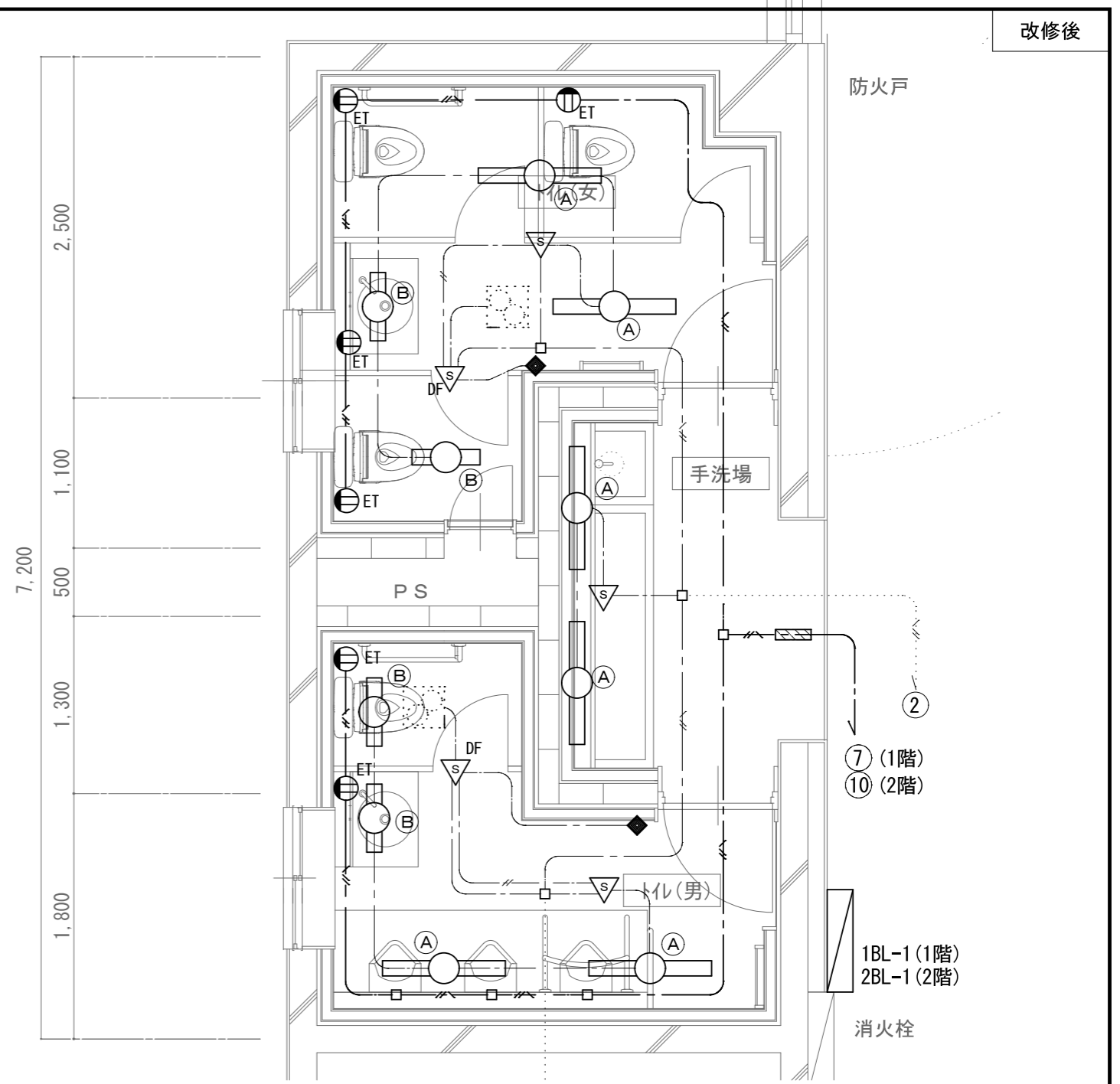


照明器具撤去リスト

記号	公共型番	トイレ(男)	トイレ(女)	手洗場
D	逆富士型蛍光灯40W×1	1台	1台	1台
I2	ブラケット20W	1台	1台	
I1	ブラケット40W			1台
M	蛍光灯ダウンライト	1台	3台	

凡例

- ×印は撤去工事とする。
- I V 2.0×2 E(19)
- I V 2.0×3 E(19)
- ..... 既存配線
- ・図中の配線器具類及び照明器具類は全て撤去（再使用なし）とすること。
- ・図中の既存打込配管（金属管）打込ボックス類はそのままとすること。
- ・作業前に十分に現地・動作・絶縁確認をすること。
- ・撤去蛍光灯照明器具の安定器は、全台数の製造メーカーと製造年数を確認し、「PCB含有、有無証明書」を提出し、確認の上処分すること。
- ・埋込スイッチ 1P15A×2+1P4A×1撤去（再使用なし）
- ・工事期間中も隣接する廊下等の照明、コンセントが使用できるようにすること。



照明器具新設リスト

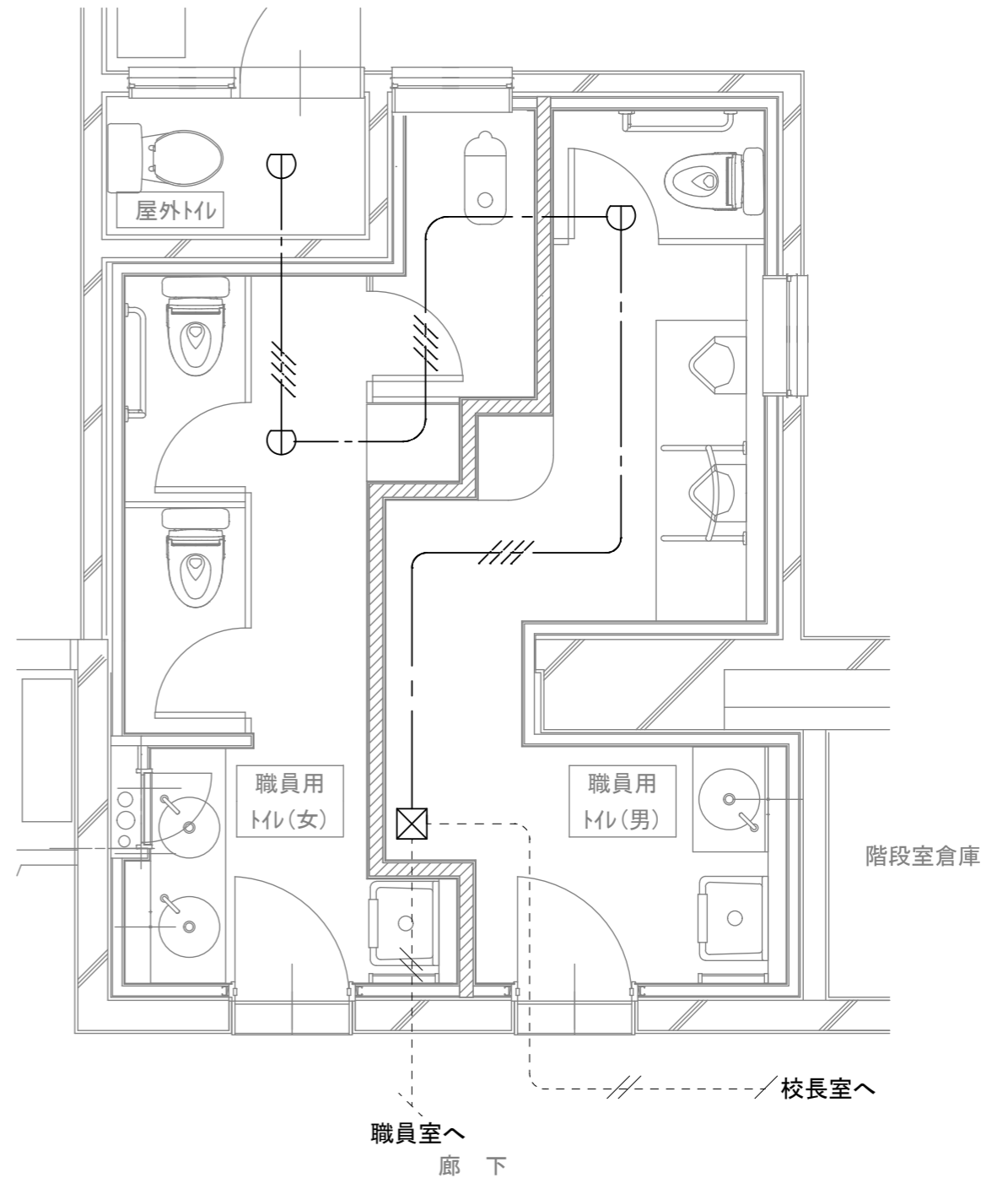
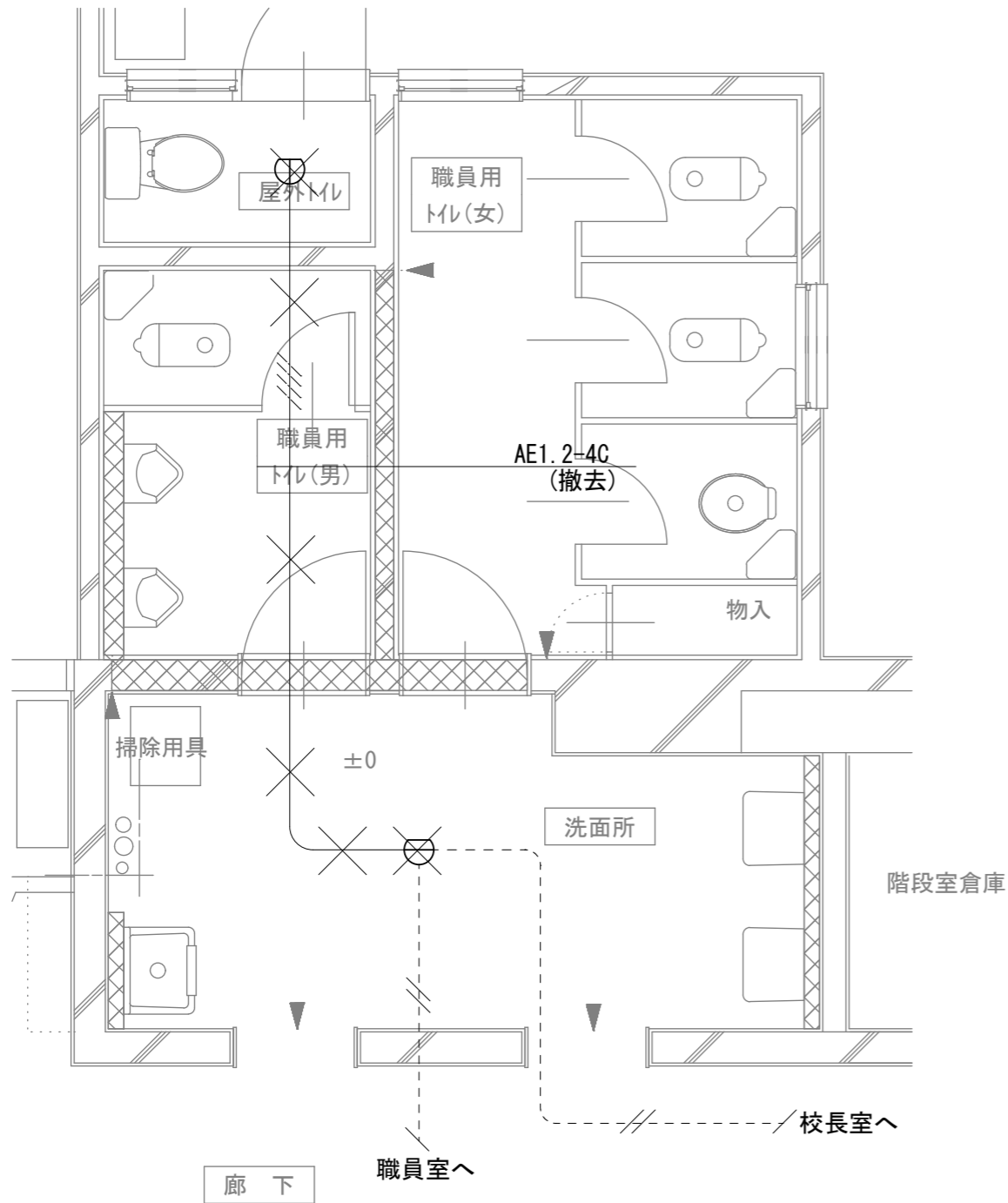
記号	公共型番	台数		
		トイレ(男)	トイレ(女)	手洗場
(A)	LSS9-4-23	2	2	2
(B)	LSS9-2-15	2	2	

凡例 配管・配線

—	EM-EEF 1.6-2C	天井内
—	EM-EEF 1.6-2C×2	天井内
—	EM-EEF 1.6-3C	天井内
—	EM-EEF 2.0-3C	天井内
.....	既存配線	

- ・新設壁部は、電線管（PF22）にて保護すること。
- ・貫通部は防火区画貫通処理を行うこと。
- ・ジャンクションボックスに先行、回路番号、用途を表示すること。
- ・露出部配線はメタルモールにて保護すること。

○	照明器具記号 天井直付	
○	照明器具記号 天井直付	
△	熱線センサー 親器 8A 広角型	参考型番：WTK24818
△	熱線センサー 親器 1.2A 換気扇連動用（遅れOFF）	参考型番：WTK2604
△	熱線センサー 子器	参考型番：WTK2910K
△	熱線センサー 子器 換気扇連動用（遅れOFF）	参考型番：WTK29318
□	ジャンクションボックス	
◆	熱線センサー用操作ユニット（1回路）「換気扇用」金属P共	参考型番：WTK5820W
⊖	埋込コンセント 2P15A×2	金属P共
⊖	埋込コンセント 2P15A×1 ET付	金属P共
▨	壁貫通（補修共）防火区画処理	

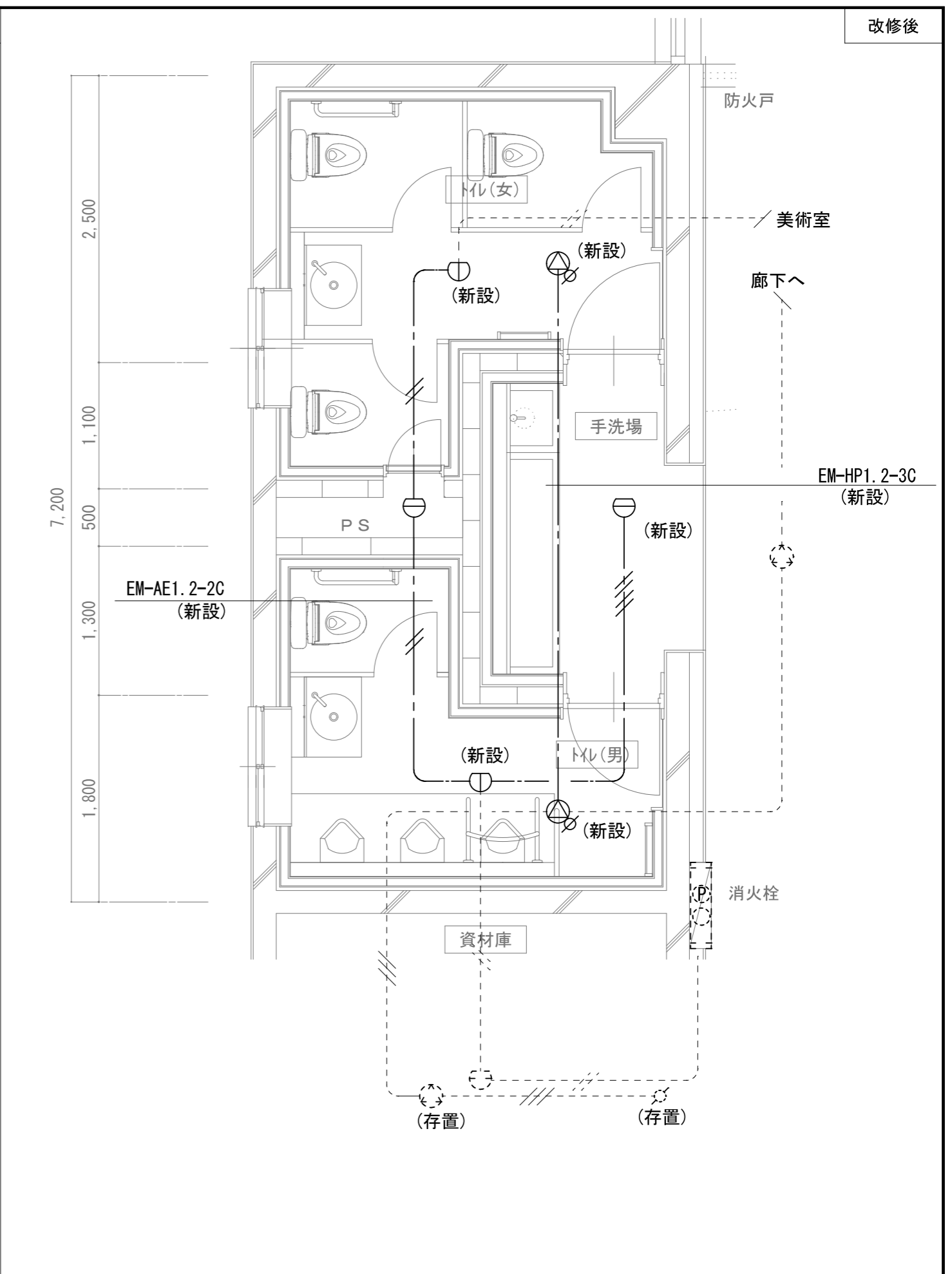
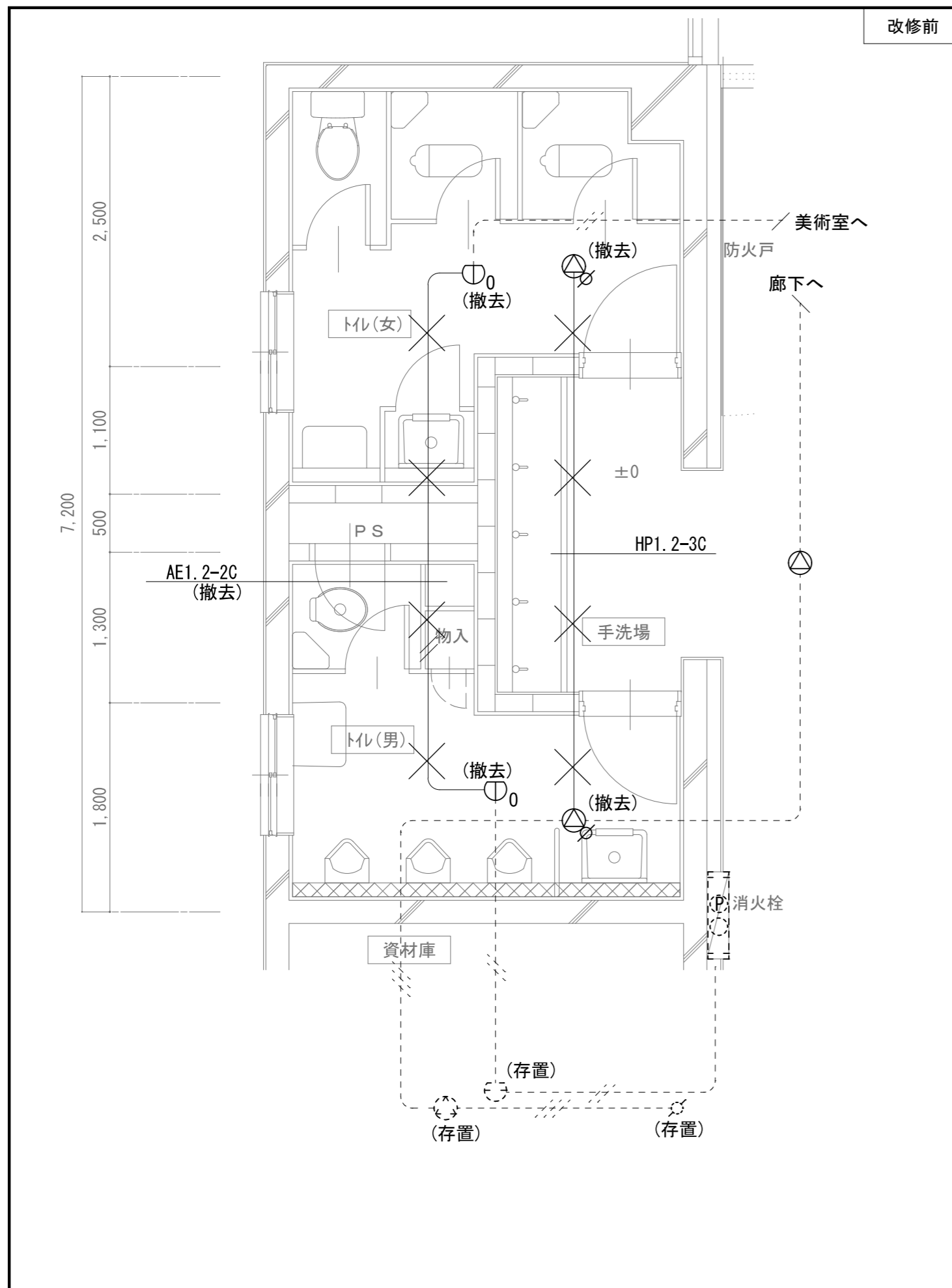


凡例

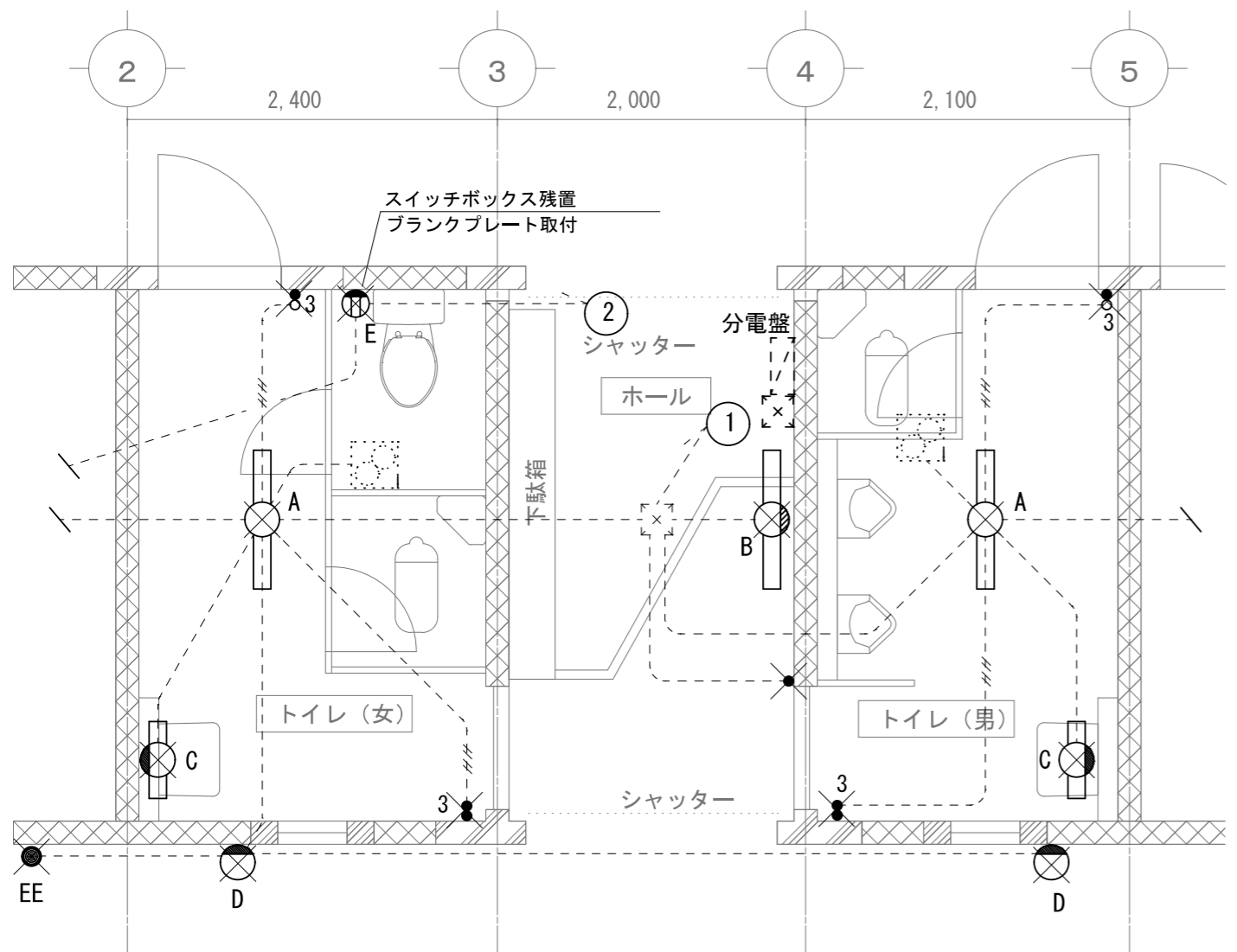
記号	名称	摘要	種別
	複合防災盤		
	差動式感知器	スポット型	2種
	定温式感知器	スポット型	1種
	機器収納箱	消火栓組込型	
	ジョイントボックス		
	壁貫通 (補修共)	防火区画処理	

- ・×印は撤去工事とする。
- ・工事期間中も隣接する廊下等の感知器、スピーカー等が使用できるようにすること。

凡例 配管・配線		
	EM-AE1.2-2C	天井内
	EM-AE1.2-4C	天井内
	既存配線	



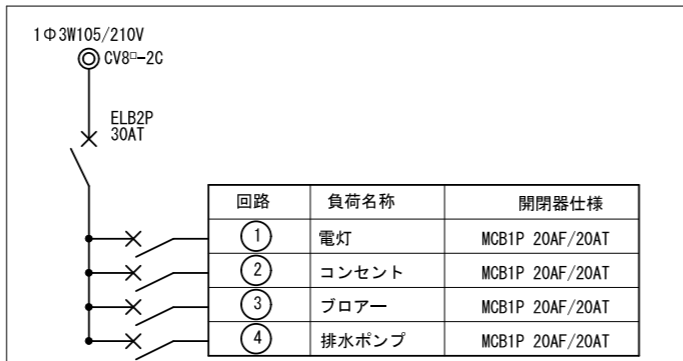
記事	株式会社 <b>池澤設計</b>	一級建築士事務所 柳木県知事登録 (A~) 1864号	年月日 R6.12.25	工事名称 鹿沼市立北犬飼中学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	図面番号 E-14
		一級建築士 建設大臣登録 165937号			
		(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野2-17-1 TEL 0289(84)0252 池澤 達夫 柳木県宇都宮市北若松原2丁目11-19 TEL 028(655)3723			
			縮尺 A2:S=1/50	図面名 拡声設備・自動火災報知設備 特別教室棟1・2階トイレ(改修前)(改修後)	



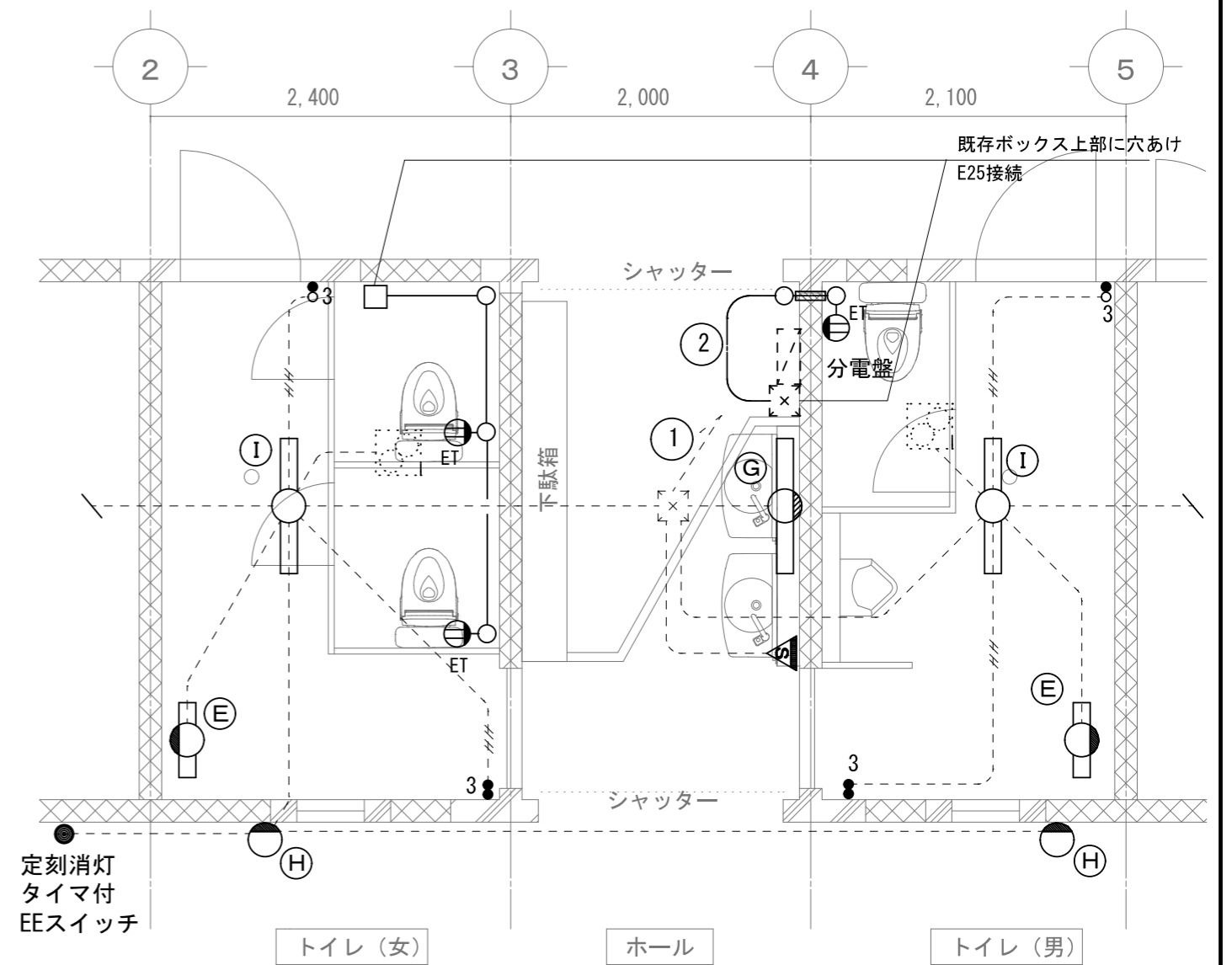
照明器具撤去リスト

記号	公共型番	トイレ(男)	トイレ(女)	ホール	外部
A	逆富士型蛍光灯40W×2	1台	1台		
B	ブラケット40W			1台	
C	ブラケット20W	1台	1台		
D	ブラケット40W				1台

- 凡例
- ×印は撤去工事とする。
  - I V 2.0×2 E(19) 残置
  - - - - I V 2.0×4 E(19) 残置
- ・照明器具、コンセント、スイッチ類は全て撤去（再使用なし）すること。
  - ・図中の既存打込配管（金属管）打込ボックス類はそのままとすること。
  - ・作業前に十分に現地・動作・絶縁確認をすること。
  - ・撤去蛍光灯照明器具の安定器は、全台数の製造メーカーと製造年数を確認し、「PCB含有、有無証明書」を提出し、確認の上処分すること。



分電盤 盤図



照明器具新設リスト

記号	参考型番	台数			
		トイレ(男)	トイレ(女)	ホール	外壁
(E)	LEKTW207324N-LS9 + HR-2185W	1	1		
(G)	LEKTW407694N-LS9 + HR-4185W			1	
(H)	LEDG85902 (K) N+LDF9NHGX/C20/12/2				2
(I)	LEKTW412404N-LS9	1	1		

※EEスイッチ 参考型番 EE45785S

- 凡例 配管・配線
- I V 2.0×2 E(19) 既存配線再利用
  - - - - I V 2.0×4 E(19) 既存配線再利用
  - EM-EEF2.0-3C E(25) ボンド共 露出塗装
- ・新設壁部は、電線管（PF22）にて保護すること。
  - ・ジャンクションボックスに先行、回路番号、用途を表示すること。

- 照明器具記号 天井直付
- 照明器具記号 壁直付
- 照明器具記号 壁直付
- ▽ 壁付熱線センサー 親器 8A
- ET 埋込コンセント 2P15A×1 ET付 露出スイッチボックス1方出及び金属P共
- 壁貫通 (補修共)